

令和 3 年度

行政報告書

岡谷市

令和3年度行政報告書 目次

総	説	1																		
議	会	9																		
市	長	部	局	21																
	企	画	政	策	部	23														
		企	画	課	25															
		ま	ち	・	ひ	と	・	し	ご	と	創	生	推	進	室	33				
		秘	書	広	報	課	37													
		行	政	管	理	課	47													
	総	務	部	53																
		総	務	課	55															
		支	所	・	イ	ル	フ	プ	ラ	ザ	出	張	所	65						
		財	政	課	69															
		税	務	課	85															
		消	防	課	95															
		危	機	管	理	室	101													
	市	民	環	境	部	113														
		市	民	生	活	課	・	岡	谷	駅	前	出	張	所	115					
		医	療	保	険	課	127													
		環	境	課	135															
	健	康	福	祉	部	149														
		(福	祉	事	務	所)	151												
		社	会	福	祉	課	167													
		介	護	福	祉	課	181													
		子	ど	も	課	191														
		健	康	推	進	課	205													
		新	型	コ	ロ	ナ	ウ	イ	ル	ス	ワ	ク	チ	ン	接	種	対	策	室	209
	産	業	振	興	部	211														
		工	業	振	興	課	231													
		商	業	観	光	課	239													
		ブ	ラ	ン	ド	推	進	室	253											
		農	林	水	産	課	261													
	建	設	水	道	部	263														
		都	市	計	画	課	271													
		土	木	課	285															
		水	道	課	289															
		会	計	課	293															
教	育	委	員	会	295															
	教	育	部	297																
		教	育	総	務	課	311													
		生	涯	学	習	課	331													
		ス	ポ	ー	ツ	振	興	課	343											
選	挙	管	理	委	員	会	349													
監	査	委	員	会	353															
公	平	委	員	会	357															
農	業	委	員	会																

総

説

総 説

令和3年度における我が国の経済は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、令和3年9月末の緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の解除以降、厳しい状況は徐々に緩和され持ち直しの動きがみられた。しかしながら、年度末にはオミクロン株の感染拡大やロシアによるウクライナ侵攻の影響などにより、先行きについては不透明感が増す状況となった。

本市の基幹産業である製造業においては、コロナ禍においても受注量が回復傾向となる一方で、世界的な半導体不足や感染症の再拡大、さらには、原材料や部品の価格高騰・供給不足、エネルギー・原油価格の上昇などにより収益を圧迫する状況が続いた。

こうしたなか、令和3年度は、「第5次岡谷市総合計画」の3年目として、将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向け、岡谷市の未来を展望し、将来のまちに多くの夢と希望を描くことができる確かなまちづくりを進めるため、「新たな日常の実現に向けた変革の年」と位置づけるとともに、「地域活力の再興」、「しあわせを実感できる日常づくり」の2つを重点施策に掲げ、令和2年度補正予算と令和3年度当初予算を一体とした「14か月予算」を編成し、各種施策・事業を積極的に展開した。

また、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図りつつ、市民生活と雇用の維持、事業活動の継続を支援するための取組を適時適切に行ったほか、「令和3年8月大雨災害」では、土石流の発生や、市内各所で河川の溢水による家屋等への浸水や損壊など大きな被害が発生し、被災者支援及び復旧・復興に向け職員が一丸となり取り組んだ。

1 地域活力の再興

工業の振興では、「岡谷市工業活性化計画」に基づき、新技術・新製品の創出、次世代産業分野への参入に係る支援、受注開拓支援などにより市内企業の活性化に努めたほか、新たに先端ツール活用支援事業を実施し、市内企業のDXの推進や企業競争力の強化を図った。

商業・サービス業の振興では、空き店舗の解消及び商店街の賑わい創出を図るため、店舗の改修費用や賃借料などに対する補助を行うなど、「岡谷市商業活性化計画」の推進を図った。

移住・定住の促進、交流・関係人口の創出・拡大に向けた取組では、JR岡谷駅舎内に観光案内所を新設し、本市が持つ独自の地域資源を活用し人の流れを呼び込んだほか、

ワーケーション受入促進事業として、市内でのワーケーションを促進・支援することで、交流・関係人口の創出・拡大を図った。

岡谷ブランドの発信では、岡谷シルク推進事業として「シルク岡谷」、「糸都岡谷」の歴史と文化を伝承するとともに、オール岡谷産シルク製品開発事業に取り組むなど、岡谷でしかできないシルクを活かした取組を推進した。

このほか、長野県及び諏訪湖周3市町による諏訪湖周サイクリングロード整備事業については、本市施工区間のうち諏訪湖ハイツ前から横河川までの整備が完了した。

2 しあわせを実感できる日常づくり

母子保健の充実では、母子の健やかな成長を支援するため、産後2週間及び産後1か月の産婦を対象に産婦健康診査を実施するとともに、支援が必要な産婦が医療機関等において、通所又は宿泊によるケアサービスを受けられる産後ケア事業を拡大実施した。

また、特定健診やがん検診等の受診者に対して、オカヤペイのポイントを付与する健康ポイント事業を行ったほか、発達に支援を必要とする子どもへの支援体制の充実を図るため、4月に子ども発達支援センターを開所した。

高齢者福祉の推進では、地域支え合い型移動支援事業を実施し、住民主体による支え合い活動を後押しした。

学校教育の充実では、岡谷東部中学校管理教室棟の長寿命化大規模改修工事のほか、長地小学校のトイレ洋式化改修工事を実施した。

このほか、大規模自然災害に備え、必要な「事前防災・減災」と「迅速な復旧・復興」などに係る施策を計画的に実施するため、岡谷市国土強靱化地域計画を策定したほか、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロをめざす「2050年 岡谷市ゼロカーボンシティ」を宣言するなど、すべての市民が健康で生きがいを持って、長く「ふるさと岡谷」に住み続けることができるよう、各種施策・事業を積極的に展開した。

3 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルスワクチン接種事業では、岡谷市医師会及び岡谷市民病院と連携して市民への安全かつ迅速なワクチン接種に努めた。また、市内事業所の事業活動促進と地域におけるワクチン接種の加速化を図るため、岡谷商工会議所とともに職域接種事業を実施した。

公共施設における感染症対策では、感染警戒レベルに応じた利用制限を行うとともに、

検温・消毒装置の導入、自動水栓化工事のほか、公衆無線LAN環境の整備を行った。

事業者支援では、感染症の影響により売上が減少した店舗を支援するため、キャッシュレス決済消費喚起事業やテイクアウトキャンペーン事業のほか、信州の安心なお店応援事業として感染防止対策に取り組む飲食店等への支援などを行った。

また、感染症拡大の影響を受ける市内事業者の雇用維持と事業活動の継続を支援するため、雇用調整助成金の上乘せ補助を実施するとともに、資金調達に関する緊急支援策として、特別経営安定資金を創設したほか、中小企業生産性革命推進事業補助金や中小企業事業再構築促進事業奨励金を創設し、ウィズコロナ・ポストコロナ時代に対応する事業展開を後押しした。

生活支援では、低所得世帯や子育て世帯に対し特別給付金を給付したほか、住民税非課税世帯のうち、75歳以上の世帯員のみで構成される世帯等に福祉灯油助成金を給付するなど、コロナ禍における市民の経済的負担の軽減を図った。

4 「令和3年8月大雨災害」への対応

河川の溢水や土石流により被害を受けた、家屋をはじめ河川、道路、農業用施設、林業施設などにおける流木や土砂の撤去のほか、復旧工事を実施し、被災者の日常生活を1日でも早く取り戻すため、被災者に寄り添った支援を行った。

また、防災・減災の視点から、市民の生命と財産、安全・安心な生活を守るため、市民アンケート、専門家によるアドバイザー会議等による意見をもとに、住民の迅速かつ的確な避難行動に向けた避難情報発令判断基準の見直しを行った。

5 歳入面

令和3年度の一般会計歳入決算額は24,264,865,451円で、前年度決算額に比べ2,514,060,689円、9.4%の減となった。

一般会計 歳入決算額款別比較表

款	令和3年度(A)	令和2年度(B)	(A)／(B)
	円	円	%
1 市税	6,457,166,449	6,789,934,902	95.1
2 地方譲与税	147,442,000	145,097,000	101.6
3 利子割交付金	4,914,000	6,117,000	80.3
4 配当割交付金	38,043,000	26,945,000	141.2
5 株式等譲渡所得割交付金	40,835,000	31,005,000	131.7
6 法人事業税交付金	102,282,000	56,202,000	182.0
7 地方消費税交付金	1,240,345,000	1,146,146,000	108.2
8 ゴルフ場利用税交付金	14,288,676	8,047,395	177.6
9 環境性能割交付金	9,896,000	9,141,000	108.3
10 地方特例交付金	235,958,000	47,253,000	499.4
11 地方交付税	5,116,786,000	4,188,738,000	122.2
12 交通安全対策特別交付金	9,113,000	9,707,000	93.9
13 分担金及び負担金	(532,647)		
	141,017,527	136,967,416	103.0
14 使用料及び手数料	407,827,526	407,785,843	100.0
15 国庫支出金	(538,264,110)	(245,774,000)	
	4,265,869,700	7,840,985,413	54.4
16 県支出金	(247,000)	(323,000)	
	1,109,007,779	1,077,889,243	102.9
17 財産収入	105,995,200	38,548,609	275.0
18 寄附金	151,187,000	275,925,649	54.8
19 繰入金	69,907,245	256,947,094	27.2
20 繰越金	(232,504,000)	(86,081,000)	
	853,100,783	761,815,042	112.0
21 諸収入	1,205,231,566	1,547,006,534	77.9
22 市債	(895,900,000)	(247,200,000)	
	2,538,652,000	1,970,722,000	128.8
合 計	(1,667,447,757)	(579,378,000)	
	24,264,865,451	26,778,926,140	90.6

※ () 書の数値は、内書きであり、前年度から繰り越された財源である。

6 歳出面

令和3年度の一般会計歳出決算額は23,297,036,183円で、前年度決算額に比べ2,628,789,174円、10.1%の減となった。

一般会計 歳出決算額款別比較表

款	令和3年度(A)	令和2年度(B)	(A)/(B)
1 議会費	円 186,686,147	円 187,573,768	% 99.5
2 総務費	(208,215,444) 3,111,657,645	(30,252,756) 7,152,035,753	43.5
3 民生費	7,817,132,153	(8,965,000) 7,126,008,389	109.7
4 衛生費	(40,704,560) 2,080,774,872	(2,057,000) 1,660,543,865	125.3
5 労働費	(7,200,000) 87,690,304	84,524,911	103.7
6 農林水産業費	(32,324,400) 202,993,852	(58,755,000) 218,801,883	92.8
7 商工費	(27,078,295) 2,076,812,768	2,603,066,326	79.8
8 土木費	(561,520,331) 2,100,082,690	(174,655,213) 1,999,712,927	105.0
9 消防費	699,646,568	739,713,192	94.6
10 教育費	(751,825,443) 2,291,806,529	(302,156,440) 2,049,667,563	111.8
11 公債費	2,308,287,572	2,104,176,780	109.7
12 予備費	0	0	—
13 災害復旧費	333,465,083	0	—
合計	(1,628,868,473) 23,297,036,183	(576,841,409) 25,925,825,357	89.9

※ () 書の数値は、内書きであり、前年度から繰り越された経費の歳出である。

議

会

第1 概説

今年度は、定例会4回（会期日数87日、うち開議日数22日）、臨時会1回（会期日数及び開議日数2日）が開催され、124件の議案等が審議された。

3常任委員会とも新体制となる中、議会基本条例の取組の一環として、総務委員会では、「未来の担い手を育む環境整備の充実」、社会委員会では、「こころとからだの健康づくり」、産業建設委員会では、「『新たな産業拠点』の利活用による岡谷市の産業活性化」について、令和4年度の政策提言書提出に向け調査・研究を行った。

また、姉妹都市親善友好事業として、富岡市との議員交流研修会を新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン形式で実施し、市政の課題、議会運営等について意見交換を行った。

さらに、市民への情報発信の充実を図るため、議会広報広聴委員会において市議会だより「議会の広場」をリニューアルし発行したほか、議会報告会を開催し、3常任委員会の活動状況の報告及びグループごとテーマに沿って意見交換を行うとともに、子育て支援学級の受講生を招き、見学会と座談会を開催した。

その他、令和3年8月の大雨災害に対し、「岡谷市議会災害対策支援連絡会議」を設置し、情報収集、市災害対策本部への情報提供などを行ったほか、市内全域の被災現場の視察を行った。

第2 実績総括

主な事務事業	内	容
議会運営事務		※◎委員長 ○副委員長
	議長、副議長	
	議長 小松 壮	(令和3年5月17日選挙)
	副議長 今井 康善	(")
	監査委員	
	監査委員 藤森 博文	(令和3年5月18日同意)
	常任委員会委員の構成	
	(令和3年5月18日選任・正副委員長互選)	
	総務委員会(6人)	
	◎田村みどり ○武井 友則	小松 壮 渡辺 太郎
	早出 一真 笠原征三郎	
	社会委員会(6人)	
	◎吉田 浩 ○中島 保明	浜 幸平 今井 康善
	早出すみ子 大塚 秀樹	

産業建設委員会（6人）

◎今井 秀実 ○中島 秀明 今井 義信 藤森 博文
山崎 仁 遠藤 真弓

議会運営委員会委員の構成

（令和3年5月18日選任・正副委員長互選）

議会運営委員会（7人）

◎早出 一真 ○山崎 仁 田村みどり 浜 幸平
吉田 浩 中島 秀明 今井 秀実

組合議会議員等の構成

（令和3年5月18日選挙）

諏訪広域連合議会議員（5人）

小松 壮 吉田 浩 今井 康善 中島 保明
今井 秀実

湖北行政事務組合議会議員（9人）

小松 壮 田村みどり 中島 秀明 今井 康善
今井 義信 早出すみ子 渡辺 太郎 大塚 秀樹
山崎 仁

湖周行政事務組合議会議員（4人）

小松 壮 早出 一真 笠原征三郎 遠藤 真弓

諏訪広域公立大学事務組合議会議員（3人）

小松 壮 浜 幸平 武井 友則

決算特別委員会委員の構成

（令和3年9月6日設置、正副委員長互選）

一般・特別会計（8人）

◎武井 友則 ○大塚 秀樹 浜 幸平 吉田 浩
今井 康善 中島 保明 渡辺 太郎 笠原征三郎

企業会計（8人）

◎今井 義信 ○早出すみ子 田村みどり 中島 秀明
今井 秀実 早出 一真 山崎 仁 遠藤 真弓

会派の構成

令明おかや（6人）

浜 幸平 田村みどり 今井 義信 藤森 博文
早出 一真 中島 保明

おかや未来研究室（5人）

中島 秀明 武井 友則 渡辺 太郎 遠藤 真弓
吉田 浩

日本共産党岡谷市議団（3人）

笠原征三郎 早出すみ子 今井 秀実

やまびこ（2人）

山崎 仁 大塚 秀樹

輝く子育て支援学級（長地公民館）

日 時 10月19日（火）

場 所 全員協議会室ほか

参加者 7人

内 容 市議会を知って岡谷の未来を語ろう
～議会見学会&議員さんと座談会～

	<p>議会報告会～議員と井戸端会議～</p> <p>日 時 11月10日(水)・11日(木)</p> <p>場 所 市役所、川岸公民館 イルフプラザカルチャーセンター</p> <p>参加者 64人</p> <p>内 容 議会報告及び座談会 総務委員会「教育環境について」 社会委員会「健康推進について」 産業建設委員会「産業振興について」 (9,400,395円)</p>
姉妹都市親善友好事業	<p>富岡市との議員交流研修会(オンライン開催)</p> <p>日 時 11月8日(月)</p> <p>場 所 全員協議会室</p> <p>参加者 36人(岡谷市18人、富岡市18人)</p> <p>内 容 タブレットの導入について 富岡製糸場周辺の商業の状況について 英語教育の充実について 政策提言について</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 議 案

議案番号	件 名	提 出 月 日	付 託 委 員 会	議 決 月 日	審 議 結 果
議案第33号	岡谷市監査委員の選任について	5.17		5.17	同意
議案第34号	令和3年度岡谷市一般会計補正予算(第4号)	5.17	総務 産業建設	5.17	原案可決
議案第35号	令和3年度岡谷市一般会計補正予算(第5号)	5.17	総務 産業建設	5.17	原案可決
議案第36号	岡谷市監査委員の選任について	5.18		5.18	同意
議案第37号	岡谷市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例	6.10	総務	6.23	原案可決
議案第38号	岡谷市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	6.10	総務	6.23	原案可決
議案第39号	旧岡谷市役所庁舎保全基金条例	6.10	総務	6.23	原案可決
議案第40号	岡谷市手数料条例の一部を改正する条例	6.10	社会	6.23	原案可決
議案第41号	財産の取得について	6.10	総務	6.23	原案可決
議案第42号	市道路線の変更について	6.10	産業建設	6.23	原案可決
議案第43号	市道路線の認定について	6.10	産業建設	6.23	原案可決
議案第44号	令和3年度岡谷市一般会計補正予算(第8号)	6.10	3常任	6.23	原案可決
議案第45号	損害賠償の額の決定について	6.23	社会	6.23	原案可決
議案第46号	令和3年度岡谷市一般会計補正予算(第9号)	6.23	3常任	6.23	原案可決

議案第47号	令和3年度岡谷市病院事業会計補正予算(第1号)	6.23	社会	6.23	原案可決
議案第48号※	さらなる少人数学級推進と、教育予算の増額を求める意見書	6.23	(総)	6.23	原案可決
議案第49号※	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書	6.23	(総)	6.23	原案可決
議案第50号※	学校教育における「GIGAスクール構想」のさらなる充実を求める意見書	6.23	(令・お・や)	6.23	原案可決
議案第51号	令和2年度岡谷市一般会計歳入歳出決算認定について	9.6	決算特別	10.4	認定
議案第52号	令和2年度岡谷市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	9.6	決算特別	10.4	認定
議案第53号	令和2年度岡谷市地域開発事業特別会計歳入歳出決算認定について	9.6	決算特別	10.4	認定
議案第54号	令和2年度岡谷市分収造林事業特別会計歳入歳出決算認定について	9.6	決算特別	10.4	認定
議案第55号	令和2年度岡谷市霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	9.6	決算特別	10.4	認定
議案第56号	令和2年度岡谷市温泉事業特別会計歳入歳出決算認定について	9.6	決算特別	10.4	認定
議案第57号	令和2年度岡谷市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	9.6	決算特別	10.4	認定
議案第58号	令和2年度岡谷市湊財産区一般会計歳入歳出決算認定について	9.6	決算特別	10.4	認定
議案第59号	令和2年度岡谷市水道事業会計の決算認定について	9.6	決算特別	10.4	認定
議案第60号	令和2年度岡谷市下水道事業会計の決算認定について	9.6	決算特別	10.4	認定
議案第61号	令和2年度岡谷市病院事業会計の決算認定について	9.6	決算特別	10.4	認定
議案第62号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	9.7		9.7	同意
議案第63号	岡谷市役所出張所設置条例の一部を改正する条例	9.7	総務	10.4	原案可決
議案第64号	岡谷市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	9.7	総務	10.4	原案可決
議案第65号	岡谷市福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例	9.7	社会	10.4	原案可決
議案第66号	岡谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例	9.7	社会	10.4	原案可決
議案第67号	市道路線の認定について	9.7	産業建設	10.4	原案可決
議案第68号	令和3年度岡谷市一般会計補正予算(第12号)	9.7	3 常任	10.4	原案可決
議案第69号	令和3年度岡谷市病院事業会計補正予算(第2号)	9.7	社会	10.4	原案可決

議案第70号	令和3年度岡谷市一般会計補正予算(第13号)	9.14	3 常任	10.4	原案可決
議案第71号	令和3年度岡谷市一般会計補正予算(第14号)	10.4	3 常任	10.4	原案可決
議案第72号※	主要地方道下諏訪辰野線拡幅改良を求める意見書	10.4	(超)	10.4	原案可決
議案第73号※	災害からの復旧・復興と地域防災対策の推進を求める意見書	10.4	(超)	10.4	原案可決
議案第74号※	災害からの復旧・復興と地域防災対策の推進を求める意見書	10.4	(超)	10.4	原案可決
議案第75号	岡谷市手数料条例の一部を改正する条例	11.30	産業建設	12.13	原案可決
議案第76号	岡谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例	11.30	社会	12.13	原案可決
議案第77号	財産の処分について	11.30	総務	12.13	原案可決
議案第78号	令和3年度岡谷市一般会計補正予算(第17号)	11.30	3 常任	12.13	原案可決
議案第79号	令和3年度岡谷市病院事業会計補正予算(第3号)	11.30	社会	12.13	原案可決
議案第80号	令和3年度岡谷市一般会計補正予算(第18号)	12.8	3 常任	12.13	原案可決
議案第81号※	3回目の新型コロナウイルスワクチン接種に対する支援を求める意見書	12.13	(超)	12.13	原案可決
議案第82号※	3回目の新型コロナウイルスワクチン接種に対する支援を求める意見書	12.13	(超)	12.13	原案可決
議案第1号	岡谷市教育委員会委員の選任について	2.14		2.14	同意
議案第2号	岡谷市等公平委員会委員の選任について	2.14		2.14	同意
議案第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	2.14		2.14	同意
議案第4号	岡谷市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例	2.14	総務	2.14	原案可決
議案第5号	岡谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び岡谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	2.14	社会	2.14	原案可決
議案第6号	市道路線の認定について	2.14	産業建設	2.14	原案可決
議案第7号	令和3年度岡谷市一般会計補正予算(第21号)	2.14	3 常任	2.14	原案可決
議案第8号	令和3年度岡谷市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	2.14	社会	2.14	原案可決
議案第9号	令和3年度岡谷市霊園事業特別会計補正予算(第2号)	2.14	社会	2.14	原案可決

議案第10号	令和3年度岡谷市下水道事業会計補正予算(第2号)	2.14	産業建設	2.14	原案可決
議案第11号	令和3年度岡谷市病院事業会計補正予算(第4号)	2.14	社会	2.14	原案可決
議案第12号	岡谷市組織条例の一部を改正する条例	2.14	総務	3.15	原案可決
議案第13号	岡谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	2.14	社会	3.15	原案可決
議案第14号	岡谷市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	2.14	総務	3.15	原案可決
議案第15号	令和4年度岡谷市一般会計予算	2.14	3 常任	3.15	原案可決
議案第16号	令和4年度岡谷市国民健康保険事業特別会計予算	2.14	社会	3.15	原案可決
議案第17号	令和4年度岡谷市地域開発事業特別会計予算	2.14	産業建設	3.15	原案可決
議案第18号	令和4年度岡谷市分収造林事業特別会計予算	2.14	産業建設	3.15	原案可決
議案第19号	令和4年度岡谷市霊園事業特別会計予算	2.14	社会	3.15	原案可決
議案第20号	令和4年度岡谷市温泉事業特別会計予算	2.14	産業建設	3.15	原案可決
議案第21号	令和4年度岡谷市後期高齢者医療事業特別会計予算	2.14	社会	3.15	原案可決
議案第22号	令和4年度岡谷市湊財産区一般会計予算	2.14	総務	3.15	原案可決
議案第23号	令和4年度岡谷市水道事業会計予算	2.14	産業建設	3.15	原案可決
議案第24号	令和4年度岡谷市下水道事業会計予算	2.14	産業建設	3.15	原案可決
議案第25号	令和4年度岡谷市病院事業会計予算	2.14	社会	3.15	原案可決
議案第26号	岡谷市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	3.2	総務	3.2	原案可決
議案第27号	岡谷市職員の給与に関する条例及び岡谷市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	3.2	総務	3.2	原案可決
議案第28号	令和3年度岡谷市一般会計補正予算(第22号)	3.2	総務 産業建設	3.2	原案可決
議案第29号	岡谷市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	3.2	総務	3.15	原案可決
議案第30号 ※	岡谷市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	3.2	(議)	3.2	原案可決
議案第31号	岡谷市教育委員会教育長の任命について	3.15		3.15	同意
議案第32号 ※	ミャンマーにおける軍事クーデターを非難し民主的な政治体制の早期回復を求める意見書	3.15	(総)	3.15	原案可決

議案第 33 号 ※	ヤングケアラーへの支援の充実を 求める意見書	3. 15	(超)	3. 15	原案可決
議案第 34 号 ※	燃料油価格の抑制と地方経済の回 復を求める意見書	3. 15	(超)	3. 15	原案可決
議案第 35 号 ※	ロシアによるウクライナ侵略を非 難し、平和的解決を求める決議	3. 15	(超)	3. 15	原案可決

注 ・議案番号欄の※印は議員提出議案を示す。

・付託委員会欄の() 書は議案提出者の所属委員会等を示す。

2 報 告

報告番号	件 名	提 出 月 日	付 託 委 員 会	議 決 月 日	審 議 結 果
報告第 4 号	専決処分の承認を求めることにつ いて(岡谷市市税条例等の一部を改 正する条例)	5. 17		5. 17	承認
報告第 5 号	専決処分の承認を求めることにつ いて(岡谷市都市計画税条例の一部 を改正する条例)	5. 17		5. 17	承認
報告第 6 号	専決処分の承認を求めることにつ いて(令和 2 年度岡谷市一般会計補 正予算(第 2 3 号))	5. 17		5. 17	承認
報告第 7 号	専決処分の承認を求めることにつ いて(令和 2 年度岡谷市病院事業会 計補正予算(第 8 号))	5. 17		5. 17	承認
報告第 8 号	専決処分の承認を求めることにつ いて(令和 3 年度岡谷市一般会計補 正予算(第 2 号))	5. 17		5. 17	承認
報告第 9 号	専決処分の承認を求めることにつ いて(令和 3 年度岡谷市一般会計補 正予算(第 3 号))	5. 17		5. 17	承認
報告第 10 号	専決処分の報告について(和解及び 損害賠償の額の決定について)	6. 10		6. 10	報告
報告第 11 号	専決処分の報告について(令和 3 年 度岡谷市一般会計補正予算(第 6 号))	6. 10		6. 10	報告
報告第 12 号	専決処分の報告について(和解及び 損害賠償の額の決定について)	6. 10		6. 10	報告
報告第 13 号	専決処分の報告について(和解及び 損害賠償の額の決定について)	6. 10		6. 10	報告
報告第 14 号	専決処分の報告について(令和 3 年 度岡谷市一般会計補正予算(第 7 号))	6. 10		6. 10	報告
報告第 15 号	令和 2 年度岡谷市一般会計繰越明 許費繰越計算書について	6. 10		6. 10	報告
報告第 16 号	令和 2 年度岡谷市水道事業会計予 算繰越計算書について	6. 10		6. 10	報告
報告第 17 号	令和 2 年度岡谷市下水道事業会計 予算繰越計算書について	6. 10		6. 10	報告
報告第 18 号	専決処分の報告について(和解及び 損害賠償の額の決定について)	9. 6		9. 6	報告

報告第 19 号	専決処分の報告について（令和 3 年度岡谷市一般会計補正予算（第 10 号））	9. 6		9. 6	報告
報告第 20 号	専決処分の承認を求めることについて（岡谷市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例）	9. 6		9. 6	承認
報告第 21 号	専決処分の承認を求めることについて（令和 3 年度岡谷市一般会計補正予算（第 11 号））	9. 6		9. 6	承認
報告第 22 号	専決処分の承認を求めることについて（令和 3 年度岡谷市霊園事業特別会計補正予算（第 1 号））	9. 6		9. 6	承認
報告第 23 号	専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額の決定について）	9. 6		9. 6	報告
報告第 24 号	専決処分の承認を求めることについて（令和 3 年度岡谷市一般会計補正予算（第 15 号））	11. 30		11. 30	承認
報告第 25 号	専決処分の承認を求めることについて（令和 3 年度岡谷市一般会計補正予算（第 16 号））	11. 30		11. 30	承認
報告第 1 号	専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額の決定について）	2. 14		2. 14	報告
報告第 2 号	専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額の決定について）	2. 14		2. 14	報告
報告第 3 号	専決処分の承認を求めることについて（令和 3 年度岡谷市一般会計補正予算（第 19 号））	2. 14		2. 14	承認
報告第 4 号	専決処分の承認を求めることについて（令和 3 年度岡谷市一般会計補正予算（第 20 号））	2. 14		2. 14	承認
報告第 5 号	専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額の決定について）	2. 14		2. 14	報告

3 選挙・選任

選挙・選任 番 号	件 名	提出月日	選挙・選任 月 日
選挙第 8 号	議長の選挙	5. 17	5. 17
選挙第 9 号	副議長の選挙	5. 17	5. 17
選任第 3 号	常任委員会委員の選任	5. 18	5. 18
選任第 4 号	議会運営委員会委員の選任	5. 18	5. 18
選挙第 9 号	諏訪広域連合議会議員の選挙	5. 18	5. 18
選挙第 10 号	湖北行政事務組合議会議員の選挙	5. 18	5. 18
選挙第 11 号	湖周行政事務組合議会議員の選挙	5. 18	5. 18
選挙第 12 号	諏訪広域公立大学事務組合議会議員の選挙	5. 18	5. 18

4 請 願

請願番号	件 名	提 出 月 日	付 託 委 員 会	議 決 月 日	審 結 議 果
請願第 2 号	第 6 次エネルギー基本計画改定に関する国への意見書の提出を求める請願	6.10	総 務	6.23	趣旨採択
請願第 3 号	75歳以上高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める請願	11.30	社 会	12.13	不採択
請願第 4 号	ミャンマーにおける軍事クーデターを非難し民主的な政治体制の早期回復を求める請願	2.14	総 務	3.15	採 択

5 本会議の状況

(単位：件)

会 期	会 期 日 数	開 議 日 数	提 出 議 案 等							議 決 結 果										意 見 書・決 議			
			市 長 提 出				議 員 提 出			計	原 案 可 決	否 決	同 意	認 定	報 告	承 認	決 定	選 挙・選 任	採 択		不 採 択	趣 旨 採 択	
			条 例	予 算・決 算	そ の 他	報 告(内 専 決)	条 例	そ の 他	選 挙・選 任														
R3 第 2 回臨時会 5.17～5.18	2	2		2	2	6 (6)		1	8	19	2		2			6	1	8					
第 3 回定例会 6.10～6.23	14	5	4	3	4	8 (5)		3	1	23	14				8						1	3	
第 4 回定例会 9.6～10.4	29	5	4	15	2	6 (6)		3		30	12		1	11	3	3							3
第 5 回定例会 11.30～12.13	14	5	2	3	1	2 (2)		2	1	11	8					2					1	2	
R4 第 1 回定例会 2.14～3.15	30	7	8	17	5	5 (5)	1	4	1	41	31		4		3	2				1		4	

定 例 (4)	87	22	18	38	12	21 (18)	1	12		3	105	65		5	11	14	7			1	1	1	12
臨 時 (1)	2	2		2	2	6 (6)		1	8		19	2		2		6	1	8					

計 (5)	89	24	18	40	14	27 (24)	1	13	8	3	124	67		7	11	14	13	1	8	1	1	1	12
----------	----	----	----	----	----	------------	---	----	---	---	-----	----	--	---	----	----	----	---	---	---	---	---	----

6 委員会・全員協議会等開催状況

委 員 会 名		回 数	
総 務	委 員 会	11	15
	委 員 協 議 会	4	
社 会	委 員 会	9	14
	委 員 協 議 会	5	
産 業 建 設	委 員 会	13	16
	委 員 協 議 会	3	
決 算 特 別 委 員 会	一 般 ・ 特 別	3	
	企 業	3	
議 会 運 営 委 員 会		17	
全 員 協 議 会		17	
議 会 改 革 検 討 委 員 会		8	
議 会 広 報 広 聴 委 員 会		19	
岡 谷 市 議 会 災 害 対 策 支 援 連 絡 会 議		1	

注 各委員会とも行政視察を除く。

7 行政視察先

例年3常任委員会で行っている行政視察については、全国的に新型コロナウイルス感染症が感染拡大している状況を踏まえ、令和3年度は中止とした。

8 行政視察受入

団 体 名	人 員	期 日	視 察 内 容	担 当 課
長 崎 県 長 崎 市 議 会	9	12.17	子育て支援館 こどものくにについて	子 ども 課
長 野 県 飯 田 市 議 会	3	12.20	スポーツ振興への取り組みについて	ス ポー ツ 振 興 課
合 計	12人	2日		

市 長 部 局

企 画 政 策 部

企 画 課

第1 概説

企画課では、「第5次岡谷市総合計画前期基本計画」に基づく各種施策の総合調整のほか、まちづくりにおける重要課題の検討のための庁内調整を行った。

このほか、市民総参加のまちづくり、国際交流、広域行政、男女共同参画などの推進に向けて各種事務事業を執行した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
企画事務	<p>1 庁内調整</p> <p>(1) 行政管理委員会 市長の意思決定を補完する内部機関として庁内の意思決定を行うため、21回開催した。</p> <p>(2) 庁内会議 各種施策の推進に向けて庁内調整を行うため、32回開催した。</p> <p>2 実施計画の策定 「第5次岡谷市総合計画」を推進するための実行計画として、令和4年度から令和6年度までの3年間に実施を予定している重点施策等について、事業内容と財源を明らかにした。 また、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を計画的・効果的に活用し、感染防止対策、市民生活の維持、事業継続支援などを講じるための実施計画を策定した。</p> <p>3 主要施策の進行管理 令和3年度に予算化された事業のうち、特に重要な14事業を指定事務事業として選定し、行政管理委員会へ定期的に執行状況を報告した。</p> <p>4 陳情・請願の処理 ・受陳情：31件（企画政策部8件、総務部1件、市民環境部1件、健康福祉部5件、産業振興部5件、建設水道部9件、教育部2件） ・発陳情：8件（総務部1件、建設水道部7件）</p> <p>5 総合教育会議の運営 市長と教育委員会により構成する岡谷市総合教育会議を開催し、教育行政に関する重要な事項などについて協議を行った。 ・構成員：市長、教育長、教育長職務代理者、教育委員4名（計7名） ・会 議：1回開催（令和4年1月17日（月））</p> <p>6 土地取引規制対策事務 「国土利用計画法」に基づき、都市計画区域における5,000㎡以上の土地売買等について、届出書の提出に関する相談対応を行った。 ・届出：21件</p> <p>7 その他 官学連携によるまちづくりを推進するため、国立大学法人信州大学と、包括連携に関する協定書を締結した。 令和3年6月4日（金）締結</p> <p style="text-align: right;">(3,603,619円)</p>

<p>市民総参加のまちづくり推進事業</p>	<p>「市民総参加のまちづくり基本条例」の推進に向けた取組を行った。</p> <p>1 高校生まちづくり会議 市内3高等学校の有志による高校生まちづくり会議を開催し、高校生発案によるまちづくりに取り組んだ。 ・実施回数：5回 ・実施内容：SNSによる情報発信、テイクアウト事業所誘致 ・延べ参加者数：40人</p> <p>2 岡谷市民憲章推進協議会 岡谷市民憲章の普及を目的として、各種啓発活動を実施した。また、市民憲章制定50周年記念事業を実施した。 (1) 啓発活動 ・花の球根、花鉢を配布…市内小学校の1年生 ・クリアファイルを配布…市内中学校の1年生 ・市民憲章しおりを配布…新入社員激励会 等 ・市民憲章推進協議会補助金：60,000円</p> <p>(2) 市民憲章制定50周年記念事業 ・古澤巖の品川カルテット(6月4日(金)) ・記念植樹 (7月2日(金) 西堀保育園へマリーゴールドの花壇造成) ・記念式典 (7月3日(土) タイムカプセルの掘り起こし・埋設、功労表彰) ・市民総参加デジタルフォトモザイクアートの制作 ・市民憲章新パネルの制作 ・記念マンホールの制作 ・市民憲章制定50周年記念事業負担金 ：2,000,000円</p> <p>3 その他 ・岡谷市連合壮年会補助金：45,000円 ・岡谷市連合婦人会補助金：95,000円 (2,255,814円)</p>
<p>旧岡谷塩嶺病院施設管理事業</p>	<p>旧岡谷塩嶺病院敷地の一部について、社会福祉法人平成会と土地売買契約を締結し、売却した。</p> <p>・測量設計等委託料：3,190,000円 ・不動産鑑定委託料：445,280円 ・敷地調査委託料：2,090,000円 ・樹木等伐採業務委託料：1,320,000円 ・契約日：令和3年12月13日(月) 面積：6,162.75㎡ 売却額：50,710,000円 (7,045,280円)</p>
<p>ふるさと寄附促進事業</p>	<p>返礼品の充実を通じて、本市の特色あるまちづくりを全国に向けて発信するとともに、ブランド力の向上と市内事業所の活性化を図るため、ふるさと納税ポータルサイトや市ホームページを活用し、積極的にPRを行った。</p> <p>・ふるさと納税 寄附件数：2,065件 寄附金額：87,412,000円 (35,667,511円)</p>

総合計画推進事業	<p>令和元年度を初年度とする「第5次岡谷市総合計画」の着実な推進を図るため、岡谷市基本構想審議会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回岡谷市基本構想審議会（書面開催） 開催日：令和3年5月 内 容：令和3年度取組内容 ・第2回岡谷市基本構想審議会 開催日：令和3年11月12日（金） 内 容：令和2年度進捗状況、岡谷市の人口、地方創生推進交付金充当事業の執行状況、ごみ処理基本計画の修正によるK P I 終了時目標の見直し <p style="text-align: right;">(70,021円)</p>
広域行政事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 諏訪広域連合 広域連合規約で定められた事業及び広域連合で決定された事業を実施した。 ・諏訪広域連合負担金：25,809,074円 2 諏訪広域公立大学事務組合 諏訪広域公立大学事務組合等の各種会議に出席し、公立諏訪東京理科大学の運営等について協議を行った。 ・諏訪広域公立大学事務組合負担金：594,697円 3 「地域発 元気づくり支援金」（長野県事業） 交付申請に向けた相談対応及び取りまとめを行った。 ・岡谷市事業：2件 ・市内の公共的団体による事業：9件 4 市町村担当者会議 長野県と市町村及び広域連合が連携し、諏訪湖創生ビジョンの推進に係る会議等に出席した。 <p style="text-align: right;">(26,403,771円)</p>
国際交流事業	<p>国際理解や多文化共生等の各種事業を推進するため、国際交流センターへ業務委託を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人おかや文化振興事業団（国際交流センター） 業務委託料：14,521,000円 <ol style="list-style-type: none"> 1 国際交流員の設置 国際交流事業の企画・立案・実施、市民等への国際理解に向けた支援などを行うため、国際交流員1名を配置した。 国際交流員：キャロライン・スペース（アメリカ） 2 マウント・プレザント市との交流 新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、マウント・プレザント市からの高校生受入事業については令和2年度に続き、延期とした。 <p style="text-align: right;">(14,540,176円)</p>
男女共同参画推進事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 「男女共同参画おかやプランVI」の推進 「男女共同参画おかやプランVI（令和2年度～令和6年度）」に基づき、庁内の進捗管理を行った。 ・審議会等における女性委員の登用率 令和3年4月1日現在 32.9%（目標値40.0%） ・男女共同参画審議会（委員14名）1回書面開催 ・男女共同参画推進協議会幹事会及び専門部会 1回開催 2 「男女共同参画おかや市民のつどい」 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。 3 男女共同参画出張フォーラム 各種団体等を対象に、男女共同参画に関する講演会や学習会に講師を派遣した。

	<ul style="list-style-type: none"> ・3団体（うち1団体は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止） 参加者 27人 4 「男女共同参画社会づくり」ポスターコンクール 小中学生に男女共同参画社会への理解と関心を深めてもらうため、「男女共同参画社会づくり」をテーマとするポスターコンクールと応募作品の展示を行った。 応募数 : 173点（小学生131点、中学生42点） 展示期間 : 11月11日（木）～11月18日（木） 展示場所 : レイクウォーク岡谷1階レイクコート 5 マンガ冊子「わたしらしく あなたらしく」の配布 男女共同参画についてマンガでわかりやすく説明した冊子を小学5年生に配布した。 6 各種研修会等への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会づくりに向けての全国会議（内閣府） ・日本女性会議2021甲府 ・その他研修会等（オンライン開催含む） 7 「男女共同参画推進市民の会」の運営支援 市民団体との協働により、男女共同参画事業を推進した。 <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画週間パネル展、啓発ポケットティッシュ配布 実施日 : 6月23日（水）～6月29日（火） 実施場所 : イルフプラザ1階中央通路 ・男女共同参画意識啓発事業 行政チャンネル（シルキーチャンネル）を活用し、意識啓発のための番組等を放送した。 8 女性団体連絡協議会 女性問題に関心のある市内団体の連携を深めるため、理事会・情報交換会等を実施した（書面開催）。 加盟団体 : 9団体 <p style="text-align: right;">(218,977円)</p>
女性相談事業	<p>女性が抱えている様々な悩みに対応するため、女性相談員による女性のための相談窓口を開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開設日数 : 12日 ・利用者 : 延べ24名 <p style="text-align: right;">(170,899円)</p>
ホストタウン推進事業	<p>カナダを相手国とするホストタウンとして、大会に向けた機運の醸成を図るとともに、スポーツを通じた地域の活性化、教育文化の向上を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「アスリートフェスティバル in おかや」（スポーツ振興課） 酒井浩文氏（ソウルオリンピック競歩日本代表）を講師に招き、講演会及びウォーキング講習会を実施した。 実施日 : 7月4日（日） 場 所 : 市民総合体育館 参加者 : 86人 2 「あすチャレ！ School」 永尾嘉章氏（アテネパラリンピック銅メダリスト）を講師に招き、市内5小中学校において講演会及び車いすパラスポーツ（車いす陸上）の体験会を実施した。 実施日 : 6月8日（火）～6月11日（金） 実施校 : 川岸小学校、小井川小学校、長地小学校、上の原小学校、岡谷東部中学校

	<p>3 「保育園・学校給食における食文化体験」 (子ども課・教育総務課) 5月 13 保育園(公立保育園12園、信学会東堀保育園)にて各1回実施 7月 11 小中学校にて各1回実施</p> <p>4 「パラリンピック聖火ビジット」(社会福祉課) パラリンピック開幕に向けて機運を醸成するため、富士見町で採火されたパラリンピック聖火を迎え入れ市民に披露した。 実施日 : 8月12日(木)、13日(金) 場所 : 市役所庁舎、諏訪湖ハイツ</p> <p>5 ホストタウンPR事業 ・広報おかやへの記事連載(4月号~9月号) ・カナダ代表選手の紹介パネルの展示、寄せ書き(応援メッセージ)の制作 期間 : 6月1日(火)~6月30日(水) 場所 : 市民総合体育館、カルチャーセンター、市立岡谷図書館</p> <p>6 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした事業 ・オリパラ観戦機会創出事業 (1,124,365円)</p>
<p>岡谷駅前公共用地権利取得事業</p>	<p>ララオカヤの市以外の権利者に対して権利取得交渉を進め、了解が得られた権利者から順次契約を行った。 ・契約済み18名(権利者14名、テナント・借家人4名) (148,411,444円)</p>

まち・ひと・しごと創生推進室

第1 概説

岡谷市組織規則第13条第2項に基づいて平成27年度に設置したまち・ひと・しごと創生推進室では、岡谷市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び第2次岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に向けた庁内調整を行ったほか、国の地方創生交付金を活用した事業の実施に向けた庁内調整を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
まち・ひと・しごと創生推進事業	<p>1 インスタグラムフォトコンテスト入賞作品活用 入賞作品の上映、活用により本市のシティプロモーションと知名度の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入賞動画の上映 銀座NAGANO、岡谷駅、諏訪湖SA下り線内店舗、京セラ(株)岡谷工場、TPR(株)長野工場、信州大学松本キャンパス、市役所庁舎内ロビー等 ・入賞写真の活用 岡谷市民憲章制定50周年記念事業（記念マンホール蓋、憲章文パネル）、成人式での贈呈品、ふるさと納税ポータルサイトの本市PR写真、各種パンフレット等 ・サイクルツーリズムツアーにおける撮影場所の紹介 <p>2 就業・創業移住支援事業 東京圏（埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県）、愛知県又は大阪府から岡谷市へ転入し、長野県の求人情報サイト掲載企業等に就職した場合に移住支援金を支給する「就業・創業移住支援事業補助金」について、転入者へチラシを配布するなど、制度の周知を図った。</p> <p>3 おかやの魅力体験事業 移住のための生活体験、市内での住居探し、仕事探しに要する経費の助成に加え、ワーケーションに要する経費についても新たに助成することで、地域や地域住民と多様なつながりをもつ関係人口の増に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通費補助 件数：19件、補助額：133,023円 ・宿泊費補助 件数：20件、補助額：183,171円 ・移住体験住宅家賃補助 件数：3件、補助額：200,000円 <p>4 若者おかや暮らし応援事業 30歳未満の単身勤労者等に対して民間賃貸住宅の賃料を助成することで、若者の市内への移住定住の促進に努めた。 件数：10件、補助額：1,605,000円</p> <p>5 大学等進学資金利子補給金 地方創生の推進に向けた諏訪信用金庫との連携協定に基づき、市民が大学等へ進学する際の初年度納付金の借入に対する利子について一部補給を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度申請分 件数：7件、補給額：30,809円 ・平成29年度申請分 件数：8件、補給額：29,979円

	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度申請分 件数：5件、補給額：25,528円 ・令和元年度申請分 件数：8件、補給額：45,203円 ・令和2年度申請分 件数：6件、補給額：21,300円 <p style="text-align: right;">(2,385,838円)</p>
地方創生全般	<ol style="list-style-type: none"> 1 第2次岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進 総合戦略の計画的かつ円滑な推進に向けて庁内調整を行ったほか、室員による地方創生に向けた課題の共有及び事業の企画立案会議を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・まち・ひと・しごと創生推進室会議 開催回数：3回（うち、書面開催1回） 2 岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理 戦略目標や重要業績評価指標に基づき、施策や事業の効果検証を行ったほか、検証内容の妥当性或客観性を担保するため、岡谷市基本構想審議会において意見聴取を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市基本構想審議会 開催回数：2回（うち、書面開催1回） 3 地方創生推進交付金の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・モノづくり集積地SUWAのヒトづくりプロジェクト 交付確定額 5,060,000円 ・「岡谷へ行こう」関係人口等創出・拡大事業 交付確定額 2,633,004円 ・「日本唯一のシルクのまち」岡谷シルク推進事業 交付確定額 3,319,000円 4 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に係る寄附の受付 <ul style="list-style-type: none"> ・地域再生計画：岡谷市 人が集い、にぎわいと活力あふれるまち推進計画分 件数：2件、金額：2,000,000円 ・地域再生計画：人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷推進計画分 件数：1件、金額：100,000円

秘 書 広 報 課

第1 概説

秘書広報課では、儀式、表彰、渉外活動、姉妹都市交流等のほか、広報おかや、シルキーチャンネル、ホームページ等各種メディアを通じてわかりやすい行政情報の発信に努め、情報化の推進、広聴の充実、地域コミュニティ、統計調査等の業務を執行した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容						
秘書事務	<p>1 市長交際費の公開 市長交際費の毎月の執行状況を、市のホームページ等へ公開した。</p> <p>2 市長資産公開 「政治倫理の確立のための岡谷市長の資産等の公開に関する条例」に基づき、資産等報告書等を公開した。</p> <p>3 理事者等公務日程の調整 市長・副市長の職務が円滑に執行できるよう日程調整を行うとともに、秘書業務の充実に努めた。</p> <p>4 市長会関係</p> <p>(1) 長野県市長会 4月15日(木) 総会(長野市) 6月 8日(火) 定例会(長野市) 7月 9日(金) 副市長・総務担当部長会議(佐久市) (書面審議) 8月19日(木) 総会(Web会議) 10月19日(火) 総務文教部会(長野市) 11月19日(金) 定例会(長野市) 1月21日(金) 副市長・総務担当部長会議(Web会議) 2月 4日(金) 定例会(長野市)</p> <p>(2) 北信越市長会 5月13日(木)～14日(金) 第178回総会(伊那市) (書面開催) 10月14日(木)～15日(金) 第179回総会 (富山県高岡市) (書面開催)</p> <p>(3) 全国市長会 6月 9日(水) 第91回総会(東京都)</p> <p>5 災害義援金 令和3年8月の大雨災害により被害を受けた被災者に義援金の配分を行った。</p> <p>(1) 受け入れ</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">□ 岡谷市義援金</td> <td style="text-align: right;">3, 186, 097円</td> </tr> <tr> <td>□ 長野県義援金(1・2回分)</td> <td style="text-align: right;">4, 035, 000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">7, 221, 097円</td> </tr> </table> <p>(2) 義援金の配分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市義援金 【2, 324, 100円】 人的被害、住家被害への配分 9件 ※残額は2次分として翌年度に配分。 ・長野県義援金 【4, 035, 000円】 	□ 岡谷市義援金	3, 186, 097円	□ 長野県義援金(1・2回分)	4, 035, 000円	合 計	7, 221, 097円
□ 岡谷市義援金	3, 186, 097円						
□ 長野県義援金(1・2回分)	4, 035, 000円						
合 計	7, 221, 097円						

	<p>住家被害への配分 7件</p> <p>1次配分 2,640,000円</p> <p>2次配分 1,395,000円</p> <p>(3,217,471円)</p>
儀式表彰事務	<p>1 市制施行85周年記念式典並びに市政功労者等表彰式</p> <p>日 時 4月1日(木)午前10時00分から</p> <p>場 所 市役所9階大会議室</p> <p>特別功労表彰受賞者 4名</p> <p>功労表彰受賞者 8名</p> <p>有功表彰受賞者 35名</p> <p>褒賞受賞者 33名・39団体</p> <p>国家表彰受章者 9名</p> <p>記念講演 講師 岡谷市文化財保護審議会 会長 宮坂 正博氏 演題 「三苦からバルナバまで」</p> <p>2 年度始めの式</p> <p>日 時 4月1日(木)午後1時30分から</p> <p>場 所 市役所9階大会議室</p> <p>職員功労表彰受賞者 6名</p> <p>職員有功表彰受賞者 24名</p> <p>3 仕事納めの式</p> <p>日 時 12月28日(火)午後5時30分から</p> <p>場 所 市役所9階大会議室</p> <p>4 仕事始めの式</p> <p>日 時 1月4日(火)午前8時30分から</p> <p>場 所 市役所9階大会議室</p> <p>※ 年度始めの式、仕事納めの式及び仕事始めの式については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、部課長のみの参集とし、他の職員はWebにより自席での視聴とした。</p> <p>5 新年祝賀式(新年祝賀式実行委員会)</p> <p>日 時 1月4日(火)午前11時00分から</p> <p>場 所 カノラホール</p> <p>申込者 961名</p> <p>参加者 336名</p> <p>祝宴は中止</p> <p>(1,881,212円)</p>
コミュニティ事業	<p>1 区長会</p> <p>行政事務の円滑な推進や市民との協働によるまちづくりを推進するため、新たに区役員に就任した方を行政事務嘱託員として委嘱した。</p> <p>区長会(7回開催)へ参加し、市と区長会の連絡調整や各課からの各種依頼、情報提供等を通じて地域コミュニティとの連携を図った。</p> <p>2 行政事務交付金</p> <p>地域コミュニティ活動、市政遂行のため必要な連絡調整、行政機関が発行する文書の配布等に必要活動に対する支援として、市内21区及び樋沢地区に対し行政事務交付金を交付した。</p> <p>3 コミュニティ助成事業助成金</p> <p>区のコミュニティ活動を推進し、施設整備や付帯設備等の充実を図るため、自治総合センター及び長野県市町村振興協会が実施する助成金制度の採択を受けた5区に対し、コミュニティ助成事業助成金及び地域活動助成事業助成金を交付した。</p>

	<p>4 新型コロナウイルス感染症対策行政事務交付金事業 各区の事務運営や行事等における感染防止対策を支援するために行政事務交付金を追加交付した。 (新型コロナウイルス感染症追加交付分 21件 1,050,000円) (49,539,773円)</p>
<p>広報広聴事業</p>	<p>1 「広報おかや」の発行 (株)中央企画への作成委託を継続して行った。毎月編集会議を開催し、記事の管理やわかりやすい紙面作りに努めた。 発行：月1回(前月25日発行)計12回 配布：市内各戸、市内官公署、事業所及び各自治体等 配置：市内金融機関、コンビニエンスストアの店内 ・市ホームページに毎号全ページを掲載 ・広報誌アプリ「マチイロ」に「広報おかや」を毎号掲載 ・事業等の周知広報 市の予算・決算及び財政状況、環境、健康、イベント講座情報、事業案内など ・特集記事 新年度事業と予算、子育て支援、水道事業、新しい働き方、旧岡谷市役所庁舎、防災減災対策、公共施設マネジメント、おかや子ども食堂、本とのふれあい、成人式など</p> <p>2 市勢現況記録写真等の撮影及び保存 市勢現況を保存するため、イベント等記録写真の撮影・収集管理を行った。</p> <p>3 定例記者会見 市長による会見を毎月実施し、報道機関を通じて市民への情報提供に努めた。</p> <p>4 報道機関を活用した行政情報の発信 LCV-FMや地元メディアを活用して市のイベント情報などを発信した。</p> <p>5 Facebookの運用 情報発信のツールとして岡谷市の魅力を発信した。</p> <p>6 市政懇談会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市役所、3公民館、カルチャーセンターでの開催を中止し、シルキーチャンネルを使い新年度の重点施策等を周知した。 ・放送期間：2月18日(金)～3月15日(火) ・特別番組：岡谷市の重点施策</p> <p>7 市民意見収集事業 ・市民提案ボックス(市長への手紙)：37件 ・ホームページからの意見、要望、質問：477件 内訳：市長Eメール 45件 各課宛 432件 (11,671,071円)</p>
<p>シルキーチャンネル事業</p>	<p>担当課職員によるイベント情報など市民の方に行政を身近に感じていただけるような番組制作を行った。 ・主な自主制作番組 岡谷市インスタグラムフォトコンテスト2020、コロナ禍における避難所、令和3年岡谷市成人式代替事業、わが家のハザードマップ、岡谷ではじめる就職活動、子ども・若者育成支援強調月間、ブラおかや歴史探偵団、スポーツタイムおかや、家庭で作る郷土料理、しるくっきんぐフレイル予防、イベント情報など</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・特別番組 こどもの発達支援講座、市制施行85周年記念式典、アスリートフェスティバル、野球に熱中した信州人（野球と蚕糸業）、芸能祭チャンネル、令和4年度岡谷市の重点施策など 放送番組総数 127本 制作番組総数 90本 ・議会放送 市民の市議会への興味、理解啓発のため、岡谷市議会の一般質問の様子を生放送及び録画放送にて放送した。 ・災害関連情報等の発信 岡谷市災害対策本部からの情報を発信した。 <p style="text-align: right;">(11,600,890円)</p>
<p>姉妹都市交流事業</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していた姉妹都市交流事業が中止又はWeb開催となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市 岡谷太鼓まつり 中止 ・東伊豆町 熱川温泉花火大会 中止 ・玉野市 姉妹都市締結40周年調印式 8月3日（火） Web開催 <p style="text-align: center;">※昨年度新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期し、本年度開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富岡市 富岡どんと祭り 中止 <p style="text-align: right;">(243,425円)</p>
<p>広域情報化推進事業</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 国と地方自治体を結ぶ総合行政ネットワーク（L G W A N）に支障がないよう機器の保守点検業務などを実施した。 2 諏訪地域で共同利用している各種行政情報システムについて、法令改正に伴う改修や、機器更改などの検討を行った。 また、国の「自治体DX推進計画」に基づく、「行政手続のオンライン化」及び「情報システムの標準化・共通化」に向けた検討を行った。 3 長野県電子申請届出システム <ol style="list-style-type: none"> (1) 長野県電子申請届出システム負担金 長野県市町村自治振興組合が運営し、県及び市町村参加による長野県電子申請届出システムのサービス利用に係る経費を負担した。 (2) システムを利用した行政手続きの状況 「行政手続のオンライン化」に係る手続項目のうち13項目については、マイナンバーカードの利活用推進を図るため、マイナポータルと連携し、ワンストップで手続きが行える運用を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・手続項目： 72項目 （前年度 51項目） ・申請件数： 818件 （前年度386件） 4 長野県高速情報ネットワーク負担金 県と市町村を光ファイバーで接続する「長野県高速情報通信ネットワーク（情報ブロードウェイながの）」の諏訪広域6市町村代表接続利用に伴う経費を負担した。 なお、他の5市町村負担分は歳入に計上した。 5 電子自治体推進事業負担金 長野県市町村自治振興組合が運営する「電子自治体推進事業」に係る経費を負担した。

	<p>6 県と市町村等による「長野県先端技術活用推進協議会」の下に設置された、自治体D Xの推進や、個別の行政分野におけるD X推進に関わるワーキンググループ等に参画し、積極的な情報収集を行った。</p> <p style="text-align: right;">(3,756,863円)</p>
地域情報化推進事業	<p>1 インターネットを活用した官庁速報（i J A M P）の利用等により、国及び地方自治体の各種施策や行財政情報を迅速に収集し、地域情報化の推進に努めた。</p> <p>2 公共データの活用促進を図るため、「岡谷市オープンデータサイト」及び、「岡谷市G I S版オープンデータサイト」を一般公開し、データ提供を行った。</p> <p>3 地域情報化支援業務負担金 地域情報化の推進を図るとともに、専門化・高度化する情報通信技術分野に対応するため、(株)諏訪広域総合情報センタより情報技術員の派遣を受けた。</p> <p style="text-align: right;">(5,516,940円)</p>
情報システム管理事業	<p>1 住民行政、財務会計、コミュニケーション系、ホームページなど各種情報システムの安定稼働を確保するための運用管理を行い、効率的な行政事務の執行やセキュリティ強化に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設予約システムについて、諏訪市、茅野市及び下諏訪町との共同調達により更改を行った。 ・eラーニングセキュリティ研修等、情報セキュリティ保護のための職員研修、内部点検等を実施した。 ・国の「自治体D X推進計画」に基づき、本市の自治体D Xを推進するため、全職員を対象とする研修会を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 12月20日(月)、12月21日(火) <p>2 公衆無線L A N環境整備事業（新型コロナウイルス感染症対応事業） 公共施設における、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策をはじめ、施設利用者へのサービス向上等を図ることを目的として、湊・川岸・長地の3公民館、生涯学習活動センター内の各研修室、おかや総合福祉センター2階及び3階、市民総合体育館スワンドームのロビー・観客席・大会運営室・ミーティングルーム及び市役所庁舎1階に整備を行った。</p> <p>3 番号制度中間サーバー負担金 社会保障・税番号制度の情報連携を行うための、地方公共団体情報システム機構が運営している自治体中間サーバーに係る経費を負担した。</p> <p>4 自治体情報セキュリティクラウド負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ強化のため、県内自治体のインターネット接続口を県で一本化する自治体情報セキュリティクラウドに係る経費を負担した。 ・システム更改に向けて、長野県情報通信基盤運営委員会の下で検討を行った。 </p> <p>5 会議録等作成支援システム導入事業 行政管理課との連携により導入を行った、A Iを活用した会議録等作成の音声反訳システムについて、庁内的な活用を図り、業務の効率化に努めた。</p> <p>6 W e b会議環境拡充事業（新型コロナウイルス感染症対応事業） 新型コロナウイルス感染症の流行が長期化するなか、感染防止対策として、W e b会議の開催が増加したため、関係機器の拡充を行った。</p>

	<p>7 デジタル田園都市国家構想推進交付金 交付金を利用するため、申請手続きを行った。 ・申請事業 市民の命を守る地域防災力向上事業 (188,744,257円)</p>
統合型GIS整備事業	<p>1 庁内利用 GIS専門員を中心に、共有データの整備、紙媒体の電子化などを実施し、庁内利用の促進を図るため職員研修を実施した。 また、現地調査などでタブレット端末を活用し、業務の効率化を図った。</p> <p>2 一般公開 市ホームページで一般公開している「くらしマップおかや」(岡谷市地理情報システム)において、38種類の地図情報を公開し利便性の向上を図った。 (6,105,733円)</p>
統計調査事務	<p>1 統計調査関係者の各種表彰推薦事務を実施した。</p> <p>2 統計思想の普及高揚と表現技術の研鑽を図る目的で、第52回岡谷市統計グラフコンクールを実施した。 ・審査会 8月24日 ・出品点数 31点 出品人員 34人 ・入賞点数 19点 入賞人員 20人</p> <p>3 統計調査結果の報告書等を作成し公表した。 (1) 冊子として発刊 ・「諏訪地方統計要覧」(令和2年度版) (2) ホームページへの掲載 ・「岡谷市の学校現況」(令和3年度学校基本調査結果) ・「岡谷市の人口」(令和3年毎月人口異動調査結果) ・「岡谷の工業」(2020年工業統計調査結果) ・「統計月報おかや」(毎月発行)</p> <p>4 毎月人口異動調査 長野県が行う「毎月人口異動調査」について、自然動態及び社会動態に関する各月の数値を報告した。 (389,848円)</p>
学校基本調査事務	<p>統計法に基づく基幹統計調査として、文部科学省が毎年実施する「学校基本調査」及び、これに併せて長野県が行う「学校関係県単独統計調査(卒業後の状況調査)」を実施した。 (1) 学校基本調査 ・調査基準日 5月1日 ・調査対象 小学校、中学校、教育委員会、幼稚園・幼保連携認定こども園、専修学校、各種学校 (2) 学校関係県単独統計調査(卒業後の状況調査) ・調査基準日 5月1日 ・調査対象 令和3年3月の中学校卒業生 (2,968円)</p>
統計調査員確保対策事業	<p>各種統計調査に従事する統計調査員の新規確保と、登録統計調査員の資質向上を図るため、「統計調査通信」を発行した。 (26,000円)</p>

経済センサス事務	統計法に基づく基幹統計調査として、総務省・経済産業省が5年ごとに行う「経済センサス - 活動調査」を実施した。 ・調査基準日 6月1日 ・調査対象 農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及に属する事業所及び外国公務に属する事業所を除く、すべての事業所及び企業 (2,850,492円)
----------	--

第3 主要な統計、行政資料等

1 人口報告

世帯数と人口

(令和4年3月1日現在)

区分	世帯数	人 口			年間動態 (増減)		前年度比	
		総数	男	女	世帯数	人口	世帯数	人口
総 数	世帯 19,017	人 46,787	人 22,716	人 24,071	世帯 △198	人 △749	% 98.97	% 98.42

2 学校基本調査結果

(令和3年5月1日現在)

学校種別	学校数				教員数 本務者	職員数	児童生徒		学級数 ()は特 支学級※	児童生徒	
	総 数	県 立	市 立	私 立			総数	うち男		1学級 当たり	教員1人 当たり
幼稚園	4	-	-	4	人 15	人 10	人 143	人 68	10	人 14.3	人 9.5
幼保連携型 認定こども園	1	-	-	1	21	2	142	71	8	17.8	6.8
小学校	7	-	7	-	151	13	2,149	1,085	80 (19)	21.7	14.2
中学校	4	-	4	-	114	7	1,279	674	40 (15)	23.3	11.2
専修学校	3	-	1	2	13	3	51	13	-	-	-
各種学校	2	-	-	2	5	1	110	46	-	-	-

※特支学級:特別支援学級。学校教育法第81条第2項各号に該当する児童・生徒で構成。

3 製造業に関する報告

産業中分類	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	2019年工業統計調査との比		
				事業所数	従業者数	製造品出荷額等
	事業所	人	万円	%	%	%
総数	248	8,012	18,237,081	98.8	99.7	95.4
09 食料	10	94	128,745	90.9	97.9	95.5
10 飲料	2	26	X	100.0	100.0	X
11 繊維	5	81	93,338	83.3	95.3	90.5
12 木材	-	-	-	-	-	-
13 家具	2	22	X	100.0	110.0	X
14 紙・パルプ	2	23	X	100.0	85.2	X
15 印刷	6	108	184,120	120.0	104.9	101.3
16 化学	2	25	X	100.0	113.6	X
18 プラスチック	3	45	127,292	75.0	65.2	109.0
19 ゴム	1	42	X	100.0	107.7	X
21 窯業	2	36	X	100.0	102.9	X
22 鉄鋼	3	52	71,218	100.0	92.9	57.8
23 非鉄	6	303	1,139,838	75.0	91.3	87.1
24 金属	50	1,638	2,594,677	100.0	102.1	98.0
25 はん用機械	23	1,578	3,557,623	104.5	103.1	96.4
26 生産用機械	51	1,086	1,757,403	96.2	94.7	97.8
27 業務用機械	22	643	1,435,981	110.0	100.5	105.1
28 電子	13	971	4,625,201	100.0	93.2	88.6
29 電気	14	622	1,174,903	107.7	109.1	107.3
30 情報	8	109	136,724	80.0	92.4	103.5
31 輸送	19	456	800,762	105.6	107.5	97.1
32 その他	4	52	89,200	100.0	102.0	95.0

- ・ 2020年工業統計調査結果による。
- ・ Xは数値が推測されるため秘匿している。
- ・ 売上高（製造品出荷額等）等の経理事項は令和元年1年間、経理事項以外の項目は令和2年6月1日現在の数値。

行 政 管 理 課

第1 概説

行政管理課では、「行財政改革プログラム」の推進、行政評価システムによる施策及び事務事業の評価、第7次定員適正化計画の推進を図ったほか、「公共施設等総合管理計画」及び「公共施設個別施設計画」の進行管理を行った。

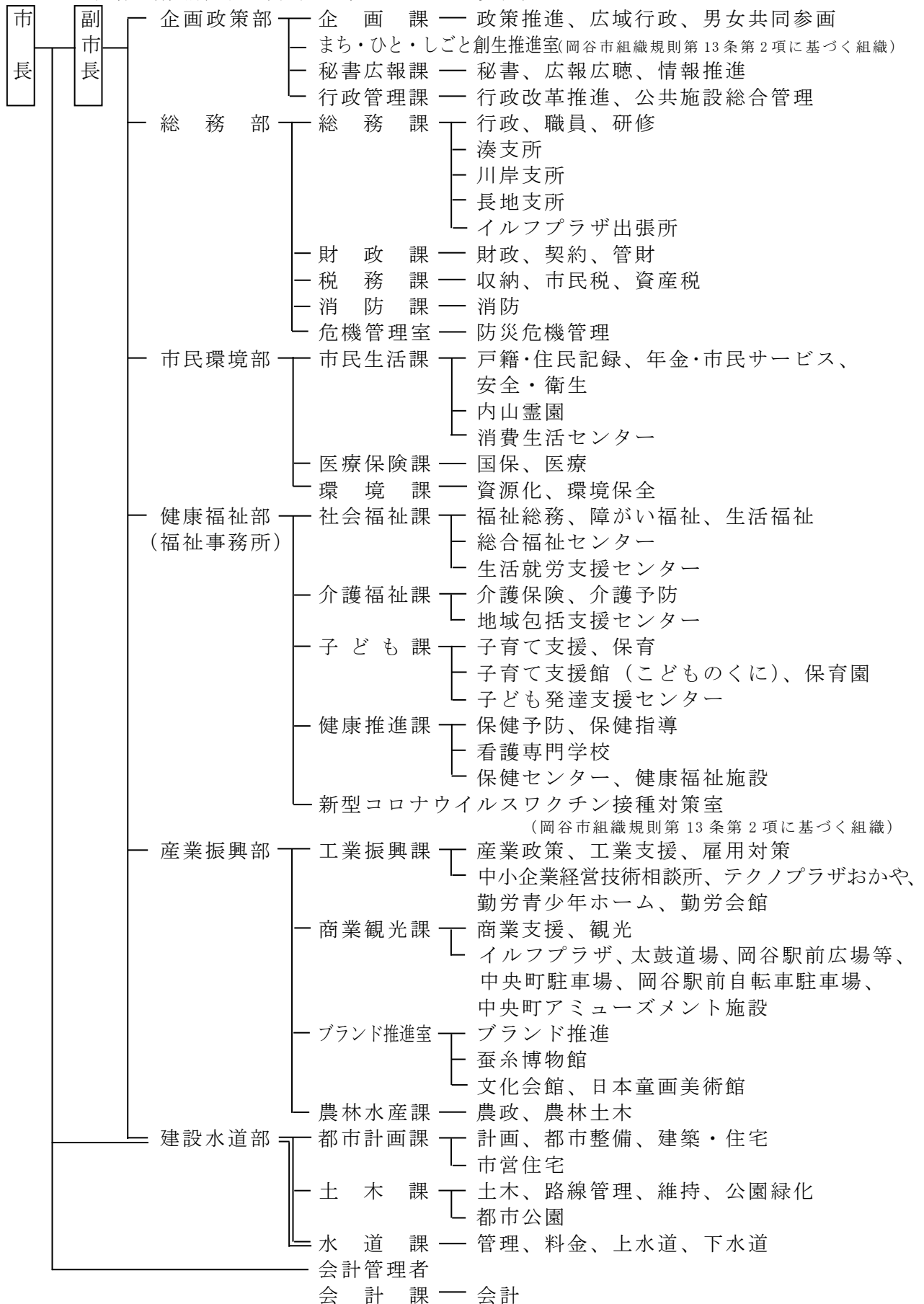
第2 実績総括

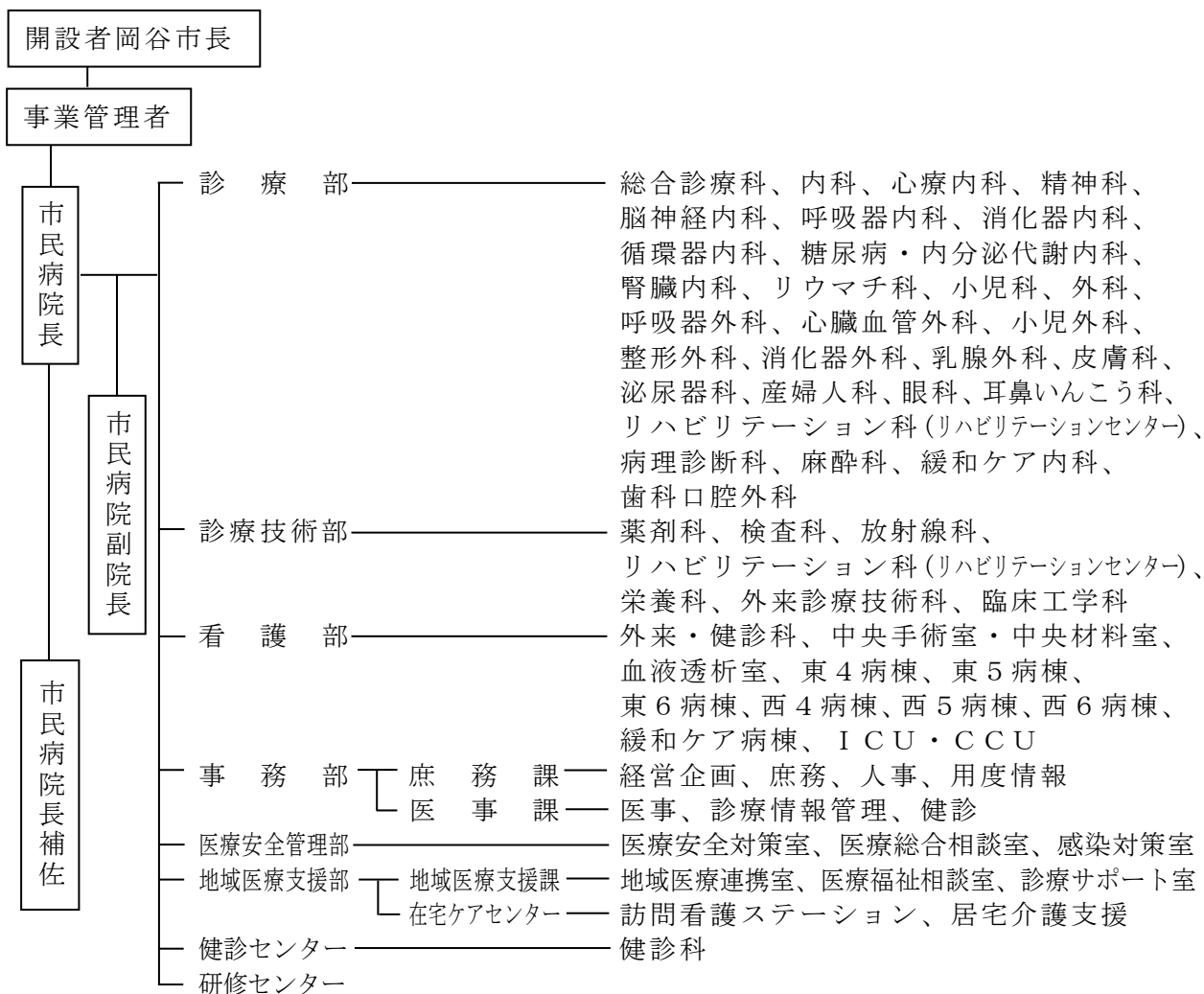
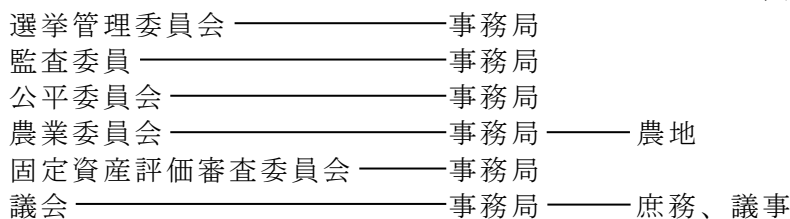
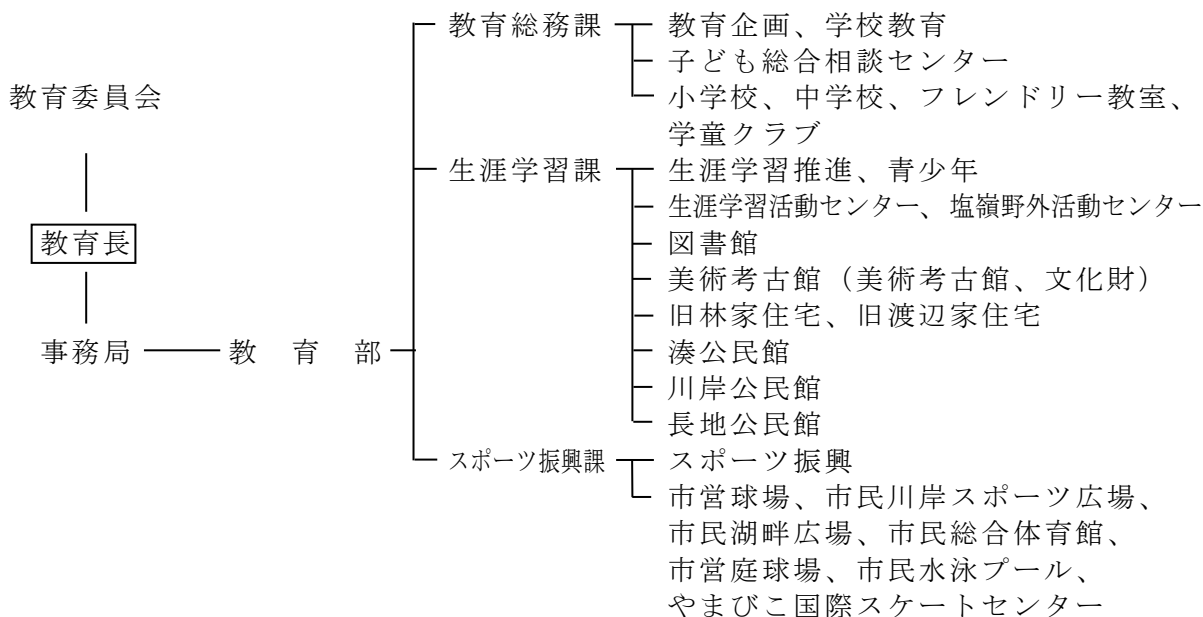
主要な事務事業	内 容
行政改革推進事務	<p>1 行財政改革プログラムの進行管理</p> <p>(1) 行財政改革プログラム実施計画(令和元年度～令和5年度)を推進し、令和2年度の取組状況の総括・公表及び令和3年度の各課等の行動計画の取りまとめなど進行管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の達成率：63.6% <p>(2) 行政改革審議会 (第1回委員14名、第2回委員13名、2回開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議会委員の任期満了に伴い、新委員の選任・委嘱を行った。(任期:令和3年8月1日～令和5年7月31日) ・行財政改革プログラム実施計画の取組状況や行動計画について報告した。 <p>2 行政評価の実施</p> <p>(1) 事務事業評価 職員の意識改革、事務事業執行の改革・改善を目的に実施し公表した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価件数：294件(令和2年度の事務事業) <p>(2) 施策評価 事務事業の優先順位付けを目的に実施し公表した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価件数：31件(令和2年度の施策) <p>(3) 行政評価システムの見直し 重複する評価作業を一本化するなど、効率的な評価システムへ見直しを行った。</p> <p>3 事務処理の効率化 国が進める行政手続きのオンライン化や利便性向上のため、押印等を求めている書類について押印の廃止を行い、行政手続きの見直しを行った。</p> <p>4 指定管理者制度 公の施設指定管理者選定等審議会(委員5名、3回開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議会委員の任期満了に伴い、新委員の選任・委嘱を行った。(任期:令和3年10月1日～令和5年9月30日) ・第三者の視点により、市の総合評価などモニタリング全般について報告し、検証と助言を得た。 <p>モニタリング実施日：11月22日(月) モニタリング報告書手交日：12月23日(木) 対象施設：岡谷市スポーツ施設(市営岡谷球場、岡谷市民川岸スポーツ広場、岡谷市民湖畔広場、岡谷市民総合体育館、岡谷市宮庭球場、岡谷市民水泳プール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、施設の使用中止等の利用制限を実施したことに伴い、指定管理料に影響

	<p>が生じたことから、一定の基準により精算対応を行った。</p> <p>5 組織定員管理 全課等に対し調査及びヒアリングを実施し、課題把握とその解決策の検討を行った。</p> <p>(1) 組織管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年4月組織改正 心身の発達に支援を必要とする子ども等への支援体制の強化を図るため、西堀保育園に併設した岡谷市子ども発達支援センターを開所した。 ・岡谷市役所岡谷駅前出張所の機能移転 令和3年12月27日(月)の岡谷駅前出張所の閉鎖に伴い、その機能を岡谷市イルフプラザ内に移設し、令和4年1月12(水)日に岡谷市役所イルフプラザ出張所を開所した。 ・令和4年度に向けた取組 市長の事務部局について、自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)、移住・交流施策や関係人口の創出・拡大を一層推進するための組織を検討した。併せて、教育委員会の事務部局について、少子化が進行する社会においても、豊かな学びを推進し、幼保小中の連携を支援するための組織を検討した。 <p>(2) 定員管理(一般会計・特別会計) 第7次岡谷市定員適正化計画の適正化を図り、令和3年度一般会計・特別会計の予算定数を、対前年度1名減の411名とした。</p> <p style="text-align: right;">(201,003円)</p>
行政報告書作成事務	<p>令和2年度行政報告書を作成し、市立図書館、県立図書館、国立国会図書館、市情報公開コーナーに閲覧用冊子を設置した。</p> <p style="text-align: right;">(335,610円)</p>
組織体制整備事業	<p>岡谷市役所イルフプラザ出張所の開所に伴い、執務室の環境整備やネットワーク配線等の工事等を行った。</p> <p style="text-align: right;">(1,470,593円)</p>
公共施設総合管理推進事務	<p>1 公共施設等総合管理計画 公共施設等の統合・廃止・更新などを計画的に行うことで財政負担の軽減・平準化を図り、公共施設等の最適な配置を実現するために公共施設等総合管理計画の進行管理を行った。 また、国の方針に基づき、公共施設等総合管理計画の改定を行った。</p> <p>2 公共施設個別施設計画 公共施設等総合管理計画を計画的に推進するため、個別施設計画で示された基本方針に沿って、施設を所管する関係課との検討等を随時行いながら、公共施設の適正管理に資する取り組みを行った。</p> <p>3 公共施設白書 各施設の老朽化の状況や運営・利用の状況を客観的な指標により評価を行った公共施設白書(2020年度版)を発行した。</p> <p>4 市民周知 公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進に関して、公共施設等総合管理計画等への市民の理解を深めるため、広報おかや11月号に特集記事を掲載するとともに、ホームページで公表した。</p> <p style="text-align: right;">(99,856円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 組織（機構）図（令和4年3月31日現在）





総 務 部

総 務 課

第1 概説

総務課では、職員の任免、配置、給与、勤務条件、福利厚生、研修、市議会議案関係、庁中の維持管理、例規の審査、文書の管理等の業務を執行した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容	
特別職の就任	3. 4. 1 3. 5. 18 3. 6. 1 4. 1. 1 4. 3. 11	公平委員 監査委員（議会選出） 監査委員 人権擁護委員 教育委員 林 和子 藤森 博文 山岸 徹 宮坂 麻紀 小平 陽子
特別職の退任	3. 5. 17 3. 5. 31 3. 12. 31 4. 3. 10 4. 3. 31 4. 3. 31 4. 3. 31	監査委員（議会選出） 監査委員 人権擁護委員 教育委員 教育長 病院事業管理者 公平委員 中島 保明 小口 明彦 清水 美代子 小平 陽子 岩本 博行 天野 直二 三枝 正幸
人事管理事務	3. 4. 1 3. 4. 1 3. 4. 1 3. 4. 1 3. 10. 1 3. 10. 1 3. 10. 1 3. 12. 1	新規採用職員の配置 10人 （一般職関係 8人） （保育園関係 2人） 再任用職員の配置 12人 （一般職関係 12人） 職員の一部配置替 102人 （一般職関係 77人） （保育園・学校関係 25人） 職員の昇任・昇格 42人 新規採用職員の配置 2人 （一般職関係 2人） 職員の一部配置替 6人 （一般職関係 6人） 職員の昇任・昇格 6人 職員の一部配置替 1人 （保育園・学校関係 1人）
給与管理事務	1 2	市長等の給料の減額 市の厳しい財政状況を勘案し、引き続き市長等の給料月額を減額することとした。 ・市長100分の10、副市長100分の7、 教育長100分の3 ・期間 令和元年9月29日から令和5年9月28日まで 給与改定 【特別職】 特別職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律（令和4年法律第18号）の公布を受け、岡谷市特別職の職員の給与に関する条例を改正し、令和4年3月3日から適用した。

- ・改定内容
 - ①期末手当
 - 0.10月分引下げ（支給月数3.35月→3.25月）
（令和3年度 6月・12月：各1.675月
→令和4年度 6月・12月：各1.625月）
 - ②令和4年6月に支給する期末手当
令和3年12月の期末手当の支給額に167.5分の10を乗じて得た額を減じた額を支給する。
- 【一般職】
一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律（令和4年法律第17号）の公布を受け、岡谷市職員の給与に関する条例を改正し、令和4年3月3日から適用した。
- ・改定内容（一般職）
 - ①期末手当
 - 0.15月分引下げ
（期末・勤勉手当年間支給月数 4.45月→4.30月）
（令和3年度 6月・12月：各2.225月
→令和4年度 6月・12月：各2.15月）
 - ②令和4年6月に支給する期末手当
令和3年12月の期末手当の支給額に127.5分の15（特定幹部職員は107.5分の15）を乗じて得た額を減じた額を支給する。
- ・改定内容（再任用職員）
 - ①期末手当
 - 0.10月分引下げ
（期末・勤勉手当年間支給月数 2.35月→2.25月）
（令和3年度 6月・12月：各1.175月
→令和4年度 6月・12月：各1.125月）
 - ②令和4年6月に支給する期末手当
令和3年12月の期末手当の支給額に72.5分の10（特定幹部職員は62.5分の10）を乗じて得た額を減じた額を支給する。

(1,377,588円)

職員福利厚生事務

- 1 職員福利厚生事務
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、職員互助会事業である研修旅行等を中止し、代替事業を行い職員の福利厚生に努めた。
 - ・人間ドック受診給付等の福利厚生事務を行った。
 - ・福利厚生等に係る情報、職員の接遇や服務等に関する意識啓発を掲載した庁内広報等を発行した。
 - ・庁内広報 16回発行
 - ・スキルアップ情報 3回発行
 - ・健康ニュース 12回発行
- 2 職員安全衛生管理事務
 - ・職員の健康管理と疾病の早期発見のため、健康診断を実施した。
 - ・産業医による健康相談や専門のアドバイザーによるメンタルヘルス相談事業を実施した。
 - ・庁内広報等により、労働安全衛生推進の啓発を行い、健康管理や明るい職場づくりなどに努めた。
 - ・労働安全衛生法に基づき、全職員にストレスチェックを実施した。

(9,252,338円)

職員研修事務	岡谷市職員人材育成基本方針に基づき、人材育成を推進した。
1	職員研修事務
	令和3年度職員研修計画に基づき、計画的に各種研修を実施し、職員の資質向上と意識改革等を図った。
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研修の開催にあたっては、オンライン形式での研修を取り入れるとともに、日程の延期や実施方法を変更するなど可能な範囲で研修を開催し、職員の少数精鋭化のなか、各階層に必要な能力を早期に身につけさせ、組織力の向上に努めた。
	(1) 自主研修
	・公募実務研修（財務会計事務） 12人 1日間
	(2) 職場研修
	・OJT実践研修 各職場 通年
	・職場ニーズに応じた研修 28回
	・新規採用職員等研修 各職場 通年
	(3) 職場外研修
	ア 階層別研修
	・新規採用職員研修（岡谷市の歴史） 9人 1日間
	・接遇研修（新規採用職員） 6人 3日間
	・土のう作成研修（新規採用職員） 8人 1日間
	・新規採用職員研修 9人 2日間
	・インフォメーション準備研修（新規採用職員） 10人 1日間
	・インフォメーション研修（新規採用職員） 10人 1年間
	・メンタルヘルス研修（新規採用職員） 11人 1日間
	・旧庁舎清掃研修（新規採用職員） 11人 1日間
	・初任者研修 22人 2日間
	・初任者研修の効果測定 22人 1日間
	・新規採用職員後期研修 県 11人 1日間
	・プレゼンテーション研修（新規採用職員） 9人 1日間
	・新規採用職員事前研修 18人 1日間
	・主事（公務員倫理）研修 18人 1日間
	・ビジネスマナー（応用）研修 15人 1日間
	・新任主幹研修 7人 1日間
	・主幹OJT実践研修 6人 1日間
	・新任課長研修 6人 1日間
	・管理監督者研修（主幹、統括主幹、課長、部長） 76人 1日間
	・会計年度任用職員研修 23人 1日間
	イ 専門研修
	・第3級陸上特殊無線技士養成講習会等 5研修 10人 1～36日間
	・諏訪広域連合研修 4研修 17人 1～2日間
	・県市町村職員研修センター専門研修 17研修 38人 1～2日間
	ウ 派遣研修
	・職員派遣研修
	長野県庁 派遣 主幹 1人 2年間（1年目）
	長野県庁 派遣 主査 1人 2年間（2年目）
	中小企業庁 派遣 主任 1人 2年間（2年目）

	<ul style="list-style-type: none"> ・職員交流研修（下諏訪町） <ul style="list-style-type: none"> 派遣 主査 1人 2年間（1年目） 主任（保育士） 1人 1年間 受入 主査 1人 2年間（1年目） 主任（保育士） 1人 1年間 エ 一般知識研修（特別研修） <ul style="list-style-type: none"> ・シートベルト着用点検指導 指導者 9人 3日間 ・接遇研修（窓口接客とクレーム対応） 14人 1日間 ・eラーニングによるデジタル人材育成のための基礎研修 536人 2月間 ・普通救命講習 18人 1日間 ・接遇研修（さわやかあいさつ指導） 全職員 4日間 ・職員交通安全研修 206人 1日間 <p>2 人事評価 職員自らが能力を向上させながら意欲を持って業務に取り組むため、人事評価制度を活用した意識改革や人材育成を図った。</p> <p>3 職員提案事務 全職員を対象に自由な発想に基づく職員提案を募集した。 ・職員提案件数 60件</p> <p style="text-align: right;">(4,045,752円)</p>
総務一般管理事務	<p>1 議会関係事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会招集回数 定例会 4回 臨時会 1回 ・提出議案件数 報告：27件 議案：72件 <p>2 岡谷市固定資産評価審査委員会事務 岡谷市固定資産評価審査委員会に、固定資産課税台帳縦覧の結果や固定資産税の課税状況について報告した。 ・会議：1回 委員：3名</p> <p style="text-align: right;">(11,140,820円)</p>
市役所庁舎管理事務	<p>1 主な改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎自家用電気工作物改修工事 25,080,000円 ・庁舎立体駐車場手摺設置工事 737,000円 ・庁舎懸垂幕装置修繕工事 1,793,000円 ・庁舎地下1階電気室内空調設備修繕工事 473,000円 ・庁舎2階会議室レイアウト変更等修繕工事 473,000円 ・庁舎1階西側軒天井修繕工事 418,000円 ・庁舎1階北側ファンコイルFCバルブ修繕工事 345,818円 ・庁舎2階給湯室電気温水器取替え工事 192,500円 ・庁舎2階介護福祉課システム天井修繕工事 145,200円 <p>2 市役所庁舎新型コロナウイルス感染症対策事業 （新型コロナウイルス感染症対応事業） ・庁舎トイレ洗面所自動水栓化工事 1,386,000円</p> <p>3 岡谷市役所環境保全の率先実行計画 令和3年度から令和7年度までを計画期間とする「岡谷市役所環境保全の率先実行計画VI」に基づき、本市の事務事業から排出される温室効果ガスの排出抑制など環境への負荷の低減を図るとともに、リデュース、リユース、リサイクルの一層の推進に努めた。</p> <p style="text-align: right;">(105,428,752円)</p>

<p>文書管理事務</p>	<p>1 文書管理 文書の收受、集配業務を実施したほか、全庁における文書管理の適正化及び情報公開等への対応を図るため、文書の保管及び廃棄など各課のファイリングシステムの維持管理指導を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファイリングシステム保守管理 委託先：インダストリーネットワーク（株） ・ファイリング実地指導：11月10日（水）～11月12日（金） （3日間） <p>全組織対象（学校及び一部保育園を除く。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機密文書処理（単価契約 8円/kg）：7,300kg 委託先：（有）成山商店 <p>2 情報公開等 市が保有する情報（個人情報を含む。）の適正管理及び保護並びに公開請求等に対する支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報公開請求等 22件（うち個人情報の開示請求等 5件） （内訳）全部開示 7件、部分開示 9件 文書不存在による不開示 5件 訂正請求に対する訂正の拒否 1件 ・個人情報の目的外利用及び外部提供 4件 <p style="text-align: right;">(9,688,118円)</p>
<p>法律関係相談事務</p>	<p>市の事業の適法かつ適正な実施を確保するため、例規整備及び法令等の適切な解釈の支援並びに法律相談等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条例、規則及び要綱等の制定並びに改廃の支援 条例改正等の件数 「第3 主要な統計、行政資料等」に記載 ・例規審査委員会 会議4回 委員14名 幹事16名 審査件数14件 <p style="text-align: right;">(1,878,704円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 条例及び規則

区 分	新 設	改 正	廃 止
条 例	1 件	22 件	0 件
規 則	4 件	30 件	2 件

(1) 条例

公布番号	公布年月日	条 例 名
12	R3. 6. 24	岡谷市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例
13	R3. 6. 24	岡谷市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例
14	R3. 6. 24	旧岡谷市役所庁舎保全基金条例
15	R3. 6. 24	岡谷市手数料条例の一部を改正する条例
16	R3. 8. 2	岡谷市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
17	R3. 10. 5	岡谷市役所出張所設置条例の一部を改正する条例

18	R3. 10. 5	岡谷市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例
19	R3. 10. 5	岡谷市福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例
20	R3. 10. 5	岡谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例
21	R3. 12. 14	岡谷市手数料条例の一部を改正する条例
22	R3. 12. 14	岡谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例
1	R4. 2. 15	岡谷市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例
2	R4. 2. 15	岡谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び岡谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
3	R4. 3. 3	岡谷市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
4	R4. 3. 3	岡谷市職員の給与に関する条例及び岡谷市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例
5	R4. 3. 3	岡谷市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
6	R4. 3. 16	岡谷市組織条例の一部を改正する条例
7	R4. 3. 16	岡谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
8	R4. 3. 16	岡谷市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例
9	R4. 3. 16	岡谷市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
10	R4. 3. 31	岡谷市市税条例等の一部を改正する条例
11	R4. 3. 31	岡谷市都市計画税条例の一部を改正する条例
12	R4. 3. 31	岡谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

(2) 規則

公布番号	公布年月日	規則名
11	R3. 4. 1	岡谷市印鑑の登録及び証明に関する条例施行規則等の一部を改正する規則
12	R3. 4. 1	岡谷市育英基金の設置、管理及び処分に関する条例施行規則の一部を改正する規則
13	R3. 4. 1	岡谷市規則で定める様式の押印の取扱いに関する規則
14	R3. 6. 1	テクノプラザおかや条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則
15	R3. 6. 1	テクノプラザおかや条例施行規則の一部を改正する規則
16	R3. 6. 1	岡谷市子ども・子育て支援法施行細則等の一部を改正する規則
17	R3. 6. 4	岡谷市国民健康保険の保険給付等に関する規則の一部を改正する規則
18	R3. 6. 4	市道の構造の技術的基準等に関する条例施行規則の一部を改正する規則

19	R3. 6. 24	岡谷市民生委員推薦会規則の一部を改正する規則
20	R3. 8. 16	岡谷市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する規則
21	R3. 9. 1	岡谷市国民健康保険の保険給付等に関する規則の一部を改正する規則
22	R3. 9. 1	岡谷市都市公園条例施行規則の一部を改正する規則
23	R3. 9. 30	岡谷市道路等管理規則の一部を改正する規則
24	R3. 11. 29	岡谷市温泉事業給湯条例施行規則の一部を改正する規則
25	R3. 12. 14	岡谷市職員の旅費等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
26	R3. 12. 14	岡谷市財務規則の一部を改正する規則
27	R3. 12. 14	岡谷市国民健康保険の保険給付等に関する規則の一部を改正する規則
28	R3. 12. 28	岡谷市組織規則等の一部を改正する規則
29	R3. 12. 28	岡谷市文書管理規則等の一部を改正する規則
30	R3. 12. 28	岡谷市規則で定める様式の押印の取扱いに関する規則
1	R4. 2. 25	岡谷市印鑑の登録及び証明に関する条例施行規則の一部を改正する規則
2	R4. 3. 7	岡谷市国民健康保険の保険給付等に関する規則の一部を改正する規則
3	R4. 3. 22	岡谷市交通災害共済条例施行規則を廃止する規則
4	R4. 3. 22	岡谷市衛生事務嘱託員設置規則の一部を改正する規則
5	R4. 3. 22	市立岡谷病院第一種助産所規則を廃止する規則
6	R4. 3. 29	おかや総合福祉センター条例施行規則及び岡谷市国民健康保険の保険給付等に関する規則の一部を改正する規則
7	R4. 3. 29	テクノプラザおかや条例施行規則の一部を改正する規則
8	R4. 3. 29	岡谷市規則で定める様式の押印の取扱いに関する規則
9	R4. 3. 31	岡谷市組織規則等の一部を改正する規則
10	R4. 3. 31	岡谷市商工業振興条例施行規則の一部を改正する規則
11	R4. 3. 31	岡谷市消防団員等公務災害補償条例第9条の2第1項の規則で定める金額を定める規則の一部を改正する規則
12	R4. 3. 31	岡谷市非常勤消防団員等に係る損害補償の支給等に関する規則の一部を改正する規則
13	R4. 3. 31	岡谷市職員被服等貸与規則の一部を改正する規則
14	R4. 3. 31	岡谷市伐採届出に関する規則等の一部を改正する規則
15	R4. 3. 31	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する規則の一部を改正する規則
16	R4. 3. 31	岡谷市市税に関する規則の一部を改正する規則

2 公示文書及び令達文書

公示文書		令達文書	
告示	公告	訓令	指令
138 件	117 件	17 件	971 件

3 一般職職員数

(令和4年3月31日現在)

部局等区分	行政職 人	企業職 人	病院企業職				計 人
			(1) 人	(2) 人	(3) 人	(4) 人	
市長	345	—	—	—	—	—	345
議会	5	—	—	—	—	—	5
教育委員会	42	—	—	—	—	—	42
選挙管理委員会	3	—	—	—	—	—	3
監査委員	2	—	—	—	—	—	2
農業委員会	2	—	—	—	—	—	2
上水道事業	—	13	—	—	—	—	13
下水道事業	—	10	—	—	—	—	10
病院事業	—	—	37	109	249	40	435
計	399	23	37	109	249	40	857

(注) 3月31日付退職者を含む。

支 所
イルフプラザ出張所

第1 概説

市の出先機関として、地域住民に直結した業務（戸籍、住民登録、印鑑登録、諸証明等の受付、交付、現金の出納事務など）及び湊財産区管理業務を執行した。

また、ララオカヤの閉館に伴い、駅前出張所の機能をイルフプラザ3階カルチャーセンター隣へ移転した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容												
湊支所運営事務	岡谷市役所支所設置条例に基づき、市の出先機関として地域住民に直結した業務（戸籍、住民登録、印鑑登録、諸証明等の受付・交付、現金の出納事務など）及び湊財産区管理業務を行った。 (2,042,200円)												
川岸支所運営事務	岡谷市役所支所設置条例に基づき、市の出先機関として地域住民に直結した業務（戸籍、住民登録、印鑑登録、諸証明等の受付・交付、現金の出納事務など）を行った。また、川岸駅駐輪場の更新を行い、川岸駅を守る会に対し負担金60万円を交付した。 (2,642,284円)												
長地支所運営事務	岡谷市役所支所設置条例に基づき、市の出先機関として地域住民に直結した業務（戸籍、住民登録、印鑑登録、諸証明等の受付・交付、現金の出納事務など）を行った。 (2,026,998円)												
湊財産区管理運営事業（湊支所）	<p>1 沢入団地 森林経営委託（0予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> 契約対象森林面積 164.47 ha 契約期間：2018年4月23日から2023年4月22日まで 受託者：株式会社 飯森林業 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>間 伐</td> <td>7.43 ha</td> <td>57 林班</td> </tr> <tr> <td>主 伐</td> <td>2.31 ha</td> <td>58 林班</td> </tr> <tr> <td>植 林</td> <td>1.64 ha</td> <td>58 林班</td> </tr> <tr> <td>路網開設</td> <td>2,125 m</td> <td>57 林班</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 森林の里親事業（0予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> 京セラの森林活動 植林、除伐、枝打ち等 春：13人（植林） 秋：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 <p>3 湊財産区管理委員会</p> <p>管理委員会：11回開催、管理委員作業：8回</p>	間 伐	7.43 ha	57 林班	主 伐	2.31 ha	58 林班	植 林	1.64 ha	58 林班	路網開設	2,125 m	57 林班
間 伐	7.43 ha	57 林班											
主 伐	2.31 ha	58 林班											
植 林	1.64 ha	58 林班											
路網開設	2,125 m	57 林班											

第3 主要な統計、行政資料等

1 支所・出張所別出納金の取扱い状況

(収入)

(単位：円)

区 分	湊支所	川岸支所	長地支所	イルフプラザ出張所	計	
一般会計	3,968,746	20,219,131	32,352,915	4,402,098	60,942,890	
特別会計等	国民健康保険	800,400	3,900,312	7,485,761	1,093,600	13,280,073
	地域開発事業	0	0	0	0	0
	分収造林事業	0	0	0	0	0
	霊園事業	15,750	97,950	183,470	0	297,170
	温泉事業	5,000	31,000	73,500	0	109,500
	後期高齢者医療	71,600	636,700	1,103,300	113,500	1,925,100
	湊財産区	94,300	0	0	0	94,300
	水道事業	359,368	2,173,903	4,657,588	591,856	7,782,715
	下水道事業	0	138,590	22,680	0	161,270
	病院事業	0	0	0	0	0
	育英基金返済	130,000	72,000	772,340	30,000	1,004,340
	介護保険事業	55,400	512,080	763,290	176,390	1,507,160
	湖北（火葬場）	0	10,000	0	0	10,000
	県民交通災害共済	10,000	40,800	100,000	17,600	168,400
合 計	5,510,564	27,832,466	47,514,844	6,425,044	87,282,918	

※イルフプラザ出張所は令和4年1月12日開所

2 支所・出張所別閲覧証明件数

(単位：件)

区 分	湊支所	川岸支所	長地支所	イルフプラザ出張所	計
税務関係閲覧証明	143	222	869	83	1,317

※イルフプラザ出張所は令和4年1月12日開所

3 支所・出張所別戸籍・住民基本台帳及び印鑑登録事務取扱い状況

(市民環境部市民生活課記載のとおり)

財 政 課

第1 概説

財政課では、予算の編成、市債、地方交付税、財政統計、契約事務、市有財産管理及び車両の集中管理等に関する業務を執行した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容																														
車両管理事務	<p>共用車両の管理費の節減に取り組むとともに、各種法定点検、職員による日常点検を実施し、適正な車両管理と運行に努めた。リース期間満了となった車両を更新し、用途に応じた効率的な配車に努めた。(管理車両台数46台)</p> <p>8月の災害発生時に、3社から無償貸与いただいた計7台を含めた、災害対応車両を優先する緊急対応に切り替え配車を行った。共用車両の運転に際しては、運転者認定試験により職員の適性を判断し、同時に安全運転の啓発を行い、交通事故の防止に努めた。</p> <p style="text-align: right;">(19,012,269円)</p>																														
財政事務	<p>1 予算管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般会計の補正予算は23回行い、最終予算額は、245億8,250万4千円となり、前年度比41億9,210万7千円、14.57%の減となった。 特別会計及び湊財産区一般会計の補正予算回数と最終予算の状況は、次のとおりである。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>会 計 名</th> <th>補 正 回 数</th> <th>最終予算額 (千円)</th> <th>会 計 名</th> <th>補 正 回 数</th> <th>最終予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国民健康 保険事業</td> <td>1回</td> <td>4,545,132</td> <td>温泉事業</td> <td>—</td> <td>66,400</td> </tr> <tr> <td>地域開発事業</td> <td>—</td> <td>320,200</td> <td>後期高齢者 医療事業</td> <td>—</td> <td>885,300</td> </tr> <tr> <td>分収造林事業</td> <td>—</td> <td>20,700</td> <td>湊財産区</td> <td>—</td> <td>1,600</td> </tr> <tr> <td>壺園事業</td> <td>2回</td> <td>20,719</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 市債 一般会計の市債の借入れは、32事業で25億3,865万2千円となった。</p> <p>3 地方交付税 地方交付税の総額は51億1,678万6千円で、前年度比9億2,804万8千円の増となった。</p> <p>4 財政指標等 財政力指数(過去3年間の平均値)は、0.63で、単年度指数は0.59である。</p> <p>5 財務諸表の作成 財務諸表については、平成27年1月に総務省より示された「統一的な基準による地方公会計マニュアル」に基づき、令和2年度決算における財務諸表を作成し公表した。</p>	会 計 名	補 正 回 数	最終予算額 (千円)	会 計 名	補 正 回 数	最終予算額 (千円)	国民健康 保険事業	1回	4,545,132	温泉事業	—	66,400	地域開発事業	—	320,200	後期高齢者 医療事業	—	885,300	分収造林事業	—	20,700	湊財産区	—	1,600	壺園事業	2回	20,719			
会 計 名	補 正 回 数	最終予算額 (千円)	会 計 名	補 正 回 数	最終予算額 (千円)																										
国民健康 保険事業	1回	4,545,132	温泉事業	—	66,400																										
地域開発事業	—	320,200	後期高齢者 医療事業	—	885,300																										
分収造林事業	—	20,700	湊財産区	—	1,600																										
壺園事業	2回	20,719																													

	<p>6 財政状況の公表及び情報提供 「わかりやすい予算説明書」及び財務諸表の作成と公表、財政事情の公表などにより、予算と主要事業の内容や決算の状況等について、市民に対して広く情報の提供を行った。 (507,710円)</p>
契約事務	<p>1 法令等に基づき公平・公正な入札を実施し、予定価格が1,000万円以上の建設工事については、原則として制限付一般競争入札方式とし、42件を実施した。 また、一般競争入札のうち総合評価落札方式を2件実施した。 2 令和4・5・6年度の建設工事等入札参加資格申請の受付及び審査を行い、資格者名簿に登載した。 3 令和4年度の商品・役務入札参加資格申請の中間受付及び審査を行い、資格者名簿を作成した。 4 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に基づき、建設工事の発注見通し、入札・契約に係わる情報等の公表を行った。 5 令和4年3月に公共工事設計労務単価が引き上げられたことに伴い、賃金等の急激な変動に対処するため、工事請負契約書第26条第6項（インフレスライド条項）の運用を行った。 (60,416円)</p>
市有財産管理事務	<p>市有財産の取得、処分、管理に係る不動産登記申請、保険事務等を行い、適正な財産管理を行った。 併せて、固定資産台帳システムの適正な管理運用を行った。 令和3年度登記処理件数 599件 (3,471,415円)</p>
普通財産管理事務	<p>土地については、主なものとしてララオカヤ敷地など947.43㎡を取得し、旧健康保険岡谷塩嶺病院敷地など8,022.14㎡を処分した。 建物については、防災倉庫など1,189.68㎡を取得し、高尾市営住宅59.50㎡を解体した。 その他、売却等処分が困難な普通財産については、可能な限り貸付等を行うとともに、定期的に除草等を行い、適正な財産管理を行った。 (2,686,201円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 令和3年度一般会計歳入歳出補正予算状況

(単位：千円)

区 分	当初予算	補 正 予 算						
		1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号
議決等年月日	R3.3.16	R3.3.16	R3.4.16	R3.4.27	R3.5.17	R3.5.17	R3.5.21	R3.5.28
歳 入	1市 税	6,202,000						
	2地方譲与税	125,000						
	3利子割交付金	4,000						
	4配当割交付金	18,000						
	5株式等譲渡所得割交付金	26,000						
	6法人事業税交付金	35,000						
	7地方消費税交付金	1,046,000						
	8ゴルフ場利用税交付金	6,000						
	9環境性能割交付金	6,000						
	10地方特例交付金	80,000						
	11地方交付税	4,086,000						
	12交通安全対策特別交付金	10,000						
	13分担金及び負担金	168,917						
	14使用料及び手数料	510,377						
	15国庫支出金	2,158,313	98,749	67,837	15,500	73,000		
	16県支出金	1,071,245			9,400	11,700	33,300	
	17財産収入	172,082						
	18寄附金	10						
	19繰入金	242,972	△ 10,000					
	20繰越金	300,000	2,900	3,561	10,910	31,350	15,433	
	21諸収入	1,386,310						109
	22市債	2,155,774	△ 128,500					
歳入合計	19,810,000	△ 36,851	71,398	35,810	116,050	48,733	109	
歳 出	1議会費	189,998						
	2総務費	1,839,825				1,050		
	3民生費	7,085,270		36,270				
	4衛生費	1,635,088	228,049	24,757				
	5労働費	79,338		6,900				
	6農林水産業費	171,173						
	7商工費	2,064,583	20,200		35,810	115,000	48,733	30
	8土木費	2,044,319	△ 285,100					
	9消防費	704,660						
	10教育費	1,570,081		3,471				109
	11公債費	2,375,665						
	12予備費	50,000						
	13災害復旧費							
歳出合計	19,810,000	△ 36,851	71,398	35,810	116,050	48,733	109	

区 分	補 正 予 算								
	8号	9号	10号	11号	12号	13号	14号	15号	
議決等年月日	R3.6.23	R3.6.23	R3.7.19	R3.8.15	R3.10.4	R3.10.4	R3.10.4	R3.11.1	
歳 入	1 市 税								
	2 地 方 譲 与 税								
	3 利 子 割 交 付 金								
	4 配 当 割 交 付 金								
	5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金								
	6 法 人 事 業 税 交 付 金								
	7 地 方 消 費 税 交 付 金								
	8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金								
	9 環 境 性 能 割 交 付 金								
	10 地 方 特 例 交 付 金								
	11 地 方 交 付 税								
	12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金								
	13 分 担 金 及 び 負 担 金								
	14 使 用 料 及 び 手 数 料								
	15 国 庫 支 出 金	53,150	155,128			90,703	36,670	4,950	118,467
	16 県 支 出 金	50,079	4,793				31,930	500	
	17 財 産 収 入								
	18 寄 附 金	6,420				51,670			
	19 繰 入 金				200,000			100,000	△ 150,000
	20 繰 越 金	17,275	2,066	10	43,000	7,148	15,600	13,250	△ 24,900
21 諸 収 入	11,000		990						
22 市 債		△ 9,700					4,900	403,000	
歳 入 合 計	137,924	152,287	1,000	243,000	149,521	84,200	123,600	346,567	
歳 出	1 議 会 費								
	2 総 務 費	23,587			15,000	60,532	1,100		
	3 民 生 費	94,001	8,053		16,700	5,115	21,380		
	4 衛 生 費		124,552			78,703	1,000	58,667	
	5 労 働 費								
	6 農 林 水 産 業 費								
	7 商 工 費	12,136	9,511			1,000	82,100		
	8 土 木 費								
	9 消 防 費				2,500				
	10 教 育 費	8,200	10,171	1,000		4,171			
	11 公 債 費								
	12 予 備 費								
	13 災 害 復 旧 費				208,800			102,220	287,900
歳 出 合 計	137,924	152,287	1,000	243,000	149,521	84,200	123,600	346,567	

(単位：千円)

補 正 予 算								予備費 充当額	最終予算額
16号	17号	18号	19号	20号	21号	22号	23号		
R3.11.15	R3.12.13	R3.12.13	R3.12.21	R4.1.11	R4.2.14	R4.3.2	R4.3.31		
							150,000		6,352,000
									125,000
									4,000
									18,000
									26,000
									35,000
									1,046,000
									6,000
									6,000
									80,000
							750,000		4,836,000
									10,000
					3,129				172,046
									510,377
29,000		574,230	331,174	515,000	343,330				4,665,201
					3,768	63,700			1,280,415
									172,082
	14,570				55,070		23,457		151,197
△ 10,000		△ 40,000			13,364				346,336
△ 2,200	△ 43,149	36,670		20,000	97,753	18,060	50,000		614,737
									1,398,439
25,200	2,000	82,000			193,000				2,727,674
42,000	△ 26,579	652,900	331,174	535,000	709,414	81,760	973,457		24,582,504
	492								190,490
	43,031				110,520		973,457	2,345	3,070,447
	△ 39,836	356,200	331,174	515,000	42,945			850	8,473,122
	△ 22,375				152,170				2,280,611
	232							1,430	87,900
	12,968				160				184,301
	△ 6,212					81,760		2,145	2,466,796
	△ 16,805			20,000	377,600				2,140,014
								803	707,963
	1,926				24,500			7,889	1,631,518
									2,375,665
								△ 15,462	34,538
42,000		296,700			1,519				939,139
42,000	△ 26,579	652,900	331,174	535,000	709,414	81,760	973,457	0	24,582,504

2 一般会計予備費充当、予算流用調

(単位：千円)

款 項 目	節	予備費充当額	予算流用額	流 用 科 目
2款 総務費		2,345		
1項 総務管理費		2,345		
1目 一般管理費	2 給料		△ 1,697	6目 企画費へ
			△ 1,697	14目 会計管理費へ
	3 職員手当等		△ 142	6目 企画費へ
			△ 142	14目 会計管理費へ
4 共済費		△ 289	6目 企画費へ	
		△ 298	14目 会計管理費へ	
2目 庁舎管理費	10 需用費	1,815	△ 161	3目 文書管理費へ
	17 備品購入費		278	3目 文書管理費より
3目 文書費	7 報償費		161	2目 庁舎管理費より
	10 需用費		△ 278	2目 庁舎管理費へ
6目 企画費	1 報酬		1,697	1目 一般管理費より
	3 職員手当等		142	1目 一般管理費より
	4 共済費		289	1目 一般管理費より
12目 安全対策費	18 負担金補助及び交付金		△ 190	13目 消費者行政費へ
13目 消費者行政費	10 需用費		190	12目 安全対策費より
14目 会計管理費	1 報酬		1,697	1目 一般管理費より
	3 職員手当等		142	1目 一般管理費より
	4 共済費		298	1目 一般管理費より
16目 災害対策費	12 委託料	530		
3款 民生費		850		
1項 社会福祉費		850		
1目 社会福祉総務費	2 給料		△ 2,106	2目 障がい者福祉費へ
			△ 95	2目 障がい者福祉費へ
			△ 345	2目 障がい者福祉費へ
	2目 障がい者福祉費	1 報酬		2,106
3 職員手当等			95	1目 社会福祉総務費より
4 共済費			345	1目 社会福祉総務費より
8目 総合福祉センター費	14 工事請負費	850		
2項 児童福祉費				
3目 保育所費	18 負担金補助及び交付金		△ 2,500	6目 認定こども園費へ
6目 認定こども園費	18 負担金補助及び交付金		2,500	3目 保育所費より
4款 衛生費				
1項 保健衛生費				
1目 保健衛生総務費	2 給料		△ 2,577	3目 母子保健費へ
			△ 2,955	4目 健康管理費へ
	3 職員手当等		△ 213	3目 母子保健費へ
			△ 172	4目 健康管理費へ
	4 共済費		△ 459	3目 母子保健費へ
			△ 380	4目 健康管理費へ
3目 母子保健費	1 報酬		2,577	1目 保健衛生総務費より
	3 職員手当等		213	1目 保健衛生総務費より
	4 共済費		459	1目 保健衛生総務費より
4目 健康管理費	1 報酬		2,955	1目 保健衛生総務費より
	3 職員手当等		172	1目 保健衛生総務費より
	4 共済費		380	1目 保健衛生総務費より
5款 労働費		1,430		
1項 労働諸費		1,430		
1目 労政費	18 負担金補助及び交付金	1,430		

(単位：千円)

款 項 目	節	予備費充当額	予算流用額	流 用 科 目
7款 商工費		2,145		
1項 商工費		2,145		
2目 商工業振興費	13 使用料及び賃借料		△ 880	3目 テクノプラザおかや費へ
3目 テクノプラザおかや費	10 需用費		110	2目 商工業振興費より
	13 使用料及び賃借料		600	2目 商工業振興費より
	17 備品購入費		170	2目 商工業振興費より
6目 蚕糸業対策費	10 需用費		60	9目 ブランド推進費より
8目 商業観光施設費	12 委託料	205		
	14 工事請負費	1,892		
9目 ブランド推進費	12 委託料		△ 60	6目 蚕糸業対策費へ
12目 博物館費	11 役務費	48		
9款 消防費		803		
1項 消防費		803		
3目 消防施設費	14 工事請負費	803		
10款 教育費		7,889		
1項 教育総務費				
2目 事務局費	18 負担金補助及び交付金		△ 202	3目 教員住宅費へ
3目 教員住宅費	10 需用費		202	2目 事務局費より
2項 小学校費		1,796		
1目 学校管理費	17 備品購入費	1,796		
3項 中学校費		451		
1目 学校管理費	17 備品購入費	451		
4項 社会教育費		2,742		
1目 社会教育総務費	12 委託料		162	5目 生涯学習活動センター費より
			198	8目 塩嶺野外活動センター費より
3目 公民館費	10 需用費	968		
4目 美術考古館費	2 給料		△ 2,067	7目 文化財保護費へ
	3 職員手当等		△ 159	7目 文化財保護費へ
	4 共済費		△ 355	7目 文化財保護費へ
5目 生涯学習活動センター費	7 報償費		△ 49	1目 社会教育総務費へ
	8 旅費		△ 57	1目 社会教育総務費へ
	18 負担金補助及び交付金		△ 56	1目 社会教育総務費へ
6目 図書館費	10 需用費	580		
	12 委託料	322		
7目 文化財保護費	1 報酬		2,067	4目 美術考古館費より
	3 職員手当等		159	4目 美術考古館費より
	4 共済費		355	4目 美術考古館費より
8目 塩嶺野外活動センター費	10 需用費	872		
	11 役務費		△ 118	1目 社会教育総務費へ
	13 使用料及び賃借料		△ 80	1目 社会教育総務費へ
5項 保健体育費		2,900		
2目 体育施設費	10 需用費	700		
	14 工事請負費	2,200		
13款 災害復旧費				
1項 農林水産業施設災害復旧費				
1目 農地災害復旧費	14 工事請負費		10,000	2目 農業用施設災害復旧費より
			2,700	3目 林業施設災害復旧費より
2目 農業用施設災害復旧費	14 工事請負費		△ 10,000	1目 農地災害復旧費へ
3目 林業施設災害復旧費	14 工事請負費		△ 2,700	1目 農地災害復旧費へ
予備費充当額計	(19 件)	15,462		

(注) 予備費充当額計欄の()書数値は、予備費充当件数である。

3 市債

(1) 一般会計市債現在高

ア 借入先別

(単位：円)

区 分	令和2年度末 現在高 (A)	令和3年度		令和3年度末 現在高 (A)+(B)-(C)
		借入額 (B)	償還額 (C)	
財務省	8,749,286,963	1,369,815,000	837,582,680	9,281,519,283
日本郵政	244,524,112	0	58,991,277	185,532,835
日本政策金融公庫	144,630,937	0	4,431,909	140,199,028
全国市有物件災害共済会	86,592,000	13,200,000	17,528,000	82,264,000
八十二銀行	8,556,445,000	727,874,000	911,722,000	8,372,597,000
諏訪信用金庫	2,340,891,000	179,163,000	136,419,000	2,383,635,000
長野県信用組合	1,054,828,000	0	115,310,000	939,518,000
長野県労働金庫	32,920,000	0	20,960,000	11,960,000
長野銀行	9,966,000	0	9,966,000	0
信州諏訪農業協同組合	225,654,000	139,100,000	254,000	364,500,000
地方公共団体金融機構	438,701,646	1,800,000	54,861,400	385,640,246
長野県市町村振興協会	676,176,000	107,700,000	59,886,000	723,990,000
合 計	22,560,615,658	2,538,652,000	2,227,912,266	22,871,355,392

イ 目的別

(単位：円)

区 分	令和2年度末 現在高 (A)	令和3年度		令和3年度末 現在高 (A)+(B)-(C)
		借入額 (B)	償還額 (C)	
総務	1,927,190,437	0	127,636,409	1,799,554,028
民生	1,074,075,114	3,300,000	74,916,907	1,002,458,207
衛生	890,340,760	0	40,043,785	850,296,975
土木	4,012,975,352	546,800,000	341,600,871	4,218,174,481
消防	858,410,000	18,600,000	44,740,000	832,270,000
教育	2,563,699,782	563,400,000	216,744,347	2,910,355,435
公営住宅	111,437,036	0	23,053,953	88,383,083
防災	60,852,000	55,600,000	1,486,000	114,966,000
商工	586,740,482	56,500,000	84,712,539	558,527,943
農林	42,774,606	17,100,000	2,930,606	56,944,000
労働	0	0	0	0
災害復旧債	70,618,450	194,900,000	12,257,074	253,261,376
住民税等減税補てん債	136,191,496	0	41,010,542	95,180,954
臨時財政対策債	9,968,387,143	1,058,952,000	1,196,671,233	9,830,667,910
減収補てん債	72,757,000	0	0	72,757,000
公共施設等除却債	184,166,000	23,500,000	20,108,000	187,558,000
合 計	22,560,615,658	2,538,652,000	2,227,912,266	22,871,355,392

(2) 一般会計市債借入額等の推移

(単位：千円)

年 度	借入額 ()内は借換債	元金償還額 ()内は借換債	うち繰上償還額	年度末現在高 (A)	市民1人当たり現在高	
					人口(人) (B)	現在高 (A)/(B)
平成29年度	1,385,200 (0)	2,426,861 (0)	0	24,050,007	50,039	481
平成30年度	1,233,900 (0)	2,380,471 (0)	0	22,903,436	49,670	461
令和元年度	1,879,100 (0)	2,185,510 (0)	0	22,597,026	49,163	460
令和2年度	1,970,722 (0)	2,007,132 (0)	0	22,560,616	48,572	464
令和3年度	2,538,652 (385,674)	2,227,913 (385,674)	0	22,871,355	47,854	478

(注) ※人口は、各年度末現在の住民基本台帳人口である。

4 令和3年度 地方交付税

(1) 普通交付税

(単位：千円)

区 分		令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減額 (A)-(B)
基準財政需要額	(ア)	10,174,558	9,709,263	465,295
基準財政収入額	(イ)	5,994,540	6,347,704	△ 353,164
交付基準額	(ア)-(イ)	4,180,018	3,361,559	818,459
調整額	(エ)	0	4,960	△ 4,960
交付額	(ア)-(エ)	4,180,018	3,356,599	823,419
財政力指数(過去3年間平均値)		0.63	0.65	△ 0.02

(2) 特別交付税

(単位：千円)

区 分	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減額 (A)-(B)
特別交付税	936,768	832,139	104,629

(3) 地方交付税合計

(単位：千円)

区 分	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減額 (A)-(B)
普通交付税	4,180,018	3,356,599	823,419
特別交付税	936,768	832,139	104,629
合 計	5,116,786	4,188,738	928,048

5 地方消費税交付金（社会保障財源化分）

地方消費税交付金（社会保障財源化分）の充当状況は、次のとおりである。

【歳入】 引上げ分の地方消費税交付金 680,345 千円
 （社会保障財源化分）

【歳出】 (単位：千円)

区 分	事業費	財源内訳				
		特定財源	一般財源			
			地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他		
社会福祉	社会福祉事業	152,674	26,960	125,714	19,368	106,346
	障がい者福祉事業	1,000,528	712,096	288,432	44,436	243,996
	高齢者福祉事業	151,447	24,449	126,998	19,566	107,432
	福祉医療事業	360,904	106,597	254,307	39,179	215,128
	児童福祉事業	1,942,380	1,130,012	812,368	181,020	631,348
	生活保護事業	363,987	256,651	107,336	16,536	90,800
	小 計	3,971,920	2,256,765	1,715,155	320,105	1,395,050
社会保険	介護保険事業	691,620	367	691,253	106,496	584,757
	国民健康保険事業	298,258	150,801	147,457	22,718	124,739
	後期高齢者医療保険事業	768,449	99,916	668,533	102,995	565,538
	小 計	1,758,327	251,084	1,507,243	232,209	1,275,034
保健衛生	保健衛生事業	27,378	1,650	25,728	3,964	21,764
	予防事業	111,710	6,676	105,034	16,182	88,852
	母子保健事業	52,598	7,878	44,720	6,890	37,830
	健康管理事業	59,760	17,181	42,579	6,560	36,019
	病院事業	702,969	90,000	612,969	94,435	518,534
	小 計	954,415	123,385	831,030	128,031	702,999
合 計	6,684,662	2,631,234	4,053,428	680,345	3,373,083	

6 一般会計一時借入金借入状況

(単位：円)

借入先	借入期間	利率	件数	支払利子
(公財)長野県市町村振興協会	R3.9.24~R4.3.31	年 % 無利子	1	0
合計			1	0

7 一般会計一時繰入金繰入状況 (基金)

(単位：円)

繰入先	繰入期間	利率	件数	支払利子
財政調整基金	R3.4.1~R4.3.31	年 % 0.100	14	994,557
社会教育施設整備基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	3	2,027
社会福祉施設整備基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	5	50,257
消防施設整備基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	3	220
市営住宅整備基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	4	201,419
公園施設等整備基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	3	3,521
工業技術振興基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	5	19,766
ふるさとまちづくり基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	15	419,528
減債基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	3	140,517
文化会館事業基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	3	66,771
地域福祉基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	2	785
みどりを愛する基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	4	28,488
教員住宅整備基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	3	3,246
病院施設整備基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	7	30,049
リサイクル基金	R3.4.1~R4.3.31	0.100	5	941
新型コロナウイルス緊急対策資金等利子補給基金	R3.5.20~R4.3.31	0.100	2	7,889
まち・ひと・しごと創生基金	R3.5.20~R4.3.31	0.100	3	4,019
旧岡谷市役所庁舎保全基金	R3.10.11~R4.3.31	0.100	3	6,155
合計			87	1,980,155

8 契約

(1) 契約状況

区 分	件 数	金 額
建設工事	344 件	2,690,921,750 円
建設コンサルタント業務	25 件	151,411,947 円
物品購入	28 件	72,072,638 円
物品購入に係る単価契約	18 件	— 円
役務提供	171 件	647,837,936 円
役務提供に係る単価契約	113 件	— 円
合 計	699 件	3,562,244,271 円

(2) 入札参加資格者登録数

区 分		登録者数
建設工事	市内	61 件
	県内	247 件
	県外	138 件
	小計	446 件
建設コンサルタント	市内	9 件
	県内	169 件
	県外	83 件
	小計	261 件
業務委託等	市内	54 件
	県内	280 件
	県外	196 件
	小計	530 件
物品購入等	市内	50 件
	県内	211 件
	県外	119 件
	小計	380 件
合 計		1,617 件

9 主な不動産の取得及び処分

(1) 土地の取得

区分	施設名称	内容	面積 (㎡)
行政財産	防災倉庫敷地	購入	503.46
	小計		503.46
普通財産	ララオカヤ敷地	購入	443.97
	小計		443.97
合	計		947.43

(2) 土地の処分

区分	施設名称	内容	面積 (㎡)
行政財産	防災行政無線敷地 (湊四丁目)	売却	11.79
	高尾市営住宅敷地	売却	475.03
	小計		486.82
普通財産	旧中央町駐車場敷地	売却	7.40
	川岸マミノオ教員住宅敷地	売却	310.74
	旧健康保険岡谷塩嶺病院敷地	売却	6,162.75
	廃道水路敷地	売却・交換	1,054.43
	小計		7,535.32
合	計		8,022.14

(3) 建物の取得

区分	施設名称	内容	面積 (㎡)
行政財産	防災倉庫	新築	191.91
	岡谷東部中学校エレベーター棟	増築	40.80
	小計		232.71
普通財産	ララオカヤ建物	購入	956.97
	小計		956.97
合	計		1,189.68

(4) 建物の処分

区分	施設名称	内容	面積 (㎡)
行政財産	高尾市営住宅	解体	59.50
	小計		59.50
合	計		59.50

10 登記処理件数

令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減 (A) - (B)
599件	368件	231

11 車両管理台数

区分	管理台数			備考
	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減 (A) - (B)	
普通自動車	12 台	13 台	△ 1 台	クラウン 廃車
小型ダンプ等	2	2	0	
軽自動車	22	21	1	N047 寄贈
E V 車	2	2	0	
その他	2	2	0	
バイク	6	7	△ 1	A200 廃車
計	46	47	△ 1	

1 2 基金残高・取崩額の推移状況

(単位：円)

基金名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
財政調整基金	1,111,636,760	1,212,079,282	1,472,700,814	1,473,741,479	1,925,141,585
社会教育施設整備基金	6,203,527	7,222,170	7,240,751	7,257,353	7,261,210
社会福祉施設整備基金	129,110,164	179,357,040	179,618,067	179,812,377	230,957,981
消防施設整備基金	561,209	561,497	611,777	792,160	792,580
市営住宅整備基金	512,884,147	518,022,985	450,940,482	351,500,301	328,113,315
公園施設等整備基金	12,556,427	12,572,918	12,579,134	12,605,388	12,612,088
工業技術振興基金	61,300,233	61,368,670	61,449,022	62,294,870	70,370,346
ふるさとまちづくり基金	880,150,606	988,261,004	1,090,443,535	1,194,702,009	1,288,372,981
減債基金	109,723,191	179,769,794	229,834,083	229,989,290	580,156,649
文化会館事業基金	125,558,790	125,666,830	125,720,530	103,209,549	103,288,366
地域福祉基金	2,711,009	2,711,009	2,811,009	2,811,009	2,811,009
みどりを愛する基金	56,527,678	56,566,888	56,594,861	52,642,996	52,673,220
教員住宅整備基金	11,599,437	11,605,430	11,611,167	11,616,938	11,623,114
病院施設整備基金	13,780,393	14,352,538	15,709,963	69,911,901	143,834,581
育英基金	402,651,196	436,967,974	445,981,776	451,027,849	459,516,621
リサイクル基金	5,674,444	3,950,970	5,390,735	3,430,607	3,128,160
新型コロナウイルス緊急対策 資金等利子補給基金	2,857,129	5,674,444	3,950,970	5,390,735	3,430,607
まち・ひと・しごと創生基金				20,000,000	442,897
森林環境譲与税基金					19,557,103
旧岡谷市役所庁舎保全基金				10,100,000	7,180,535
合計	3,442,629,211	3,811,036,999	4,169,237,706	4,237,446,076	5,296,400,393
	4,381,129	14,746,944	135,722,845	242,398,985	51,238,075

課 務 税

第1 概説

税務課では、効率的・効果的な行政経営と健全財政の保持に向けた財源確保のため、市税について課税客体の正確な把握に努めながら、課税及び収納事務を行った。

また、納税相談や滞納処分などを実施し、収納率の向上と公平性の確保に努めた。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容																														
税務総務管理事務	<p>1 決算状況</p> <p>(1) 市税</p> <table border="0"> <tr> <td>調定額</td> <td>6,566,170,196円</td> <td>(前年度比</td> <td>94.9%)</td> </tr> <tr> <td>収入済額</td> <td>6,457,166,449円</td> <td>(前年度比</td> <td>95.1%)</td> </tr> <tr> <td>収納率(現年度)</td> <td>99.2%</td> <td>(前年度</td> <td>99.0%)</td> </tr> </table> <p>(2) 国民健康保険税</p> <table border="0"> <tr> <td>調定額</td> <td>998,252,580円</td> <td>(前年度比</td> <td>98.3%)</td> </tr> <tr> <td>収入済額</td> <td>885,229,149円</td> <td>(前年度比</td> <td>98.5%)</td> </tr> <tr> <td>収納率(現年度)</td> <td>95.7%</td> <td>(前年度</td> <td>95.5%)</td> </tr> </table> <p>2 税関係の諸証明発行</p> <table border="0"> <tr> <td>・手数料収入額(窓口来庁分)</td> <td>8,167件</td> <td>2,678,850円</td> </tr> <tr> <td>・コンビニ発行分</td> <td>195件</td> <td>58,500円</td> </tr> </table> <p>3 条例改正業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方税法等の改正に伴う、岡谷市市税条例等を一部改正 <p>4 税務広報事務</p> <ul style="list-style-type: none"> 「市税概要」の作成、公表 広報おかや、ホームページ等による広報・広告掲載 <p>(2,625,172円)</p>	調定額	6,566,170,196円	(前年度比	94.9%)	収入済額	6,457,166,449円	(前年度比	95.1%)	収納率(現年度)	99.2%	(前年度	99.0%)	調定額	998,252,580円	(前年度比	98.3%)	収入済額	885,229,149円	(前年度比	98.5%)	収納率(現年度)	95.7%	(前年度	95.5%)	・手数料収入額(窓口来庁分)	8,167件	2,678,850円	・コンビニ発行分	195件	58,500円
調定額	6,566,170,196円	(前年度比	94.9%)																												
収入済額	6,457,166,449円	(前年度比	95.1%)																												
収納率(現年度)	99.2%	(前年度	99.0%)																												
調定額	998,252,580円	(前年度比	98.3%)																												
収入済額	885,229,149円	(前年度比	98.5%)																												
収納率(現年度)	95.7%	(前年度	95.5%)																												
・手数料収入額(窓口来庁分)	8,167件	2,678,850円																													
・コンビニ発行分	195件	58,500円																													
市民税課税事務	<p>1 市民税の賦課</p> <ul style="list-style-type: none"> 申告相談の実施 <p>(2月14日(月)～3月15日(火)うち2月14、15日 住民税申告)</p> <p>市役所、21日間、2,218人</p> <p>新型コロナウイルス感染防止対策のため、市役所のみで開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 課税資料の整備 申告書、給与及び公的年金支払報告書等の確認、調査 <p>2 軽自動車税、市たばこ税、入湯税の賦課 (28,384,715円)</p>																														
資産税課税事務	<p>1 固定資産税・都市計画税の賦課</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度評価替えに向けた、課税台帳、評価基準等の整備 土地現況調査の実施 新增築家屋の評価、滅失家屋の確認調査 不動産鑑定(標準宅地55地点)による土地評価額の修正 償却資産申告書の確認及び実地調査(簡易・訪問調査等)の実施 <p>(14,383,419円)</p>																														
収納等業務事務	<p>1 市税及び国民健康保険税の収納</p> <p>2 納税相談室の開設(平成18年度から)相談者数:年間延べ602人</p> <p>3 自主納税の推進と収納率向上対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 元国税局職員による指導、研修 滞納者に対する督促・催告、生活状況等の調査、納税誓約 滞納処分の実施 コンビニ収納、スマートフォンアプリによる収納の実施 長野県地方税滞納整理機構の活用 移管件数 10件 個人の県民税に係る徴収及び滞納処分の特例 引継件数 4件 <p>(19,494,265円)</p>																														

第3 主要な統計、行政資料等

1 市税徴収の実績

(単位:円)

項目	目別	予算額	前年度以前滞納繰越額		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額 (滞納繰越額)	予算に対する 収入額の増減	収入比 (%)		令和2年度 収入済額	3/2年度 収入済額 対比 (%)
			繰越額	増減						令和3年度 対予算	対調定		
市民税	個人	現	2,546,000,000	-	2,608,275,533	2,587,015,110	0	21,260,423	41,015,110	101.6	99.2	2,699,772,873	95.8
		滞	22,100,000	55,034,038	54,368,501	24,674,943	272,982	29,420,576	2,574,943	111.7	45.4	22,957,104	107.5
		計	2,568,100,000	55,034,038	2,662,644,034	2,611,690,053	272,982	50,680,999	43,590,053	101.7	98.1	2,722,729,977	95.9
市民税	法人	現	288,000,000	-	342,759,900	340,921,200	0	1,838,700	52,921,200	118.4	99.5	362,665,000	94.0
		滞	900,000	8,097,077	7,871,377	5,009,537	700,000	2,161,840	4,109,537	556.6	63.6	1,068,443	468.9
		計	288,900,000	8,097,077	350,631,277	345,930,737	700,000	4,000,540	57,030,737	119.7	98.7	363,733,443	95.1
固定資産税	小計	現	2,857,000,000	63,131,115	3,013,275,311	2,957,620,790	972,982	54,681,539	100,620,790	103.5	98.2	3,086,463,420	95.8
		滞	2,636,000,000	-	2,621,283,000	2,599,870,195	0	21,412,805	36,129,805	98.6	99.2	2,821,812,148	92.1
		計	17,000,000	50,293,954	50,239,854	29,470,175	2,708,620	18,061,059	12,470,175	173.4	58.7	23,391,757	126.0
固定資産税	交付金	現	2,653,000,000	50,293,954	2,671,522,854	2,629,340,370	2,708,620	39,473,864	23,659,630	99.1	98.4	2,845,203,905	92.4
		滞	16,700,000	-	16,789,300	16,789,300	0	0	89,300	100.5	100.0	16,813,600	99.9
		計	2,669,700,000	50,293,954	2,688,312,154	2,646,129,670	2,708,620	39,473,864	23,570,330	99.1	98.4	2,862,017,505	92.5
軽自動車税	種別割	現	159,000,000	-	167,145,700	165,031,636	0	2,114,064	6,031,636	103.8	98.7	160,239,500	103.0
		滞	1,600,000	5,172,385	5,118,785	1,439,914	167,000	3,511,871	△ 160,086	90.0	28.1	1,945,662	74.0
		計	160,600,000	5,172,385	172,264,485	166,471,550	167,000	5,625,935	5,871,550	103.7	96.6	162,185,162	102.6
軽自動車税	環境性能割	現	7,400,000	-	7,478,100	7,478,100	0	0	78,100	101.1	100.0	6,844,400	109.3
		滞	168,000,000	5,172,385	179,742,585	173,949,650	167,000	5,625,935	5,949,650	103.5	96.8	169,029,562	102.9
		計	175,400,000	5,172,385	187,220,685	181,427,750	167,000	5,625,935	5,949,650	103.5	96.8	175,874,062	103.2
市たばこ税	入湯税	現	310,000,000	-	339,906,815	339,906,815	0	0	29,906,815	109.6	100.0	312,840,732	108.7
		滞	1,300,000	-	1,324,750	1,324,750	0	0	24,750	101.9	100.0	1,275,550	103.9
		計	311,300,000	-	341,631,565	341,231,565	0	0	29,931,565	101.9	100.0	314,116,282	107.6
都市計画税	都市計画税	現	344,000,000	-	337,274,400	334,519,220	0	2,755,180	△ 9,480,780	97.2	99.2	355,353,955	94.1
		滞	2,000,000	6,340,981	6,334,181	3,715,554	341,499	2,277,128	1,715,554	185.8	58.7	2,954,178	125.8
		計	346,000,000	6,340,981	343,608,581	338,234,774	341,499	5,032,308	△ 7,765,226	97.8	98.4	358,308,133	94.4
総計	総計	現	6,308,400,000	-	6,442,237,498	6,392,856,326	0	49,381,172	84,456,326	101.3	99.2	6,737,617,758	94.9
		滞	43,600,000	124,938,435	123,932,698	64,310,123	4,190,101	55,432,474	20,710,123	147.5	51.9	52,317,144	122.9
		計	6,352,000,000	124,938,435	6,566,170,196	6,457,166,449	4,190,101	104,813,646	105,166,449	101.7	98.3	6,789,934,902	95.1

(注) 都市計画税 338,234,774円は、土木費の一般財源として充当

2 市税負担の状況（現年度）

区 分	調定額(円)	市税負担額(円)	
		1人当たり	1世帯当たり
市民税	2,951,035,433	63,263	154,909
固定資産税	2,638,072,300	56,553	138,481
軽自動車税	174,623,800	3,743	9,166
市たばこ税	339,906,815	7,286	17,842
入湯税	1,324,750	28	69
都市計画税	337,274,400	7,230	17,704
合 計	6,442,237,498	138,106	338,175

(注) 令和4年4月1日現在 人口46,647人、世帯数19,050世帯

3 滞納処分の状況（国保税を含む）

区分 物件	令和2年度末 の状況		令和3年度中の処分状況 (交付要求・参加差押を含む)				令和3年度末 の状況	
			差押等		解 除			
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
不 動 産	65	15,829,261	9	1,497,196	16	8,263,261	58	9,063,196
債 権	48	23,633,417	136	22,608,604	144	26,803,743	40	19,438,278
動 産	0	0	16	8,100,100	12	6,469,200	4	1,630,900
計	113	39,462,678	161	32,205,900	172	41,536,204	102	30,132,374

4 市税不納欠損処分の状況

(1) 年度別・税目別不納欠損処分額

税目 年度	個人市民税		法人市民税		固定資産税		都市計画税		軽自動車税	
	税額(円)	件	税額(円)	件	税額(円)	件	税額(円)	件	税額(円)	件
H22					92,001	3	11,599	—		
H23					166,862	4	21,038	—		
H24					117,310	3	14,790	—		
H25			130,000	1	192,527	5	24,273	—		
H26	29,403	8	130,000	1	291,010	6	36,690	—		
H27	3,307	1	130,000	1	406,899	11	51,301	—		
H28	179,843	17	310,000	3	513,019	31	64,681	—	101,400	14
H29	60,429	5			414,269	20	52,231	—	65,600	7
H30					127,433	4	16,067	—		
R1					320,332	10	40,387	—		
R2					66,958	4	8,442	—		
計	272,982	31	700,000	6	2,708,620	101	341,499	—	167,000	21

(2) 不納欠損内容

内 容	金 額(円)	件数(件)
消滅時効が完成したもの(地方税法第18条)	0	0
滞納処分の執行停止中、消滅時効が完成したもの(地方税法第18条)	715,833	53
滞納処分の執行停止が3年間継続したもの(地方税法第15条の7第4項)	1,884,449	63
滞納処分の執行停止後、直ちに消滅するもの(地方税法第15条の7第5項)	1,589,819	43
合 計	4,190,101	159

5 口座振替等の状況

区分	口座振替		コンビニエンス ストア		スマートフォンアプリ	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
市民税 (特徴除く)	9,476	211,495,940	4,891	70,694,721	546	9,334,090
固定資産税 都市計画税	62,054	1,777,057,922	10,037	156,369,200	803	15,953,800
軽自動車税	4,990	37,586,200	8,600	69,674,400	839	6,863,700
市税計	76,520	2,026,140,062	23,528	296,738,321	2,188	32,151,590
国民健康保 険税	33,236	510,107,643	7,494	101,045,000	474	7,798,600
合計	109,756	2,536,247,705	31,022	397,783,321	2,662	39,950,190

6 市税等の状況

(1) 市民税調定額(現年度)

ア 個人分

() 内は納税義務者数

課 税 額	均 等 割(円)	所 得 割(円)	計(円) ①
	90,450,500 (25,813人)	2,503,194,533 (23,755人)	2,593,645,033 (25,907人)

調 定 額	①のうち翌年度の 収入となるべき額 (円)	①のうち当年度の 収入となるべき額 (円) ②	前年度課税額の うち当年度収入分 (円) ③	計(円) ②+③
	329,496,200	2,264,148,833	344,126,700	2,608,275,533

イ 法人分

() 内は法人数

調 定 額		
均等割(円)	法人税割(円)	計(円)
161,175,900 (1,698人)	181,584,000 (685人)	342,759,900 (1,698人)

(2) 市民税(個人)賦課人員

(特別徴収義務者数 3,268 事業所)

区 分	普通徴収分(人)	特別徴収分(人)
均等割のみ	737	1,415
所得割のみ	0	94
均等割と所得割	5,393	18,268
合 計	6,130	19,777

(3) 固定資産税・都市計画税調定額(現年度)

区 分	課税標準額(千円)	税 額(円)	納税義務者数(人)
固定資産税	189,838,383	2,621,283,000	21,606
国有資産等所在市町村 交付金	1,199,260	16,789,300	8
合 計	191,037,643	2,638,072,300	21,614
都市計画税	169,259,310	337,274,400	21,214

(4) 固定資産税概要

ア 土地の評価額

() 内は免税点未満を内書

区分	地 積(m ²)	決定評価額(千円)	筆数(筆)	m ² 当たり価格(円)	
				平均価格	最高価格
田	(107,670)	(10,500)	(334)		
	1,035,570	115,079	2,826	111	167
介在田	(36)	(397)	(2)		
	3,698	47,506	18	12,846	22,803
畑	(401,152)	(18,217)	(1,401)		
	2,418,191	115,976	7,708	48	96
介在畑	(106)	(375)	(3)		
	17,166	194,828	65	11,350	25,200
宅地	(115,977)	(1,202,005)	(2,184)		
	7,445,699	141,496,775	58,400	19,004	42,550
池沼	(52)	(2)	(1)		
	8,670	39,480	25	4,554	10,805
山林	(1,575,085)	(53,314)	(2,392)		
	15,156,277	485,561	11,508	32	46
牧場	(0)	(0)	(0)		
	3,850	140	4	36	36
原野	(57,050)	(1,777)	(208)		
	3,101,708	47,067	943	15	124
雑種地	(44,268)	(33,005)	(510)		
	2,211,520	14,316,573	6,395	6,474	41,273
合 計	(2,301,396)	(1,319,592)	(7,035)		
	31,402,349	156,858,985	87,892	4,995	

イ 家屋の評価額

()内は免税点未満を内書

区 分	床 面 積(m ²)	決定評価額(千円)	棟数(棟)	m ² 当たり平均価格(円)
木 造	(66,644)	(200,751)	(1,150)	
	2,255,861	39,106,516	20,294	17,336
非木造	(117,576)	(3,801,749)	(329)	
	1,680,342	55,189,585	6,710	32,844
合 計	(184,220)	(4,002,500)	(1,479)	
	3,936,203	94,296,101	27,004	23,956

ウ 償却資産の評価額

区 分	決定評価額(千円)	備 考
市長が価格等を決定したもの	28,812,374	
総務大臣・県知事が価格等を決定し配分したもの	11,895,677	中部電力パワークリット(株)、 東日本旅客鉄道(株)、 東日本電信電話(株)、 国際石油開発帝石(株) 等
合 計	40,708,051	

(5) 軽自動車税概要

ア 種別割

区 分	課税台数(台)	調定額(円)
原付自転車	1,586	3,317,100
軽自動車	18,588	158,180,900
小型特殊自動車	283	1,207,700
二輪の小型自動車	740	4,440,000
合 計	21,197	167,145,700

イ 環境性能割

調定額(円)
7,478,100

7 e L T A X (地方税共同電子申告システム) の状況

(1) e L T A X の利用

区 分	法人市民税申告書	給与支払報告書	償却資産申告書
電子申告件数(件)	1,931	3,404	1,034
利用率(%)	91.8	65.1	50.7

(2) 公的年金に関する件数

区 分	件 数(件)	課税件数(件)	特別徴収件数(件)	特徴比率(%)
65歳以上	22,635	7,019	5,286	75.3
65歳未満	1,835	873	—	—
合 計	24,470	7,892	—	—

8 国民健康保険税徴収の実績

(単位：円)

項 目 別	予 算 額	前年度以前滞納繰越額		調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額 (滞納繰越額)	予算に対する 収入額の増減	収 入 比 (%)		令和2年度 収入済額	3/2年度 収入済額 対 比 (%)	
		繰越額	増 減						令和3年度 対予算	対測定			
一 般	現	604,930,000	-	-	621,221,709	595,990,172	0	25,231,537	△ 8,939,828	98.5	95.9	579,232,888	102.9
	滞	25,120,000	74,297,859	△ 1,348,014	72,949,845	23,500,327	983,990	48,465,528	△ 1,619,673	93.6	32.2	30,421,208	77.2
	計	630,050,000	74,297,859	△ 1,348,014	694,171,554	619,490,499	983,990	73,697,065	△ 10,559,501	98.3	89.2	609,654,096	101.6
	現	194,300,000	-	-	202,986,405	194,586,850	0	8,399,555	286,850	100.1	95.9	207,598,624	93.7
	滞	8,470,000	23,916,156	△ 454,658	23,461,498	7,709,370	284,059	15,468,069	△ 760,630	91.0	32.9	9,418,288	81.9
	計	202,770,000	23,916,156	△ 454,658	226,447,903	202,296,220	284,059	23,867,624	△ 473,780	99.8	89.3	217,016,912	93.2
	現	60,800,000	-	-	63,126,286	58,856,091	0	4,270,195	△ 1,943,909	96.8	93.2	66,501,878	88.5
	滞	4,150,000	14,205,775	△ 145,728	14,060,047	4,401,173	204,394	9,454,480	251,173	106.1	31.3	5,214,000	84.4
	計	64,950,000	14,205,775	△ 145,728	77,186,333	63,257,264	204,394	13,724,675	△ 1,692,736	97.4	82.0	71,715,878	88.2
	現	860,030,000	-	-	887,334,400	849,433,113	0	37,901,287	△ 10,596,887	98.8	95.7	853,333,390	99.5
	滞	37,740,000	112,419,790	△ 1,948,400	110,471,390	35,610,870	1,472,443	73,388,077	△ 2,129,130	94.4	32.2	45,053,496	79.0
	計	897,770,000	112,419,790	△ 1,948,400	997,805,790	885,043,983	1,472,443	111,289,364	△ 12,726,017	98.6	88.7	898,386,886	98.5
健 康 保 険 税	現	20,000	-	-	0	0	0	0	△ 20,000	0.0	0.0	45,447	0.0
	滞	20,000	282,243	-	282,243	114,527	0	167,716	94,527	572.6	40.6	415,122	27.6
	計	40,000	282,243	-	282,243	114,727	0	167,716	74,527	286.3	40.6	460,569	24.9
	現	40,000	-	-	0	0	0	0	△ 40,000	0.0	0.0	15,201	0.0
	滞	40,000	83,502	-	83,502	33,998	0	49,504	△ 6,002	85.0	40.7	116,933	29.1
	計	80,000	83,502	-	83,502	33,998	0	49,504	△ 46,002	42.5	40.7	132,134	25.7
	現	40,000	-	-	0	0	0	0	△ 40,000	0.0	0.0	12,168	0.0
	滞	30,000	81,045	-	81,045	36,641	0	44,404	6,641	122.1	45.2	126,864	28.9
	計	70,000	81,045	-	81,045	36,641	0	44,404	△ 33,359	52.3	45.2	139,032	26.4
	現	100,000	-	-	0	0	0	0	△ 100,000	0.0	0.0	72,816	0.0
	滞	90,000	446,790	-	446,790	185,166	0	261,624	95,166	205.7	41.4	688,919	28.1
	計	190,000	446,790	-	446,790	185,166	0	261,624	△ 4,834	97.5	41.4	731,735	25.3
税	現	604,950,000	-	-	621,221,709	595,990,172	0	25,231,537	△ 8,939,828	98.5	95.9	579,278,335	102.9
	滞	25,140,000	74,580,102	△ 1,348,014	73,232,088	23,614,854	983,990	48,633,244	△ 1,525,146	93.9	32.2	30,836,330	76.6
	計	630,090,000	74,580,102	△ 1,348,014	694,453,797	619,605,026	983,990	73,864,781	△ 10,484,974	98.3	89.2	610,114,665	101.6
	現	194,340,000	-	-	202,986,405	194,586,850	0	8,399,555	246,850	100.1	95.9	207,613,825	93.7
	滞	8,510,000	23,999,658	△ 454,658	23,545,000	7,743,368	284,059	15,517,573	△ 766,632	91.0	32.9	9,535,221	81.2
	計	202,850,000	23,999,658	△ 454,658	226,531,405	202,330,218	284,059	23,917,128	△ 519,782	99.7	89.3	217,149,046	93.2
	現	60,840,000	-	-	63,126,286	58,856,091	0	4,270,195	△ 1,983,909	96.7	93.2	66,514,046	88.5
	滞	4,180,000	14,286,820	△ 145,728	14,141,092	4,437,814	204,394	9,498,884	257,814	106.2	31.4	5,340,864	83.1
	計	65,020,000	14,286,820	△ 145,728	77,267,378	63,293,905	204,394	13,769,079	△ 1,726,095	97.3	81.9	71,854,910	88.1
	現	860,130,000	-	-	887,334,400	849,433,113	0	37,901,287	△ 10,696,887	98.8	95.7	853,406,206	99.5
	滞	37,830,000	112,866,580	△ 1,948,400	110,918,180	35,796,036	1,472,443	73,649,701	△ 2,033,964	94.6	32.3	45,712,415	78.3
	計	897,960,000	112,866,580	△ 1,948,400	998,252,580	885,229,149	1,472,443	111,550,988	△ 12,730,851	98.6	88.7	899,118,621	98.5
総 計													

9 国民健康保険税不納欠損処分の状況

(1) 年度別不納欠損額 構成

年度	税 額 (円)	件数(件)
H23	13,143	11
H24	16,100	11
H25	27,900	15
H26	141,100	40
H27	103,400	27
H28	1,034,000	99
H29	136,800	26
合計	1,472,443	229

(2) 不納欠損内容

内 容	金 額(円)	件数(件)
消滅時効が完成したもの(地方税法第18条)	0	0
滞納処分の執行停止中、消滅時効が完成したもの (地方税法第18条)	1,074,000	131
滞納処分の執行停止が3年間継続したもの (地方税法第15条の7第4項)	398,443	98
滞納処分の執行停止後、直ちに消滅するもの (地方税法第15条の7第5項)	0	0
合 計	1,472,443	229

10 主な税制改正

○令和3年度税制改正

- (1) 個人市民税 住宅借入金等特別税額控除の特例制度の延長等に伴う所要の改正
- (2) 固定資産税 宅地等及び農地の負担調整措置の適用期限の延長並びに令和3年度分の課税標準額の据置き規定の追加に伴う所要の改正
- (3) 固定資産税 新型コロナウイルス感染症に係る先端設備等に該当する家屋及び償却資産に対する課税標準額の特例措置を2年間延長する改正
- (4) 軽自動車税環境性能割の税率区分の見直しに伴う所要の改正
- (5) 軽自動車税環境性能割の臨時的軽減の延長に伴う所要の改正

消 防 課

第1 概説

消防課では、火災等各種災害から市民の生命、財産等を守ることを目的として、火災予防の推進をはじめ、消防団の充実及び防火・防災協力団体の育成、さらに消防水利、消防施設の整備に努めた。

特に、東日本大震災の教訓を踏まえ、地域防災力の中核である消防団装備の充実強化を図ることにより大規模震災等への対応力を高めるため、救助資機材、小型動力ポンプ及び高輝度照明装置を搭載した災害対応型多機能消防車を第9分団に配備した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
広域連合負担金	<p>1 広域消防負担金（均等割20% 人口割80%）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防費負担金 458,951,297円 ・公債費負担金 49,140,409円 <p>2 その他負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職手当負担金 101,607,615円 ・高速道路救急業務支弁金 2,882,480円 <p style="text-align: right;">(612,581,801円)</p>
消防事務	<p>（岡谷市防火協会）</p> <p>事業所の防火管理並びに危険物施設の維持管理に万全を期し、火災による被害を未然に防止することを目的として、協会加入事業所の従業員に対する保安教育を徹底した。</p> <p>市内児童を対象に「第43回標語入り防火ポスターコンクール」を開催し、優秀作品を用いて令和4年版の標語入り防火カレンダーを作成し幼少年に対する火災予防の普及を行った。</p> <p>土地借上料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防火水槽敷地 48件分 720,600円 <p style="text-align: right;">(2,632,271円)</p>
消防団活動事業	<p>消防団は、地域社会における消防防災活動の中核組織として、火災等の災害出動や災害発生に備えての訓練、また地域ぐるみの防災体制の確立等、地域防災のリーダーとして活躍した。</p> <p>火災での被害を最小限にとどめる消火活動を行うとともに、市民に対して火災予防広報を行い、注意喚起を促した。特にお彼岸の時季には各所墓地の火災が頻発することから、市内全域での広報活動及び墓地にて火災警戒活動を行った。</p> <p>お盆期間中停滞する前線の影響で雨が降り続き、市内各地で水害が発生し、延べ1,079人の消防団員が活動をした。また、8月15日早朝に川岸駅東側で土石流が発生し、住宅に土砂が流れ込み5人が巻き込まれた。消防団は諏訪広域消防の救助隊と協力し救助活動を行った。</p> <p>昼間の出動団員の確保には、「機能別団員制度」を活用し、「消防団協力事業所表示制度」により、消防団員の活動しやすい環境作りにも継続的な取り組みを行った。</p> <p>あわせて、消防団員の士気高揚と恒常的な確保対策を目的に、「消防団員サポートショップ事業」や市内の入浴施設の無料利用券の配布事業を実施した。</p>

	<p>なお、新型コロナウイルス感染症から団員や家族、職場を守るため、消防操法大会、その他団員が多く集まる行事については中止とした。</p> <p>1 消防団員報酬等</p> <p>年報酬 541人分 17,427,114円</p> <p>出動手当 6,645人分 6,645,000円</p> <p>2 災害補償費</p> <p>消防団員遺族補償年金 2件 6,119,900円</p> <p>3 報償費</p> <p>消防団員退職報償金 11人分 3,404,000円</p> <p>4 土地借上料</p> <p>・分団屯所10件・可搬小屋敷地4件・水防庫2件 892,800円</p> <p>5 負担金、交付金</p> <p>・団員等公務災害補償基金掛金 1,218,548円</p> <p>・団員退職報償金基金掛金 10,540,800円</p> <p>・消防団員福祉共済掛金 1,647,000円</p> <p>・分団運営交付金 7,411,300円</p> <p>(62,197,926円)</p>
消防団施設整備事業	<p>消防団に配備している消防ポンプ車の計画的な更新にあたり、第9分団に災害対応型多機能消防車を更新配備し、消防力の充実強化を図った。</p> <p>(20,933,000円)</p>
消防水利整備事業	<p>・消火栓撤去工事 1基</p> <p>(771,100円)</p>
消防水利管理事業	<p>・消火栓修繕工事 1箇所</p> <p>・消防水利標識修繕 26箇所</p> <p>(491,590円)</p>
水防資機材整備事業	<p>・水防用資機材整備及び土のう備蓄</p> <p>(38,880円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 消防団組織

(単位：人)

区分	消 防 団							合計
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
定数	1	1	12	13	13	84	425	549
実員	1	1	12	13	13	84	414	538

(令和4年3月現在)

2 消防団車両等

(単位：台)

区 分	消防団	自主防災	合 計
団本部車	1	0	1
消防ポンプ自動車	9	0	9
災害対応型多機能消防車	2	0	2
小型動力ポンプ付積載車	1	0	1
資機材搬送車	11	0	11
小型動力ポンプ	28	4	32
軽可搬ポンプ	0	8	8

3 消防水利施設

(単位：基)

区 分	公設防火水槽	公設消火栓	合 計
消防水利施設数	302	861	1,163

4 水防倉庫 消防署、下浜、上小井川、湊、横川、川岸

5 消防団の出動状況

(単位：件／人)

区 分	火 災	救 急	救 助	風水害等	演習訓練	広報指導
出動件数	8	0	0	7	31	15
出動人員	517	0	0	1,199	845	1,006

区 分	警防調査	火災調査	特別警戒	捜 索	その他	合 計
出動件数	107	0	18	1	85	272
出動人員	1,614	0	360	40	1,064	6,645

危 機 管 理 室

第1 概説

危機管理室では、岡谷市国土強靱化地域計画の策定や防災倉庫を中央町一丁目に整備したほか、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所開設を取り入れた防災訓練を実施するなど、関係機関相互の連携強化による防災・減災体制の充実強化を図った。

「平成18年7月豪雨災害」から15年を迎え、災害の記憶を風化させることなく、災害の経験から得た教訓と知識を後世に伝え、市民の防災・減災意識のさらなる高揚を図るため、岡谷市防災ガイドの説明会や災害パネル展の開催など市民の防災・減災意識の向上に向けた啓発事業を実施した。

令和3年8月大雨災害では、川岸地区で発生した土石流により、3名の尊い命が失われたとともに、市内各所で河川の溢水や土砂災害による家屋等への浸水や損壊などの建物被害が発生した。その他、農地、道路など多くの施設等においても甚大な被害を及ぼすものとなった。市民の安全で安心な日常生活を取り戻すため、職員一丸となり、被災者支援と被害箇所の復旧・復興に取り組んだ。

また、市の災害対応及び住民の避難行動について検証し、住民の迅速かつ的確な避難行動の実現のため、避難情報の発令判断基準の見直しなどを行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
災害支援事業	1 令和元年東日本台風（台風第19号）の災害復旧に係る長野市への職員派遣に事務職1名を1年間派遣した。 （総務省及び長野県を通じた長野市からの要請） 2 東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）への災害支援 ・避難者支援 1世帯3名の避難者の受入れ。 (1,242,840円)
防災・災害対策事業	1 地域連絡員の選任 市と区のパイプ役を担う各区2名の地域連絡員を市職員から選任し、地域との連絡体制の強化を図った。（21区42名） 2 災害危険箇所の視察 4月27日（火）に予定していた関係機関による現地視察は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した。 3 防災会議 6月25日（金）に岡谷市防災会議を開催し、地域防災計画及び水防計画の修正、令和2年度防災対策及び災害対応の報告、令和3年度事業計画について審議を行った。 また、11月17日（水）に2回目の会議を開催し、岡谷市国土強靱化地域計画策定の中間報告及び令和3年8月大雨災害における市の対応と住民の避難行動について、意見聴取を実施した。

- 4 市民とあゆむまちづくり講座
「我が家の防災対策」や「平成18年7月豪雨災害について」など、小学校や地域の団体等受講者の要望に応じた出前講座を実施した。
(14回 513名)
幼少期から危険を予測または回避する能力を身につけるため、保育園児及び幼稚園児を対象とした「こども防災教室」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止とした。
- 5 防災ガイド作成事業
令和2年2月に改訂し全戸配布を行った「岡谷市防災ガイド」について、各区説明会を行うとともに、出前講座や小中学校の防災教育などで周知啓発を実施した。
- 6 「岡谷市防災の日」関連事業
7月19日の「岡谷市防災の日」を中心に、市民の防災・減災意識のさらなる高揚を図るための事業を実施した。
- (1) 防災・減災関連図書コーナーの設置
・6月26日(土)～7月29日(木) 岡谷市立図書館
- (2) 平成18年7月豪雨災害パネル展の開催
・7月14日(水)～20日(火) レイクウォーク岡谷
- (3) 「非常食を食べる日」周知啓発
非常食の試食会は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止とした。
- (4) 危険溪流市民見学会
7月18日(日)に予定したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止とした。
- (5) 市民へのメッセージ
・市長による防災行政無線 7月19日(月)
・シルキーチャンネルDVD放映
7月16日(金)～31日(土)
- 7 防災啓発共同事業
諏訪広域連合と諏訪6市町村共同で防災講演会を開催した。
期日 12月18日(土) 会場 茅野市民館マルチホール
演題 「荒ぶる自然災害に向かい合い、個人、地域、行政がなすべきことを考える」
講師 片田 敏孝 先生(東京大学大学院情報学環 特任教授 日本災害情報学会 会長)
参加者 約300名
- 8 防災とボランティア週間の関連事業
(1月15日(土)～21日(金))
防災とボランティア週間に合わせ、諏訪湖ハイツにて災害パネル展示を開催し、市民の防災・減災意識の高揚を図った。例年開催している防災カルタや非常食の試食、住宅耐震相談、トン汁の炊き出し、防災関連グッズの展示販売、救命救急体験及び防災研修会等の「防災とボランティアパーク」は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止とした。
- 9 災害時応援協定の締結
名称 災害時における相互協力に関する協定書
(災害時の円滑な通信回線の供給等に係る相互連携、協力体制の強化)
締結先 東日本電信電話株式会社長野支社
期日 6月1日(火)
- 10 GISの防災活用
岡谷市防災ガイドの情報をホームページから情報収集できるよう岡谷市地理情報システム「くらしマップおかや」に掲載

	<p>し、危険区域の変更など随時更新を行った。 また、災害時の避難情報発令区域の指定や土砂災害警戒区域の住民に注意喚起を行う際の区域の抽出に活用した。 (1,917,831円)</p>
防災無線事業	<p>1 防災行政無線 防災行政無線は、年1回の保守点検業務を行い、非常時の緊急放送に備えるとともに、定時放送（正午のチャイム・愛の鐘）の実施、防災情報等の放送を行った。</p> <p>2 防災ラジオ 災害時における防災情報を迅速かつ的確に伝達するとともに、防災行政無線の難聴解消を目的とする防災ラジオを市民に販売した。（令和3年度販売数 250台）</p> <p>3 防災メール 防災・減災に関する情報が、住民に確実に伝達できるよう、多くの人が所持し、身につけている携帯電話やスマートフォンを活用した「緊急メールサービス（メール配信@おかや）」の周知及び登録拡大への取り組みに努め、利用促進を図った。（令和3年度末現在登録件数 10,400件）</p> <p>4 雨量監視体制の確保 市内11箇所に設置している雨量計と、2箇所に設置している河川監視カメラにより雨量監視等を行い、災害時の初期初動の迅速化、減災に役立てた。</p> <p>5 雨量情報の提供 市内11箇所の雨量計による雨量情報について、住民の防災・減災意識の向上と情報提供の拡充を図るとともに、住民の自主的な水害防止活動や避難行動に活用してもらうため、ホームページによる一般公開を実施している。</p> <p>6 J-ALERT（全国瞬時警報システム） 緊急地震速報や国民保護（ミサイル発射や大規模テロなど）情報などの緊急情報を、住民に伝えるため、国と連携し試験放送及び庁内放送にて伝達訓練を実施するとともに、保守点検等の適切な管理に努めた。 （実施日：5月19日（水）、6月17日（木）、10月6日（水）、11月5日（金）、2月16日（水）） (3,736,551円)</p>
自主防災組織育成事業	<p>1 岡谷市自主防災組織連絡協議会は、12月18日に茅野市で実施した防災講演会に参加し、防災・減災意識の向上を図った。また、11月18日に岡谷市国土強靱化地域計画策定の中間報告及び令和3年8月大雨災害の報告を行い、意見聴取を実施した。</p> <p>2 自主防災組織に対して、資機材の整備、啓発事業による組織強化を促進するため、防災資機材購入費等補助金を交付した。 （1） 防災資機材購入事業 12件 （2） 防災啓発事業 3件</p> <p>3 各区等へ配備しているデジタル簡易無線を災害時に有効活用するため、月に一度、市と各区、3支所及び勤労会館との間で通信試験を実施した。 (986,950円)</p>
防災訓練事業	<p>1 土のう作成研修 5月14日（金）、新規採用職員及び情報連絡会関係課により水防研修を兼ね諏訪広域消防本部職員の指導のもと、出水期の備えとして、土のうづくりを実施し、約200袋を作成し備蓄した。（参加者24名）</p>

また、令和3年8月大雨災害に伴う土のう確保のため、8月28日（土）、30日（月）に消防団及び市職員による土のうづくりを実施し、合計約3,100袋を作成し備蓄した。（参加者122名）

2 水防訓練

5月23日（日）に予定したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、基本的な水防工法（土のう作成、土のう積み、ロープワーク）の習得に関する資料を関係機関に送付し、実動訓練に代えて共有を図った。

3 土砂災害・全国防災訓練

6月13日（日）、自主防災組織を対象に、簡易テントの設営やゾーンを分けたレイアウト作成など、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に対応した避難所開設・運営説明会を開催するとともに、地域発元気づくり支援金事業を活用し、避難所開設時に要するマスク等の消耗品を各区に配布した。

また、災害対策本部設置訓練及び、職員の非常招集伝達訓練を実施し、職員体制の強化を図った。

4 新型コロナウイルス感染症対策における避難所設営研修

8月2日（月）に避難所開設職員、地域連絡員を対象に新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に対応した避難所開設・運営説明会及び実施訓練を実施した。（参加者50名）

5 地区分散型防災訓練

9月5日（日）に西堀区をモデル地区とした、防災訓練を予定したが、大雨災害や新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止とした。

また、市内各区で予定していた防災訓練も中止とした。

6 長野県合同災害支援チーム（チームながの）対応訓練

9月6日（月）、長野県合同災害支援チームの支援決定のプロセス及び先遣隊派遣に伴う調整訓練を行い、市町村、市長会・町村会、県との連携体制を確認し、被災県等への支援体制の充実を図った。

6 緊急地震速報対応訓練

9月1日（水）、3月11日（金）の2回にわたり、緊急地震速報端末が設置されている市内51箇所の公共施設や私立幼稚園等において、対応訓練を実施した。

7 諏訪地域南海トラフ地震等災害対策推進協議会合同防災訓練

諏訪地域南海トラフ地震等災害対策推進協議会の構成団体による、糸魚川－静岡構造線断層帯地震を想定した合同訓練は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止及び災害対応のため中止とした。

8 安否情報システム全国一斉訓練

10月15日（金）～11月12日（金）、1月31日（月）～2月25日（金）に安否情報システムへの情報入力訓練を実施し、システムに対する理解の促進や操作の習熟を図った。

(904,900円)

国民保護対策事業

武力攻撃等が発生した場合において、Jアラートを用いた情報伝達訓練などを実施し、体制の整備に努めた。

(12,965円)

<p>防災資機材整備事業</p>	<p>1 3カ年計画で公共施設（48施設）への自動対外式除細動器（AED）の配備し、安定した管理体制と緊急事態に対応ができるよう運用した。</p> <p>2 災害時に備えて、岡谷市民病院及び諏訪湖畔病院に備蓄している災害用備蓄医薬品の更新を行った。</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症予防対策 パーティション、段ボールベッドを備蓄して、災害等の避難所開設における感染拡大防止対策を図った。</p> <p style="text-align: right;">(6,954,399円)</p>
<p>国土強靱化地域計画策定事業</p>	<p>「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」に基づき、国の「国土強靱化基本計画」や「長野県強靱化計画」との調和を図りながら、本市における状況を踏まえ、いかなる災害が発生しても人命の保護を最優先し、被害を最小限に抑え、社会経済活動の安定的な営みに資するなど、起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）を回避できるよう、本市の地域特性に応じた施策を総合的かつ計画的に推進することを目的とした「岡谷市国土強靱化地域計画」を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市防災会議へ説明及び意見聴取 3回開催 ・岡谷市自主防災組織連絡協議会へ説明及び意見聴取 2回開催 ・パブリックコメント（1月31日(月)～2月20日(日)） <p style="text-align: right;">(繰越事業 4,147,000円)</p>
<p>防災倉庫整備事業</p>	<p>前年度に続き、中央町一丁目敷地の公有財産を取得するとともに、防災倉庫の建設工事を行い、9月18日に倉庫が竣工した。</p> <p>また、ララオカヤ3階倉庫から資機材や備蓄品を移設し、防災倉庫の拠点として運用を開始した。</p> <p style="text-align: right;">(繰越事業 55,657,000円)</p>
<p>災害救助対応 (令和3年8月大雨災害)</p>	<p>8月13日から降り続いた前線による大雨は、3日間の累積雨量が350ミリを超え、15日早朝に川岸地区で発生した土石流により、3名の尊い命が失われた。また、市内各所で河川の溢水や土砂災害による家屋等への浸水や損壊などの建物被害が発生したほか、農地、道路など多くの施設等においても甚大な被害が及んだ。</p> <p>市災害対策本部を設置し、被災状況確認や対応状況など関係機関と連携し情報共有を図るなかで、高齢者等避難、避難指示を発令するとともに、21箇所の避難所を開設し、住民の安全を確保する体制をとり、被害箇所の復旧・復興と被災者支援に取り組んだ。また、土石流発生箇所に近い川岸公民館に現地災害対策本部を設置し、被災者支援や応急復旧にあたった。(災害対策本部 18回開催)</p> <p>被災した各施設等の応急復旧工事については、必要な予算を専決処分し、迅速な応急復旧工事に努めたほか、恒久的な安全対策等については、内閣府、国土交通省、長野県に対して、早期の復旧に向けた財政支援や砂防えん堤の設置等に係る要望を行った。</p> <p>また、8月の大雨災害の後に行った市民アンケート調査結果を基に、気象庁や県、地質や防災の専門家によるアドバイザー会議を実施し、関係機関へ意見聴取する中で避難情報の発令等に係る検証報告書をまとめた。</p> <p>災害救助費（災害対策本部対応分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー会議（謝礼等） 356,100円 ・避難所（避難所使用料、寝具リース等）4,881,093円 ・防災資機材等（防災ラジオ、災害用消耗品等） <p style="text-align: right;">8,351,689円</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕料（河川監視カメラ修理等） 441,100円 ・損壊家屋等解体撤去業務 7,392,000円 ・災害救助建物等補償 693,000円 <p style="text-align: right;">(22,114,982円)</p>
災害発生及び事 件事故対応	<p>1 風水害</p> <p>令和3年8月大雨災害をはじめ、6月から10月までの期間、梅雨や台風等の影響により市内で局地的な大雨に見舞われ、災害対策本部や情報連絡会を開催し、災害及び避難対応を行った。年間、土砂災害警戒情報が2回、大雨警報が7回、洪水警報が4回発表され、関係機関との連携を図り、各状況における活動体制をとり対応に努めた。</p> <p>○主な被害状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月23日（金） 大雨、洪水警報 雨量計10分間雨量19mmを観測するなど局地的な大雨が発生し、県道下辰線斜面崩落1件、非住家床上浸水1件の被害が発生した。 ・7月28日（水） 土砂災害警戒情報、大雨、洪水警報 雨量計10分間雨量19.5mmを観測するなど、塚間川流域などで床下浸水10件、ガス漏れ2件、水道断水2件、土手の洗堀1件が発生した。 ・8月13日（金）～15日（日） 土砂災害警戒情報、大雨、洪水警報 <p>令和3年8月大雨災害 詳細は災害救助対応に記載。</p> <p>2 地震災害</p> <p>令和3年度は、震度2が1回、震度1が2回観測する地震が発生したが、被害はなかった。</p> <p>3 雪害</p> <p>令和3年度は、大雪警報が1回発表されたが、被害はなかった。</p>
新型コロナウイルス感染症対策	<p>国・県の方針内容を踏まえ、庁内の体制を確認し、連携した対応を行うため、対策本部（法定、任意設置を含む）を設置し、合計29回の対策本部会議を開催した。本部会議では、市主催の行事等の対応、公共施設における対策、市教育委員会の対応等について協議を行い、市民などへの周知し感染拡大防止に努めた。</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 防災倉庫整備事業

区分等	内 容
事業の名称	防災倉庫整備事業
事業の目的	ララオカヤ廃止に向けた取り組みのなか、防災機能を有するイルフプラザ平面駐車場に隣接し、物資輸送の利便性を踏まえ、緊急輸送道路である県道岡谷茅野線に面している市内中心部の中央町一丁目敷地の公有財産を取得し、防災倉庫の新たな拠点として新築した。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災倉庫新築工事 工期：令和3年3月18日～令和3年9月17日 竣工検査：令和3年9月16日 【建物概要】 構造・規模：軽量鉄骨造平屋建て 建築面積：204.79㎡ 延床面積：191.90㎡ 【敷地概要】 買収面積 1,619.92㎡（権利者5人） 【総事業費】109,457,000円

2 令和3年8月大雨災害

(1) 被害状況

項目		件数	内訳等
人的被害	死者	3	鮎沢区（土石流による被災）
	重傷	1	
	軽傷	2	
	行方不明者	0	
家屋等被害	全壊	1	鮎沢区
	半壊	2	岡谷区、新倉区
	準半壊	1	鮎沢区
	準半壊未満	2	三沢区、鮎沢区
	床上浸水	8	間下区、下浜区、花岡区、三沢区3棟、鮎沢区、横川区
	床下浸水	192	今井区6棟、間下区13棟、下浜区4棟、西堀区5棟、小坂区、花岡区16棟、三沢区32棟、新倉区52棟、駒沢区17棟、鮎沢区40棟、橋原区、東堀区、中村区、横川区3棟
道路		110	土砂堆積、側溝閉塞、路盤等洗堀、法面崩壊等
水路・河川		56	土砂堆積、護岸浸食、河床洗堀等
農地		131	法面崩壊、土砂流入等
農業用施設	農道等	7	農道路面洗堀等
	水路等	58	取水口破損、土砂堆積等
林道・作業道等		147	法面・路肩崩落、路面洗堀等
都市公園		1	鳥居平やまびこ公園法面崩落
文教施設		1	やまびこ国際スケートセンター観覧席上法面崩壊
その他施設		2	内山霊園土砂堆積、川岸駅前トイレ土砂流入

(2) 避難情報と指定避難所の状況

発令期間	避難情報	区域	対象者		避難所
			世帯	人数	
8月14日(土) 17時20分 ～ 8月15日(日) 6時00分	高齢者等 避難	今井区、間下区、 岡谷区、新屋敷区、 小坂区、花岡区、 三沢区、新倉区、 駒沢区、鮎沢区、 橋原区、中屋区、 中村区、横川区 計14区	11,596 世帯	26,967 人	北部中学校、南部 中学校、西部中学 校、湊公民館、川 岸公民館、長地公 民館 計6箇所
8月15日(日) 6時00分 ～ 8月20日(金) 12時00分	避難指示	今井区、間下区、 岡谷区、新屋敷区、 小坂区、花岡区、 三沢区、新倉区、 駒沢区、鮎沢区、 橋原区、中屋区、 中村区、横川区、 下浜区(11時40分 追加) 計15区	12,480 世帯	29,023 人	今井区、間下区、 岡谷区、新屋敷区、 小坂区、花岡区、 三沢区、新倉区、 駒沢区、鮎沢区、 橋原区、中屋区、 中村区、横川区、 北部中学校、南部 中学校、西部中学 校、湊公民館、川 岸公民館、長地公 民館、小尾口区(11 時40分追加) 計21箇所
8月20日(金) 12時00分 ～ 9月30日(木) 12時00分	避難指示	川岸東三丁目14 番、15番、16番の 各一部及び川岸東 四丁目1番、2番の 各一部の中大久保 及び大久保の流域 の土砂災害警戒区 域	26 世帯	75 人	川岸公民館
9月3日(金) 8時30分 ～ 9月30日(木) 12時00分	避難指示	新倉区の一部	144 世帯	340 人	川岸公民館、新倉 区公会所

(3) 福祉避難所の状況

開設日時	開設場所	避難対象者	
		世帯	人数
8月14日(土) 20時30分 ～ 8月16日(月) 11時00分	特定施設入居者生活介護 ツクイ・サンシャイン岡谷	1 世帯	2 人
8月15日(日) 17時00分 ～ 8月20日(金) 13時30分	介護老人福祉施設 さわらび	2 世帯	3 人

(4) 主な経過及び体制

日時		体制等
8月13日(金)	20時37分	大雨・洪水注意報[発表](雷注意報継続)
	21時20分	危機管理室24時間体制(市内雨量計20mm/h感知)
	21時54分	大雨・洪水警報[発表](雷注意報継続)
8月14日(土)	13時25分	土砂災害警戒情報[発表]岡谷市他25地域 (J-Alert自動起動(防災無線・メール))
	15時00分	岡谷市災害対策本部設置
	17時20分	警戒レベル3 高齢者等避難発令
8月15日(日)	5時15分	中大久保で土砂災害が発生し家屋に土砂が流入
	6時00分	警戒レベル4 避難指示発令
	10時25分	現地災害対策本部設置(川岸支所)
	11時40分	警戒レベル4 避難指示 追加発令
8月16日(月)	4時40分	土砂災害警戒情報 解除[発表]
8月17日(火)	10時00分	国土交通省、国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人、土木研究所他 川岸地区現地調査 (中大久保土石流:土砂量400~800 m ³ (約600 m ³) (大久保土石流:土砂量 約100 m ³) 長野県内に災害救助法を適用。(岡谷市他5市町村) 適用日:令和3年8月15日(日)
	16時00分	土石流の発生時刻の確定。15日(日)午前5時15分 (発生箇所は、中大久保、大久保の2箇所)
8月18日(水)	16時26分	大雨警報解除 大雨注意報発表(雷注意報継続発表)
8月19日(木)	20時05分	大雨注意報解除発表
8月20日(金)	12時00分	警戒レベル4 避難指示 一部解除
8月26日(木)	16時00分	砂防えん堤の土砂撤去の確認
9月3日(金)	20時30分	小洞沢川上流部において、地すべりの兆候を確認、状況により新倉区の一部に避難指示を発令することを決定。 (監視体制の確保:職員2名で24時間監視9/3~9/6、土石流センサーの設置9/6~)
9月10日(金)	16時00分	中大久保、大久保のエリアに発令している避難指示は、県の応急復旧工事が完了したところで解除する方針を決定。
9月17日(金)	18時00分	台風第14号に備え、予測等の共有、職員体制の確認
9月30日(木)	12時00分	警戒レベル4 避難指示解除 岡谷市災害対策本部から岡谷市警戒対策本部へ移行 川岸公民館避難所 閉鎖 現地災害対策本部 解散
10月28日(木)	9時30分	岡谷市警戒対策本部 閉鎖

市 民 環 境 部

市 民 生 活 課
岡 谷 駅 前 出 張 所

第1 概説

市民生活課では、戸籍・住民記録担当、年金・市民サービス担当、安全・衛生担当の3担当により業務を執行した。

業務内容として、市民の身分及び居住関係の登録・公証、マイナンバー付番・カード交付、コンビニ交付業務、国民年金業務や、生活衛生の向上と市民生活の安全確保のための事業を推進するため適正な処理を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
安全対策推進事業	<p>1 広報及びパトロール活動 市民の安全を守るため、市内全域にわたり随時実施した。</p> <p>2 安全運動の推進 (1) 春、秋の全国交通安全運動をはじめ、時期に適した重点目標に沿い、関係機関、団体が一丸となり、交通事故防止運動を効果的に推進した。 (2) 無事故無違反デー 毎月1回市内全域において朝夕の街頭指導を実施し、シートベルトの着用、安全運転を呼びかけ交通事故防止を図った。</p> <p>3 交通安全教育 (1) 通園通学路等で、朝の街頭指導や随時パトロールによる指導を行った。また、保育園、幼稚園、小学校での交通安全教室など、年代に応じた安全教育を実施し、安全意識、安全思想の普及、高揚に努めた。 ・交通指導 501回 ・交通安全教室（職員派遣） 保育園・幼稚園 2回 園児19人 保護者4人 小学校 12回 児童2,203人 高齢者教室及び親子教室は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。 (2) 幼児、子どもの交通事故防止を徹底させるため、交通安全親の会の交通安全活動を支援した。</p> <p>4 放置自転車撤去、保管、指導 自転車等の放置防止に関する条例に基づき、放置禁止区域内のパトロール及び撤去作業を（公社）岡谷下諏訪広域シルバー人材センターへ委託し、実施した。 (1) パトロール回数52回 (2) 撤去回数1回 (3) 撤去台数1台 ※返還1台</p> <p style="text-align: right;">(4,562,978円)</p>
安全会議事業	<p>1 安全会議 市民を各種の災害から守るため、交通安全、産業安全、消防、防犯、環境保健、学校安全の各部会が、関係機関、団体等と連携し、各事業を実施した。また、市民の安全に対する啓発活動を行った。</p> <p>2 安全市民大会 7月25日に予定していたカノラホールでの開催は中止とし、安全功労者の表彰を10月20日に市役所で開催した。</p> <p style="text-align: right;">(329,003円)</p>

<p>安全施設管理事業</p>	<p>1 地域安全活動 犯罪の未然防止と青少年の非行防止を図るため、関係機関、団体と協力し、防犯運動及び広報活動、パトロール等を行い地域安全活動の推進に努めた。</p> <p>(1) 青色防犯パトロール 185回 (2) 暴力追放県民センター賛助会費 50,000円 (3) 岡谷市防犯協会連合会補助金 800,000円</p> <p>2 防犯灯 LED防犯灯の新設やLED化を伴う灯具の改修等に対する助成を行った。また、防犯灯電気料の全額負担を行うとともに、適切な維持管理を指導し、夜間の犯罪、事故防止を図った。</p> <p>(1) 防犯灯設置補助事業 新設14灯(LED灯具) 灯具交換61灯(LED灯具) 自動点滅器交換8個 防犯灯設置補助金 695,500円</p> <p>(2) 防犯灯電気料負担金 11,476,942円</p> <p>(3) 防犯灯設置状況</p> <table border="1" data-bbox="512 801 1273 891"> <thead> <tr> <th>令和2年度末</th> <th>新設</th> <th>廃止</th> <th>令和3年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,720灯</td> <td>14灯</td> <td>3灯</td> <td>4,731灯</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(13,022,442円)</p>	令和2年度末	新設	廃止	令和3年度末	4,720灯	14灯	3灯	4,731灯
令和2年度末	新設	廃止	令和3年度末						
4,720灯	14灯	3灯	4,731灯						
<p>交通災害共済事業</p>	<p>1 長野県民交通災害共済 会員募集及び見舞金請求事務を行った。</p> <p>(1) 加入状況 一般会員 19,209人 中学生以下 5,227人 計 24,436人 (加入率51.3%)</p> <p>(2) 加入負担金 219,800円</p> <p>(3) 見舞金支給状況 58件 2,950,000円</p> <p style="text-align: right;">(1,220,798円)</p>								
<p>消費者行政事業</p>	<p>1 消費者被害未然防止への取り組み</p> <p>(1) 岡谷市消費生活センター ・相談件数 242件</p> <p>(2) 18歳への成年年齢引下げに伴い、消費者トラブル等の啓発リーフレットを市内高校及び全戸配布した。</p> <p>2 消費者問題に取り組む団体への支援を行った。 ・消費者の会補助金 350,000円</p> <p>3 家庭用品品質表示法等に係る市内店舗への立入検査を行った。</p> <p>4 「特殊詐欺対策機器設置補助金」を設置し、特殊詐欺や悪質な電話勧誘販売からの被害防止を図った。 ・補助件数 8件 補助金 52,300円</p> <p style="text-align: right;">(3,272,728円)</p>								
<p>戸籍住民基本台帳事務</p>	<p>1 戸籍関係事務 戸籍は、人の身分関係を登録し、公証するものであることから、民法及び戸籍法等に基づき、各種届出を受領、審査、受理、記載し、並行して人口動態調査票を作成するとともに、諏訪圏域6市町村による戸籍システム共同サーバによりデータを管理し、謄抄本等の交付並びに犯罪人名簿、成年被後見人名簿に関する業務を行った。</p>								

(1) 処理件数

項目	届出件数 (件)	証明発行数(件) ※無料交付(公用申請・身上照会等)含む	手数料収入額 (円)
本 庁	2,245	14,047	6,434,950
湊 支 所	1	274	160,050
川 岸 支 所	1	237	126,150
長 地 支 所	2	615	307,200
駅前出張所	25	846	461,700
イルフプラザ 出張所	3	128	60,600
コンビニ交付		516	232,200
合 計	2,277	16,663	7,782,850

(2) 人口動態調査(受理(本市受付)件数+在外公館受理件数)

- ・出生、死亡、婚姻、離婚届に基づく調査 1,190件
- ・死産届に基づく調査2件

2 住民基本台帳関係事務

住民基本台帳法に基づき、中長期在留者を含めた住民の居住関係の公証、選挙人名簿の登録その他の住民に関する事務の処理の基礎とする住民基本台帳について、住民の住所等に関する届出を受理し、あわせて住民に関する記録の適正な管理を図り、住民に関する記録を正確かつ統一的行った。

(1) 処理件数

項目	届出件数 (件)	証明発行数(件) ※無料交付(公用申請・身上照会等)含む	手数料収入額 (円)
本 庁	6,217	16,000	3,726,000
湊 支 所	11	311	93,300
川 岸 支 所	27	554	166,200
長 地 支 所	73	1,656	496,500
駅前出張所		1,824	547,200
イルフプラザ 出張所		470	141,000
コンビニ交付		1,903	570,900
合 計	6,328	22,718	5,741,100

(2) 住民基本台帳の閲覧 4件

3 印鑑登録関係事務

住民基本台帳に記録されている15歳以上の者(意思能力を有しない者を除く。)を対象とし、申請に基づいて印鑑登録を行い、登録された印鑑の印影が本人のものであることを適正に公証する業務を行なった。また、マイナンバーカードの券面活用として、本人申請に限り印鑑登録証に代えて証明書を交付した。

(1) 処理件数

項目	印鑑証明		印鑑登録	
	発行件数 (件) ※公用申請 含む	手数料(円)	登録件数 (件)	手数料(円)
本 庁	6,846	2,044,200	997	356,100
湊 支 所	336	100,800	9	3,900

川岸支所	564	169,200	23	8,900
長地支所	1,608	482,400	67	24,700
駅前出張所	1,507	452,100	161	57,300
イルフプラザ 出張所	416	124,800	46	16,400
コンビニ交付	1,302	390,600		
合計	12,579	3,764,100	1,303	467,300

(2) マイナンバーカードの券面活用による発行数(※再掲)

項目	件数(件)	枚数(枚)	手数料(円)
本庁	159	216	64,800
湊支所	4	9	2,700
川岸支所	6	7	2,100
長地支所	24	33	9,900
駅前出張所	24	32	9,600
イルフプラザ 出張所	11	15	4,500
合計	228	312	93,600

4 その他の行政証明事務

身分証明や不在籍、不在住証明などの行政証明事務を行った。

・処理件数

項目	身分証明書		その他の証明	
	発行件数(件) ※公用申請含む	手数料 (円)	発行件数 (件)	手数料 (円)
本庁	324	97,200	78	17,700
湊支所	4	1,200	0	0
川岸支所	13	3,900	1	300
長地支所	31	9,300	0	0
駅前出張所	22	6,600	1	300
合計	394	118,200	80	18,300

5 中長期在留者(外国人住民)関連事務

出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律に基づき、法務省からの受託事務として執行した。対象者は、短期滞在等を除く、適法に3か月を超えて在留する外国人であって、住所を有する者。在留カードの住所変更記載、特別永住者証明書交付関連事務等を行った。また、外国人における身分の公証は住民基本台帳法に基づき、基本4情報に加え、申請により外国人特有の事項である「国籍」「在留資格」「在留期間」「在留カード等の番号」「在留期間満了日」を記載した住民票の写しの交付を行った。

(1) 住民基本台帳登録外国人数738人(前年度比△86人)

(2) 上位5カ国人口数 (単位:人)

国籍	令和3年度			令和2年度		
	男	女	計	男	女	計
フィリピン	39	140	179	36	136	172
中国	43	74	117	45	121	166
ベトナム	69	36	105	80	50	130
ブラジル	53	47	100	53	46	99
インドネシア	44	31	75	51	30	81

その他	85	77	162	93	83	176
計	333	405	738	358	466	824

6 長野県戸籍住民基本台帳事務協議会及び諏訪地方戸籍住民基本台帳事務協議会

戸籍、住民基本台帳及び特別永住事務並びにこれらに関連する事務に関係ある法令を研究し、その事務の改善統一並びに会員相互の連絡協調を図ることを目的とした、長野県下77市町村及び法務局諏訪支局管内の6市町村からなる協議会

- (1) 長野県戸籍住民基本台帳事務協議会負担金 6,700円
- (2) 諏訪地方戸籍住民基本台帳事務協議会負担金 23,300円

7 自動車臨時運行許可

未登録自動車の新規検査・登録や車検切れ自動車の継続検査を受けるために運行する場合等に特例的に許可し、臨時運行許可番号標（仮ナンバー）を貸し出した。

- ・許可件数 282件（手数料211,500円）

8 埋火葬許可等事務

死亡届・死産届等に伴う埋火葬許可、遺骨を別の墳墓に移すための改葬許可を行った。

- (1) 埋火葬許可 684件
- (2) 改葬許可 48件

9 国民健康保険証交付業務

転入者、転居者のうち、国保加入者へ保険証を交付した。

10 住居番号設定

住居表示に関する法律に基づく、住居番号設定事務を行った。

- (1) 設定 156件
- (2) 証明発行件数 (単位：件)

本 庁	湊 支 所	川 岸 支 所	長 地 支 所	駅 前 出 張 所	合 計
91	1	0	20	23	135

11 自衛官募集事務

国の機関委任事務として自衛官の募集協力事務を行った。

- ・懸垂幕の掲示、求人チラシ等の設置
- ・自衛官募集啓発活動 60,500円
- ※募集啓発用ポケットティッシュの配布

12 駅前出張所業務

岡谷駅前にある「ララオカヤ」ビル内に開設している「岡谷駅前出張所」の業務を令和3年12月27日まで行った。また、観光案内所としての業務を令和3年9月30日まで並行して行った。

- (1) 開設時間 平日 午前10時～午後7時
土日祝日 午前10時～午後5時
- (2) 定休日 火曜日及び年末年始
- (3) 戸籍、住民基本台帳等以外の主な取扱業務

項 目		件数	金額（円）
税証明	所得等証明	554	166,200
	納税証明	135	40,500
	軽自動車税納税証明	80	
	計	769	206,700
収入金等	市民税	236	6,576,166
	固定資産税	317	9,219,600
	軽自動車税	161	1,486,600
	国民健康保険税	257	4,788,796
	住宅（駐車場）使用料	154	2,041,500

土地建物賃貸料等	14	243,228
上下水道料	380	4,289,777
保育料	18	259,210
介護保険料	90	773,200
福祉タクシー券	184	894,000
県民交通災害共済	32	205,600
その他	196	1,854,125
計	2,039	32,631,802
観光案内等	69	

豪雨災害のため8月15日～8月20日を臨時休業とした。

(23,413,442円)

住民基本台帳ネットワークシステム事業

地方公共団体と行政機関で個々の住民を特定する情報を共有・利用することを目的とし、住民票コードを用い、住民基本台帳をネットワーク化したシステムに係る機器の保守及びリース等の管理を行った。また、他都道府市区町村の住民から申請のあった住民票の交付を行った。

- ・住民票コード付番数 283件（新規番号発行件数）
- ・広域住民票証明発行数 23件（手数料収入6,900円）

(2,283,490円)

社会保障・税番号制度付番交付事業

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき、個人番号の付番及び個人番号カードの申請、交付等事務を行った。

- 住民票コードに基づくマイナンバーの付番
マイナンバー付番数 291件（新規個人番号発行件数）
- マイナンバーカードの申請・交付等
マイナンバーカードの申請手続き・交付・更新等を行うとともに、職員が大型商業施設などに出向き申請受付を行う「出張申請受付」及び「夜間・休日窓口」を開設し普及啓発に努めた。
(1) 出張申請受付 16回 申請 430件
(2) 夜間・休日 取扱件数 合計 699件
夜間 交付 216件 申請等 2件 合計 218件
休日 交付 423件 申請等 58件 合計 481件
(3) マイナンバーカード再交付手数料 22件（手数料17,600円）
(4) マイナンバーカード再発行徴収金 51件（手数料40,800円）
(5) 電子証明書発行徴収金 73件 雑入 14,600円
(6) マイナンバーカード申請交付状況（令和4年3月31日現在）

住基人口 (A)R3.1.1	申請数 (B)	交付数 (C)	申請率 (B/A)	交付率 (C/A)
48,825人	22,151件	19,414件	45.4%	39.8%

- 通知カード・個人番号関連事務の委任に係る地方公共団体情報システム機構（J-LIS）への交付金 15,944,000円

(33,955,968円)

国民年金事務

国民年金の加入手続き、裁定請求及び保険料の免除申請の受理などの法定受託事務を行った。また、制度の周知を図るとともに、年金事務所との連携、協力に努めた。

(622,558円)

環境衛生推進事業

- 犬の登録、狂犬病予防注射
(1) 新規登録数 122頭
(2) 予防注射実施頭数 1,517頭
(3) 集合注射巡回実施 延べ30会場
- 犬、猫等の正しい飼い方の普及のため、広報おかや等により周知・啓発を図った。また、犬猫等動物の死体の収容を行った。
・犬猫等動物の死体の収容 124件

	<p>内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路上動物死骸回収処理業務委託 1,428,812円(96件) ・市対応(28件) <p>3 丸戸共同墓地の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草刈り等清掃委託 79,910円 <p>4 専用水道、浄化槽に関する届出等の事務処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専用水道立入検査 諏訪湖畔病院 <p style="text-align: right;">(3,932,647円)</p>
公衆便所維持管理事業	<p>公衆衛生の向上を図るため、市内公衆便所2箇所(川岸駅前、岡谷駅らち外)の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃委託 728,200円 <p style="text-align: right;">(1,339,340円)</p>
火葬場事業	<p>下諏訪町とともに、湖北火葬場の管理運営を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湖北火葬場事務負担金 80,810,096円 <p style="text-align: right;">(80,810,096円)</p>
し尿処理管理事業	<p>し尿処理の適正化を図るため補助事業等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湖北衛生センター負担金 19,683,572円 ・し尿汲取り業務維持助成事業補助金 540,000円 <p style="text-align: right;">(20,223,572円)</p>
内山霊園管理事業	<p>1 内山霊園の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 内山霊園管理業務委託 4,862,017円 (2) 植栽整備委託 677,380円 (3) 内山霊園使用区画 2,632区画 (4) 内山霊園の新規使用 9区画 <p>2 合葬式墓地「嶺風苑」の使用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 許可数 個別埋蔵場所 216体 共同埋蔵場所 568体 <p>3 災害復旧事業(8月集中豪雨に伴う土砂撤去等)</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 内山霊園土砂等撤去業務委託 1,441,000円 (2) 内山霊園公衆トイレ 排水設備内土砂撤去及び管内清掃委託 77,981円 <p style="text-align: right;">(18,245,223円)</p>
災害救助対応 (令和3年8月大雨災害)	<p>1 令和3年8月大雨災害に伴い、浸水等により被災した家屋等の殺菌消毒及び清掃作業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 災害用消耗品 221,988円 (2) 殺菌消毒業務委託(実施件数148件) 1,298,000円 (3) 川岸駅前公衆トイレ排水管内清掃業務委託 22,999円 <p style="text-align: right;">(1,542,987円)</p>
その他公共施設 災害復旧事業 (令和3年8月大雨災害)	<p>1 令和3年8月大雨災害に伴い、内山霊園敷地上部の山林斜面が崩落し、園内に土砂等が流出したことから、撤去費用を霊園事業特別会計に繰り出しを行った。</p> <p style="text-align: right;">(1,518,981円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 戸籍事件数

(単位：件)

事件の種類	届 出 (本市受理分)			他市町村からの送付	総数	前年度比
	本籍人届出	非本籍人届出	計			
出生	191	85	276	131	407	△9
死亡	605	80	685	157	842	101
婚姻	126	28	154	320	474	△39
離婚	61	4	65	52	117	△21
その他	261	6	267	170	437	△3
計	1,244	203	1,447	830	2,277	29

※その他＝転籍届、入籍届、養子縁組届など

2 戸籍、住民基本台帳、印鑑登録数

(令和4年3月31日現在)

項 目		登 録 数				
		令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減 (A)-(B)		
戸籍	本籍数 (戸籍)	23,636	23,823	△187		
	本籍人口 (人)	56,552	57,157	△605		
住民基本台帳	世帯数 (戸)	合計	20,904	21,063	△159	
		日本人のみ世帯	20,336	20,409	△73	
		外国人のみ世帯	365	457	△92	
		混合世帯	203	197	6	
	人口 (人)	合 計	計	47,854	48,572	△718
			男	23,292	23,656	△364
			女	24,562	24,916	△354
		日本人	計	47,116	47,748	△632
			男	22,959	23,298	△339
			女	24,157	24,450	△293
	外国人	計	738	824	△86	
		男	333	358	△25	
	女	405	466	△61		
印鑑登録者(有効数)		(件)	33,406	33,672	△266	

3 住民基本台帳の人口及び世帯の年間異動状況

(単位：人、世帯)

項 目				日本人	外国人	合計
増	人	転 入	計	1,155	79	1,234
			男	611	48	659
			女	544	31	575
		出 生	計	266	3	269
			男	128	2	130
			女	138	1	139
	口	その他	計	8	0	8
			男	4	0	4
			女	4	0	4
	計	計	計	1,429	82	1,511
			男	743	50	793
女			686	32	718	
世帯数				746	62	808

外国人欄の世帯数（増）は外国人のみの世帯で、混合世帯の世帯数増（14件）は日本人世帯に計上

項 目				日本人	外国人	合計
減	人	転 出	計	1,385	166	1,551
			男	736	74	810
			女	649	92	741
		死 亡	計	670	1	671
			男	343	1	344
			女	327	0	327
	口	その他	計	6	1	7
			男	3	0	3
			女	3	1	4
	計	計	計	2,061	168	2,229
			男	1,082	75	1,157
女			979	93	1,072	
世帯数				813	154	967

外国人欄の世帯数（減）は外国人のみの世帯で、混合世帯の世帯数減（8件）は日本人世帯に計上

医 療 保 險 課

第1 概説

医療保険課では、国保及び医療の2担当により「福祉医療費給付事業」、「国民健康保険事業」及び「後期高齢者医療事業」を実施した。

1 福祉医療費給付事業

乳幼児等、障がい者、ひとり親家庭等に対して、福祉医療費給付金を支給した。

中学3年生までについては、県内の医療機関等の窓口での支払いが受給者負担金（500円）のみとなる現物給付方式により、子育て世帯への更なる経済的負担の軽減を図った。

障害者手帳等での資格所持者が、等級変更等による資格喪失後に受給者証を持つことがないように、手帳等の有効期限までの受給者証を交付し、資格管理の徹底を図った。

2 国民健康保険事業

国民健康保険制度に基づく保険給付、事業費納付金の納付、被保険者の資格管理、特定健康診査等の保健事業を行うとともに、令和4年1月からの出産育児一時金の引き上げに伴う国民健康保険条例の一部改正を行った。

国民健康保険税では、長野県が示した「長野県における国民健康保険運営の中期的改革方針」に沿って、二次医療圏の統一、応益割水準の平準化に着手するとともに、確定係数による国保事業費納付金及び標準保険税率に準じて、令和4年度に適用する税率等の改正を行った。また、法改正に伴う国民健康保険税条例の一部改正を行った。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う傷病手当金支給制度及び国民健康保険税の減免に関する事務を行った。

3 後期高齢者医療事業

制度の運営全般を分担する長野県後期高齢者医療広域連合と協力し業務を行った。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う傷病手当金及び後期高齢者医療保険料の減免に関する事務を行った。

「医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律」が令和2年4月から施行されたことにより、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について関係部署と検討を行い、令和3年度から事業を実施した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
福祉医療費給付事業	<p>1 支給対象者</p> <p>(1) 乳幼児等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・0歳から中学校3年生まで <p>(2) 障がい者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別児童扶養手当の支給対象の障がい児 ・身体障害者手帳所持者 (3級以上及び4級以下で常時介護を要する者) ・療育手帳所持者(B1以上) ・精神障害者保健福祉手帳所持者(2級以上) ・国民年金法施行令別表該当者(一定の障がいのある者) <p>(3) ひとり親家庭等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子家庭の母子 ・父子家庭の父子 ・父母のいない児童 <p>2 医療費資金貸付</p> <p>医療費の支払いが困難な受給者に対して、医療費の支払いに充てる資金の貸付けを行った。</p>
国民健康保険事業	<p>1 保健事業</p> <p>(1) 特定健康診査・特定保健指導</p> <p>特定健康診査を実施し、その結果に基づき「積極的支援」、「動機づけ支援」に階層化し、それぞれに応じた特定保健指導を行った。</p> <p>受診勧奨事業では、4つの区分に階層化し、受診勧奨通知を送付して受診率向上を図ったほか、健康ポイント事業として、特定健診及び人間ドックの受診者等にオカヤペイのポイント引換券を交付し、健康の保持増進に関する意識の高揚に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診者(人間ドックを除く) 2, 283人(31.1%) ・積極的支援 45人(75.0%) ・動機づけ支援 140人(64.5%) ・休日健診の実施 6・9・10・11月 ・個人負担金なし ・健康ポイント(200pt)引換券発行枚数 2, 684枚、引換数 926枚(34.5%) <p>(2) その他保健事業</p> <p>人間ドックに対する助成、生活習慣病フォローアップ事業として「お家でできる運動療法を習得するための講座」の開催、医療費通知及び後発医薬品(ジェネリック医薬品)利用差額通知の発送等を行った。また、レセプトや健診データの分析に基づく、国保保健指導事業を行った。</p> <p>2 国民健康保険税</p> <p>(1) 税率等の改定(令和3年度分から新税率等を適用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎(医療給付費)分 所得割率 7.05%を7.92%に改定 資産割率 17.92%で据置 均等割額 18,200円を20,000円に改定 平等割額 16,800円で据置

	<ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者支援金等分 所得割率 2.43%を2.38%に改定 資産割率 4.51%を4.47%に改定 均等割額 8,100円で据置 平等割額 6,400円で据置 ・介護納付金分 所得割率 2.20%を1.98%に改定 資産割率 3.95%を3.60%に改定 均等割額 8,300円で据置 平等割額 6,200円で据置 <p>3 新型コロナウイルス感染症対応</p> <p>(1) 傷病手当金の支給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：被用者で、新型コロナウイルス感染症に感染または発熱等の症状があり感染が疑われる場合で、療養のために労務に服することができない者 ・支給額：1日当たりの支給額＝(直近の継続した3か月間の給与収入の合計額÷就労日数)×2/3×支給対象となる日数 ・申請件数 6件 242,676円 <p>(2) 国民健康保険税の減免</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象世帯：新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者(世帯主)の事業収入等が前年と比べ一定以上減少する見込みの世帯 ・申請件数 11件 ・決定件数 10件 ・減免の対象となる保険税 令和3年度の保険税 ・減免額 2,266,300円 <p>4 その他 広報、啓発パンフレット等により、国保事業に対する理解と協力を求め、事業の啓発と医療費の適正化に努めた。</p>
後期高齢者医療事業	<p>1 市が行った業務 各種申請や届出の受付、被保険者証等の引渡し、保険料の収納、広報、被保険者からの相談業務に関する事務など</p> <p>2 長野県後期高齢者医療広域連合が行った業務 被保険者の資格管理、医療給付、保険料賦課、保健事業など</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症対応 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う生活の安定を図るため、傷病手当金及び後期高齢者医療保険料の減免に関する事務を行った。</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 福祉医療費給付状況

(令和4年3月31日現在)

区分	対象者数	件数	給付額
	人	件	円
乳幼児等	5,125	51,937	128,405,882
障がい者	1,744	34,516	188,512,151
ひとり親家庭等	1,207	10,205	27,805,036
合計	8,076	96,658	344,723,069

2 国民健康保険

(1) 国保加入状況

(令和4年3月31日現在)

区分	全市	国保加入						国保加入割合
		一般		退職者		計		
		加入数	割合	加入数	割合	加入数	割合	
世帯数	世帯 19,050	世帯 5,815	% 100	世帯 0	% 0	世帯 5,815	% 100	% 30.5
人口	人 46,647	人 8,652	% 100	人 0	% 0	人 8,652	% 100	% 18.5
一世帯平均	人 2.4	人 1.5	% —	人 0	% —	人 1.5	% —	% —

(2) 被保険者の異動状況

区分		令和3年度(A)	令和2年度(B)	増減(A)-(B)
世帯数	一般	世帯 5,815	世帯 6,007	世帯 △192
	退職者	0	0	0
	計	5,815	6,007	△192
被保険者数	一般	人 8,652	人 9,062	人 △410
	退職者	0	0	0
	計	8,652	9,062	△410

(3) 国民健康保険税の調定額等状況

ア 基礎（医療給付費）課税額分（現年度）

年平均世帯数	5,955 世帯	課税対象額	所得額	5,110,331,541 円	
年平均被保険者数	8,921 人		固定資産税額	221,661,200 円	
税率	所得割	7.92%	賦課割合	所得割	55.6%
	資産割	17.92%		資産割	5.5%
	被保険者均等割	20,000 円		被保険者均等割	25.0%
	世帯別平等割	16,800 円		世帯別平等割	13.9%
7割軽減	世帯数	1,573 世帯	5割軽減	世帯数	1,096 世帯
	軽減額	46,161,640 円		軽減額	26,472,300 円
2割軽減	世帯数	740 世帯			
	軽減額	7,258,800 円			
限度超過世帯数	58 世帯	限度超過額	18,571,569 円		
調定額	621,221,709 円	課税限度額	630,000 円		
1世帯当り調定額	104,319 円	1人当り調定額	69,636 円		

イ 後期高齢者支援金等課税額分（現年度）

年平均世帯数	5,955 世帯	課税対象額	所得額	5,110,331,541 円	
年平均被保険者数	8,921 人		固定資産税額	221,661,200 円	
税率	所得割	2.38%	賦課割合	所得割	49.8%
	資産割	4.47%		資産割	4.1%
	被保険者均等割	8,100 円		被保険者均等割	30.3%
	世帯別平等割	6,400 円		世帯別平等割	15.8%
7割軽減	世帯数	1,573 世帯	5割軽減	世帯数	1,096 世帯
	軽減額	18,263,770 円		軽減額	10,521,150 円
2割軽減	世帯数	740 世帯			
	軽減額	2,885,880 円			
限度超過世帯数	60 世帯	限度超過額	5,852,436 円		
調定額	202,986,405 円	課税限度額	190,000 円		
1世帯当り調定額	34,087 円	1人当り調定額	22,754 円		

ウ 介護納付金課税額分（現年度）

年平均世帯数	2,325 世帯	課税対象額	所得額	1,906,934,900 円	
年平均被保険者数	2,651 人		固定資産税額	58,578,300 円	
税率	所得割	1.98%	賦課割合	所得割	48.9%
	資産割	3.60%		資産割	2.7%
	被保険者均等割	8,300 円		被保険者均等割	29.3%
	世帯別平等割	6,200 円		世帯別平等割	19.1%
7割軽減	世帯数	692 世帯	5割軽減	世帯数	350 世帯
	軽減額	7,256,200 円		軽減額	2,757,450 円
2割軽減	世帯数	253 世帯			
	軽減額	806,740 円			
限度超過世帯数	23 世帯	限度超過額	2,079,299 円		
調定額	63,126,286 円	課税限度額	170,000 円		
1世帯当り調定額	27,151 円	1人当り調定額	23,812 円		

3 後期高齢者医療事業

(1) 被保険者加入状況

(令和4年3月31日現在)

人口	自己負担割合	75歳以上	障害認定 (65～75歳未満)	合計	人口に占める割合
46,647 人	1割	8,883 人	144 人	9,027 人	19.35 %
	3割	659 人	3 人	662 人	1.42 %
	合計	9,542 人	147 人	9,689 人	20.77 %

(2) 後期高齢者医療保険料の状況

(令和4年5月31日現在)

区 分	調定額	収入済額	収納率	不納欠損額	収入未済額
	円	円	%	円	円
現年度	677,125,400	675,354,900	99.74	0	1,770,500
特別徴収	438,911,200	438,911,200	100.00	0	0
普通徴収	238,214,200	236,443,700	99.26	0	1,770,500
滞納繰越分	5,956,400	1,016,800	17.07	1,603,300	3,336,300
合 計	683,081,800	676,371,700	99.02	1,603,300	5,106,800

環 境 課

第1 概説

環境課では、資源化、環境保全の2担当で業務を遂行した。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部の事業を中止したが、感染防止対策を講じて代替事業を実施するなど、各事業の推進に努めた。

湖周地区（2市1町）共同によるごみ処理基本計画など各種計画に基づき、地区衛生自治会など関係機関と協働し、一般廃棄物の適正処理及びごみの減量化と資源化の推進に努めた。また、諏訪湖や河川等、市内各所において一斉清掃を実施するなど環境美化活動による地域の生活環境向上を図った。

岡谷市の環境基本理念に基づき、地球温暖化問題への対策、自然環境の保全や環境教育、騒音・大気汚染調査等の生活環境対策の実施に努めた。

令和3年度は、「第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画」を策定するとともに、「2050年 岡谷市ゼロカーボンシティ宣言」を発出し、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとするカーボンニュートラルの実現を目指すこととした。

なお、令和3年8月大雨災害により発生した災害廃棄物については、発生量の調査及び回収対応を図り、適正に処理を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
環境保全推進事業	<ol style="list-style-type: none">第4次岡谷市環境基本計画の啓発等 「第4次岡谷市環境基本計画」の推進を図るため、家庭、事業所における具体的な取り組みなどを、広報おかやへの掲載、シルキーチャンネルの番組作成などを通じて啓発を図った。第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画の策定 岡谷市における地球温暖化対策を図るため、「第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画」を策定した。2030年度までの二酸化炭素排出量削減目標を定めるとともに、部門別の具体的な施策を明記した。当計画に基づき、市民、事業者、行政が連携・協力して、2050年カーボンニュートラルの実現を目指すこととした。2050年 岡谷市ゼロカーボンシティ宣言 近年、地球温暖化による異常気象の影響が深刻化しており、世界各国で温暖化に関する動きが加速していることを受け、令和4年3月22日（火）に「2050年 岡谷市ゼロカーボンシティ宣言」を発出するとともに、宣言文や地球温暖化に関するパネル展示を行った。 ・日 時 令和4年3月22日（火）～4月8日（金） ・場 所 市役所1階 市民ロビー環境セミナー 例年、地球温暖化問題や外来種問題など、様々な問題を認識し、自己の取り組みにつなげていただくために、環境に関する様々なテーマで講演を行ってきたが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を見合わせた。

5 めざせ！ゼロカーボン推進事業

地球温暖化に対する市民また市内事業所等の認識を高めるため、「めざせ！ゼロカーボン推進事業」を新規事業として実施した。「エコドライブ推進事業所登録事業」「環境教育コーディネート事業」、令和2年度より実施している「地球温暖化防止啓発事業」の3事業で構成している。

(1) エコドライブ推進事業所登録事業

エコドライブを推進する事業所等を「岡谷市エコドライブ推進事業所」として登録し、エコドライブを実践することにより二酸化炭素の排出削減を図った。

- ・令和3年度登録事業所数：15社

(2) 環境教育コーディネート事業

環境教育におけるニーズと、企業・団体等が有する環境教育に活用できる事業等を市が把握し、コーディネートすることにより、環境教育の促進を図った。

- ・令和3年度登録団体数：9団体
- ・講座実施回数：3回

(3) 地球温暖化防止啓発事業

二酸化炭素排出量の削減、再生可能エネルギーの利用促進を図るため、下記の事業にて啓発を実施した。

- ・地球温暖化防止川柳の募集

日々の暮らしの中で感じる身近なことを通じて、地球温暖化防止への思いを高めさせていただくため、地球温暖化防止を題材とした川柳を募集した。

表彰式は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としたが、令和4年3月に市役所1階市民ロビーで優秀作品を展示した。また、優秀作品の短冊ポスターを作成し、公共施設・学校などに配布、展示した。

- ・令和3年度応募作品数 大人の部：136点
子どもの部：87点

- ・地球温暖化防止セミナー

地球温暖化問題に対する市民の意識を高めるため、令和4年2月5日(土)に地中熱をテーマとしたセミナーを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

- ・市内一斉気温測定

実施日時：7月25日(日)午後2時

測定場所：124地点

- ・環境活動エコポイント 配布枚数 145件

※市内一斉気温測定実施者とこどもエコクラブ参加者にエコポイントを配布した。

- ・環境家計簿の作成・配布

各家庭の二酸化炭素排出量が計算できる「環境家計簿」をリニューアルし、市内の小学4年生に配布した。エネルギーを電気に限定し、小学生にもわかりやすい内容としたほか、具体的な節電効果などを掲載した。

- ・緑のカーテン用種の配布

種を配布して緑のカーテンの普及を図るとともに、令和4年度開催予定の「緑のカーテンコンテスト」への参加を呼び掛け、緑のカーテンの有効性を実感していただいた。

6 再生可能エネルギー利用の円滑な促進

平成28年4月1日から「岡谷市再生可能エネルギー設備の設置等に関するガイドライン」の適用を開始し、自然環境、防災及び景

	<p>観、その他住民の生活環境等に配慮しながら、再生可能エネルギー利用の円滑な促進を図っている。令和3年度は9件の届出があった。(累計56件)</p> <p>7 3R推進活動事業 市民、事業者、行政が相互に連携を図り、ごみの減量、資源化を進めるとともに、環境問題全般へと活動を広げることを目的とする、環境市民会議おかや(エコライフ岡谷)の活動支援として補助金を交付した。110,000円</p> <p>8 おかや環境パネル展の開催 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、岡谷エコフェスティバルが開催できなかったことから、令和2年度に引き続き、レイクウォーク岡谷を会場として「おかや環境パネル展」を開催した。 令和3年度は「地球温暖化問題をもっと身近に」をメインテーマとして、地球温暖化を体感するVR体験やパネル展示等を行ったほか、ごみ削減、学生の活動等のパネル展示を行った。多くの方に来場いただき、これらの問題に対する意識を高めることができた。 ・日時：11月3日(水)～11月9日(火) ・場所：レイクウォーク岡谷 1階 (2,314,705円)</p>
<p>自然環境保全事業</p>	<p>1 岡谷こどもエコクラブ 小学生が環境問題に関心をもつことを目的として、環境保全、自然観察等に関する体験学習会を企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの企画が中止となった。中止にした企画については、資料を作成し会員に配布した。 ・開催回数：4回 ・参加人数：延べ164人 体験学習会の内容 ①開講式・森を遊ぼう 5月15日(土) 中止 ②クリーンレイク諏訪見学会&夏の鳥観察会 6月19日(土) 中止 ③川と湖の生物 7月17日(土) 62人 ④市内一斉気温測定 7月25日(日) 13人 ⑤畑の恵に感謝してごみを減らそう 8月28日(土) 中止 ⑥お蚕さまの不思議と岡谷の歴史 9月25日(土) 中止 ⑦諏訪湖のごみを調べてみよう 10月9日(土) 37人 ⑧エコ活動企業を見学に行こう・閉講式 11月21日(日) 52人</p> <p>2 諏訪湖ヒシ除去体験事業 例年、環境市民会議おかや、諏訪湖漁業協同組合、岡谷市の協働で、諏訪湖のヒシ除去を実施してきたが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して実施した。 ・期日：7月10日(土) ・参加人数：38人 ・除去量：3t 岡谷こどもエコクラブのヒシ除去体験は、安全確保のため、参加者を高学年に限定して実施した。 ・期日：7月17日(土) ・参加人数：14人 ・除去量：1t</p> <p>3 アレチウリ駆除事業 生態系を破壊するアレチウリを駆除するために、各区・ボランティア団体の協力を得て、諏訪湖畔・河川敷等で駆除作業を行った団体等に対して、手袋など、作業に伴う消耗品等を支給した。 (234,298円)</p>
<p>生活環境対策事業</p>	<p>1 自動車騒音常時監視事業 国土交通省の道路交通センサスに従い、6路線11センサスを5</p>

	<p>年間のローテーションで実施した。平成27年度に公表された道路交通センサスに基づき、平成29年度より5年間のローテーションで実施し、今年度は、1路線1センサス、延長3.7kmと過年度の評価対象路線5路線10センサス、延長30.8kmの自動車騒音常時監視事業を実施した。</p> <p>過年度分については変動がなく、今年度分は、昼夜間とも環境基準値以下が100%であった。</p> <p>2 土壌・地下水汚染対策 土壌・地下水汚染等について、事業所による調査に対する助言・指導を関係機関と連携して行った。</p> <p>3 地下水調査関係 平成9～13年度までに実施した地下水調査で、環境基準を超過した井戸7件については、5件が県の調査対象となったため、岡谷市では2件の調査を行った。また、地下水の汚染状況の変化を把握するとともに、環境基準達成箇所についても過去の調査以降の変化を把握するため、20件を選定し、追跡調査を実施した。測定箇所により若干の増減があり、基準値を下回った箇所が再度基準超過する場合もあるが、総体的に見て大きな変動は見られない。</p> <p>4 河川水質関係 横河川、塚間川等市内主要4河川で、生活環境の保全に関する項目と人の健康に関する項目について、水質検査を実施した。数値に大きな変動がないことを確認した。</p> <p>5 生活環境の苦情処理 産業活動や日常生活から発生する騒音・水質汚濁・大気汚染等生活環境の相談受付と適切な処理を行った。受付件数は45件で、前年度より10件の減となった。受け付けた苦情については、関係課、関係機関と密接な連携のもとに、当事者相互の理解と協力を得て、適切な指導、早期解決に努めた。大気汚染は、野焼きによるもの、また水質汚濁は、油の流出等によるものが大半を占めた。</p> <p>6 不法投棄の調査、回収、処理 不法投棄防止パトロールや啓発を行うとともに、市有地等に不法投棄されたものについては、関係課、警察等と連携して投棄者を調査するとともに回収を行った。(不法投棄件数：7件)</p> <p>7 公害関連法令届出受理 騒音規制法、振動規制法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律、岡谷市公害防止条例にかかわる届出を受理し、事業所の公害防止対策整備に努めた。 ・届出件数：22件</p> <p>8 環境モニター活動状況 市民公募の環境モニター(ボランティア+モニターの造語)より、環境保全に関する地域の情報の収集及び意見をいただき、環境保全に努めた。</p> <p>9 空間放射線量測定(岡谷市のホームページで公表) 長野県が測定を実施し、「事故前と同じ水準」としている空間放射線量の確認のため、環境課においても、市役所で月1回、3支所及び樋沢一般廃棄物最終処分場で4ヶ月に1回簡易測定を実施した。 (2,212,348円)</p>
<p>ごみ減量啓発指導事業</p>	<p>ごみの減量化と資源化を推進するため、各種の広報啓発に努めるとともに、美しい環境を守り、住みよいまちづくりを推進するため、環境美化活動の実施に努めた。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部の事業を中止したが、感染防止対策を講じて実施に努めた。</p> <p>1 ごみの減量化・資源化の推進 (1) わかりやすい!ごみ減量PR事業</p>

- ・家庭ごみ収集カレンダーのリニューアル
より見やすくわかりやすくするため、カレンダーを縦型から週単位表示へ変更したほか、ごみ・資源物の分け方・出し方の表記についてレイアウトを変更した。また、スマートフォン等で閲覧できるように、市ホームページのQRコードを掲載した。
 - ・市ホームページ「ごみ・リサイクル」ページのリニューアル
より早く必要な情報を閲覧できるようにするため、ホームページの構成を見直したほか、わかりやすくするため、画像による解説を増やすとともに、分別方法やごみ処理施設の紹介などの動画を掲載した。
 - ・「家庭ごみ・資源物収集場所マップ」の公開
収集場所の位置等をわかりやすくするため、市ホームページに市内のごみ・資源物収集場所の位置や収集品目、収集日を掲載した地図（GIS）を掲載した。
- (2) 食品ロス削減の周知啓発
子どもへ向けて食品ロス削減の意識啓発を図るため、市内保育園を訪問し、食品ロス削減に関わる紙芝居「もったいない もったいない」（モグドン紙芝居）の読み聞かせを行った。
- ・訪問数：12園
- (3) 諏訪湖周クリーンセンター等施設見学
市内小学校の4年生を対象に、諏訪湖周クリーンセンターと樋沢一般廃棄物最終処分場の見学を実施し、3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進に関する説明などを行った。
- ・参加校：4校
 - ・参加者：233人
- (4) 「ごみと資源物」探検隊ツアー
ごみ減量や3R推進への意識を高めるため、「ごみと資源物」を処理する現場の見学ツアーを計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としたため、代替事業として「おかや環境パネル展」において、分別やリサイクルに関する現物やパネル等で探検隊ツアーを体感できる展示を行った。
- ・期間：11月3日（水）～11月9日（火）
 - ・会場：レイクウォーク岡谷
- (5) ごみ・資源物収集場所立会い指導
- ・古紙類・その他プラスチックの分別強化月間（6月1日（火）～6月30日（水））
紙袋による小さな古紙類の排出見本やその他プラスチック指定袋の排出見本の掲示、啓発チラシの配布などにより、衛生自治会と協働して収集場所で立会いを実施し、分別方法の周知啓発に努めた。
 - ・ごみ・資源物分別強化月間（10月1日（金）～10月31日（日））
「その他プラスチックの分別」を重点項目とし衛生自治会と協働して収集場所で立会いを実施し、分別方法の周知啓発に努めるとともに、事業系ごみの排出状況の確認を行った。
- (6) 転入者用ごみ袋セットの配布
市外から転入した世帯へ向け、ごみの減量化や分別への協力をお願いするため、家庭ごみ収集カレンダーと分別ガイド、指定ごみ袋（4種類各1枚）を配布し、ごみ出しルールなどの説明に努めた。
- ・配布数：541世帯分
- 2 環境美化活動
- (1) 岡谷市を美しくする月間（6月1日（火）～6月30日（水））
6月を「岡谷市を美しくする月間」と定め、衛生自治会をはじめ各種団体の協力を得て環境美化等を図る各種の事業を実施した。

	<p>主な実施事業</p> <p>ア 広報おかやへの記事掲載等により、趣旨の周知徹底を図った。</p> <p>イ 「諏訪湖及び河川一斉清掃」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とし、環境課職員により、諏訪湖畔の清掃活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時：5月30日（日）午前6時～7時 ・回収量：ごみ等55kg ：空缶等120個 <p>ウ 市内一斉清掃の日 6月13日（日） 衛生自治会と協働し、住宅や店舗、事業所及び周辺道路などの清掃や草刈りを行った。</p> <p>エ 地域の河川・道路などの清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：1,465人 ・回収量：ごみ等855kg ：空缶等287個 <p>オ ごみ・資源物の収集場所（定位置）パトロール</p> <p>カ ごみ減量・環境美化に関する啓発チラシ等の地区回覧</p> <p>(2) 諏訪湖周クリーンセンター周辺道路清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時：10月29日（金）午後3時00分～3時30分 ・参加者：30人（衛生自治会等） ・回収量：ごみ等25kg ：空缶等80個 <p>(3) 諏訪湖周一斉清掃 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開会式を実施せず、参加者を分散するなどの対策を講じて実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時：10月17日（日）午前6時30分～7時30分 ・参加者：500人 ・回収量：ごみ等180kg ：空缶等250個 <p>(4) 市内全世帯対象粗大ごみ有料回収 衛生自治会連合会とともに、全市民を対象とした家具や家電製品などの粗大ごみを有料で回収するイベントを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時：3月19日（土）午前9時～正午 ・件 数：300件 ・回収量：7,884kg <p style="text-align: right;">(15,708,721円)</p>
湖周地区ごみ処理施設事務	<p>1 湖周行政事務組合負担金 220,445,806円</p> <p>2 関係市町及び湖周行政事務組合との調整等</p> <p>(1) 湖周3市町副市町長会議（7回）</p> <p>(2) 湖周連絡調整会議（7回）</p> <p>(3) 湖周ワーキング部会（5回）他</p> <p style="text-align: right;">(220,445,806円)</p>
埋立施設管理事業	<p>1 樋沢一般廃棄物最終処分場管理業務</p> <p>業務概要</p> <p>(1) 技術管理者の配置</p> <p>(2) 廃棄物の受入・埋立処分等</p> <p>(3) 最終処分場施設維持管理等</p> <p>(4) 浸出水処理施設運転管理等</p> <p>(5) 水質検査・ガス測定等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先：（株）タクマテクノス 16,082,000円 <p>2 埋立処分地設備機器等修繕業務 排水処理施設照明器具修繕、排水処理施設 No.37°アポンプ Vベルト取替工事、管理事務所入り口ドア修理</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・委託先：平澤電気工事(株)他 295,400円 3 最終処分場排水処理施設汚泥処分業務 水槽内の汚泥処分 ・委託先：(有)田切クリーンセンター 198,440円 4 最終処分場内の支障木剪定作業等 <p style="text-align: right;">(23,558,531円)</p>
塵芥収集事業	<ul style="list-style-type: none"> 1 埋立ごみ収集運搬委託業務（1コース） ・委託先：(株)アイ・コーポレーション 6,336,000円 2 燃やすごみ収集運搬委託業務（5コース） ・委託先①(有)成山商店 5,940,000円 ・委託先②(株)アイ・コーポレーション 6,820,000円 ・委託先③(有)丸安今井商店 5,133,260円 ・委託先④(株)アイ・コーポレーション 6,948,260円 ・委託先⑤ 共田組 6,966,630円 <p style="text-align: right;">(42,459,337円)</p>
塵芥収集指導啓発事業	<p>正しいごみの出し方等を周知するため、家庭ごみ収集カレンダーを全世帯へ配布するとともに、ルール違反ごみの回収や処理、排出者への指導などを実施した。家庭や収集運搬事業者向けに新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を周知啓発するため、チラシを作成し地区回覧等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 岡谷市家庭ごみ収集カレンダー 市民一人ひとりがごみの減量、資源化に取り組めるよう、岡谷市家庭ごみ収集カレンダーを作成し全戸配布した。また、引き続きごみ処理の専門事業者を紹介する広告を6社分掲載した。 ・カレンダー印刷製本 550,000円 2 火災一般廃棄物処理方法等の周知 火災時に発生する一般廃棄物処理の円滑な対応を図るため、チラシ「一般家庭住宅の火災廃棄物の処理について」を作成・配布し、市民への周知を行った。 3 新型コロナウイルス感染症対策 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市民向けにごみの出し方等の注意事項を啓発するチラシを作成し、地区回覧するなど広報啓発に努めた。 廃棄物収集運搬事業者向けに、適正処理や感染防止の方法などを情報発信するなど、安定的なごみ処理体制の維持・確保を図った。 4 ごみ・資源物収集場所の安全対策 ごみ・資源物の収集場所の安全確保を図るため、地区衛生自治会等と協働して、全ての収集場所に設置されている看板等の点検や補修等を行った。 5 違反ごみ対策 収集場所を巡回しルール違反ごみを回収・処理するとともに、排出者への指導を実施し、出し方や分別方法の周知啓発を図った。 <p style="text-align: right;">(988,095円)</p>
資源物回収事業	<ul style="list-style-type: none"> 1 資源物再資源化等委託業務 <ul style="list-style-type: none"> (1) 草・剪定枝等資源化 ・委託先：(株)アイ・コーポレーション 3,682,000円 (2) ガラスびん再資源化 ・委託先：(有)成山商店 9,020,000円 (3) ペットボトル再資源化 ・委託先：(株)クリーンウェイスト 7,840,800円 (4) 使用済乾電池再資源化 ・委託先：JFE条鋼(株)鹿島製造所 1,134,793円 (5) 廃蛍光管・電球収集運搬

	<ul style="list-style-type: none"> ・委託先：(有)成山商店 3,355,000円 (6) 廃蛍光管・電球再資源化 ・委託先：林金属工業(株) 1,212,200円 (7) 生ごみ収集・資源化 ・委託先：(株)光商会 9,130,000円 (8) その他プラスチック再資源化 ・委託先：(有)成山商店 19,167,500円 (9) プラスチック製容器包装再商品化 (ペットボトル・その他プラスチック) ・委託先：公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 その他プラスチック分 201,172円 <p>2 岡谷市資源物分別回収促進事業補助金 資源物の分別回収を促進するため、資源物回収事業者に対し回収量に応じた補助金(4.4円/kg)を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回収量(2事業者合計) 711,500kg ・交付先：(有)成山商店 1,940,884円 (有)五十川昇一商店 1,189,716円 <p>3 資源物サンデーリサイクルデー 市民の利便性向上と資源物リサイクルの推進を図るため、関係団体の協力を得て、奇数月の最終日曜日に市内スーパーの駐車場で、資源物と硬質プラスチックのリサイクル回収を年5回実施した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和4年1月は中止したが、その他は感染防止対策を講じて実施に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 資源物回収量 12,100kg (2) 硬質プラスチック回収量 9,930kg <p style="text-align: right;">(58,246,613円)</p>
<p>災害救助対応 (令和3年8月大雨災害)</p>	<p>令和3年8月大雨災害により発生した災害廃棄物の処理については、市職員が被災した家々を巡回し、災害廃棄物の発生量の調査及び回収を行った。</p> <p>回収した災害廃棄物は、市職員が分解や選別等の作業を行った後、燃やすごみ(可燃物)は、中間処理施設(諏訪湖周クリーンセンター)で焼却処理し、ガラス・陶磁器くずなどの埋立ごみ(不燃物)は、岡谷市樋沢一般廃棄物最終処分場へ埋立処分した。</p> <p>また、金属類、小型家電等の混合廃棄物や廃タイヤ、畳等の処理困難物は、環境省の災害等廃棄物処理事業費補助金の交付を受け一般廃棄物処理業者への業務委託により処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回収期間：8月20日(金)～10月22日(金) ・回収件数：31件 ・回収量：15,510kg <p style="padding-left: 20px;">内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃やすごみ(可燃物) 6,400kg 埋立ごみ(不燃物) 540kg 処理困難物 8,570kg <p>1 災害廃棄物処理委託業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先：(株)アイ・コーポレーション 699,347円 <p style="text-align: right;">(699,347円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 廃棄物処理手数料の状況

(単位：円)

区分	令和3年度				令和2年度	増減
	調定額(A)	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	調定額(B)	(A)-(B)
普通 手数料	55,184,000	55,184,000		0	53,328,000	1,856,000
特別 手数料	10,350,280	10,350,280		0	10,727,710	△377,430
滞納 繰越分	8,770	0	8,770	0	8,770	0
計	65,543,050	65,534,280	8,770	0	64,064,480	1,478,570

2 ごみ委託収集の状況

区 分 項 目	埋立ごみ	燃やすごみ	計
	1コース	5コース	
運 搬 回 数(回)	119	3,679	3,798
運 搬 量 (kg)	108,970	6,741,740	6,850,710

3 資源物回収の状況

(単位：kg)

	品 目	回 収 量	品 目	回 収 量	計
資 源 物 分 別 回 収	新 聞 紙	237,910	古 布	3,190	711,500
	雑 誌	222,600	アルミ缶	16,120	
	段ボール	71,350	スチール缶	57,130	
	厚 紙	8,210	金 属 類	75,780	
	牛乳パック	2,230	生きびん	16,980	
資 源 物 委 託 収 集	透明びん	129,800	乾 電 池	14,670	908,060
	茶色びん	71,810	生 ご み	128,630	
	その他の色びん	62,600	蛍光管・電球	7,600	
	ペットボトル	121,970	その他 プラスチック	370,980	
直 接 持 込	せん定枝	61,070	硬質 プラスチック	9,930	176,770
	草・落ち葉等	105,660	インク カートリッジ	110	
総 回 収 量					1,796,330

4 ごみの状況

項目 年度	(kg)	(kg)	(kg)	(kg)	(人)	(日)	(g)
	燃やすごみ	埋立ごみ	資源物	合計	人口	年間 日数	市民1人 1日当たり のごみ量
29	10,626,780	122,685	2,289,677	13,039,142	50,469	365	707.8
30	10,657,650	125,375	2,050,487	12,833,512	49,954	365	703.9
元	10,831,240	128,475	1,995,123	12,954,838	49,491	366	715.2
2	10,692,300	159,065	1,934,517	12,785,882	48,959	365	715.5
3	10,519,850	138,605	1,796,330	12,454,785	48,242	365	707.3

市民1人1日当たりのごみ量は、（「合計」×「1,000」）g／（「人口」×「年間日数」）で算出。

人口は、10月1日現在 住民基本台帳人口。

《燃やすごみの内訳》

（単位：kg）

年度	家庭系	前年度比	事業系	前年度比	計	前年度比
29	7,237,420	99.32%	3,389,360	99.66%	10,626,780	99.43%
30	7,193,650	99.40%	3,464,000	102.20%	10,657,650	100.29%
元	7,296,150	101.42%	3,535,090	102.05%	10,831,240	101.63%
2	7,424,570	101.76%	3,267,730	92.44%	10,692,300	98.72%
3	7,143,550	96.21%	3,376,300	103.32%	10,519,850	98.39%

5 樋沢一般廃棄物最終処分場埋立実績

（単位：kg）

項目 年度	市搬入分		直接持込分	合計
	埋立ごみ(A)	焼却灰(B)	埋立ごみ(C)	(A)+(B)+(C)
29	122,685	0	0	122,685
30	125,375	0	0	125,375
元	128,475	0	0	128,475
2	159,065	0	0	159,065
3	138,605	0	0	138,605

6 生活苦情通報数

区分	令和3年度			令和2年度	前年度比
	受付件数(件)	構成比(%)	解決件数(件)	受付件数(件)	
大気汚染	13	25.0	13	31	△18
水質汚濁	11	21.1	11	5	6
土壌汚染	2	3.8	2	5	△3
騒音	8	15.4	8	8	0
振動	1	1.9	1	0	1
悪臭	7	13.5	7	4	3
不法投棄	7	13.5	7	11	△4
その他	3	5.8	3	2	1
計	52	100.0	52	66	△14

健 康 福 祉 部
（ 福 祉 事 務 所 ）

社 会 福 祉 課

第1 概説

社会福祉課では、岡谷市社会福祉協議会等の各種福祉団体と連携し地域福祉の向上に努め、障がい福祉、生活困窮者等への支援、人権擁護、ひとり親家庭福祉等の業務を執行した。

1 地域福祉

結婚に対する支援として、経済的理由により結婚に不安を抱える若者を支援するため、結婚新生活時の住居費や引越費用等を対象に補助金を交付した。

8月の大雨災害時には、避難所運営や罹災証明等の事務に携わったほか、被災者へ見舞金を支給するとともに、生活再建の相談支援を行った。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、速やかに生活・暮らしの支援をするため、住民税非課税世帯等に臨時特別給付金の支給を実施した。

2 障がい福祉

障害者総合支援法等に基づき、給付をはじめとする障がい福祉施策を実施した。

障害者優先調達では、物品の購入や役務の提供について市内での調達を推進した。

岡谷市成年後見支援センター開所から3年目を迎える中、成年後見制度の利用促進と高齢社会における喫緊の課題等に対応し、権利擁護支援の地域連携ネットワーク機能等を強化するため、市と成年後見支援センターが協働で「中核機関」の運営を開始した。

3 生活福祉

福祉総合相談では、複雑化・多様化する市民の生活相談に対して課題を整理し、専門相談機関等と連携を図りながら、市民の生活課題の解決に努めた。

ひとり親家庭福祉では、ひとり親家庭相談を通じて、児童扶養手当や、国の制度による子育て世帯生活支援特別給付金の給付を行ったほか、メルマガによる情報配信など、世帯の自立につながるよう各種施策を実施した。

生活困窮者自立支援事業では、生活保護に至る前段階の支援として、専門相談支援員による、相談者の状況に応じたきめ細かい支援を行ったほか、住居喪失者への一時宿泊所提供、通信手段喪失者への携帯電話貸出しなどの緊急生活支援や、新型コロナウイルス感染症対策として生活困窮者自立支援金の給付を実施した。

生活保護では、他法他施策の有効活用を図るとともに、稼働能力のある者については、就労支援員を交えた就労支援を行い、適正な保護の実施に努めた。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
地域福祉推進事業	<p>1 恋つむぐ岡谷 出会いの場創出事業 (1) 婚活バスツアー及びブラッシュアップセミナー 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 (2) メールマガジン配信 結婚支援に関して登録希望者を募り、情報の提供を行った。 登録者数 男性 12名 女性 8名 メールマガジン配信回数 3回</p> <p>2 「おかやでスタート！」結婚新生活支援事業 結婚に伴う経済的不安を解消することを目的として、住居費及び引越費用の一部補助を行った。また国基準が年齢及び所得要件の拡充を行ったことにあわせ、市単独分の年齢要件を緩和し、事業の拡充を図った。 対象世帯 (1) 国基準 令和3年1月1日から令和4年2月28日までに、婚姻届を提出し受理された夫婦で、婚姻日における年齢が共に39歳以下かつ世帯所得が400万円未満の世帯（補助額 1世帯30万円） (2) 市単独分 令和3年1月1日から令和4年2月28日までに、婚姻届を提出し受理された夫婦で、婚姻日における年齢が共に42歳以下かつ世帯所得が420万円未満の世帯（補助額 1世帯15万円）</p> <p>支給実績 (1) 国基準 10世帯 合計 2,596,000円 (2) 市単独分 1世帯 合計 150,000円 (30,252,728円)</p>
民生児童委員協議会活動支援事業	<p>地域福祉向上のため、岡谷市民生児童委員協議会に対し、活動補助金を交付した。また、コロナ禍の中にあっても、負担や不安を軽減し、円滑に活動が行えるよう、活動の目安と考え方に関するQ&Aを作成し、配布した。</p> <p>1 補助金 ・地区活動費 745,440円 ・研修費 462,440円</p> <p>2 活動費交付金 9,449,460円 (18,194,095円)</p>
人権擁護推進事業	<p>国から委嘱された人権擁護委員8名や関係機関と連携し、各種事業を行い、人権意識の向上に努めた。</p> <p>1 人権啓発事業 ・保育園啓発活動 ・小学生「人権の花」運動（岡谷田中小学校） ・中学生「全国人権作文コンテスト」</p> <p>2 人権相談事業（年4回）</p> <p>3 会議等の開催 ・人権擁護審議会 7月8日（木） ・諏訪・子ども人権の集い 12月11日（土） (197,830円)</p>

福祉タクシー運行事業	<p>1 交通弱者のための交通手段として通年運行を行った。コロナ禍の中、乗務員のマスク着用や車内消毒を徹底しながら感染防止対策に努め、運行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行回数 年間16,656回 1日平均45.6回 <p>2 業務委託料 アルピコタクシー(株)、諏訪交通(株)の2社に委託し、安定的な業務の遂行に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行事業業務委託料 33,273,356円 ・配車管理業務委託料 5,123,140円 <p style="text-align: right;">(38,416,296円)</p>
戦没者慰霊事業	<p>1 岡谷市戦没者追悼式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日清戦争以後、満蒙開拓団を含む、岡谷市の戦没者に対して、追悼式を行った。新型コロナウイルス感染症対策として参加者を縮小して実施した。 日 時：令和3年9月23日(木・祝) 場 所：カノラホール小ホール 参加者：21名 <p>2 第十一回特別弔慰金給付事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の事業による、戦没者等の死亡当時の遺族に対する特別弔慰金として25万円、5年償還の記名国債を支給する事業を実施した。 進達件数：207件 <p style="text-align: right;">(161,992円)</p>
身元不明者等扶助事業	<p>行旅死亡人に対する葬祭費等の支出のほか、急迫状態の行旅人に対する旅費や生活費などの支出による支援を行った。</p> <p>1 行旅人旅費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費支給：6人 ・支出額：1,920円 <p>2 生活費支援：1名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支出額：30,000円 <p style="text-align: right;">(302,920円)</p>
生活福祉相談事業	<p>福祉総合相談として、生活相談(心配ごと相談)・法律相談・行政相談・消費生活相談(所管：市民生活課)を実施し、課題の早期解決、被害防止や不安の解消に努めた。</p> <p>1 生活相談(心配ごと相談)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間相談件数 48件(対前年度比 △20件) <p>2 法律相談、行政相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法律相談 年間12回(毎月)実施 ・行政相談 年間10回(4月・8月を除く)実施 <p style="text-align: right;">(515,000円)</p>
中国残留邦人等生活支援事業	<p>中国残留邦人等本人及び配偶者の生活の安定を目的として、生活保護に準じた生活費等基準により支援給付を行うとともに、生活に必要な支援通訳の派遣を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象世帯数(人数) 1世帯(1人) ・支援給付(生活・住宅・医療・介護) 1,047,301円 ・配偶者支援金 520,596円 ・自立支援通訳派遣 12回 <p style="text-align: right;">(1,650,621円)</p>
生活困窮者自立支援事業	<p>生活保護に至る前の段階にある生活困窮者を対象に、生活就労支援センター(愛称：まいさぼ岡谷市)を窓口として、相談者が抱える多様な生活課題に対して各種事業を活用し支援を行ったほか、他法他施策活用を検討を行い、相談者の自立支援に努めた。</p>

	<p>1 自立相談支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮相談件数 256件 (対前年度比 △46件) 自立支援相談件数 211件 (対前年度比 △16件) 支援計画作成件数 40件 (対前年度比 +17件) 一般就労者数 11人 (対前年度比 +6人) <p>2 住居確保給付金事業(新型コロナウイルス感染症対応事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用件数 11件 (対前年度比 △12件) 給付額 1,429,500円 <p>3 就労準備支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用件数 6件 (対前年度比 +3件) <p>4 家計改善支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用件数 13件 (対前年度比 +4件) <p>5 一時生活支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 一時宿泊所等確保事業 利用者 1名 福祉電話貸与事業 利用者 4名 <p style="text-align: right;">(11,377,117円)</p>
生活困窮者自立支援金給付事業	<p>新型コロナウイルスによる影響の長期化により、総合支援資金等の特例貸付などを利用したが、なお一定の生活困窮世帯にある方に対し、生活困窮者自立支援金の給付事業を行った。</p> <p style="text-align: center;">(新型コロナウイルス感染症対応事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数：13人 ・給付額：3,360,000円 <p style="text-align: right;">(4,204,475円)</p>
福祉灯油助成事業	<p>原油価格の高騰により、冬期の灯油購入に支障をきたしている低所得世帯等を対象に、1世帯につき1万円の灯油購入助成費を給付した。(新型コロナウイルス感染症対応事業)</p> <p>1 実施時期：令和3年12月14日(火)～令和4年2月28日(月)</p> <p>2 給付世帯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・75歳以上のみの世帯 986世帯 ・要介護4、5の方がいる世帯 28世帯 ・重度障がい者の方がいる世帯 228世帯 ・児童扶養手当受給世帯 104世帯 ・生活保護受給世帯 141世帯 <p>3 給付額：(1,487世帯) 14,870,000円</p> <p style="text-align: right;">(15,589,246円)</p>
障がい者等福祉事業	<p>身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者の手帳申請及び関連する事務等を行った。</p> <p>1 障がい者手当等給付事業</p> <p>(1) 在宅の重度心身障がい児・者に特別障害者手当(37人411月分)、障害児福祉手当(17人170月分)を支給した。 13,770,450円</p> <p>(2) 重度若しくは重度に準じる障がいのある児童の保護者に重度心身障害児福祉年金を支給するとともに、特別児童扶養手当の進達事務を行った。</p> <p>(年金221人、手当174人) 3,082,150円</p> <p>2 障がい者等福祉事業</p> <p>(1) 障がい児・者の一時的介護のためタイムケア事業として、登録事業者に介護委託の給付を行った。</p> <p>個人：利用者 4人、延利用時間 1,129時間</p> <p style="text-align: right;">795,840円</p>

	<p>(2) 障害者長野県民交通災害共済会費負担事業を行った。 身体550人、知的199人、精神294人、児童42人 計1,085人 421,400円</p> <p>(3) 障がい者等へ福祉電話料の助成を行った。 (1人) 21,346円</p> <p>(4) 障がい福祉サービス事業所に、「おかやバリアフリーガイドマップ」の掲載内容の情報更新作業を委託し、ホームページ上のデータ更新を行った。 120,000円</p> <p>(5) 最重度の障がいのある方を1年間のうち半年以上在宅介護した介護者に、家庭介護者慰労金を贈った。 (38人) 1,560,000円</p> <p>(6) 障がい者団体等の余暇活動については、新型コロナウイルス感染症拡大のため実施なし。</p> <p>(7) 知的障がい者等が通所通園するため交通費補助を行った。 (9人) 133,230円</p> <p>(8) 寝たきり等で福祉タクシー等を利用できない非課税世帯の障がい者・高齢者等を対象に寝台車の利用料の補助を行った。 (6件) 68,000円</p> <p>(9) 障がい者虐待防止センターとして、相談等の対応に努めた。 (22,078,357円)</p>																																																
障がい者自立支援給付事業	<p>障害者総合支援法の給付等に関する事業を行った。</p> <p>1 障がい福祉サービス利用希望者の認定調査を行い、医師意見書等を添付し、諏訪広域連合障害支援区分審査会に審査を依頼した。 広域割 岡谷市負担分 538,083円</p> <p>2 障害者自立支援給付</p> <p>(1) 介護給付</p> <table border="0"> <tr> <td>・居宅介護</td> <td>78人</td> <td>8,164.5時間</td> </tr> <tr> <td>・重度訪問介護</td> <td>1人</td> <td>270.5時間</td> </tr> <tr> <td>・同行援護</td> <td>12人</td> <td>1,002.0時間</td> </tr> <tr> <td>・行動援護</td> <td>5人</td> <td>395.0時間</td> </tr> <tr> <td>・短期入所</td> <td>22人</td> <td>845日</td> </tr> <tr> <td>・施設入所支援</td> <td>52人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・生活介護</td> <td>94人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・療養介護</td> <td>8人</td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 訓練等給付</p> <table border="0"> <tr> <td>・自立訓練(機能訓練)</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>・自立訓練(生活訓練)</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>・就労移行支援</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>・就労定着支援</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>・就労継続支援(A型)</td> <td>47人</td> </tr> <tr> <td>・就労継続支援(B型)</td> <td>143人</td> </tr> <tr> <td>・共同生活援助</td> <td>81人</td> </tr> </table> <p>(3) 特定障害者特別給付費</p> <table border="0"> <tr> <td>(施設系)</td> <td>47人</td> </tr> <tr> <td>(共同生活援助)</td> <td>77人</td> </tr> </table> <p>(4) 相談支援給付</p> <table border="0"> <tr> <td>・計画相談支援</td> <td>364人</td> </tr> <tr> <td>・地域移行支援</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>・地域定着支援</td> <td>1人</td> </tr> </table>	・居宅介護	78人	8,164.5時間	・重度訪問介護	1人	270.5時間	・同行援護	12人	1,002.0時間	・行動援護	5人	395.0時間	・短期入所	22人	845日	・施設入所支援	52人		・生活介護	94人		・療養介護	8人		・自立訓練(機能訓練)	1人	・自立訓練(生活訓練)	6人	・就労移行支援	15人	・就労定着支援	5人	・就労継続支援(A型)	47人	・就労継続支援(B型)	143人	・共同生活援助	81人	(施設系)	47人	(共同生活援助)	77人	・計画相談支援	364人	・地域移行支援	1人	・地域定着支援	1人
・居宅介護	78人	8,164.5時間																																															
・重度訪問介護	1人	270.5時間																																															
・同行援護	12人	1,002.0時間																																															
・行動援護	5人	395.0時間																																															
・短期入所	22人	845日																																															
・施設入所支援	52人																																																
・生活介護	94人																																																
・療養介護	8人																																																
・自立訓練(機能訓練)	1人																																																
・自立訓練(生活訓練)	6人																																																
・就労移行支援	15人																																																
・就労定着支援	5人																																																
・就労継続支援(A型)	47人																																																
・就労継続支援(B型)	143人																																																
・共同生活援助	81人																																																
(施設系)	47人																																																
(共同生活援助)	77人																																																
・計画相談支援	364人																																																
・地域移行支援	1人																																																
・地域定着支援	1人																																																

	<p>(5) 補装具費 障がい児・者に補装具費の支給を行った。(71件)</p> <p>(6) 高額障害福祉サービス等給付費 13人</p> <p>(7) 自立支援医療 更生医療・育成医療の給付等事務及び精神通院医療の申請受付事務等を行った。 ・更生医療 申請13件 ・育成医療 申請2件 ・精神通院医療 申請1,236件</p> <p style="text-align: right;">(920,207,147円)</p>
障がい者地域生活等支援事業	<p>障害者総合支援法の地域生活支援事業による給付等に関する事業を行った。</p> <p>(1) 障害者優先調達推進法に基づき、「岡谷市障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」を策定し、庁内各課等での積極的な調達を推進した。 目標額 2,000,000円 実績額 2,839,889円</p> <p>(2) 岡谷市社会福祉協議会に委託し、岡谷市成年後見支援センターの運営を行った。 相談者数 213人(実人数) 相談件数 538件(延べ件数) 申立て支援 48件(延べ件数) 法人後見人等受任 3人(累積数) 7,242,198円</p> <p>(3) 聴覚障がい者のコミュニケーション支援事業として、手話通訳者設置、手話通訳者・要約筆記者派遣事業、社会参加等の促進や生活支援の事業として、作業訓練や生活体験等を地域生活支援事業委託事業として行った。 委託先：岡谷市社会福祉協議会 10,435,391円</p> <p>(4) 基本相談支援業務等及び地域生活支援拠点事業について、諏訪圏域障がい者総合支援センター オアシスに委託し、6市町村共同で事業を行った。 9,417,704円</p> <p>(5) 重度障がい児・者の日常生活の便宜を図るため、日常生活用具等の給付を行った。(支給件数 1,138件) 10,502,068円</p> <p>(6) 社会参加等の外出時の介助支援のため、移動支援事業を実施した。 ・個別支援 (利用者 43人 1773.5時間) ・グループ支援 (利用者 12人 154.0時間) 5,234,087円</p> <p>(7) 居宅での訪問入浴サービス事業の給付を行った。 (利用者 5人 392回) 4,745,160円</p> <p>(8) 障がい者等の日中における活動の場を確保する日中一時支援事業者に介護委託の給付を行った。 (利用者89人、延利用時間 5,325.5時間) 4,733,000円</p> <p>(9) 身体障がい者の自動車運転免許取得及び自動車改造に係る費用の助成を行った。 (利用者 3人) 300,000円</p> <p>(10) 障がい者支援施設等への通所に要する交通費の助成を行った。 (対象者 4人) 72,769円</p>

	<p>(11) 地域活動支援センター 身体障害者デイサービス事業和楽 (利用者9人) 5, 212, 099円 ひだまりの家(利用者12人) 3, 362, 389円 ひまわりの里(茅野市)(利用者1人) 271, 757円 (58,242,586円)</p>
<p>おかや総合福祉センター管理事業 (諏訪湖ハイツ)</p>	<p>1 指定管理者に岡谷市社会福祉協議会を指定し、市民の健康福祉の増進と生涯学習活動を促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉施設 (開館日数310日、1日平均利用者292人) <ul style="list-style-type: none"> 利用者数 90, 808人 無料利用者 14, 866人 有料利用者 75, 942人 ・生涯学習施設 (開館日数334日 1日平均利用者144人) <ul style="list-style-type: none"> 利用者数 48, 391人 <p>2 施設の長寿命化及び感染予防対策の徹底を図るため、各種工事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひだまり作業所屋根塗装工事 工期：令和3年4月23日～令和3年6月30日 契約金額：1, 364, 000円 ・地下貯蔵タンク腐食防止工事 工期：令和3年8月11日～令和3年10月29日 契約金額：2, 310, 000円 ・自動水洗等改修工事 工期：令和3年11月10日～令和4年2月22日 契約金額：1, 760, 000円 ・昇降機改修工事 工期：令和4年1月17日～令和4年3月31日 契約金額：1, 067, 000円 <p>3 8月大雨災害による対応 入浴施設以外を閉館 8月15日(日)から8月17日(火) 避難生活者大浴場無料開放 2名利用</p> <p>4 新型コロナウイルス感染拡大防止による対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 時短営業 <ul style="list-style-type: none"> ・8月16日(月)～9月12日(日) 1月27日(木)～3月6日(日) 研修施設の休館 <ul style="list-style-type: none"> ・9月3日(金)～9月12日(日) カラオケ機器、飲食の制限 <ul style="list-style-type: none"> ・4月20日(火)～6月20日(日) 8月2日(月)～10月3日(日) 1月14日(金)～3月31日(木) <p>(123,669,702円)</p>
<p>住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による生活・暮らしの支援をするため、令和3年度住民税非課税世帯等を対象として、1世帯につき100,000円の臨時特別給付金を支給した。 (新型コロナウイルス感染症対応事業)</p> <p>1 事業実施期間 ・令和4年1月11日(火)～令和4年9月30日(金)</p> <p>2 給付世帯 ・住民税非課税 3, 749世帯 ・家計急変 2世帯</p> <p>3 給付額 375, 100, 000円 (383,638,428円)</p>

<p>児童扶養手当支給事業</p>	<p>ひとり親家庭等の生活安定及び自立促進、児童の健全育成を図るため、以下により対象世帯に児童扶養手当を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給額 <ul style="list-style-type: none"> (全部支給) 月額 43,160円 (一部支給) 月額 43,150円～10,180円 ・第2子加算額 <ul style="list-style-type: none"> (全部支給) 月額 10,190円 (一部支給) 月額 10,180円～5,100円 ・第3子以降加算額 (一人につき) <ul style="list-style-type: none"> (全部支給) 月額 6,110円 (一部支給) 月額 6,100円～3,060円 ・支給延べ世帯数 3,926人 <ul style="list-style-type: none"> うち全部支給者 1,658人 一部支給者 2,268人 ・第2子加算世帯数 1,588人 ・第3子以降加算世帯数 448人 ・支給合計額: 154,547,400円 <p style="text-align: right;">(158,642,369円)</p>
<p>母子福祉管理事務</p>	<p>ひとり親家庭等相談事業</p> <p>ひとり親家庭が抱える多様な課題に対し、母子・父子自立支援員を中心として相談に応じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子・父子家庭数 556世帯 ・相談件数 757件 <p style="text-align: right;">(2,590,962円)</p>
<p>母子家庭等援護対策事務</p>	<p>ひとり親家庭福祉会の事務局として、会の今後の存続や、その後のひとり親福祉施策の増進に向けた協議等の支援を行った。</p> <p>(会は令和4年3月31日で閉会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校卒業程度認定試験支援給付金 令和3年度利用実績なし。
<p>母子家庭自立支援給付事業</p>	<p>ひとり親家庭の経済的自立に効果的な資格取得の支援のため、教育訓練講座の受講支援や、養成機関に1年以上就学する場合の生活費を支援する給付金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等職業訓練促進給付金 2人 (支給額: 2,812,000円) ・自立支援教育訓練給付金 3人 (支給額: 105,100円) <p style="text-align: right;">(2,917,100円)</p>
<p>障がい児通所給付等事業</p>	<p>障がい児の通所サービス等にかかる給付を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 障がい児通所給付 <ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援 利用者 20人 1,951日 ・放課後等デイサービス 利用者 87人 9,359日 ・保育所等訪問支援 利用者 58人 267日 2 高額障害児通所給付 利用者 4人 3 障害児相談支援給付 <ul style="list-style-type: none"> ・障害児計画相談 利用者 130人 <p style="text-align: right;">(124,724,034円)</p>
<p>子育て世帯生活支援特別給付事業 (ひとり親分)</p>	<p>低所得の子育て世帯に対する生活支援として、令和3年4月分の児童扶養手当受給者等を対象として、児童一人あたり5万円の特別給付金を支給した。(新型コロナウイルス感染症対応事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給対象 児童扶養手当受給者及び、減収により、収入額が児童扶養手当受給対象相当となった者 ・対象者数 386世帯 592人 ・給付額 29,600,000円 <p style="text-align: right;">(31,165,137円)</p>

<p>生活保護扶助事業 (補助事業費)</p>	<p>1 被保護者就労支援事業 就労支援員による被保護者への就労支援による稼働能力の活用と、自立助長のための助言指導を行った。 ・稼働能力のある被保護者への就労支援 12人</p> <p>2 生活保護適正化実施事業 専門医療事務担当者によるレセプト点検を行い、医療扶助適正実施に向けた取り組みを行った。 ・レセプト点検実施回数 年4回</p> <p style="text-align: right;">(2,701,493円)</p>
<p>生活保護扶助事業 (単独事業生活費)</p>	<p>生活保護面接相談 要保護者に対し、生活相談を受ける中で申請に基づき保護を開始した。 ・面接相談件数 68件 (対前年度比 △32件) ・保護申請件数 21件 ・保護開始世帯 21世帯 22人 ・保護廃止世帯 24世帯 32人</p> <p style="text-align: right;">(13,367,353円)</p>
<p>施設入所措置費</p>	<p>障害等により生活が困難な被保護者に対して施設入所により保護を実施した。 ・救護施設 八ヶ岳寮ほか5施設 30人 ・障害者支援施設及び介護施設等 19人 ・施設入所措置費 57,070,243円</p> <p style="text-align: right;">(57,070,243円)</p>
<p>生活保護扶助費</p>	<p>被保護者に対して必要な保護を実施した。(R4.3月末時点) ・被保護世帯数 194世帯 ・被保護者数 224人 ・保護率 4.8% (1,000分比) ・生活保護扶助費 290,847,417円</p> <p style="text-align: right;">(290,847,417円)</p>
<p>災害救助対応</p>	<p>1 市内で発生した災害等(8月大雨災害を除く)の被災者に対して災害見舞金を支給した。 ・災害見舞金 30,000円 (内容) 落雷による見舞金 破損(半壊以下) 15,000円×2件</p> <p>2 令和3年8月に発生した大雨災害の被災者に対して被災者生活再建支援金及び災害見舞金を支給した。 ・被災者生活再建支援金 1,000,000円 (内容) 半壊(基礎支援金・加算支援金) 500,000円×2件 ・災害見舞金 35,000円 (内容) 破損(半壊以下) 15,000円×2件 床上浸水等(土砂流入等) 5,000円×1件</p> <p style="text-align: right;">(1,065,180円)</p>
<p>地域サポートセンター事業</p>	<p>地域サポートセンター事業 地域で抱える様々な課題の解決に向け、ともに解決していく体制整備・機能強化のため、岡谷市地域福祉ネットワーク会議を開催した。 ・第1回 令和3年12月23日(木)(参加者 32名)</p>

避難行動要支援者避難支援事業	<p>避難行動要支援者避難支援体制の整備を行った。また改訂した岡谷市防災ガイド説明会に同席し、市内各区に事業の周知を図った。</p> <p>1 避難行動要支援者名簿の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象範囲 要介護認定3～5、身体障害者手帳第1種1・2級（心臓、じん臓機能障害のみを除く）、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級（単身世帯のみ）、市の生活支援を受けている難病患者、自ら避難することが困難な独居の高齢者等 ・対象者数 1,385人（施設入所者等を除く） <p>2 避難行動要支援者登録制度登録者の情報共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名簿及び町内マップを各区に提供し情報の共有を図った。 ・3月末申請率 61.3%（849人／1,385人） <p>3 個別計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各区において登録者の個別計画の策定に取り組んだ。 ・3月末策定率 54.4%（462人／849人）
----------------	---

第3 主要な統計、行政資料等

1 民生児童委員（主任児童委員含む）の活動状況

内容別相談・支援件数	在宅福祉	165件
	介護保険	69件
	健康・保健医療	168件
	子育て・母子保健	401件
	子どもの地域生活	810件
	学校生活・子どもの教育	100件
	生活費	47件
	年金・保険	14件
	仕事	16件
	家族関係	83件
	住居	28件
	生活環境	123件
	日常的な支援	467件
	その他	993件
	計	3,484件
分野別相談・支援件数	高齢者に関すること	1,757件
	障がい者に関すること	68件
	子どもに関すること	1,360件
	その他	299件
	計	3,484件
その他の活動件数	調査・実態把握	13,899件
	行事・事業・会議への参加協力	1,681件
	地域福祉活動・自主活動	5,296件
	民児協運営・研修	4,444件
	証明事務	107件
	要保護児童の発見の通告・仲介	2件
訪問回数	訪問・連絡活動	17,593回
	その他	16,878回
連絡調整回数	委員相互	8,547回
	その他の関係機関	3,841回
活動日数	延	18,047日

2 福祉タクシー運行事業

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
運行回数	20,791回	20,424回	19,771回	16,515回	16,656回
乗車人員	23,573人	23,155人	22,232人	18,254人	18,734人
販売枚数	2,245枚	2,165枚	2,315枚	1,835枚	1,926枚

3 中国残留邦人等生活支援事業

支援給付金支出状況

区 分	世帯数（延べ）	人数（延べ）	支給額
	世帯	人	円
生活支援給付	12	12	802,138
配偶者支援金	12	12	520,596
住宅支援給付	12	12	138,000
医療支援給付	7	7	69,340
介護支援給付	10	10	37,823
合 計	44	44	1,567,897

4 障がい福祉

(1) 障害者手帳所持状況

ア 身体障害者手帳

(令和4年3月31日現在)

区分	視覚障がい	聴覚平衡機能障がい	音声言語機能障がい	肢 体不自由	内部障がい	計
18歳以上	人 123	人 106	人 13	人 882	人 701	人 1,825
男	54	46	12	372	410	894
女	69	60	1	510	291	931
18歳未満	2	2	1	11	6	22
男	2	1	0	4	3	10
女	0	1	1	7	3	12
計	125	108	14	893	707	1,847
男	56	47	12	376	413	904
女	69	61	2	517	294	943

イ 療育手帳

区 分	重度	中度	軽度	計
18歳以上	人 110	人 111	人 146	人 367
男	59	70	81	210
女	51	41	65	157
18歳未満	21	13	40	74
男	14	6	30	50
女	7	7	10	24
計	131	124	186	441
男	73	76	111	260
女	58	48	75	181

ウ 精神障害者保健福祉手帳

区 分	1級	2級	3級	計
計	人 314	人 242	人 48	人 604
	男 159	136	27	322
	女 155	106	21	282

(2) 障害者総合支援法の自立支援給付等の状況

事業種別		対象	支出額（円）
障害福祉サービス費等	居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護	延 982人	43,222,905
	上記以外の介護給付費等	延 4,861人	796,540,795
	特定障害者特別給付費 <small>施設入所系 グループホーム系</small>	延 1,402人	5,467,014 7,481,593
相談支援給付費	地域相談支援給付費	延 15件	271,964
	計画相談支援給付費	延 1,243件	19,400,456
補装具費		延 71件	9,287,760
高額障害福祉サービス等給付費		延 100人	779,390
自立支援医療費	育成医療	延 4件	75,540
	更生医療	延 130件	27,983,990
	療養介護医療	延 96件	7,091,055

(3) 障がい福祉サービス事業における施設・事業所の利用状況

ア 障がい者支援施設

(単位：人)

施設の種類の	R2年度末	R3年度末	増減
生活介護（施設入所支援）	56	48	△8
療養介護施設	8	8	0
支援施設合計	64	56	△8

イ 障がい福祉サービス事業所

(単位：人)

施設の種類の	R2年度末	R3年度末	増減
就労移行支援	10	8	△2
就労定着支援	4	4	0
就労継続支援A型	42	44	2
就労継続支援B型	129	134	5
生活介護 (通所事業所、基準該当含む)	43	42	△1
自立生活援助	0	1	1
自立訓練	5	6	1
通所サービス合計	233	239	6
共同生活援助（グループホーム）	58	80	22

(4) 障害者手当等支給状況

区分	支給対象者数	支給総額
特別障害者手当	人 37	円 11,240,850
障害児福祉手当	17	2,529,600
重度心身障害児童福祉年金	221	3,082,150

(5) 特別児童扶養手当進達事務状況

区分	新規申請数	その他申請数 (更新手続き等)	R4.3月の 受給者数	備考
特別児童扶養手当	人 17	人 154	人 174	国3/4 県1/4負担

5 障がい児福祉

(1) 障がい児通所給付の状況

事業種別	対象	支出額 (円)
児童発達支援給付費	延 141人	28,099,554
放課後等デイサービス給付費	延 1,318人	85,166,341
保育所等訪問支援給付費	延 266人	4,450,678
障害児相談支援給付費	延 374件	6,162,279

(2) 障がい児通所施設の利用者状況

(単位：人)

施設の種類	R2年度末	R3年度末	増減
福祉型児童発達支援	14	14	0
放課後等デイサービス	106	132	26
事業所合計	120	146	26

※福祉型児童発達支援・放課後等デイサービスは利用者が複数の事業所を利用しているため、全ての利用事業所に人数を計上した。

6 ひとり親家庭福祉

(1) 児童扶養手当支給状況

年 度	支給世帯数 (延べ)			支給額 円
	全部支給	一部支給		
	人	人	人	
令和3年度	3,926	1,658	2,268	154,547,400
令和2年度	4,122	1,773	2,349	163,690,530
令和元年度	5,151	2,332	2,819	206,166,210
平成30年度	4,370	1,802	2,568	169,253,800
平成29年度	4,600	1,772	2,828	177,844,630

(2) ひとり親家庭の相談状況

種 別	相談件数	種 別	相談件数
母子父子寡婦福祉資金貸付	53 (52) 件	公的年金	7 (10) 件
児童扶養手当	251 (280)	就職	70 (76)
住宅	8 (9)	医療	83 (110)
生活援護・税	162 (136)	離婚	35 (30)
養育費	8 (16)	家庭紛争	1 (3)
子の養育・悩み	27 (3)	教育	5 (10)
生活不安等	12 (40)	その他	35 (30)
相談件数合計			757 (805)

() は前年度の状況

7 生活保護

(1) 生活保護費支出状況

区 分	世帯数 (延べ)	人数 (延べ)	支給額
	世帯	人	円
生活扶助	1,804	2,102	92,334,601
住宅扶助	1,590	1,877	38,391,184
教育扶助	48	84	723,020
介護扶助	271	271	7,819,970
医療扶助	2,025	2,282	157,051,491
生業扶助	21	21	121,020
葬祭扶助	1	1	98,256
就労自立給付金	0	0	0
施設事務費	398	398	51,378,118
合 計	6,158	7,036	347,917,660

(2) 被保護世帯数、被保護者数、保護率、相談件数 (年度末)

年 度	世帯数	人 数	保護率	相談件数
	世帯	人	%	件
令和3年度	194	224	4.8	68
令和2年度	197	234	5.0	100
令和元年度	183	225	4.7	88
平成30年度	185	230	4.7	87
平成29年度	188	236	4.8	104

介 護 福 祉 課

第1 概説

介護福祉課では、第9次岡谷市高齢者福祉計画及び諏訪広域連合第8期介護保険事業計画に基づき、高齢者が住み慣れた地域に必要な介護サービスを受けつつ、安心して自分らしく暮らすことのできる地域共生社会の形成をめざして高齢者福祉事業、介護保険サービス事業、地域支援事業を実施した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
高齢者生活支援事業	<p>1 敬老祝賀事業 (1) 88歳、99歳及び105歳の高齢者に対して敬意を表し敬老祝金を贈呈した。 ・88歳 (3,000円) 360人 ・99歳 (10,000円) 33人 ・105歳 (20,000円) 3人 (2) 男性の最高齢者に祝品(カタログギフト)を贈呈した。 (女性の最高齢者は受け取りを辞退) (3) 100歳高齢者の代表1名(女性)を市長が慶賀訪問した。</p> <p>2 高齢者クラブ連合会補助金 高齢者クラブ連合会の事業活動に対して助成を行った。</p> <p>3 地区高齢者クラブ補助金 地区単位で行われている高齢者クラブの活動に対して助成を行った。 ・単位クラブ数：15クラブ ・会員数：890人(令和4年3月31日現在)</p> <p>4 シルバー人材センター補助金 高齢者に就業の機会を提供する等、生きがいの創出と社会参加の機会拡大を図るため、岡谷下諏訪広域シルバー人材センターに対して助成を行った。</p> <p>5 地域支え合い型移動支援補助金 地域住民が高齢者等の通院、買い物、通いの場等への自家用車での送迎を行う活動に対して、ボランティア活動保険料の補助を行った。 ・活動団体 2団体</p> <p style="text-align: right;">(15,923,412円)</p>
要介護高齢者生活支援等事業	<p>1 いきいき生活支援サービス事業 介護保険で自立(非該当)と認定された高齢者や、利用限度額では必要なサービスが不足する要介護認定者に対して、生活支援サービスを提供する事業 ※当該年度利用実績無し。</p> <p>2 訪問理美容サービス事業 外出困難な高齢者等が、在宅で理美容サービスを受けるための出張経費の助成を行った。 ・申請者数：2人 利用者数：2人 利用回数：4回</p> <p>3 住宅改修アドバイザー事業 高齢者等が居住している住宅を改修するに当たり、申請に基づき適切な住宅改修を行うための指導助言を行った。 ・登録アドバイザー(建築関係者) 11人 ・委嘱アドバイザー(保健・医療・福祉関係者) 6人</p>

	<p>4 福祉電話の貸与 ひとり暮らしの高齢者等が、家庭内で急病等緊急事態が発生した時、安否の確認等に対応するため福祉電話を貸与した。 ・福祉電話 2台</p> <p>5 日常生活用具給付事業 ひとり暮らし高齢者等の安全な暮らしを守るため、電磁調理器等の日常生活用具の給付を行う事業 ※当該年度の利用実績無し。</p> <p>6 見守り安心ネットワークの組織 民生児童委員を中心に、協力員による見守り安心ネットワークを組織し、主に80歳以上のひとり暮らし高齢者等の安否確認を行った。 ・対象者登録者数 1,066人 ・支援者登録者数 延べ1,386人</p> <p>7 あったか見守りネットワーク (1) 事前登録制度と民間事業者との見守り協定 認知症等高齢者の行方不明時に備え、高齢者の写真や特徴等の情報を登録し、警察と情報共有することで、早期発見・早期保護を図った。地域を巡回する機会が多い民間事業所と連携し、高齢者を見守る体制を強化した。 ・新規協定締結事業者 5社(令和3年12月14日締結) ・見守り協定締結事業者 24社 ・事前登録者数 35人</p> <p>(2) 個人賠償責任保険事業 認知症等が原因での日常生活における偶発的な事故に備え事前登録者のうち希望者を対象に、個人賠償責任保険に加入した。 ・加入者数 13人 (令和4年3月31日現在) (135,478円)</p>
施設福祉サービス事業	<p>経済的理由と環境的理由により地域生活が困難な高齢者を、養護老人ホームへ入所措置した。 ・入所者数：31人(令和4年3月31日現在) (86,737,374円)</p>
介護保険基盤整備事業	<p>民間事業者が行う介護保険の施設整備等に要する費用を助成する補助金</p> <p>1 地域医療介護総合確保基金事業(介護施設等整備分)補助金 41,151,000円(補助率 県10/10)</p> <p>(1) 対象事業 ア 地域密着型サービス等整備助成事業(施設の創設(開設)の整備) イ 介護施設等の施設開設準備経費等支援事業(定員29名以下の地域密着型施設等の施設開設準備経費等支援)</p> <p>(2) 対象施設 ・看護小規模多機能型居宅介護事業所「かえりえ わかみや」 ・入居定員29名(うち、宿泊定員9名)</p> <p>2 小規模ケア施設開設等事業補助金 7,500,000円 (補助率 県1/2以内・市3/4以内)</p> <p>(1) 対象事業 市内の既存住宅を活用した、介護保険法に規定する通所介護を提供する施設整備</p> <p>(2) 対象施設 ・宅老所たんぽぽの家 ・利用定員18名 (48,651,000円)</p>

介護保険事務事業

1 諏訪広域連合で運営する介護保険事業に係る「岡谷市介護保険事務取扱規則」に基づいた事務

(1) 給付申請の受付に関すること

ア 低所得者に対する軽減制度の実施

(ア) 介護保険利用者負担額減免措置

・減免対象者 9人

内訳（要保護者に準ずる者 1人、生活保護受給者 3人、市民税所得割非課税世帯で生計困難に準ずる者 5人）

(イ) 介護保険施設等の食費・居住費に係る負担限度額認定

・申請者合計 429人

内訳（第1段階 10人、第2段階 68人、第3段階① 104人、第3段階② 231人、第4段階 16人）

イ 介護保険居宅介護（介護予防）住宅改修費支給申請書数

※同一申請書による複数申請あり 182件

申請内訳					合計 (件)
手すりの取付け	段差の解消	床材の変更	扉の取替え	便器の取替え	
168	25	3	7	1	204

ウ 介護保険居宅介護（支援）福祉用具購入費支給申請書数

※同一申請書による複数申請あり 222件

申請内訳	件数
ポータブルトイレ	86
入浴補助用具（入浴及び浴槽内いす・入浴台等）	184
合計	270

(2) 被保険者の異動及び被保険者証の再発行に係る交付に関すること
・転入者 22名 ・再発行 165件

(3) 認定申請及び資格者証の発行に係る交付に関すること

・認定申請数 2, 370件

（新規644件、更新1, 351件、区分変更375件）

(4) 訪問調査に関すること

・訪問件数 2, 314件（他市町村からの委託調査26件含む。）
・他市町村への委託調査依頼件数 34件

(5) 主治医意見書の依頼に関すること

・介護認定審査会資料主治医意見書依頼件数2, 078件

(6) 納入通知書及び納付書の再発行に係る交付並びに収納業務の協力に関すること

(7) 介護保険料収納事務の協力

(8) 介護保険事業に関わる相談及び受付に関すること

(9) その他介護保険制度の施行に関すること

・令和3年度介護報酬改定に伴うサービス事業者への周知

2 介護サービス事業所に関する事務（市内事業所数57事業所）

(1) 介護サービス事業者等連絡会

介護サービス提供事業者等を対象に、制度等に関する情報提供、事業者間の情報交換を目的とした連絡会を、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために書面会議として実施した。
・開催数 10回（※再掲）

(2) 事業所が設置する「介護サービス事業所運営推進会議（24事業所）」への参加及び各介護サービス事業所からの相談等

	<p>(3) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の入退所状況の把握（事業所間で調整。原則として要介護3以上の方のみが入所できるが要介護1、2の方でもやむを得ない事情（特例入所要件）があれば特例的に入所が可能）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所者数 57人 ・退所者数 62人 ・入所希望者数 154人（令和4年3月31日現在） <p>3 各種証明書の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税金の障害者控除に係る控除対象者認定書 166件 ・税金の医療費控除に係るおむつ使用確認証 6件 <p>4 介護保険広報啓発事業</p> <p>(1) 市報、ホームページ等による制度周知</p> <p>(2) 介護保険制度をわかりやすく説明した「介護保険なんでも読本（岡谷版）」を発刊し窓口等で配布</p> <p>(3) 被保険者証交付説明会（65歳到達者説明会：対象508人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催数 9回（4月～8月、10月～1月） ・出席者数 164人（出席率 43.9%） <p>※9月、2月、3月は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため資料送付のみとした。 134人 (7,899,617円)</p>																		
介護保険広域運営事業	<p>諏訪広域連合への負担金</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 85%;">低所得者保険料軽減負担金</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">8,300,895円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>保険給付費関係経費負担金</td> <td style="text-align: right;">563,869,665円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>事務費関係経費負担金</td> <td style="text-align: right;">64,420,376円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>高齢者福祉費関係経費負担金</td> <td style="text-align: right;">1,376,444円</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>地域支援事業費関係経費負担金</td> <td style="text-align: right;">45,753,365円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">(683,720,745円)</td> </tr> </table>	1	低所得者保険料軽減負担金	8,300,895円	2	保険給付費関係経費負担金	563,869,665円	3	事務費関係経費負担金	64,420,376円	4	高齢者福祉費関係経費負担金	1,376,444円	5	地域支援事業費関係経費負担金	45,753,365円			(683,720,745円)
1	低所得者保険料軽減負担金	8,300,895円																	
2	保険給付費関係経費負担金	563,869,665円																	
3	事務費関係経費負担金	64,420,376円																	
4	高齢者福祉費関係経費負担金	1,376,444円																	
5	地域支援事業費関係経費負担金	45,753,365円																	
		(683,720,745円)																	
介護予防・生活支援サービス事業	<p>介護予防ケアマネジメント事業</p> <p>要支援者及び事業対象者に対して、課題分析、ケアプランの作成及び相談援助等を行うなど、必要なサービス利用に繋げ、重度化防止に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要支援1・2認定者数：734人 ・事業対象者数：53人（令和4年3月31日現在） ・介護予防支援・介護予防ケアマネジメント実施者数：490人 内、事業所委託数：161人（令和4年3月31日現在） <p>(9,785,870円)</p>																		
一般介護予防事業	<p>1 介護予防把握事業</p> <p>民生児童委員による要援護高齢者台帳整備、訪問活動、地域住民や介護支援専門員等からの情報提供に基づき、支援を必要とする者を把握し、支援につなげた。</p> <p>2 介護予防普及啓発事業</p> <p>(1) 教室案内・申込受付業務</p> <p>事業対象者、要支援・要介護認定者、認定申請中者、広域外住所地特例者を除いた第1号被保険者（令和4年度予定者も含む）へ教室案内を送付し、介護予防普及啓発事業の対象者リストの作成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：13,832人 ・希望者：469人（令和4年3月31日現在） <p>(2) 通所型介護予防事業</p> <p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、集団型の教室（ねこまぬ先のぴんぴんキラリ☆教室、65歳からのフレイル予防「ボイス♪フィットネス教室」）や講演会を中止、</p>																		

	<p>代替事業を実施し、高齢者の介護予防・フレイル予防の啓発に努めた。</p> <p><代替事業></p> <p>①健康長寿カレンダーの配布 運動・栄養・口腔ケアなど毎日の生活で実践できるポイントを掲載したカレンダーを配布した。 ・配布部数：4,700部</p> <p>②フレイル予防個別相談会 運動・栄養・口腔に関する予約制の個別相談会を実施した。 ・実施回数：6回 ・参加者数：26人</p> <p>3 地域介護予防活動支援事業（生きがいデイサービス事業） 介護予防の一環として地域の支え合いを基本に、地区の公会所等を利用し、家に閉じこもりがちな高齢者の生きがいづくりと心身のリフレッシュを図った。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、事業の休止、時間短縮、昼食の禁止などを行った。 (岡谷市社会福祉協議会に委託) ・実施箇所：25箇所(20地区) ・登録者数：549人 ・実施回数：452回 延べ参加者数：2,757人 ・健康ポイント引換券発行数：新規47枚、継続405枚 ・引換数：新規23枚、継続182枚</p> <p>4 地域リハビリテーション活動支援事業（新規グループ活動支援事業） 地域における介護予防の取り組みを強化するために、住民運営の通いの場にリハビリテーション専門職等の派遣や相談など継続支援を実施した。 <支援グループ> ・参加グループ数：6グループ 登録人数：60人 ・健康ポイント引換券 発行数：継続39枚 引換数：継続20枚 (19,620,819円)</p>
包括的支援事業	<p>1 包括的・継続的ケアマネジメント事業</p> <p>(1) ケアマネジメント研究部会 市内を営業拠点とする事業所の介護支援専門員を対象に、ケアマネジメントの質の向上のための研究・学習を行った。 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、代表者会のみ実施(11回) ・デイサービス特色紹介を作成し、利用者支援への活用を図るため、各居宅介護支援事業所へ配布</p> <p>(2) 主任ケアマネジャーの会 岡谷市内の主任ケアマネジャーを対象として、ケアマネジメントの課題に向き合い、ケアマネジャーの質の向上に努めた。※当該年度については新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した。</p> <p>(3) サービス事業者等連絡会 介護サービス提供事業者等を対象に、制度等に関する情報提供、事業者間の情報交換を目的とした連絡会を、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために書面会議として実施した。 ・開催数：10回(※再掲)</p>

	<p>2 権利擁護事業</p> <p>(1) 高齢者のための司法書士による無料法律相談日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回(第3水曜日) 相談者 延べ10人 <p>(2) 高齢者虐待に関する対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 延べ132件 (実件数26件 内、虐待を確認した実件数11件) <p>3 総合相談事業</p> <p>介護等について広く市民の相談に応じ、適切な支援へつなぐとともに、継続的な見守り等を行うため、戸別訪問等により高齢者や家族の状況等の実態把握に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数: 3,562件 <p style="text-align: right;">(8,226,763円)</p>										
生活支援・介護予防体制整備事業	<p>地域の支え合いの活動の再発見と推進を図るため、生活支援コーディネーターが中心となり、各地区社協役員を中心に、地域のお宝探し講座(支え合いの実態調査)の取り組みを行った。</p> <p>(岡谷市社会福祉協議会に委託)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域に出向いての活動 <ul style="list-style-type: none"> ・お宝探し講習会の説明 25回(区、地区社協) ・地域での情報収集 2回 ・協議体(お宝探し講習会)の開催 4回 参加者53人 ○お宝探しの活動報告 4回 <ul style="list-style-type: none"> ・民生児童委員協議会地域福祉部会・地域福祉支援会議 ・岡谷市社会福祉大会・地区社協会長会懇談会 ○研修会への参加 2回 ○協議体の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉ネットワーク会議(第1層) 1回 お宝探しの活動報告、地域支えあい型移動支援の活動発表 ・地域サポートセンター(第2層) 4回 地区社協単位でのお宝探し講習会の開催 ○資源開発 1件 <ul style="list-style-type: none"> ・地域支え合い型移動支援補助金制度の創設 ○ネットワークの構築 1件 <ul style="list-style-type: none"> ・あったか見守りネットワークの事業所との連携協定の締結 <p style="text-align: right;">(8,156,380円)</p>										
認知症総合支援事業	<p>1 認知症初期集中支援チーム</p> <p>複数の専門職により認知症が疑われる人、認知症の方とその家族を訪問し、アセスメントや家族支援などの初期の支援を包括的かつ集中的に行い、自立支援のサポートを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数: 8件 <p>2 認知症地域支援・ケア向上事業</p> <p>認知症の人ができる限り住み慣れた環境で暮らし続けることができるよう、当事者及びその家族への相談支援を行うとともに、支援体制の強化のため、地域の医療機関・介護サービス事業所等との連携に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症地域支援推進員の配置3人(市職員2人、岡谷市社会福祉協議会職員1人) ○認知症サポーター養成講座 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>開催数</td> <td style="text-align: right;">12回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td style="text-align: right;">312人</td> </tr> </table> ○認知症カフェ支援 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>・オレンジカフェ小井川</td> <td>開催数</td> <td style="text-align: right;">5回</td> </tr> <tr> <td></td> <td>参加者数</td> <td style="text-align: right;">54人</td> </tr> </table> 	開催数	12回	参加者数	312人	・オレンジカフェ小井川	開催数	5回		参加者数	54人
開催数	12回										
参加者数	312人										
・オレンジカフェ小井川	開催数	5回									
	参加者数	54人									

	<p>○VR認知症体験会 認知症の人への支援について理解してもらえるようにVR機器を使用し、認知症の症状について体験できる機会を設けた。 ・VRレンタル期間：10月18日（月）～22日（金） 体験者数51人 (11,354,704円)</p>
地域ケア会議推進事業	<p>1 地域ケア個別会議（Ⅰ） 地域包括支援センターに寄せられる個別支援・総合相談や、支援困難事例について、解決に向けて随時開催した。また、介護支援専門員による自立支援に資するケアマネジメントの支援を行った。 ・開催回数：10回・延べ検討事例数：10件（実件数8件）</p> <p>2 地域ケア会議（Ⅱ） 地域ケア個別会議等から把握された地域課題について検討し、地域のネットワーク構築などを行った。 ・開催数：5回</p> <p>3 地域ケア推進会議（Ⅲ） 高齢者支援に関わる多職種、多団体が協議し、ネットワーク構築を図るための地域ケア推進会議（Ⅲ）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 (11,594円)</p>
在宅医療・介護連携推進事業	<p>地域の医療・介護の関係機関が連携し、包括的かつ継続的な在宅医療・介護の一体的な提供を目指し、各専門部会で協議等を行った。</p> <p>○代表者部会 開催数：2回 部会員：10名 ○職能部会 開催数：1回 部会員：16名 ○入退院情報連携部会 開催数：1回 部会員：8名 ○主任ケアマネ部会 開催数：1回 部会員：10名 ○在宅医療介護連携推進検討委員会（書面会議） ・資料配布：令和4年2月15日（火）～2月17日（木） ・議事事項の意見等提出：令和4年3月7日締め切り 委員42名中33名提出</p> <p>○その他 ・退院前カンファレンスタイトテーブルの活用に向け、通知や岡谷市ホームページにおいて関係者へ周知した。 ・在宅医療介護を支える専門職の紹介、及び内容を更新した在宅医療介護ガイドマップを「介護保険なんでも読本（岡谷版）」に掲載し、周知した。 (245,749円)</p>
家庭介護者支援事業	<p>1 家庭介護者教室 介護者等に対し、介護知識の普及啓発、介護者相互の交流、介護に関する悩み等の相談に応じるなど介護者の支援と福祉の増進を図った。新型コロナウイルス感染症の流行状況により、介護者教室3回、介護者交流会8回中止とした。 (介護者教室) ・実施事業所：4事業所 ・実施回数：14回 ・参加者数：99人 (介護者交流会) ・実施回数：9回 ・参加者数：58人</p> <p>2 要介護者介護用品購入費支給事業 要介護3以上の要介護者を在宅で介護する家族の支援として、介護用品（紙おむつ・尿取りパット）の購入に係る費用の一部を助成した。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護3以上で市民税非課税の方の在宅介護者 47人（月額3,000円を限度に助成） ・市民税非課税世帯で要介護4・5の方の在宅介護者 38人（月額6,000円を限度に助成） <p>3 家庭介護者慰労金 要介護3以上の要介護者を1年間のうち半年以上在宅介護した介護者に慰労金を贈呈した。 （対象者）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険サービス利用者： 214人（年額 3万円） ・介護保険サービス未利用者： 1人（年額10万円） <p style="text-align: right;">（10,195,311円）</p>
その他事業	<p>1 介護相談員派遣事業 新型コロナウイルス感染症感染拡大状況により、対策を講じるなかで、介護サービス事業所等への介護相談員の訪問を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護相談員 18人 ・訪問対象施設 20施設 ・施設訪問回数 22回 <p>2 24時間緊急時駆けつけ安心サービス事業 ひとり暮らし高齢者等の緊急事態等における通報手段を確保するため、緊急通報端末を貸与し緊急事態等への対応を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 106人 <p>3 配食サービス事業 食の自立支援事業として、虚弱でひとり暮らしの高齢者等で安否確認が必要な者に対し、配食サービスを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日1食、週5回まで1食200円を上限に助成 ・利用者 87人 ・配食数 10,511食 <p style="text-align: right;">（5,707,284円）</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 高齢者福祉の状況

養護老人ホーム措置状況（令和4年3月31日現在）

（単位：人）

区 分	2年度末 入所人員	3年度中の増減		3年度末 入所人員
		入 所	退 所	
岡谷和楽荘	29	2	7	24
聖 母 寮	5	0	3	2
寿 和 寮	2	0	0	2
光 の 園	2	0	0	2
松 風 園	1	0	0	1
合 計	39	2	10	31

2 介護保険の状況（諏訪広域連合資料）

(1) 被保険者数等の状況

(令和4年3月31日現在)

区 分	諏訪広域連合(人)		岡 谷 市(人)		備 考
	計画数	実績数	計画数	実績数	
第1号被保険者数	63,521	63,404	16,340	16,385	()内の数値は、 第2号被保険者数
要介護・要支援者数	11,608	11,267 (181)	2,922	2,914 (49)	

(2) 要支援・要介護認定の状況

(令和4年3月31日現在)

要介護度	諏訪広域連合		岡 谷 市	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
要支援1	1,415	12.56	372	12.77
要支援2	1,451	12.88	362	12.42
要介護1	2,907	25.80	745	25.57
要介護2	1,758	15.60	435	14.93
要介護3	1,490	13.22	384	13.18
要介護4	1,284	11.40	355	12.18
要介護5	962	8.54	261	8.95
合 計	11,267	100.00	2,914	100.00

(3) 介護保険料の状況

ア 所得段階別第1号被保険者数

(令和4年3月31日現在)

所得段階	諏訪広域連合		岡 谷 市	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
第1段階	5,669	8.94	1,407	8.59
第2段階	5,651	8.91	1,468	8.96
第3段階	5,755	9.08	1,541	9.40
第4段階	4,929	7.78	1,233	7.53
第5段階	12,538	19.78	3,466	21.15
第6段階	6,252	9.86	1,424	8.69
第7段階	6,283	9.91	1,676	10.23
第8段階	7,672	12.10	1,989	12.14
第9段階	4,593	7.24	1,154	7.04
第10段階	1,664	2.62	433	2.64
第11段階	1,200	1.89	303	1.85
第12段階	641	1.01	160	0.98
第13段階	242	0.38	54	0.33
第14段階	318	0.50	77	0.47
合 計	63,407	100.00	16,385	100.00

イ 介護保険料の収納状況

(令和4年5月31日現在)

区分		調定額 (円)	収納済額 (円)	収納率 (%)	収入未済額		
					滞納額 (円)	不納欠損額 (円)	
現年度分	諏訪広域連合	4,171,768,260	4,153,512,730	99.56	18,255,530		
	岡谷市	1,079,979,950	1,075,242,050	99.56	4,737,900		
	特別徴収	諏訪広域連合	3,889,203,470	3,889,203,470	100.00		0
		岡谷市	1,015,997,130	1,015,997,130	100.00		0
	普通徴収	諏訪広域連合	282,564,790	264,309,260	93.54		18,255,530
		岡谷市	63,982,820	59,244,920	92.60		4,737,900
滞納繰越分	諏訪広域連合	41,716,610	10,055,120	24.10	31,661,490	11,074,320	
	岡谷市	10,123,520	1,861,880	18.39	8,261,640	3,015,530	
合計	諏訪広域連合	4,213,484,870	4,163,567,850	98.82	49,917,020	11,074,320	
	岡谷市	1,090,103,470	1,077,103,930	98.81	12,999,540	3,015,530	

(4) 諏訪広域圏内介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）待機者の状況

ア 介護度別の状況 (令和4年3月31日現在)

(単位:人)

区分	岡谷市	諏訪市	茅野市	下諏訪町	富士見町	原村	合計
要介護1	1	1	1	4	1	1	9
要介護2	4	2	0	5	5	0	16
要介護3	63	44	57	28	13	6	211
要介護4	58	44	39	25	11	7	184
要介護5	28	24	23	21	7	2	105
合計	154	115	120	83	37	16	525

イ 過去5年の推移 (各年度末)

(単位:人)

年度	岡谷市	諏訪市	茅野市	下諏訪町	富士見町	原村	合計
H29	127	96	152	59	39	20	493
H30	185	138	198	83	34	23	661
R元	177	130	154	94	35	19	609
R2	156	131	130	73	33	28	551
R3	154	115	120	83	37	16	525

3 地域包括支援センターの状況

(1) 介護予防ケアマネジメント状況 (令和4年3月31日現在) (単位:人)

事業対象者	認 定 者		介護予防ケアマネジメント	
	要支援1	要支援2	直営	委託
53	372	362	329	161
	合 計 734		合 計 490	

(2) 総合相談の状況 (令和4年3月31日現在) (単位:件)

訪 問	電 話	窓口等	その他	合 計
556	2,309	442	255	3,562

4 任意事業

・24時間緊急時駆けつけ安心サービス利用状況

利用者数 (単位:人)

年度	利用者数
H29	125
H30	122
R元	107
R2	107
R3	106

子 ど も 課

第1 概説

子ども課では、令和2年度からスタートした岡谷市子ども・若者育成支援計画及び第2期岡谷市子ども・子育て支援事業計画に基づき、輝く子どもの育成をめざした事業を新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を施しながら実施し計画の推進を図った。

1 児童福祉、子育て支援

子育て支援では、家庭児童相談員による相談業務を実施したほか、岡谷市要保護児童対策地域協議会を開催し、関係機関と連携しながら、児童虐待の防止、早期発見等に努めた。

新規事業として、子ども食堂等関係団体連絡会を設置し、関係団体と情報共有しながら、民間主体の活動の継続や、地域に活動を広げるための支援策等を検討した。

発達支援体制の強化と支援の充実のため、イルフ西堀保育園に子ども発達支援センターを併設し、4月2日開所した。岡谷市民病院の作業療法士の派遣を受け、未就園児に対する通園支援のほか、地域支援や相談支援を実施し、在園児を対象に「ほっぷ・すてっぷ・じゃんぷクラス」を行うなど、継続的な療育支援を実施した。

子育て支援館「こどものくに」及び保育園併設の子育て支援センター（あやめ、みなと、川岸、ひまわり保育園）では、親子で遊ぶ場を提供し、子育て世代に対する相談、指導など、総合的な子育て支援を推進した。

その他、新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、低所得の子育て世帯などに対して国庫補助による生活支援特別給付金や臨時特別給付金を支給した。

2 保育所

子ども・子育て支援新制度のもと、各保育園において通常保育・長時間保育等を実施し、病児・病後児保育など、ニーズに合わせた保育を提供した。

保育園の運営において、保護者へのお知らせに用いるメールシステムを刷新し、園だよりなどを一部デジタル化したほか、欠席連絡についてもオンライン化することにより ICT 化の推進に取り組み、保護者の利便性の向上や業務の効率化を図った。

3 幼稚園

幼稚園教育の充実、振興を図るため、新制度による運営に移行した市内2私立幼稚園に対し、施設型給付費の支出及び運営費等の補助を行った。また、未移行の市内1私立幼稚園に対し、運営費等の補助を行うとともに、子育てにかかる保護者の負担を軽減するため、就園児童の保護者に対して、補助金を交付した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
地域子育て事業	<p>1 子ども食堂等関係団体連絡会設置事業 様々な家庭環境で育つ子ども達を支える居場所が地域に広がり、継続した取り組みとなるよう、関係団体と行政で連絡会を設置し、連携強化を図るとともに課題の検証等を行い、支援策を検討した。 ・連絡会1回、研修会1回</p> <p>2 病児・病後児保育事業 病気や病気回復期にあり、家庭や保育園での保育が困難な児童を受け入れるため、民間医療機関に委託し、実施した。10,503,000円 ・利用日数199日 延べ利用者数520人</p> <p>3 育児ファミリー・サポート・センター事業 児童の預かりに係る相互援助活動の事業を岡谷市社会福祉協議会に委託し、実施した。1,000,000円 依頼会員41人、提供会員17人、依頼・提供会員0人 利用延べ回数34回</p> <p>4 ショートステイ事業 家庭での養育が一時的にできなくなった子どもの宿泊預かり事業を児童養護施設つつじヶ丘学園・たかずやの里・松本赤十字乳児院に委託して実施した。68,525円 ・利用者延べ14人</p> <p>5 “未来のげんきっず” 応援事業 子育て家庭への支援として、出産時やこどものくに入館時にオカヤペイのポイントをプレゼントし、経済的な支援を行った。 ・出産時(5,000ポイント):269名 ・こどものくに入館時(5ポイント):1,369件</p> <p>6 子育て支援アプリ“げんきっずおかや”事業 子育て世代が最も利用しているスマートフォンの特性を活かして、妊娠、出産、子育てに必要な情報を入手し、パーソナルデータの記録・管理ができる総合的な子育て支援アプリを通じて、情報の提供を行った。610,200円 ・新規登録件数 158件(総件数 892件)</p> <p>7 児童遊園整備補助事業 各地区管理の児童遊園について、整備にかかる補助金を交付し、児童の健全育成と安全確保に努めた。200,000円 ・改修1ヶ所 小口区 児童遊園地内及び周辺の樹木(枯枝落下等)の枝切作業</p> <p>8 子育て応援協賛店パスポート事業 長野県将来世代応援県民会議事務局と連携・協働し、県内外の協賛店舗での買い物時に各種子育て支援サービスが受けられるパスポートを県外からの転入世帯等に随時配布する事業を実施した。 (有効期限令和6年3月31日)</p> <p>9 子育てパパ・ママリフレッシュ事業 乳児を養育している保護者の心身のリフレッシュ、育児負担の軽減を図るため、満1歳以上2歳未満の保護者へ利用券を配布し、保育所での休日保育、一時保育サービスの提供を行った。 ・利用券配布者数 214人 ・保育サービス利用者数 23人(うち休日利用3人) (14,707,665円)</p>
地域子育て支援センター事業	<p>1 子育て支援館「こどものくに」運営事業 子育て支援館「こどものくに」において、新型コロナウイルス感</p>

<p>(子育て支援館「こどものくに」)</p>	<p>染拡大防止のため5月27日(木)から6月6日(日)まで休館し、再開後は人数制限・時間短縮しながら、子育て支援に向けた各種事業を実施した。</p> <p>こどものくに相談強化事業として、心理相談員による子育て相談を毎月実施した。</p> <p style="text-align: right;">延べ来館者数 21,099人</p> <p>(1) 学び、支えあい事業(身近なテーマを取り上げた講座)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て講座(親子で運動遊び・ヨガ、リトミック、クリスマス工作) 計11回開催 延べ参加者156人 ・NPプログラム 計12回開催 延べ参加者 78人 ・おしゃべりサロン 計 2回開催 延べ参加者 11人 <p>(2) 相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談(看護師、保育士による常時の育児相談) ・子育て相談(心理相談員による月1回子育て相談) <p style="text-align: right;">年間相談総数 計2,401件</p> <p>(3) 情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、メルマガ・掲示板による情報発信 ・お便り、「こどものくに新聞」、「こころ・からだ」の発行 <p>(4) ひろば事業</p> <p>親子の触れ合いや交流の場を提供し、育児支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わくわくタイム 毎日11時・15時2回開催 ・つくっちゃおう 第2木曜日 延べ参加者75組 ・クリスマス等の季節行事 <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベビーマッサージ 第3木曜日 延べ参加者 52組 ・おおきなおはなしたまご第3金曜日 延べ参加者 92組 <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和3年8月、9月、11月、令和4年1月、2月、3月中止</p> <p>2 地域子育て支援拠点事業</p> <p>子育て支援センターや地域と連携し、子育て支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サークルの育成 <p>育児談話室による活動の場の提供と支援、施設管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て相談 <p>保育士・看護師による訪問相談を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域におけるサークルと指導者の育成 <p>訪問講習や見学会、研修会を随時行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する情報収集と提供を行った。 <p style="text-align: right;">(12,535,239円)</p>
<p>発達支援事業</p>	<p>1 子ども発達支援センター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心身の発達に支援を必要とする未就園の児童に対し、機能訓練及び日常生活のための訓練、保護者への家庭における訓練方法の指導、療育に関し相談支援を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限をしながら実施した。 <p style="text-align: right;">利用人数 延べ1,002人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園等へ通園中の児童に対して、小集団で遊びながら力を伸ばすための療育支援を実施した。 <p>ほっぷ・すてっぷ・じゃんぷクラス</p> <p>年少クラス 延べ27人、年中クラス 延べ86人</p> <p>年長クラス 延べ56人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未就学児のことばの訓練教室『ことばの教室』を実施した。 <p style="text-align: right;">開催日数176日 延べ利用者660人</p>

	<p>2 その他発達支援事業 発達障がいや発達特性のある子どもとその保護者に対し、早期段階から支援を行うため、フォローアップ教室を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォローアップ教室 参加児童数 23人 (16,197,683円)
子ども発達支援センター管理事業	<p>イルフ西堀保育園に併設した子ども発達支援センターに専門センター長を置き管理した。 (5,748,019円)</p>
児童手当支給事務	<p>児童手当（令和3年2月～令和4年1月分 2月、3月随時）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給月額 3歳未満 一律 月 15,000円 3歳以上小学校修了前 第1・2子は月 10,000円、第3子以降は月 15,000円 中学生 一律 月 10,000円 特例給付 一律 月 5,000円（所得制限限度額以上） ・支給状況 3歳未満 延べ児童数 9,201人 138,015,000円 3歳以上 小学校修了前 〃 34,832人 372,025,000円 中学生 〃 14,024人 140,240,000円 特例給付 〃 3,683人 18,415,000円 <p>合計 〃 61,740人 668,695,000円 (672,458,183円)</p>
保育所管理運営事業	<p>1 子育て支援センター事業（にこにこ子育て支援事業） 親子の交流、相談、情報交換の場として、保育園併設の子育て支援センターに相談員を配置し育児支援を行った。公立3センターにおいては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため8月16日（月）から9月10日（金）、1月17日（月）から3月31日（木）まで休館した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あやめ、みなと、川岸保育園 延べ利用者数 2,317人 ・ひまわり保育園 延べ利用者数 237人 <p>2 運営管理 ・一時休園中の若草保育園に関し、引き続き一時休園の継続を決定した。 ・公立保育園において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため1月27日（木）から3月31日（木）まで家庭における保育の協力依頼を行い、登園日数に応じて保育料等の日割り計算を実施した。</p> <p>3 保育園健康管理事業 園児の健康管理のため、各種健康診断、検査等を実施したほか、食育推進についての調査、研究や保護者対象の講座、実習などを実施し、園児の健康増進に努めた。</p> <p>4 保育職員研修事業 多様化する保育ニーズに応えるため、各種職員研修を実施し、保育園職員の資質の向上に努めるとともに、園長会、主査会、栄養士会等を定期的実施して保育内容の充実を図った。</p> <p>5 ぼくもわたしも おかやっ子事業 岡谷の歴史・文化・地域資源に触れ合う機会として体験型事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もろこし収穫体験 5園実施（豪雨災害のため3園中止） ・みそ作り体験 7園実施 <p>6 飛び出せ元気な おかやっ子事業（スケート体験） 年長クラスを対象に伝統スポーツであるスケートに親しむ事業を実施した。</p>

	<p>7 世界にタッチ“英語に触れよう”事業 国際交流員により、英語や外国文化に触れる事業を実施した。</p> <p>8 やってみようキッズエプロン隊事業 季節や旬の食材を活用し、児童が実際に見て、触れて、食べる一連の体験を実施した。(共通食材 蒟、寒天)</p> <p>9 公立保育園連絡用アプリ導入事業 保護者へのお知らせに用いるメールシステムを刷新し、園だよりなどを一部デジタル化したほか、欠席連絡についてもオンライン化することにより ICT 化の推進に取り組み、コロナ禍における緊急連絡体制の整備、保護者の利便性の向上及び業務の効率化を図った。 817,740 円</p> <p>10 私立保育園運営費等補助事業 聖ヨゼフ保育園岡谷、ひまわり保育園、地域型保育事業(きらり岡谷市民病院園)の運営に対する補助を行い、児童の処遇向上と保育内容の充実を図った。 32,745,940 円</p> <p>11 多子世帯副食費支援事業 幼児教育・保育の無償化により施設が保護者から実費徴収する副食費について、多子を養育する世帯に対する減免(第2子50%、第3子以降100%)を実施した。 1,333,405 円</p> <p>12 新型コロナウイルス感染症対応事業 感染拡大防止のため、対策用備品等を整備し、保育環境の向上を図った。 保育対策総合支援事業費国庫補助金 公立分 5,983,805 円 私立分 1,217,000 円 (634,041,119 円)</p>
保育所整備事業	<p>岡谷市保育園整備計画に基づく保育所整備事業により、市が開設した保育所の移管運営法人(学校法人信学会)に対し、信学会東堀保育園整備事業にかかる補助を行った。 (11,898,868 円)</p>
認定こども園運営事業	<p>1 運営費等補助事業 信学会東堀保育園の運営に対する補助を行い、児童の処遇向上と保育内容の充実を図った。 14,265,116 円</p> <p>2 多子世帯副食費支援事業 幼児教育・保育の無償化により施設が保護者から実費徴収する副食費について、多子を養育する世帯に対する減免(第2子50%、第3子以降100%)を実施した。 1,905,995 円</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症対応事業 感染拡大防止のため、対策用備品等を整備し、保育環境の向上を図った。保育対策総合支援事業費国庫補助金 479,000 円 (138,078,911 円)</p>
低所得の子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分)	<p>新型コロナウイルス感染症対応として低所得の子育て世帯(ひとり親世帯を除く)に対して、生活支援特別給付金を支給した。 ・対象者 187 世帯 対象児童 342 人 ・支給額 一人一律 50,000 円 17,100,000 円 (23,557,476 円)</p>
子育て世帯への臨時特別給付金支給事業	<p>新型コロナウイルス感染症対応として子育て世帯への臨時特別給付金支給事業を実施した。 ・対象者 プッシュ型支給対象者 2,906 世帯 対象児童 5,317 人 申請支給対象者 929 世帯 対象児童 1,215 人 ・支給額 一人一律 100,000 円 653,200,000 円 (658,924,264 円)</p>

私立幼稚園教育 振興事業	<p>1 私立幼稚園運営費等補助事業 幼児教育の推進、充実支援のため、市内3私立幼稚園に対して運営費等の補助を行った。 4,305,524円</p> <p>2 私立幼稚園就園補助事業 子育て支援のための就園補助事業として、同時に2人以上の児童が在園し、又は第3子以降の児童が在園する家庭に対し、保育料等の補助を行った。 4,800円</p> <p>3 多子世帯副食費支援事業 幼児教育・保育の無償化により施設が保護者から実費徴収する副食費について、多子を養育する世帯に対する減免（第2子50%、第3子以降100%）を実施した。 1,127,835円 (85,699,539円)</p>
家庭児童相談事業	<ul style="list-style-type: none"> 家庭児童相談は、家庭児童相談員により家庭、保育園等における児童に係わる相談、指導を行った。 相談件数 延べ 3,399件 要保護児童対策地域協議会を開催し、関係機関の連携を図った。 代表者会議1回、実務者会議4回、研修会1回、 ケース検討会79回
子ども・子育て支援 審議会	<p>子ども・子育て支援法に基づく審議会として、子育て支援施策に関する審議を行うために会議を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 岡谷市子ども・若者育成支援計画報告及び第2期岡谷市子ども・子育て支援事業計画に関する報告 岡谷市保育園整備計画中期計画に関する報告 <p>審議会 2回開催 (45,500円)</p>
保育園整備計画 の推進	<p>岡谷市保育園整備計画中期計画策定業務</p> <p>小学校入学後の教育課題に対して、幼稚園・保育園・小学校が連携して支援につなげる必要があるほか、国の方針や「こども家庭庁」の発足に係る動向に注視するとともに、令和4年度から教育委員会に設置された「学びの創生・連携支援室」と連携しながら、ハード・ソフト両面から幼保小の連携強化が図られた環境整備について検討するため、整備計画の策定は見送った。</p>

第3 主な統計、行政資料等

1 児童福祉

(1) 児童福祉施設入所状況

施設別	年度当初(3.4.1)	年度末(4.3.31)
保育所等	※きらり、信学会含 1,085 人	1,188 人
乳児院	0	0
養護	16	15
児童自立支援	0	0
情緒障がい児	0	0
里親	1	1
その他	1	1
計	1,103	1,205

(2) 家庭児童相談状況

種 別	相談件数	種 別	相談件数
養護相談	3,108	保健相談	7
障がい相談	5	非行相談	0
育成相談	20	その他	259
計			3,399

2 子育て支援館「こどものくに」利用状況

年度	登録組数	利用延べ組数	利用者数
令和3年度(A)	1,060	8,714	21,099
令和2年度(B)	1,085	9,459	22,557
増減(A)-(B)	△25	△745	△1,458

3 保育所

(1) 保育所別児童入所状況

保育所	区分	児 童 数			うち広域入所 (受託)児童数 (延べ)
		定 員	延べ人員	月平均人員	
		人	人	人	
市 公 立 保 育 所	小口保育園	110	748	62	
	今井保育園	90	530	44	
	あやめ保育園	120	1,459	122	1
	川岸保育園	90	1,087	91	
	夏明保育園	60	120	10	
	成田保育園	90	660	55	2
	みなと保育園	90	732	61	
	長地保育園	150	1,229	102	
	若草保育園(休園)	90	0	0	
	西堀保育園	120	1,106	92	
	神明保育園	120	1,308	109	6
	横川保育園	90	907	76	
	つるみね保育園	90	246	20	
	計	1,310	10,132	844	9
等 私 立	信学会東堀保育園 (2、3号)	120	1,556	130	4
	聖ヨゼフ保育園岡谷	80	937	78	8
	ひまわり保育園	60	801	67	17
	きらり岡谷市民病院園	19	159	13	2
	計	279	3,453	288	31
合 計		1,589	13,585	1,132	40
市外保育所等(委託)		—	168	14	—
総 合 計		—	13,753	1,146	40

※合計欄の月平均人員は合計延べ人員を12ヶ月で除したものです。

(2) 保育料階層別児童状況

区 分	年間延べ人数				
	階層\保育料負担	全額	半額	6,000円減	無料及び無償化
		人	人	人	人
第1階層					30
第2-1階層					535
第2-2階層					625
第3-1階層	10				239
第3-2階層	86	121			535
第4階層	441	327	113		1,894
第5階層	669	419	182		3,114
第6階層	261	188	154		2,361
第7階層	31	30	5		418
第8階層	29	24	12		310
計	1,527	1,109	466		10,061
合計	13,163 (広域入所及び公立交流保育児童を除く。)				

(3) 特別保育事業

区 分	実施保育所	保育時間		
長時間保育	平日 小口、今井、あやめ、川岸、夏明、成田、みなと、長地、西堀、神明、横川、つるみね、信学会東堀、聖ヨゼフ岡谷	7:30~19:30		
		ひまわり	7:00~19:30	
		きらり岡谷市民病院園	7:30~20:00	
	土曜	小口、今井、あやめ、川岸、夏明、成田、みなと、長地、西堀、神明、横川、つるみね	7:30~18:30	
			聖ヨゼフ岡谷、信学会東堀	7:30~19:30
			ひまわり	7:00~18:30
きらり岡谷市民病院園	7:30~20:00			
一時保育	あやめ、つるみね、聖ヨゼフ岡谷	8:00~16:00		
		ひまわり	7:00~18:30	
		きらり岡谷市民病院園	8:00~17:00	
休日保育	あやめ	8:00~19:00		

4 幼稚園児数及び学級数

(令和3年5月1日現在)

	定員	学級数	在園児数	うち市内在住者
聖母幼稚園	70	3	65	53
ヤコブ幼稚園	50	3	61	48
瑞穂幼稚園	105	3	15	15
信学会東堀保育園(1号)	30	- (保育認定と同室)	18	18
計	255	9	159	134

健 康 推 進 課

第1 概説

健康推進課では、「第3次岡谷市健康増進計画」に基づき、福祉、医療との連携を図りながら、総合的な健康づくりを推進した。

岡谷健康福祉施設については、感染拡大防止に伴う時短営業要請や、感染拡大防止策を講じながらの運営による利用料収入の減額分について、指定管理者に対し支援を行ったほか、自動扉開閉装置交換修繕工事をはじめ、男女浴槽ろ過機ろ材交換、配管洗浄等施設機器修繕工事を実施した。

予防事業では、感染症の予防と蔓延防止を目的とした各種予防接種を実施した。

母子保健事業では、母子保健法に基づく妊婦一般健康診査、産婦健康診査、乳幼児健康診査、産後ケア事業、母子訪問指導及び各種教室等を実施し、妊娠・出産・育児に関する知識の普及を図るとともに、安心して子育てのできる環境づくりに努めた。

健康管理事業では、感染予防対策を講じながら「健康寿命延ばそおかや事業」、「おいしくたのしくおかや食育プラン推進事業」を展開し、生活習慣病予防対策の強化を図った。

令和3年度より開始した高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業では、高齢者の多様な課題に対し、高齢者に対する個別的支援及び通いの場等への関与により、きめ細やかな保健事業等を行い支援に努めた。

また、市民の健康づくりや健康増進に対する意識の啓発を目的として実施している健康ポイント事業について、がん検診受診者等に「オカヤペイ」のポイントの付与を行い、市民の健康づくりや健康増進に対する意識の啓発を図った。

岡谷市看護専門学校では、岡谷市病院事業をはじめとする実習受入れ機関の協力のもと、所定のカリキュラムに基づいた教育を行い、地域医療に貢献する看護師の養成に取り組んだ。2月に行われた看護師国家試験では、7回生全員が合格した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
岡谷健康福祉施設管理事業 (ロマネット)	指定管理者に(株)やまびこスケートの森を指定し、市民の健康福祉の増進に努めた。 ・利用者数 195,205人 (開館日数314日、1日平均622人) [朝風呂 43,062人 浴室利用 151,356人 無料利用者 787人] ・利用料収入 72,131,005円 ・ロマネット設備機器修繕工事等 2,255,000円 ・感染症対策工事(自動水栓改修工事) 2,530,000円 また、感染拡大防止に伴う時短営業要請やコロナ禍による利用者減により運営が厳しい状況であるため、収益に対し、収支均衡とした支援を行った。 25,374,382円 (31,812,353円)
保健衛生総務管理事務	1 休日在宅当番医制事業 住民の休日における初期救急医療の確保のため、休日在宅当番医制事業を岡谷市医師会へ委託し実施した。 1,693,766円 2 病院群輪番制病院運営事業 住民の夜間、休日における入院治療を必要とする重症救急患者の医療確保のため、諏訪広域連合で諏訪地域の6病院を指定し、病院群輪番制病院運営事業を行った。 8,226,472円 3 諏訪地区小児夜間急病センター運営事業 小児の初期救急医療を一ヶ所に集中することにより、二次医療機関との機能分担を図り、小児医療を広域からなくさないために、一次救急を担う「諏訪地区小児夜間急病センター」を諏訪広域連合で設置し、諏訪地区小児夜間急病センター運営事業を行った。 3,951,815円 4 看護師修学支援貸付金 岡谷市看護専門学校の学生に対し、修学支援として貸付金の貸与を行った。 7件 2,100,000円 5 献血事業 医療用血液確保のため、長野県赤十字血液センター(諏訪出張所)、諏訪保健福祉事務所とともに、市内事業所への献血協力依頼や街頭献血等を実施した。年間献血者数 延べ967人 (183,052,184円)
保健センター管理事業	各種健(検)診、各種予防接種、健康教室、栄養教室等の受診、受講者が安全に利用できるよう、保健センターの管理を行った。 ・保健センター2階女子トイレ修繕工事(ウォシュレット取付)工事 132,000円 (1,782,246円)
保健委員事業	市民一人ひとりが健康への関心を高め、健康づくりを実践していただけるよう地域で活動する保健委員連合会に対し活動負担金の助成を行うとともに、その活動や会の運営に対して支援を行った。 ・保健委員連合会活動負担金 2,047,680円 ・保健委員連合会役員会 2回 9人 ・保健委員連合会理事会 各地区訪問44回 44人

	<ul style="list-style-type: none"> ・地区保健委員会いきいき健康学習 107回 1,981人 ・保健事務嘱託員研修 24回 138人 <p style="text-align: right;">(4,735,530円)</p>
予防事業	<p>予防接種法及び感染症法による感染症の予防と蔓延防止を目的とした予防接種を実施した。</p> <p>【個別接種】 麻しん風しん混合（第1期・第2期）、日本脳炎（第1期・第2期・特例）、水痘、子宮頸がん、H i b、小児用肺炎球菌、B型肝炎、四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ）、二種混合（ジフテリア・破傷風）、BCG、ロタウイルス、高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風しんの追加的対策 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、風しん抗体検査及び予防接種を行い、風しんのまん延防止と先天性風しん症候群の発症を予防した。 令和元年度から令和3年度までの3年間の時限措置。 令和3年度の対象者（昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性）の内未受診者 4,194人 抗体検査受診者 585人 抗体検査受診者のうち抗体価陰性の方 133人 陰性の方のうち予防接種を受けた方 100人 <p style="text-align: right;">4,597,515円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期予防接種県外接種者給付金 給付実績 4人（6ワクチン23回） 251,280円 <p style="text-align: right;">(111,710,133円)</p>
母子保健事業	<p>母性並びに乳幼児の健康の保持増進を図るため、妊産婦、乳幼児及びその家族等に対して、各種教室や相談事業を実施し、妊娠・出産・育児に関する知識の普及を図るとともに、安心して子育てのできる環境づくりに努めた。</p> <p>1 母子健康手帳の交付 妊娠届の受理を行い、母子健康手帳の交付を行った。また、交付の際、マタニティアンケートを実施し、妊婦の健康状態や生活の状況を把握し、必要な保健指導を行った。 母子健康手帳発行数 269件</p> <p>2 相談事業 （1）保健センター育児相談 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8～9月、1～3月は合計7回中止 <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談 毎月2回 17回 253人 ・栄養相談 毎月2回 17回 113人 ・歯科相談 毎月2回 17回 43人 （2）随時相談 <ul style="list-style-type: none"> ・面接相談 36件 ・電話相談 238件 ・オンライン相談 2件 （3）女性のための健康相談 妊娠や出産にかかわる相談や思春期から更年期まで女性の健康に関する相談について、助産師が予約制の個別相談を実施した。 3回 3件</p>

3	教室関係		
	・パパママ教室	7回	125人
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月～9月、1月～3月は合計10回中止した。		
	・離乳食教室	16回	169人
	・2歳児にこここ教室	17回	286人
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時間を分けて案内し、時間短縮で実施した。		
	・ほっこり子育て応援講座	0回	0人
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。育児不安等の相談は予約心理相談を案内した。		
	・むし歯予防教室（フッ素塗布）	23回	286人
	・思春期健康教育事業 市内4中学校3年生	5回	431人
4	保育園、学校歯科指導		
	・保育園・幼稚園	14回	548人
	・小・中学校	1回	12人
5	不妊及び不育治療助成事業		
	不妊治療等を行っている夫婦に医療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図った。		
	助成件数	65件	2,636,864円
	《内訳》		
	・一般不妊治療	13件	447,495円
	・特定不妊治療及び不育治療	52件	2,189,369円
6	未熟児養育医療給付事業		
	養育のために入院が必要な未熟児に対して、その養育に必要な医療費を給付する事業だが、窓口負担の現物給付へ変更がされたため、給付実績はなかった。		
7	授乳・育児相談等事業		
	産後の母親を対象に助産師による「乳房マッサージ等乳房管理指導」、「沐浴・授乳育児指導等」を医療機関等に委託し実施した。		
			549,500円
	・委託医療機関	延べ利用回数	271回
	・その他医療機関	延べ利用回数	4回
8	産後ケア事業（短期入所型・通所型）		
	産後支援を必要とする母子に対して、医療機関等で宿泊等による心身のケアや育児サポート等を行った。		
	・利用者数	17人（短期入所型）	・延べ利用日数 69日
9	妊婦一般健康診査		
	妊娠中の健康診査（基本健康診査（14回）・追加検査（5回）・超音波検査（4回）※（）内標準回数）を、長野県医師会及び長野県助産師会に委託し実施した。		
	・受診券交付人数		269人
	・健診受診者実人数		438人
	・基本健診延べ受診回数	3,	287回
	・追加検査延べ受診回数	1,	305回
	・超音波検査延べ受診回数	1,	050回
10	妊婦一般健康診査県外受診補助金		
	母体及び胎児の継続的な健康管理を行うため、里帰り等により県外で妊婦健康診査を受診した経費について助成を行った。		
	・助成件数		12件
	・延べ受診回数		58回

	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金支給合計額 373,990円 <p>1.1 産婦健康診査 産後2週間・1か月の産婦に対する健康診査を長野県医師会及び長野県助産師会に委託し実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診券交付人数 269人 ・健診受診者実人数 275人 ・2週間健診延べ受診回数 206回 ・1か月健診延べ受診回数 262回 <p>1.2 産婦健康診査県外受診補助金 里帰り等により県外で産婦健康診査を受診した経費について助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成券数 10件 ・延べ受診回数 16回 ・補助金支給合計額 70,150円 <p>1.3 家庭訪問指導事業 乳幼児のいる家庭に対して訪問を実施し、乳幼児健康診査や予防接種をはじめ育児に関する情報を提供するとともに、産婦及び乳幼児の健康管理を行った。また、必要者には継続的な支援や必要なサービスの提供を行った。</p> <p>(1) 訪問指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦訪問 266人(延べ271人) ・乳幼児訪問 288人(延べ398人) <p>(2) 産後ママサポート事業 産後、産婦及び乳児の世話をする者がいない家庭に、育児・家事等の援助をするために、支援員を派遣した。 4件(延べ回数30回 延べ利用時間40時間) (48,396,236円)</p>
乳幼児健康診査事業	<p>乳幼児の健康の保持増進を図るため、疾病の早期発見のための健康診査を行うとともに、必要な保健指導を行った。</p> <p>1 乳幼児健康診査 岡谷市医師会及び岡谷下諏訪歯科医師会の協力のもと、乳児(3～4か月児、9～10か月児)、幼児(1歳6か月児、3歳児)を対象に、各健康診査につき毎月1回実施した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時間を分けて案内し、時間短縮で実施した。</p> <p>2 個別指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母性相談(3～4か月児健康診査時実施) 273人 ・歯科指導(9～10か月児健康診査時実施) 285人 ・離乳食指導(9～10か月児健康診査時実施) 285人 <p>(4,202,045円)</p>
栄養改善事業	<p>市民が食に関する様々な経験を通じ、「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、生涯にわたり健康で心豊かな生活を送ることができるよう、おいしくたのしくおかや食育プラン推進事業として、食育情報の発信や栄養相談等、食育の推進に努めた。</p> <p>1 各種栄養講座、栄養相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おいしく食べてヘルスアップ教室 調理を伴う教室で新型コロナウイルス感染症防止のため中止 ・料理動画を撮影し、シルキーチャンネルで放映した。 4回 ・出前講座・その他の講座等 3回 延べ参加者184人 ・介護保険証交付説明会栄養ミニ講座8回 参加者 152人 ・イベント等を通じた栄養相談 3回 延べ参加者 27人

	<p>2 食育の周知啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを活用した食育情報の発信 毎月1回 ・もっと野菜を食べよう！運動の推進 野菜レシピの周知・配布（各支所、イベント等）17箇所 ホームページを活用した野菜レシピの掲載等 <p>3 食生活改善及び食育推進活動における地区組織の育成支援として、岡谷市食生活改善推進協議会の学習会等を実施した。 23回 延べ参加者 214人 (3,182,049円)</p>
健康づくり推進事業	<p>生活習慣病予防をはじめ、健康の保持増進を図るための正しい知識や情報を提供するため、健康寿命延ばそおかや事業として健康づくり講演会や各種教室、健康相談等を実施し、市民の健康の保持増進のための啓発を行った。</p> <p>1 健康づくり講演会 運動実践編①「ウォーキング編」 ②「お家でできる筋トレ編」 講師 松本大学大学院健康科学研究科 教授 根本 賢一氏 運動動画を撮影し、シルキーチャンネルで放映した。 放映期間 ①令和3年6月 1日（火）～6月15日（火） 令和3年7月16日（金）～7月31日（土） ②令和3年6月16日（水）～6月30日（水） 令和3年8月 1日（日）～8月15日（日）</p> <p>2 音楽と運動による健康サポート事業 多数の健康増進プログラムを有するカラオケ機器を導入し、運動・口腔・認知機能の維持向上に役立つ多彩な映像や音声メニューを通して、心身の健康づくりを推進した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域での積極的な機器活用は控え、コロナ禍においても、自宅で運動等が継続できるよう、運動・口腔・認知機能の維持向上のためのコンテンツ動画をシルキーチャンネルにて放映した。 放映期間 令和3年4月1日（木）～令和4年3月31日（木）</p> <p>3 健康ポイント事業 健診受診者や健康づくりに関する講演会の参加者に「オカヤペイカード」のポイント引換券を配布し、加盟店等でオカヤペイカードにポイントの付与を行うことで、市民の健康づくりや健康増進に対する意識の啓発を図った。(523,876円) ・後期高齢者健診（人間ドック・基本健診・生保健診含む）受診者 引換券(200P)発行数 984枚 引換数 395枚(40.1%) ・がん検診等の受診者 引換券(100P)発行数 6,114枚 引換数 3,366枚(55.1%) ・講演会の参加者 引換券(50P)発行数 49枚 引換数 3枚(6.1%) (健康推進課のほか、医療保険課、介護福祉課で予算計上し実施)</p> <p>4 “未来のげんきっず” 応援事業 子育て家庭への経済的負担を軽減するため、子育て関連支援講座の受講時、にオカヤペイポイントを贈呈した。(32,821円) ・パパママ教室・離乳食教室受講者 引換券(250P)発行数 123枚 引換数 105枚(85.4%) (健康推進課のほか、子ども課で予算計上し実施)</p>

- 5 健康相談
健康、栄養、歯に関する相談を保健センターで実施。また、随時面接相談及びダイヤル健康相談等を行った。
- ・一般健康相談 面接 10件 電話 81件
 - ・栄養相談 面接 71件 電話 117件
 - ・歯科相談 面接 1件 電話 2件
 - ・歯っぴー相談（こどものくに） 15回 延べ63人
- 6 訪問指導
- ・特定健診後の訪問指導 延べ 0件
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面での指導を回避し、電話での指導とした。
- 7 自殺対策推進事業
岡谷市自殺対策計画に基づき、地域における自殺対策の強化を図った。
- (1) ゲートキーパー養成講座
- ア 八十二銀行職員対象
期日 令和3年10月14日（木） 参加者 27人
場所 八十二銀行岡谷支店
講師 株式会社コミュニケーションズ・アイ
伊藤 かおる氏
- イ 金融機関職員対象
期日 令和3年11月8日（月） 参加者 22人
場所 岡谷市役所9階大会議室
講師 株式会社コミュニケーションズ・アイ
伊藤 かおる氏
- (2) 周知・啓発
- ・啓発リーフレット配布 9, 195枚
 - ・啓発ティッシュ配布 8, 755個
 - ・こころの体温計（メンタルヘルスセルフチェックシステム）
市民がうつ病等のメンタル面の問題に対し、携帯電話やパソコンの端末を使って、気軽にチェックを行うことで、心の健康に目を向けるきっかけを作るとともに、相談できる窓口の周知を図った。
アクセス総数 11, 081回
- (3) 地域におけるネットワークの強化
- ア 岡谷市自殺対策推進本部会議 1回
- イ 庁内連携推進会議 2回
- 8 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業
高齢者の多様な課題に対応し、きめ細やかな支援を実施するため、保健事業と介護予防に係る各種事業を実施した。
- (1) 高齢者に対する個別的支援
- ア 後期高齢者健康診査の結果に基づき、生活習慣病の重症化を予防するため、保健師、管理栄養士が保健指導等を行った。
実施者数 52人
- イ シニア運動療法教室
糖尿病性腎症の重症化を予防するため、本人及びかかりつけ医の同意が得られた者に対し、運動・栄養指導を行った。
1クール9回の教室を2クール実施 支援者数 8人
- (2) 通いの場等への関与
- ア フレイル予防講座
- ・実施した通いの場の数7箇所 回数10回 延べ208人

	<p>イ 食を通じた健康づくりパネル展 期間 令和3年7月28日(水)～8月3日(火) 場所 レイクウォーク岡谷1階레이크コート (3,172,130円)</p>
健診推進事業	<p>基本健康診査、がん検診(胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん)、結核健康診断、成人歯科健康診査、二十歳の歯科健康診査、三十歳の歯科健康診査、妊婦歯科健康診査、緑内障検診、後期高齢者健康診査、ABC検診、肝炎ウイルス検査の各種健診を実施するとともに、後期高齢者人間ドックの助成を行い、疾病の予防、早期発見、早期治療の促進に努めた。 (53,405,451円)</p>
新型コロナウイルス感染症対策	<p>国、県の方針に沿った本市における対応を協議、決定するため、対策本部(法定、任意設置を含む)を設置し、合計29回開催した。本部会議では ・国、県の方針等に沿った本市における対応 ・市主催のイベント、行事等の対応 ・市教育委員会の対応 等を協議、決定した。</p>
看護専門学校運営事業	<p>《主な学校行事等》 1 入学式 ・期 日：令和3年4月6日(火) ・入学生：23名(8回生) 2 岡谷市看護専門学校祭「第8回もりのこだま祭」 ・新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、一般公開を中止 3 入学試験 ・期 日：令和4年1月5日(水)・6日(木) ・受験者数：19名 ・合格者数：18名 ・入学者数：18名(9回生) 4 看護師国家試験 ・期 日：令和4年2月13日(日) 7回生24名が看護師国家試験を受験し、全員が合格した。 5 卒業式 ・期 日：令和4年3月4日(金) ・卒業生数：24名(7回生) 6 授業料等免除 低所得者世帯の学生に対し、国の基準により減免を実施した。 ・対象者 1名 ・減免額 授業料 △168,800円(前後期合計) (17,615,684円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 予防接種の内訳

(1) 小児 (A類疾病)

区 分		対 象 者	実 施 者 数	備 考	
四種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ	1期	初回3回	人 延べ 859	通年 実施医療機関	
		追加	253		
二種混合 ジフテリア 破傷風		2期	11歳以上13歳未満		354
麻しん風しん混合		1期	1歳～2歳未満		279
		2期	5歳以上7歳未満で小学校入学前の1年間		306
BCG			1歳未満		295
日本脳炎	1期	初回2回	生後6か月～7歳半未満		延べ 337
		追加			111
	2期		9歳以上13歳未満		141
	特例措置		20歳未満		220
子宮頸がん予防 (3回)			小学6年生～高校1年生 相当の女子		延べ 257
H i b (4回)			生後2か月～5歳未満		延べ 1,094
小児用肺炎球菌 (4回)			生後2か月～5歳未満		延べ 1,085
水痘 (2回)			1歳～3歳未満		延べ 528
B型肝炎 (3回)			1歳未満		延べ 824
ロタウイルス (3回)			生後6週～生後24週及 び生後32週	延べ 531	

(2) 定期予防接種県外等接種者

区分	四種混合	日本脳炎	H i b	小児用肺炎球菌	B型肝炎	ロタウイルス
給付者数	人 3	人 1	人 4	人 4	人 3	人 3
接種回数	回 4	回 1	回 5	回 5	回 4	回 4

(3) 高齢者（B類疾病）

区 分	対 象 者	対 象 数	実 施 数	備 考
インフルエンザ	・ 65 歳以上 ・ 60 歳～65 歳未満で法に定める者	人 16,317	人 9,342	10月～1月 実施医療機関
高齢者用肺炎球菌	・ 年度年齢 65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100 歳以上 ・ 60 歳～65 歳未満で法に定める者	人 2,028	人 507	通年 実施医療機関

2 母子保健指導事業

(1) 妊娠届出の状況

妊娠届出数			妊娠月数別届出状況				
届出総数	初産婦	経産婦	11週以内	12～19週	20～27週	28週～分娩まで	分娩後
人 269	人 138	人 131	人 257	人 3	人 5	人 3	人 1

(2) 乳幼児健康診査

区 分	該当児数	受診児数	受診率	異常なし	所見あり	所見ありの区分			う 歯 率	1人当りう歯本数
						要観察	要精検・要治療	治療継続		
3～4 か月児	人 284	人 278	% 97.9	人 156	人 122	人 75	人 7	人 40	% —	本 —
9～10 か月児	人 290	人 285	% 98.3	人 224	人 61	人 56	人 4	人 1	% —	本 —
1歳6 か月児	人 260	人 259	% 99.6	人 158	人 101	人 73	人 2	人 26	% 0.4	本 0.004
3歳児	人 314	人 300	% 95.5	人 191	人 109	人 65	人 28	人 16	% 3.3	本 0.14

3 健康診査

(1) がん検診等

項目	回数及び実施期間	受診者数	結果別人員				
			異常なし	要精検者		要精検者の主な内訳	
				がんであった者	未受診		
胃がん検診 (X線)	22回	人 676	人 621	人 55	% 8.1	人 1	人 6
A B C 検診		50	44	6	12	0	4
肝炎ウイルス検査		53	53	0	0.0	0	0
大腸がん検診		1,775	1,678	97	5.5	0	11
肺がん検診 (X線)		989	961	23	2.3	1	4
肺がん検診 (C T)		485	455	30	6.2	0	4
結核健診		122	120	1	0.8	0	1
乳がん検診	視触診	27回 756	746	10	1.3	0	0
	マンモ	43回 694	629	65	9.4	1	3
子宮頸がん検診(頸部)	7月～3月	1,132	1,122	10	0.9	2	5
子宮頸がん検診(体部)		(再掲) 98	98	0	0.0	0	0

(2) 成人歯科健康診査

受診者数	実施期間	受診結果		
		異常なし	要指導	要精検
174人	8月～3月	39人	41人	94人

(3) 二十歳の歯科健康診査

受診者数	実施期間	受診結果		
		異常なし	要指導	要精検
48人	8月～3月	15人	16人	17人

(4) 三十歳の歯科健康診査

受診者数	実施期間	受診結果		
		異常なし	要指導	要精検
32人	8月～3月	7人	8人	17人

(5) 妊婦歯科健康診査

受診者数	実施期間	受診結果		
		異常なし	要指導	要精検
68人	通年	11人	26人	31人

(6) 緑内障検診

受診者数	実施期間	受診結果	
		異常なし	要精検・有所見
690人	7月～10月	537人	153人

(7) 後期高齢者健診

受診者数	実施期間	受診結果			
		異常なし	経過観察	要医療	治療継続
754人	6月～11月	6人	98人	355人	295人

(8) 後期高齢者人間ドック

受診者数	内訳	
134人	日帰り	1泊2日
	119人	15人

4 看護専門学校学生数

(令和3年5月1日現在)

区分	入学定員	総定員	1年生	2年生	合計
人数	30名	60名	23名	24名	47名

5 看護専門学校講師派遣協力機関及び実習受入れ機関の状況

講師派遣協力機関	飯田女子短期大学、岡谷市、岡谷市医師会、岡谷市病院事業、岡谷市訪問看護ステーション、岡谷下諏訪歯科医師会、北アルプス医療センターあづみ病院、居宅介護支援事業所湯けむり、こころの医療センター駒ヶ根、信州大学、信州豊南短期大学、諏訪湖畔病院、諏訪市医師会、諏訪赤十字病院、諏訪東京理科大学、諏訪保健福祉事務所、長野県看護大学、松本歯科大学、松本大学（五十音順）
実習受入れ機関	エコファおかや、岡谷市病院事業、岡谷市訪問看護ステーション、希望の里つばさ、信濃医療福祉センター、市立保育園、諏訪湖畔病院、諏訪マタニティークリニック、ソレイユ、通所介護（デイサービス）さわらび、ひだまりの家、養護老人ホーム岡谷和楽荘（五十音順）

新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス
ワ ク チ ン 接 種 対 策 室

第1 概説

岡谷市組織規則第13条第2項に基づき設置した新型コロナウイルスワクチン接種対策室では、国の指針に基づき、市民への新型コロナウイルスワクチン接種を実施するため、岡谷市医師会や岡谷市民病院など関係機関と連携・協力し、集団接種及び個別接種により、安全且つ迅速なワクチン接種に努めた。また、より多くの市民が不安なく円滑に接種できるよう、予約方法や接種スケジュール、副反応などについて、ホームページ、広報、新聞等によりきめ細かな周知を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
新型コロナウイルスワクチン接種事業	岡谷市医師会や岡谷市民病院等との連携・協力により、初回接種（1・2回目接種）及び追加接種（3回目接種）、小児接種（5歳から11歳）を実施した。 1 初回接種（1・2回目接種） 接種を希望する市民へのワクチン接種を令和3年4月に開始した。 2 追加接種（3回目接種） 初回接種の完了から一定期間が経過した対象者への接種を令和3年12月に開始した。 3 小児接種（5歳から11歳） 5歳から11歳の接種を希望する対象者への接種を令和4年3月に開始した。 (446,444,197円)

產 業 振 興 部

工 業 振 興 課

第1 概説

工業振興課では、「岡谷市工業活性化計画」に基づき、本市の基幹産業である製造業の振興と活性化を図るため、さまざまな施策を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、各種経済対策により影響を受ける市内企業を支援した。

産業政策事業では、市外から多くのビジネスマン等呼び込み、まちの活性化及び市内企業のさらなる発展につなげるため、テクノプラザおかやにコワーキングスペースを設置するとともに、信州大学諏訪圏サテライトキャンパスを改めて誘致、開設した。また、各種補助金の交付、先端設備等導入計画の認定事務、地域経済牽引事業に関する条例等を通じ、中小企業の設備投資の促進を図ったほか、地方創生推進交付金を活用し諏訪圏5市町村による「モノづくり集積地SUWAのヒトづくりプロジェクト」を実施した。

工業支援事業では、コロナ禍において首都圏及び中京圏等への受注開拓支援事業に制限がある一方で、ウィズコロナ・アフターコロナ時代の社会経済の変化への対応を図るため、デジタル化の推進並びに生産性の向上及び事業再構築の取組を促進し、市内企業の事業の継続を支援するとともに、長野県及び本市の制度資金（コロナ対策資金）により市内中小企業の支援を行った。また、中小企業経営技術相談所、ひと・しごと相談窓口を中心に経営・金融、受発注、加工技術、事業承継・移住などのきめ細やかな相談業務を実施した。

雇用対策事業では、コロナ禍での従業員の雇用維持を図るため、雇用調整助成金への上乗せ補助を実施するとともに、企業の人材確保を後押しするため、採用活動のオンライン化への取組みに対する補助事業を実施した。また、新規学卒者の求職者支援として、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながら就職説明会や企業見学、各種セミナー等を開催し、地元就職及びUIJターンの促進を図った。更に、高校生及び中学生のキャリア教育支援として、地元企業担当者による講話のほか、市内高校において合同企業研究会を実施し、意識の醸成及び、地元企業への就業促進を図った。

そのほか、勤労者福祉として勤労者福祉推進団体である（一財）諏訪湖勤労者福祉サービスセンターの育成・支援及び指定管理者による勤労者福祉施設の管理運営を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
労務管理事業	<p>1 巡回労働相談 南信労政事務所と連携し、雇用や労働条件及び人事・労務管理に関わる出前相談会を実施した。 ・相談員 南信労政事務所 労働相談員 ・場 所 勤労青少年ホーム</p> <p>2 ビジネスコーナー設置 市立岡谷図書館及びおかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ）にビジネスコーナーを設置し、ビジネス関連の書籍や就職に関する各種事業、求人等の情報提供を行った。</p> <p>3 PCR検査による事業活動支援 （新型コロナウイルス感染症対応事業） 岡谷市民病院と連携し、海外渡航等に際して必要となるPCR検査を実施し、コロナ禍での事業活動を支援した。</p> <p>4 新型コロナウイルスワクチン職域接種 （新型コロナウイルス感染症対応事業） 岡谷商工会議所と連携し、市内で働く従業員等を対象としたワクチン接種を実施することにより、市内事業所の事業活動の促進と地域のワクチン接種の加速化を図った。 (1,433,689円)</p>
勤労者福祉対策事業	<p>勤労者福祉等推進事業団体の育成・支援 一般財団法人 諏訪湖勤労者福祉サービスセンター補助金 ・交付金額 15,210,000円 (15,217,400円)</p>
労働金庫預託金	<p>1 労働金庫預託金 勤労者生活資金融資を行うための貸付原資を労働金庫に預託した。 ・預託金額 30,000,000円</p> <p>2 勤労者生活資金融資 ・令和3年度新規融資件数 16件 ・年度末融資残高 29,510,507円 (30,000,000円)</p>
若年人材確保事業	<p>1 新卒者就職活動支援 (1) おかや就活サークルその1 先輩社員との座談会 自分に合った仕事発見セミナー ・期 日 12月27日(月) ・場 所 テクノプラザおかや ・参加者数 21名 (2) おかや就活サークルその2 企業見学ツアー 自己PR・面接対策セミナー 経営者との座談会 ・期 日 2月17日(木) ・場 所 テクノプラザおかや ほか ・参加者数 11名 (3) おかや就活サークルその3 第一印象の重要性と基本的なマナー習得セミナー 模擬面接体験 ・期 日 3月10日(木)</p>

- ・場 所 テクノプラザおかや
- ・参加者数 16名
- 2 新入社員・若手社員フォローアップ研修
 - ・期 日 11月12日(金)
 - ・場 所 テクノプラザおかや
 - ・参加者数 9社 15名
- 3 人材確保セミナー
 - ・期 日 7月20日(火)
 - ・場 所 テクノプラザおかや
 - ・講 師 株式会社シンミドウ 笹田 知弘 氏
 - ・参加者数 38名
- 4 大学訪問事業

市内企業の若年人材確保及びUIJターン就職を促進するための関東及び中京方面の大学訪問事業について、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。
- 5 おかや就業・移住マッチング in Tokyo
 - (1) 期 日 4月22日(木)
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
 - (2) 期 日 2月12日(土)
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
 - (3) 期 日 3月21日(月)
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
- 6 高校生のための岡谷市合同企業研究会
 - ・期 日 6月24日(木)
 - ・場 所 岡谷工業高等学校
 - ・参加者数 104名
 - ・参加企業 39社(うち市内企業30社)
- 7 新入社員激励会
 - ・期 日 4月2日(金)
 - ・場 所 テクノプラザおかや
 - ・参加者数 31社 131名
- 8 学校教職員事業所視察会
 - ・期 日 5月24日(月)
 - ・視 察 先 市内6企業
 - ・参 加 者 近隣高校の進路指導担当教諭 5校5名
- 9 諏訪地域高校生の雇用促進連絡会議
 - ・期 日 5月27日(木)
 - ・場 所 諏訪市文化センター
 - ・参加企業 48社(うち市内企業4社)
 - ・参加教諭 7校7名
- 10 高校求人一覧表作成配布
 - ・期 日 7月2日(金)・8日(木)
 - ・配 布 先 20校(諏訪・上伊那・松本地域)
- 11 新規学卒対象諏訪地域企業ガイダンス
 - (1) 期 日 4月21日(水)～23日(金)
場 所 オンライン
参加者数 のべ23名
参加企業 51社(うち市内企業12社)
 - (2) 期 日 6月11日(金)
場 所 茅野市民館(茅野市)
参加者数 のべ73名
参加企業 96社(うち市内企業22社)

- (3) 期 日 8月20日(金)
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
- (4) 期 日 8月19日(木)～20日(金)
(新型コロナウイルス感染症対応事業)
場 所 オンライン
参加者数 のべ17名
参加企業 25社(うち市内企業5社)
- (5) 期 日 2月18日(金)
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
- (6) 期 日 2月17日(木)～18日(金)
(新型コロナウイルス感染症対応事業)
場 所 オンライン
参加者数 のべ34名
参加企業 78社(うち市内企業22社)
- (7) 期 日 3月18日(金)2023卒対象
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
- (8) 期 日 3月22日(火)～24日(木)
(新型コロナウイルス感染症対応事業)
場 所 オンライン
参加者数 のべ44名
参加企業 76社(うち市内企業23社)

1.2 学内企業説明会

- ・期 日 1月13日(木)
- ・場 所 山梨大学

1.3 諏訪地域企業ガイド

6市町村及び諏訪地域労務対策協議会との連携により、企業ガイドブックの作成・配布や就職支援サイト運営事業としてホームページを運営し、新規学卒者及び大学、短大等に対し企業のPRや各種イベントの情報発信を行い、市内企業への就職促進を図った。

1.4 イマドキの就活を知る保護者のためのセミナー

- ・期 日 12月5日(日)
- ・場 所 テクノプラザおかや
- ・講 師 岡谷労務対策協議会 理事企業代表
山二発條 惺 渡辺 一成 氏
CDA 小口 喜照 氏
公立諏訪東京理科大学
教務・学生支援課長 加藤 聡一 氏
- ・参加者数 11名

1.5 インターンシップ促進補助金

- ・交付件数 10社
- ・交付金額 99,000円

1.6 採用をがんばる企業応援補助金

(新型コロナウイルス感染症対応事業)

- ・交付件数 33社
- ・交付金額 7,200,000円

1.7 中学生キャリア教育支援事業

市内中学生を対象に、市内企業担当者による講話を行い、地元産業の活躍や魅力と職業観の育成や礼儀などを学習した。

- (1) 期 日 5月17日(月)
場 所 岡谷南部中学校
参加学生 2年生82名

- 参加企業 2社
- (2) 期 日 5月31日(月)
- 場 所 岡谷北部中学校
- 参加学生 2年生103名
- 参加企業 2社
- (3) 期 日 10月4日(月)
- 場 所 岡谷西部中学校
- 参加学生 2年生62名
- 参加企業 2社
- (4) 期 日 1月13日(木)
- 場 所 岡谷東部中学校
- 参加学生 2年生165名
- 参加企業 2社

18 高校生キャリア教育支援事業

(新型コロナウイルス感染症対応事業)

コロナ禍で十分なキャリア教育が実施できない中、学生が将来の就職をイメージできるよう、幅広い業種の市内企業担当者より仕事内容や社会人としての心構えなどについて学習した。

- ・期 日 7月15日(木)
- ・場 所 岡谷工業高等学校
- ・参加学生 2年生174名
- ・参加企業 10社

19 ふるさと回帰情報発信事業

市外へ進学した学生に対して就職イベント等の情報を発信し、ふるさと(岡谷市)への関心を喚起させるとともに、Uターン就職のきっかけを創出した。

(9,824,881円)

求人・求職対策事業

1 若年者就業支援

(1) ミニジョブカフェ

県のジョブカフェ信州と連携した若者の就労に関わる出前相談会

- ・相談員 ジョブカフェ信州 就業支援アドバイザー
- ・場 所 テクノプラザおかや

(2) 夜間休日相談

国が行なう若年者地域連携事業と連携した若者の就労に関わる相談会

- ・相談員 若年者地域連携事業推進センター 相談員
- ・場 所 テクノプラザおかや

2 女性の就業支援

(1) 女性の就業相談

県の女性の就業支援事業と連携した女性の就労に関わる出前相談会

- ・相談員 女性就業支援員
- ・場 所 テクノプラザおかや ほか

(2) 女性の再就職応援セミナー

- 期 日 6月2日(水)
- ・場 所 テクノプラザおかや
- ・講 師 女性就業支援専門員 山田 理子 氏
- ・参加者数 17名
- 期 日 1月19日(水)
- ・場 所 テクノプラザおかや
- ・講 師 キャリアコンサルタント 増田 綾子 氏

- ・参加者数 14名
- (3) ミニ就職説明会
 - 期 日 6月9日(水)
 - ・場 所 テクノプラザおかや
 - ・参加企業 11社
 - ・参加者数 24名
 - 期 日 1月27日(木)
 - ・場 所 テクノプラザおかや
 - ・参加企業 12社
 - ・参加者数 10名
- 3 定年準備セミナー
 - ・期 日 2月9日(水)
 - ・場 所 テクノプラザおかや
 - ・講 師 特定社会保険労務士 山本 剛 氏
 - ・参加者数 18名
- 4 転職・移住者就職説明会
 - ・期 日 10月21日(木)
 - ・場 所 諏訪市文化センター
 - ・参加者数 74名
 - ・参加企業 70社(うち市内企業18社)
- 5 諏訪地域年末企業研究会
 - ・期 日 12月27日(月)
 - ・場 所 ライフプラザマリオ
 - ・参加者数 110名
 - ・参加企業 91社(うち市内企業30社)
- 6 障がい者就労体験補助金
 - ・交付件数 2社
 - ・交付金額 124,000円
- 7 働きやすい職場づくり応援補助金
 - ・交付件数 5社
 - ・交付金額 471,000円
- 8 従業員の生活を守る雇用維持応援事業補助金
(新型コロナウイルス感染症対応事業)
 - ・交付件数 3社
 - ・交付金額 270,372円
- 9 従業員の生活を守る雇用継続補助金
(新型コロナウイルス感染症対応事業)
 - ・交付件数 8社
 - ・交付金額 774,368円
- 10 求人・求職者情報の提供
求人・求職者情報を公共施設に設置し、配布した。
(2,441,935円)

勤労会館管理事業

勤労会館は、一般財団法人諏訪湖勤労者福祉サービスセンターが指定管理者となり、新型コロナウイルス感染症への対応として、9月3日(金)から9月12日(日)までの間施設使用を中止し、利用再開後においても感染防止対策を講じながら管理運営を行った。

指定管理料 勤労会館 1,741,000円

- 1 講座の開催
 - 5講座を開催
 - ・開催回数 のべ15回
 - ・参加人数 のべ219名

	<p>2 広報活動</p> <p>PR用チラシにより、利用促進を図った。また、各種講座について、案内チラシの作成など利用者増の取組を行った。</p> <p>(1,745,428円)</p>
勤労青少年ホーム管理事業	<p>勤労青少年ホームは、一般財団法人諏訪湖勤労者福祉サービスセンターが指定管理者となり、新型コロナウイルス感染症への対応として、9月3日(金)から9月12日(日)までの間施設使用を中止し、利用再開後においても感染防止対策を講じながら管理運営を行った。</p> <p>指定管理料 勤労青少年ホーム 11,519,000円</p> <p>1 講座の開催</p> <p>春夏秋で24講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 のべ165回 ・参加者数 のべ2,167名 <p>*冬期講座の開催は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。</p> <p>2 サークル等の活動、育成・指導</p> <p>36サークルの活動(利用)があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用件数 のべ1,224件 ・利用者数 のべ10,248名 <p>3 その他利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用件数 のべ13件 ・利用者数 のべ157名 <p>4 広報活動</p> <p>PR用チラシにより、利用促進を図った。また、各種講座、サークルについて、案内チラシの作成など利用者増の取組を行った。</p> <p>(11,525,992円)</p>
地域おこし協力隊活動事業	<p>ICT技術を切り口とした産業振興及びシティプロモーションに関する活動を行う隊員及びオール岡谷産シルク製品等の開発促進に向けた養蚕振興に関する活動を行う隊員の募集等を合わせて行った。</p> <p>(1,038,400円)</p>
ものづくり基盤技術強化事業	<p>1 生産管理総合講座</p> <p>「品質管理基礎講座」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 7月12日(月)、20日(火)、27日(火) 計3回 ・場 所 テクノプラザおかや ・講 師 クオリティ創研 代表 小嶋 清孝 氏 ・参加者数 のべ60名 <p>「儲かる会社にするための工場改革講座」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 11月9日(火)、16日(火) 計2回 ・場 所 テクノプラザおかや ・講 師 P&Sコンサルティング 牛山 正二 氏 ・参加者数 のべ35名 <p>2 新技術・新製品等ものづくりチャレンジ企業応援事業</p> <p>新技術、新製品等の開発に取り組む企業を支援するため、補助金を交付した。また、工業技術専門官とともに申請事業の現地調査及びアドバイス等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付件数 一般枠 9件 開発試作枠 3件

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交付金額 一般枠 12,187,000円 開発試作枠 614,000円 <p>3 先端ツール活用支援事業（前年度繰越事業）</p> <p>(1) 製造業デジタル化セミナー 市内製造業の生産性の向上や業務の効率化を図るための「デジタル技術の活用」のほか、国及び長野県の支援策についてセミナーを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期 日 4月26日（月） ・ 場 所 テクノプラザおかや ・ 講 師 ㈱オフィス エフエイ・コム 経済産業省関東経済産業局地域振興課 長野県諏訪地域振興局商工観光課 ・ 参加者数 28名（オンライン参加者含む。） <p>(2) 先端ツール活用支援事業補助金 市内製造業の先端ツールを活用した生産性の向上、業務の効率化、新たな受注開拓及び人手不足の解消等を図る取組を促進するため、補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交付件数 3件 ・ 交付金額 1,500,000円 <p>4 クリーンエネルギー研究会 「ゼロカーボン・脱炭素化」をテーマに、会員企業のゼロカーボンへの取組の促進、保有技術とゼロカーボンの融合を目指し、会員企業間で意見交換を行うとともに、企業の現状を把握した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期 日 11月12日（金） ・ 参加者数 3社3名 <p>なお、企業間交流の促進のための会員企業の工場等の訪問は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 (14,682,111円)</p>
<p>新分野開拓推進事業</p>	<p>1 展示会出展事業 市内中小企業との共同出展による新規受注開拓支援</p> <p>(1) 諏訪圏工業メッセ2021 オンライン商談会 ・ 期 日 8月16日（月）～3月31日（木） * 10月14日（木）～16日（土）の諏訪湖イベントホールでの開催は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。</p> <p>(2) 第25回いたばし産業見本市 －製造と加工技術展2021－ 都市間交流を行っている板橋区が開催するオンライン展示会に岡谷市として出展し、市内企業の技術をPRした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期 日 11月1日（月）～11月30日（火） ・ 場 所 東京都板橋区（Web） <p>(3) 第12回微細加工EXPO ・ 期 日 1月19日（水）～21日（金） ・ 場 所 東京ビッグサイト ・ 共同出展 6社1団体</p> <p>(4) 第4回名古屋自動車部品&加工EXPO 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため出展中止</p> <p>2 新規受注開拓推進事業（展示会出展事業補助金）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交付件数 3件 ・ 交付金額 442,000円

	<p>3 首都圏・中京圏企業訪問（受注開拓） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p>4 ビジネスの種「工具・金型の摩耗を数値で見える化」勉強会 ・期 日 11月30日（火） ・場 所 テクノプラザおかや ・講 師 長野県工業技術総合センター精密・電子・航空技術部門 加工部研究員 新村 諭 氏 ・参加者数 16名（オンライン参加者含む。）</p> <p>5 市内製造業PR動画（新型コロナウイルス感染症対応事業） 展示会出展事業など首都圏等への受注開拓支援事業を中止する一方、コロナ禍における支援策として、市内製造業の「企業概要、製品、技術力等」を3分動画に収め、YouTube、HP、Facebook、Instagramで公開し、受注開拓支援及び営業活動支援を推進した。 PR動画作成企業：14社（令和2年度以降29社配信） (6,525,528円)</p>
<p>中小企業経営強化支援事業</p>	<p>1 景気動向調査 (1) 定例実施 ・実施時期 4月 ・対象企業 100社 （10月は、岡谷商工会議所が実施） (2) 随時実施 ・実施時期 8月、2月 ・対象企業 30社</p> <p>2 新規創業者トータルマネジメントサポート事業 新型コロナウイルス感染症の影響により諏訪圏工業メッセ2021がオンライン商談会となったことから中止した。</p> <p>3 5S実践塾おかや 会員が5Sの実践によって卓越した製造体質の確立を図り、お客様から信頼されるオンリーワン企業への革新を目指すことを目的とし活動を行った。 ・期 日 5月26日（水）～15回開催 ・場 所 テクノプラザおかや、会員各社 ・講 師 加藤シンクT 加藤 守一氏 原 正夫氏 ・参加者数 9社</p> <p>4 事業承継支援事業 廃業を予定している企業や、後継者未定の企業等に対し企業訪問を行い、抱えている課題等聞き取り調査を実施した。 長野県事業承継ネットワークについては、新型コロナウイルス感染症の影響から地域連絡会議等は中止となった。 (2,501,144円)</p>
<p>ものづくり人材育成支援事業</p>	<p>1 ものづくり体験プログラム 次代を担う子ども達に、ものづくり体験を通じて、職業意識やものづくりの楽しさ、尊さを学ぶきっかけを創出した。 ・期 日 7月30日（金）、8月6日（金）計2回 ・参加者数 58人（対象：市内小学3年生から6年生まで）</p> <p>2 信州大学修士・博士課程専門職大学院支援事業 地域製造業の活性化と人材育成を目的として開設した修士・博士課程コース等の支援を行った。 ・修 士 1名 ・博 士 4名</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・スキルアップコース 3名 <p>3 21 経営者研究会 若手経営者、次期経営者候補等の会員間で、自社が抱える課題等を再認識し、企業の成長や発展を目指し、その解決方法を模索するため、地域の先進的な企業等との意見交換や工場見学等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 7月16日(金)、12月10日(金) ・参加者数 18社18名 <p>4 出前講座事業 市内の中学生に向けて岡谷市の工業、市内企業の紹介、工場見学等を行うことで、岡谷市及び市内企業の取組について学ぶ機会を設けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座名 躍進する岡谷の工業 ・期 日 7月13日(火)、10月18日(月) ・場 所 岡谷南部中学校 ・生徒数 17名(7/13) 75名(10/18) (853,810円)
産業連携・交流 推進事業	<p>1 工業会育成事業</p> <p>(1) 岡谷市金属工業連合会会員企業数 82社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市機械精密工業会 50社 ・岡谷市電気工業会 10社 ・岡谷市表面処理工業会 16社 ・岡谷市計量器工業会 7社 <p>(2) 評議員会及び総会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市金属工業連合会評議員会 7月12日(月) 講演会：「製造業になぜDXが必要なのか ～生産管理システムの重要性～」 講師：㈱デジタルワークス ・岡谷市機械精密工業会総会 5月27日(木) ・岡谷市電気工業会総会 6月3日(木) ・岡谷市表面処理工業会総会 5月25日(火) ・岡谷市計量器工業会総会 6月3日(木) <p>(3) 岡谷市金属工業連合会等視察研修 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p>2 産学官金連携推進事業</p> <p>(1) エンジニアのための教養講座2021 現在抱えている課題の解決や新たな事業展開の参考としていただくため、信州大学と連携し、地元企業や支援機関向けに教養講座を開催した。 新型コロナウイルス感染症対策として会場とオンラインのハイブリットにより開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 9月7日(火)～10月26日(火) 計8回 ・場 所 テクノプラザおかや及びオンライン ・参加者数 のべ262名 <p>(2) 信州大学技術相談 企業が課題としている技術開発について信州大学教授が対応する技術相談会により支援した。 (3,566,555円)</p>

<p>中小企業経営技術相談事業</p>	<p>1 中小企業経営技術相談・指導 工業技術専門官・工業活性化アドバイザーにより受発注開拓、技術・経営等の相談を通じて市内企業の技術革新や製品開発、経営体質強化等を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営相談件数 395件 ・技術相談件数(受発注含む) 1,169件 ・研究会・会議・その他 2,001件 <p>2 ひと・しごと相談窓口 企業が抱えている問題のほか、創業や移住を希望する方の相談に応えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営・技術相談 49件 ・雇用・就職相談 85件 ・移住相談 26件 ・その他相談 23件 <p style="text-align: right;">(6,974,886円)</p>
<p>産業振興企画事業</p>	<p>1 岡谷市の産業振興を考える懇談会 都市圏（関東・中京地区）で活躍している岡谷市出身者等の企業経営者・大学教授等に参加いただき、現在の状況や今後の動向について情報交換し、企業誘致や産業振興を図るための懇談会を名古屋、東京で開催を予定していたが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。</p> <p>(1) 名古屋会場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催予定日 7月13日(火) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期 ・開催予定日 11月9日(火) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 <p>(2) 東京会場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催予定日 11月5日(金) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 <p>2 中小企業都市連絡協議会 これまでの活動成果や外部環境の変化を踏まえ、今後新たな方法で中小企業の振興について議論する場等を設けることとし、本協議会の発展的な解消を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会開催日 12月6日(月) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面による開催 <p style="text-align: right;">(199,823円)</p>
<p>産業活性化推進事業</p>	<p>1 工業活性化会議の開催 「岡谷市工業活性化計画」の進捗状況と達成度等の評価や検証を行うため、市内企業代表者等16名で組織する工業活性化会議を開催し、実施した事業等を報告するなかで、PDCAサイクルに基づく管理を行い、工業活性化を推進した。</p> <p>第1回工業活性化会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 6月9日(水) ・出席者 13名 <p>第2回工業活性化会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 11月29日(月) ・出席者 13名 <p>2 商工業振興条例に基づく助成事業 市内企業の流出防止及び企業誘致の推進を図るため、工場等の新設増設を行う事業者に対して土地取得額の一部や工場等</p>

にかかる固定資産税相当額を助成し、市内での事業拡大や空き工場等の有効活用を促した。

- ・特定地域への工場等新設・増設事業 13件
- ・交付金額 62,470,000円

3 移住・交流産業振興事業

首都圏在住者等に対して、働く場所となる企業が多く立地していることや創業支援などの産業振興施策が充実していることを中心に、本市特有の魅力をPRした。

ふるさと回帰フェア2021

- ・開催日 10月17日(日)
- ・場所 東京国際フォーラム(東京都千代田区)

楽園信州移住セミナー東京会場

- ・開催日 11月26日(金)
- ・場所 ふるさと回帰支援センター(東京都千代田区)

オンライン開催

- ・6月19日 楽園信州移住セミナー
- ・8月1日 おいでや いなか暮らしフェア2021

4 諏訪地域創業スクール

創業時に必要な手続や事業計画の作り方だけでなく、マーケティングをはじめとする基礎知識を習得できるスクールを商工会議所と企画し、参加者を7月より募集した(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)。

5 創業のまち岡谷実現事業

市内の独立創業を促進し、创业者の経営基盤の確立及び営業開拓を支援するため補助金を交付した。

- ・家賃支援事業 8件
- ・スタートアップ支援事業(備品購入) 4件
- ・スタートアップ支援事業(特定物件等改修) 3件
- ・広告宣伝支援事業 4件
- ・備品等購入支援事業 3件
- ・交付金額 6,508,000円

6 地方創生推進交付金

諏訪圏5市町村によるモノづくり集積地SUWAのヒトづくりプロジェクト

「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む経済好循環の確立を目指し、諏訪地域ものづくり産業のハイブランド化と、ブランドイメージを活かした“ものづくり人材”のUIJターン促進や若年層からのキャリア教育・人材育成等を通じた中長期的な人材確保策(SUWA独自のキャリア・サイクルモデル)を展開するため業務委託し「SUWAブランドの普及・高付加価値化事業」「関係人口の創出とものづくり人材の育成・確保事業」を遂行した。

(1) 関係人口の創出とものづくり人材の育成・確保業務

- ・委託先 国立大学法人信州大学
- ・履行期間 4月1日～3月31日
- ・金額 22,000,000円

(2) SUWAブランドの普及・高付加価値化業務

- ・委託先 NPO諏訪圏ものづくり推進機構
- ・履行期間 4月1日～3月31日
- ・金額 8,000,000円

(3) 広域的なものづくり学習機会の創出等業務

- ・委託先 公立大学法人 公立諏訪東京理科大学
- ・履行期間 8月3日～3月31日
- ・金額 2,000,000円

7 諏訪圏移住交流推進事業

諏訪圏6市町村内への移住促進に向け、諏訪圏6市町村合同で、移住相談コーディネーターを設置した。また、移住交流にかかる出張相談等を圏内外で行い、魅力と活力ある地域づくりの推進を図った。

移住相談コーディネーター

- ・設置場所 諏訪市諏訪一丁目6番1号アーク諏訪
- ・設置人数 1名
- ・相談実績 174名
- ・金額 1,115,807円

出張相談等

- ・2月27日 信州 諏訪湖・八ヶ岳わくわく交流会

8 多様な働き方サポート補助事業（繰越事業）

テレワーク等を目的とした市内のコワーキングスペース等の利用を促進するため補助金を交付した。

- ・申請件数 180件 689,700円

9 諏訪地域中小企業支援セミナー

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける諏訪地域の中小企業者に対し、ITツール投資をはじめとしたDX化の促進と力強い設備投資支援を目的とした「諏訪地域中小企業支援セミナー」を、諏訪信用金庫、岡谷商工会議所及び岡谷市の共同主催で開催した。

- ・期 日 4月7日（水）
- ・場 所 ライフプラザマリオ
- ・対 象 諏訪地域中小企業者
- ・参加者数 会場 80社（うち市内20社）
オンライン 40社（うち市内9社）
- ・講 師 関東経済産業局地域経済部地域振興課
係長 鈴木 崇史 氏
長野県産業労働部経営・創業支援課
主任 小林 耕太 氏
- ・共同主催 諏訪信用金庫 岡谷商工会議所 岡谷市

10 中小企業生産性革命推進事業補助金

市内中小企業者が行う試作品開発や販路拡大、情報通信技術を活用した業務効率化等による生産性の向上や新たな受注開拓を促進するため、国が行う中小企業生産性革命推進事業補助金等に採択された市内企業の取組に対し、補助金を交付した。

- ・交付件数 12件
- ・交付金額 3,064,000円

11 中小企業事業再構築促進事業奨励金

市内中小企業者の未来に向けた新分野展開、業態転換、事業・業種転換等の取組及び事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等の思い切った事業再構築を支援し、ウィズコロナ・ポストコロナ時代の社会経済の変化への対応を図るとともに、市内企業のより一層の成長を促進するため、国が行う中小企業等事業再構築促進事業補助金に採択された市内企業の取組に対し、奨励金を交付した。

	<ul style="list-style-type: none"> ・交付件数 17件 ・交付金額 7,128,000円 <p style="text-align: right;">(114,431,403円)</p>
企業誘致推進事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 市内企業の流出防止・企業誘致 関係機関などと連携を強化するなかで、積極的な活動を展開し、企業誘致を行うとともに、市内企業の流出に歯止めをかけるため、市内金融機関等との情報交換や現地確認等を通じ、市内企業の動向、市内未利用地等の情報収集を行った。 ・企業誘致件数 1社 2 首都圏産業振興活動事業 より一層の産業振興を推進するため、平成23年度から平成25年度までの3年間に亘る、首都圏産業振興活動拠点事業で蓄積した情報・人脈等を活かすとともに、中小企業庁に1名の職員を派遣した。 3 先端設備導入計画の認定 中小企業が設備投資を通じて、労働生産性の向上を図るために策定した先端設備等導入計画に対して、生産性向上特別措置法に基づき認定を行った。 ・新規認定件数 22社 ・変更認定件数 59件 4 企業・関係機関への訪問、情報収集 市内外の企業を訪問し、情報収集と岡谷市のPRに努めた。 5 商工業用地等取得推進事業 岡谷宅地建物取引業協会との協定に基づき、市内における土地の有効活用を促進し、市内企業の市外への流出防止及び企業誘致を推進するため、商工業用地等の取得等を希望する企業に対し、積極的な情報提供を行った。 ・取得等希望企業数 12社 <p style="text-align: right;">(3,469,410円)</p>
テクノプラザおかや管理事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 テクノプラザおかや管理事業 産業の振興と地域経済の活性化を促進するための拠点施設であるテクノプラザおかやについて、市内外の中小企業が快適に利用できるよう適切な維持管理・運営を行った。 なお、大雨災害の影響のため8月17日(火)を臨時休館とし、また、新型コロナウイルス感染症対応として、次のとおり休館等の対応を図った。 8月18日(水)から9月2日(木)まで貸館時間の短縮 9月3日(金)から9月12日(日)まで施設の使用中止 1月27日(木)から3月6日(日)まで貸館時間の短縮 施設利用状況 ・利用件数 839件 ・利用者数 8,760名 ・施設利用料 3,452,200円 2 テクノプラザおかや機能強化事業(前年度繰越事業) <ol style="list-style-type: none"> (1) コワーキングスペースの開設 コロナ禍を新たな関係人口の創出、移住・定住の促進につなげる好機と捉え、市外から多くのビジネスマン、フリーランス、個人事業主等呼び込むため、テクノプラザおかやに「コワーキングスペース」を開設した。 開設日:6月4日(金) (2) 信州大学諏訪圏サテライトキャンパスの開設 信州大学諏訪圏サテライトキャンパス機能をテクノプラザおかや内に改めて誘致し、開設した。 <p style="text-align: right;">(48,288,659円)</p>

<p>テクノプラザおかや自主事業</p>	<p>1 テクノプラザおかや ものづくりフェア2022 ・令和4年2月5日(土) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p>2 「仕事があって楽しいがある」テクノ・コワーキングプロモーション事業 関係人口の創出、移住・定住の促進等を目的とした各種プロモーション事業を展開し、新たな人的ネットワークの創出等を図った。 期日等：12月11日(土) 参加者 14名 3月6日(日) 参加者 14名 場 所：テクノプラザおかや コワーキングスペース (1,461,025円)</p>
<p>中小企業金融対策事業</p>	<p>1 制度資金あっせん事業 制度資金のあっせんにより、市内中小企業の円滑な事業資金調達を支援した。 また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受ける企業に対して「特別経営安定資金」により支援した。 ・融資件数 220件 ・融資金額 1,525,393千円 ・セーフティネット認定件数 72件 ・危機関連保証認定件数 50件</p> <p>2 金融情報交換会 ・期 日 6月2日(水) ・場 所 市役所9階大会議室 ・参加機関 八十二銀行、諏訪信用金庫、長野銀行、長野県信用組合、岡谷商工会議所、長野県信用保証協会 (704,827,565円)</p>
<p>計量検査事業</p>	<p>1 特定計量器定期検査 取引・証明に使用される特定計量器(質量計)の定期検査を行った。 ・検査戸数 42戸 ・検査個数 152個 ・不合格数 2個</p> <p>2 商品量目立入検査 スーパーマーケット等において、自店舗で計量販売するパック商品の内容量が正確に計量されているか検査した。 ・検査事業所数 3事業所 ・検査個数 150個 ・不合格数 0個</p> <p>3 計量記念日 11月1日の計量記念日にあわせ、計量に関する知識普及・思想啓発に関する新聞広告を掲載した。 ・掲載紙 岡谷市民新聞 ・掲載日 11月1日(月) (139,969円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 制度資金

(1) 市制度資金（あっせん資金）

資金名	件数	金額（千円）
振興資金（運転）	1	10,000
振興資金（設備）	1	2,390
小規模企業資金（運転）	44	102,990
小規模企業資金（設備）	17	51,253
工場用地取得資金	0	0
関連倒産防止資金（運転）	0	0
関連倒産防止資金（設備）	0	0
商店近代化資金	0	0
おかや地球にやさしい環境づくり資金（運転）	0	0
おかや地球にやさしい環境づくり資金（設備）	0	0
経営安定資金（運転）	0	0
経営安定資金（借換）	0	0
開業資金（運転）	15	32,370
開業資金（設備）	6	23,270
新分野開拓支援資金（運転）	0	0
新分野開拓支援資金（設備）	0	0
特別経営安定資金	22	97,570
合計	106	319,843

(2) 県制度資金（あっせん資金）

資金名	件数	金額（千円）
小規模企業発展資金（運転）	0	0
小規模企業発展資金（設備）	0	0
経営健全化支援資金		
経営安定対策（運転）	1	10,000
経営安定対策（設備）	0	0
特別経営安定対策（運転）	4	42,330
特別経営安定対策（設備）	0	0
防災・安全対策向け（運転）	0	0
防災・安全対策向け（設備）	0	0
災害対策（運転）	0	0
災害対策（設備）	0	0
新型コロナウイルス対策（運転）	70	809,300
新型コロナウイルス対策（設備）	19	213,940
信州創生推進資金		
創業支援向け（運転）	9	27,250
創業支援向け（設備）	9	43,330
事業承継向け（運転）	0	0
事業承継向け（設備）	0	0
事業展開向け（運転）	0	0
事業展開向け（設備）	0	0
地域活性化向け（運転）	0	0
地域活性化向け（設備）	1	44,000

企業立地向け（運転）	0	0
企業立地向け（設備）	1	15,400
次世代産業向け（運転）	0	0
次世代産業向け（設備）	0	0
海外展開向け（運転）	0	0
海外展開向け（設備）	0	0
経営改善サポート資金（運転）	0	0
経営改善サポート資金（設備）	0	0
合 計	114	1,205,550

2 勤労青少年ホーム及び勤労会館利用状況

施 設 名	利 用 人 数 (人)		
	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減 (A)-(B)
勤労青少年ホーム	12,572	11,039	1,533
勤労会館	6,348	5,199	1,149

3 テクノプラザおかや利用状況

部 屋 名	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減 (A)-(B)
	(上段：件) (下段：人)	(上段：件) (下段：人)	(上段：件) (下段：人)
大 研 修 室 兼 展 示 場	143	91	52
	3,837	2,302	1,535
I T 支 援 室	147	156	△9
	1,228	1,562	△334
商 談 室	144	153	△9
	1,019	1,419	△400
人材育成研修室（一括）	125	104	21
	965	1,115	△150
人材育成研修室（A）	42	41	1
	208	237	△29
人材育成研修室（B）	33	28	5
	230	62	168
異業種交流スペース	118	76	42
	875	559	316
実 習 室	87	92	△5
	144	102	42
コワーキングスペース	—	—	—
	254	—	254
合 計	839	741	98
	8,760	7,358	1,402

商 業 觀 光 課

第1 概説

商業観光課では、市内中小小売業の振興と観光の振興に向け各種事業を展開した。

商業振興事業等では、岡谷市商業活性化計画に基づき、市内小売店舗の支援、商店街街路灯電気料や商業会等で運営している駐車場運営費の助成等各種補助事業を行った。

また、新型コロナウイルス感染症の地域経済への影響を最小限とするため、飲食店に対する家賃補助、飲食店や旅行業、宿泊業、食料品製造業等への感染防止対策奨励金、飲食店が発行するプレミアム付きクーポン券の販売促進に係る支援金のほか、岡谷商工会議所と連携したテイクアウトキャンペーンや、2回のキャッシュレス決済による消費喚起事業などを実施した。このほか、利用客の大幅な減少により運賃が減収となったアルピコ交通(株)岡谷茅野線の経常損失額に対して、3市1町共同で運行費等の補助を行った。

中心市街地活性化事業では、岡谷TMOによる中心市街地活性化事業と各商業会等が実施する販売促進活動や新型コロナウイルス感染拡大防止活動等に支援を行った。

岡谷市商業活性化計画に関しては、施策の進捗状況やコロナ禍の現状を踏まえて、9の重点施策の重要度と優先度の見直しを実施した。

シルキーバス運行事業及び諏訪湖周スワンバス共同運行事業では、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置を講じながら運行事業を実施した。

観光振興では、岡谷市観光協会と連携して、JR岡谷駅舎内に岡谷市観光案内所を新設した。本市の魅力を一体的に発信しながら、土産品の販売やe-バイクのレンタサイクル事業等を行うことで、観光客の利便性向上や滞在時間の延長を図った。また、ワーケーションの受け入れやサイクルツーリズムを実施し、本市の食や歴史・文化等に触れていただくことで、交流人口・関係人口の創出・拡大に努めた。

その他、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、横河川の桜祭りや鶴峯公園のつつじ祭りなど、感染対策をしながら花を楽しむことができるイベントは、規模を縮小して開催したが、岡谷太鼓まつりは、昨年引き続き開催は叶わなかったため、次回へ向けたポスターコンテストの開催や、レイクウォーク岡谷にてPR展を実施した。

商業観光関係施設では、イルフプラザ商業活性化センター、ララオカヤ、駅前自転車駐車場、太鼓道場など7施設の管理運営を行った。なお、経年劣化に伴う修繕工事として中央町駐車場の屋上防水工事を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
商業振興事業	<p>市内の商業等の振興を図るため、各種事業に対する補助金、負担金を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小小売等店舗活性化事業補助金 47件 12,540,000円 ・駐車場運営費補助金 2件 434,000円 ・商店街街路灯電気料等補助金 6件 305,000円 ・商店街照明施設LED化促進事業補助金 1件 764,000円 ・岡谷商工会議所補助金 1件 15,390,000円 ・商業連合会活動事業補助金 1件 1,330,000円 ・岡谷TMO商業活性化事業負担金 1件 5,177,000円 ・オカヤポイント発行事業負担金 327件 20,440円 <p>(35,960,440円)</p>
シルキーバス運行事業	<p>公共施設の利用促進、中心市街地の活性化、公共交通空白地の解消を目的として、今井・長地線、長地・今井線、市街地循環西ルート線、やまびこ公園線、市街地循環東ルート線、川岸線、川岸橋原線の7路線で運行した。また、老朽化したバス車両1台を更新した。</p> <p>(70,744,758円)</p>
諏訪湖周スワンバス共同運行事業	<p>岡谷市、諏訪市、下諏訪町の2市1町による共同運行事業を実施した。</p> <p>(5,765,781円)</p>
商業等経済対策事業	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域経済の活性化を図る事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス決済消費喚起事業負担金 2件 145,423,442円 ・テイクアウトキャンペーン補助金 1件 5,674,261円 ・飲食店家賃等補助金 86件 9,366,000円 ・飲食店感染防止対策奨励金 155件 31,000,000円 ・事業者感染防止対策奨励金 22件 2,200,000円 ・飲食店利用促進事業支援金 90件 7,950,100円 ・オカヤペイ消費喚起事業補助金 1件 1,000,000円 <p>(202,613,803円)</p>
民間一般乗合バス運行支援事業	<p>民間一般乗合バス運行費等補助金</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少しているアルピコ交通(株)岡谷茅野線の経常損失額に対して、3市1町共同で運行費等の補助を行った。</p> <p>(1,201,000円)</p>
中心市街地活性化事業	<p>岡谷TMO運営事業負担金</p> <p>商業会を中心とした中小小売店による魅力ある商業活動を支援する岡谷TMOを運営するための負担金。</p> <p>(4,399,703円)</p>
観光宣伝事業	<p>1 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部縮小して実施した事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横河川桜祭り 期 間 4月5日(月)～4月18日(日) ・第16回出早公園かたくり祭り 期 間 4月5日(月)～4月18日(日) ・第68回信州岡谷塩嶺小鳥バス 期 間 5月の毎日曜日 計5回 参加者 104名

	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴峯公園つつじ祭り 期 間 5月1日(土)～5月16日(日) 来園者 22,000人 ・第52回市民祭岡谷太鼓まつり 太鼓まつりPR展 8月9日(月)～8月16日(月) 場 所 レイクウォーク岡谷 太鼓まつりポスターコンテスト実施 ・出早公園もみじ祭り 期 間 10月25日(月)～11月7日(日) ・地方創生推進交付金 「岡谷へ行こう」関係人口等創出・拡大事業 観光案内所入場者数(10月～3月) 4,962名 e-バイクの貸出件数(7月～3月) 212台 ワーケーション参加者数 27名 サイクルツーリズム参加者数(2回) 14名 2 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した事業 ・第23回塩嶺王城パークラインハーフマラソン大会 ・第15回由布姫あじさい祭り ・第41回ふるさとまつり <p style="text-align: right;">(23,373,707円)</p>
岡谷駅前広場管理事業	<p>岡谷駅前広場等の運営管理を指定管理者である株式会社スカイが行った。</p> <p style="text-align: right;">(5,152,024円)</p>
自転車駐車場管理事業	<p>岡谷駅前自転車駐車場の運営管理を指定管理者である株式会社スカイが行った。また、1階防火シャッターの補修工事を行った。</p> <p style="text-align: right;">(14,008,497円)</p>
アミューズメント施設事業	<p>アミューズメント施設及び、岡谷市民ミーティングルームの維持管理を行った。</p> <p style="text-align: right;">(8,292,406円)</p>
中央町駐車場管理事業	<p>中央町駐車場の維持管理を行った。また、屋上駐車場の防水工事を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市中央町駐車場屋上防水等改修工事 請負業者：株式会社岡谷組 契約金額：51,645,000円 <p style="text-align: right;">(76,354,567円)</p>
太鼓道場管理事業	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、令和3年9月3日(金)～9月12日(日)、令和4年1月27日(木)～3月31日(木)まで休館とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太鼓道場利用者数 2,340人 ・練習室利用時間 836時間 <p style="text-align: right;">(3,727,019円)</p>
イルフプラザ管理事業	<p>イルフプラザを安全で快適に利用していただけるよう、施設の管理、修繕及び搬入用エレベータ1台の更新を行ったほか、円滑な組織運営を図るため、商業活性化センター、地権者店会、生涯学習活動センター等との調整を行った。</p> <p style="text-align: right;">(143,332,499円)</p>
岡谷駅前再開発ビル管理事業	<p>岡谷駅前再開発ビルの施設管理を行った。</p> <p style="text-align: right;">(37,607,048円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 岡谷駅前自家用車整理場利用状況

区 分	令和3年度(A)	令和2年度(B)	増減(A)-(B)
利用台数	83,231台	72,610台	10,621台
1日平均利用台数	228.0台	198.9台	29.1台

2 岡谷駅前自転車駐車場利用状況

区 分	駐車 可能 台数	駐車実績				
		使用区分	※平均利用台数 台/月			
			令和3年度(A)	令和2年度(B)	増減(A)-(B)	
自 転 車	定期使用	1,114	通学者	494.0	556.6	△62.6
			一般者	50.2	59.6	△9.4
			小 計	544.2	616.2	△72.0
	1日使用	86	1日使用	19.8	18.3	1.5
	合計	1,200	合 計	564.0	634.5	△70.5
バ イ ク	定期使用	17	通学通勤	4.8	3.3	1.5
			1日使用	0.3	0.1	0.2
			合計	17	合 計	5.1

※駐車実績欄中、「定期使用」は毎月1日の利用台数の平均値、「1日使用」は、1日当たり平均利用台数を用いてある。

3 岡谷市民ミーティングルーム利用状況

区 分	実 績		
	令和3年度(A)	令和2年度(B)	増減(A)-(B)
利用回数	231回	149回	82回
利用延人数	3,489人	2,521人	968人

4 中央町駐車場利用状況

区 分	実 績		
	令和3年度(A)	令和2年度(B)	増減(A)-(B)
利用台数	160,850台	155,604台	5,246台
1日平均利用台数	440台	426台	14台

5 シルキーバス利用状況

区 分	令和3年度(A)		令和2年度(B)		増減(A)－(B)	
	乗車数	1便当り平均乗車数	乗車数	1便当り平均乗車数	乗車数	1便当り平均乗車数
長地・今井線	人 21,701	人/便 7.8	人 20,975	人/便 7.6	人 726	人/便 0.2
今井・長地線	22,321	9.3	22,291	9.3	30	0.0
川岸線	36,523	7.7	38,930	8.2	△2,407	△0.5
川岸橋原線	1,852	2.6	1,928	2.7	△76	△0.1
やまびこ公園線	3,377	2.0	2,980	1.8	397	0.2
市街地循環西ルート線	4,535	3.4	5,075	3.8	△540	△0.4
市街地循環東ルート線	11,214	6.1	10,714	5.9	500	0.2
合 計	101,523	6.6	102,893	6.6	△1,370	0.0

6 諏訪湖周スワンバス利用状況

区 分	令和3年度(A)		令和2年度(B)		増減(A)－(B)	
	乗車数	1便当り平均乗車数	乗車数	1便当り平均乗車数	乗車数	1便当り平均乗車数
内回り線	人 36,288	人/便 14.3	人 34,409	人/便 13.5	人 1,879	人/便 0.8
外回り線	25,293	10.0	24,237	9.5	1,056	0.5
合 計	61,581	12.1	58,646	11.5	2,935	0.6

ブランド推進室

第1 概説

ブランド推進室では、令和3年度より「岡谷シルク推進事業」に取り組み、地域おこし協力隊やシルク関連事業者と協力し、岡谷市の地域資源であるシルクを生かしたまちづくりの推進を行った。「シルクを通じた地域ブランド向上」、「市内養蚕振興」、「シルクの担い手育成と商品等の高付加価値化」の3点を構成要素とし、岡谷シルクの情報発信拠点となるホームページの立ち上げや市内に点在する製糸関連資産、歴史スポットを巡るまちあるきイベントの開催、養蚕から製糸、製品化までを体験するシルクおかや次世代担い手育成プログラムの実施、市内養蚕事業者への補助など、岡谷シルクを核とした多岐にわたる事業に取り組んだ。また、今年度立ち上げた「岡谷シルクブランド協議会」において官民連携で開発を進めたオール岡谷産シルク製品の第一弾である「風呂敷」のプロトタイプを完成させた。

岡谷蚕糸博物館～シルクファクトおかや～では、新型コロナウイルス感染症対策に留意し、適正な施設維持管理と効率的な博物館運営に努めた。また、コロナ禍において、県外からの団体客誘致が難しい中、商業観光課、岡谷市観光協会と連携し、県内小中学校の修学旅行等の誘致に力を入れ多くの児童生徒に来館いただいた。このほか、学校の先生や子どもたちを対象に蚕学習の支援等を行ったほか、農林水産課主催のオープンエアマーケット会場としてマルベリー広場を開放した。

年4回の企画展のうち、特に、岡工110周年記念展「製糸業と諏訪蚕糸野球」では、長野県岡谷工業高等学校及び一般社団法人岡谷工業高等学校同窓会、長野県立歴史館の協力のもと、展示会や講演会、ワークショップなどの関連イベントを、長野県地域発元気づくり支援金を活用するなかで開催した。

岡谷市文化会館及び日本童画美術館については、指定管理者による適正な管理運営を行うとともに、施設に応じた新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じ、企画内容を一部変更して対応するなか、岡谷市文化会館ではオーケストラ等の各種公演事業や育成事業のほか、「古澤巖の品川カルテット」やカノラホールソサエティ共催「第十一回かのら寄席 談笑・一之輔二人会」、宝くじ助成で「宝くじ文化公演 名曲歌酔いコンサート」などの開催により、市民に質の高い舞台芸術鑑賞の機会を提供した。

日本童画美術館では、企画展「ねずみくんのチョッキ展」等を開催し、様々な世代に参加いただけるよう工夫を凝らしたワークショップを通年で開催した。

また、武井武雄の精神を継承し、新時代の「武井武雄」の発掘を目的に「第11回武井武雄記念日本童画大賞」を開催し童画のまちづくりを推進した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
蚕糸業対策事業	<p>1 2021シルクフェア in おかや (シルクフェア実行委員会負担金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 4月29日(木・祝) ・場 所 岡谷蚕糸博物館 シルクファクトおかや ほか <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。4月23日から28日までプレシルクフェアを開催。レイクウォーク岡谷にて、旧山一林組製糸事務所100周年記念「建物が語る製糸の歴史」パネル展を行った。</p> <p>2 日本絹文化フォーラム2021 (日本絹文化フォーラム負担金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 11月20日(土) ・場 所 カノラホール 小ホール <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p>3 岡谷絹工房補助金 シルク岡谷の歴史と文化を継承し、絹を素材としたクラフト製品の開発研究や後継者の育成を図る岡谷絹工房後継者育成事業に支援した。</p> <p>4 オープンエアマーケット(青空市場)事業 農林水産課・ブランド推進室が連携し、蚕糸博物館のマルベリー広場を活用し、地域の魅力発信や市民の拠り所の創出を行った。</p> <p style="text-align: right;">(783,945円)</p>
ブランド推進事業	<p>1 おかやブランドマネジメント事業 (おかやブランドプロモーション協議会負担金)</p> <p>官民連携の下、岡谷市の魅力発信並びに移住定住等の促進に資するブランディング及びプロモーションを推進する「おかやブランドプロモーション協議会」に対して事業費の一部を負担した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おかやブランドプロモーション協議会開催(年4回) ・関係交流人口の創出及び移住定住促進事業への提案 ・レンタサイクル事業 (岡谷蚕糸博物館81回・駅前自転車駐車場428回) ・ブランドロゴ入りキーホルダー・精密ゴマ販売等 <p>2 岡谷ブランドの推進</p> <p>(1) 岡谷シルクを活かした地域活性化に向けた連携協定締結 シルク岡谷の歴史文化の伝承、オール岡谷産シルクなどのシルク関連資産を活用したまちづくりを目的に、岡谷市と岡谷商工会議所、諏訪信用金庫の3者による連携協定を締結。 ・締結日: 4月21日(水)</p> <p>(2) 「シルク岡谷」「糸都岡谷」商標登録出願委任業務 「岡 シルク岡谷/SILK OKAYA」「糸都岡谷」の商標登録を出願。</p> <p>(3) 岡谷シルク公式ホームページ立ち上げ</p> <p>(4) 5館共通券施設学芸員プログラム開発 市内の博物館、美術館、文化財施設を巡る際の、子ども向けツール「ごかんノート」の試作品完成。</p> <p>(5) 蚕糸博物館ワークショップ指導者研修事業 まゆちゃん工房での体験学習等の補助員として市民ボランティア5名を採用した。</p> <p>(6) オール岡谷産シルク製品開発事業 「岡谷シルクブランド協議会」を立ち上げ、官民連携により</p>

オール岡谷産シルク製品の開発を進める。製品の第1弾となる「風呂敷」のプロトタイプが完成。

(7) シルクおかや次世代担い手育成プログラム

岡谷シルク推進事業の一環として、養蚕から製糸、製品化までを体験する担い手育成プログラムを実施。

養蚕体験 4月～7月 全13回

・場所 三沢区民農園桑園及び蚕室

・参加者 7名(延91人)

繰糸体験 12月

・場所 宮坂製糸所(上州式繰糸機)

・参加者 7名

機織体験 2月～3月 全4回

(染色・整経、機仕掛け・糸巻、機織×2回)

・場所 岡谷絹工房

・参加者 7名(延28名)

(8) 養蚕体験研修

岡谷シルクブランドの製品化にあたり、最初の工程である養蚕について、その文化や技術を学ぶことを目的に、岡谷市職員を対象に養蚕体験研修を実施した。

・実施日 6月24日(木)～7月2日(金)

(土日を除く7日間)

・参加者 19人

(9) 岡谷産繭買取事業

高品質な岡谷産繭の確保を目的に、岡谷市内で生産された繭を製糸事業者が買い取る際、品質に応じて購入する繭代に対して補助を行った。

・繭の生産量 春62kg 秋113kg

・補助額 306,250円

(10) 岡谷市桑園等整備事業補助金

良質な繭の生産量の確保及び養蚕文化・技術の伝承を図るため市内養蚕事業者に対し、養蚕、桑園の整備・拡大に係る経費の一部を補助。

・補助件数 1件

・対象事業者 三沢区民農園

・補助額 300,000円

(11) 滞在型等ワークショップ事業

市外在住者を対象に、体験型、滞在型のワークショップを開催し、岡谷の魅力発信、交流人口の増を図った。

・内容 マフラー作り

・実施日 9月26日(日) 11月3日(水)、4日(木)

11月6日(土)、7日(日)、16日(火)

・参加者 17人

(12) まちなか観光事業

まちなか観光の振興を図るため、市内に点在する製糸関連資産や歴史スポットを巡るイベントを実施。情報発信に必要なホームページの改修や、まちなかマップ(信州岡谷MAP近代化産業遺産版 信州岡谷MAP蚕玉さま版)の制作等を行った。また、市内を探索する番組を作成しシルキーチャンネルでの放送、YouTubeへの投稿を行った。

イベント名: 2021秋 近代化産業遺産東回廊めぐり

・開催日 11月14日(日)

・参加者 14名

(13) アーティスト・イン・レジデンス事業

長野県諏訪実業高等学校の服飾科の生徒に岡谷産シルク

	<p>を提供し、ウェディングドレスドレス3着を製作。完成したドレスの成果発表会が1月22日に同校にて開催された。</p> <p>(14) 展示会等出展事業 オール岡谷産シルクの製品などを首都圏、中京圏、関西圏の展示会等に出展し、岡谷シルクのブランド発信や、販路開拓などを実施する事業。 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催が制限されたため、令和4年度に向けた準備を行った。</p> <p>(15) 日本童画美術館商標登録</p> <p>(16) 市内の保育園児のイルフ童画館見学 年間283名の園児が来館、見学した。</p> <p>3 地域おこし協力隊ブランド推進事業 養蚕から製糸、製品化までを市内で完結できる岡谷市ならではの環境を活かした、「岡谷シルク」のブランド化によるまちづくりを推進するため、地域おこし協力隊と地域関係者が連携し取り組んだ。</p> <p>・地域おこし協力隊員 <養蚕振興> 三沢区民農園桑園整備及び養蚕 配蚕、摘桑、給桑、上蔭・営繭環境管理 春蚕・秋蚕の収繭・出荷（春：62kg・秋：113kg） <ブランド化> 岡谷シルクブランドサイト開設及びSNSによる情報発信 オール岡谷産シルクの風呂敷のプロトタイプを作成。観光大使の市川笑野さんと市川右田六さんに贈呈を行った。 ・実施日：2月23日（水）</p> <p style="text-align: right;">(21,537,666円)</p>
<p>文化会館管理運営事業</p>	<p>1 指定管理者（公財）おかや文化振興事業団による管理運営 ・指定管理料 154,651,000円 ・自主事業補助金 7,900,000円</p> <p>2 主催公演事業 ・古澤巖の品川カルテット、三浦一馬キンテート、宝くじ文化公演オーケストラと合唱団で奏でる名曲歌酔いコンサート、ベリーグッドマン「必ず何かの天才」TOUR2021-2022、第十回からの寄席 談笑・一之輔二人会、カノラ・ウィークエンド・コンサート和楽器の競演</p> <p>3 育成事業 ・カノラータ・オーケストラ定期演奏会、カノラ少年少女合唱団令和3年度定期演奏会ほか</p> <p>4 独自企画事業 ・はじめてのクラシックシリーズ Vol. 8～シューベルトティアーデ in カノラ～、やまびこ夜景コンサート、新日本フィルハーモニー交響楽団</p> <p style="text-align: right;">(162,745,749円)</p>
<p>文化会館整備事業</p>	<p>1 文化会館整備事業</p> <p>(1) 岡谷市文化会館洗面所自動水栓化工事 ・請負業者：有限会社三善工業 ・契約金額：2,310,000円</p> <p>(2) 岡谷市文化会館大ホール3F,4F 対応男女トイレ照明自動化工事 ・請負業者：平澤電気工事株式会社 ・契約金額：330,000円</p> <p>(3) 岡谷市文化会館空調設備改修工事 ・請負業者：空研工業株式会社東京支店 ・契約金額：4,686,000円</p>

	<p>(4) 岡谷市文化会館総合防災盤等改修工事 ・請負業者：丸登電業株式会社 ・契約金額：6,930,000円</p> <p>(5) 岡谷市文化会館大ホールボーダーケーブル更新工事 ・請負業者：丸茂電機株式会社 ・契約金額：4,400,000円</p> <p>(6) 岡谷市文化会館トイレ洋式抗菌便器改修 ・請負業者：株式会社シンニチ設備 ・契約金額：798,600円</p> <p style="text-align: right;">(19,454,600円)</p>
<p>童画館管理運営事業</p>	<p>1 指定管理者（公財）おかや文化振興事業団による管理運営 ・指定管理料 70,082,000円</p> <p>2 企画展示 ・大澤コレクション展 第10回日本童画大賞展 ・武井武雄コレクション展 ・武井武雄 常設展（テーマ：夏） 深澤省三・紅子 二人展 ・武井武雄 常設展（テーマ：動物）ねずみくんのチョッキ展 ・武井武雄 常設展（テーマ：虫） 秋山あゆ子展 ・武井武雄と意志を継ぐ者たち展 ・ポール・コックス展 グラフィックデザイナー武井武雄の世界展</p> <p>3 はらっぱ事業ワークショップ等 絵の具体験やジャンボかるた大会、ガラス窓への絵付けなど、絵を通じた手軽なワークショップから、ビーズ刺繍や羊毛フェルトを用いたワークショップなど子どもから大人までを対象に幅広く開催した。また企画展に合わせたギャラリートーク、刊本作品読み語り等の開催を行い、エリア的な集客を行った。</p> <p>4 広域的連携事業等 まつもと市民芸術館で行われた「ローリーの怪奇骨董お話し箱」公演への武井武雄作品の画像提供・朗読や、太田市美術館・図書館への作品貸出をし、広域的な周知を行った。</p> <p>5 第11回武井武雄記念日本童画大賞 フレーベル館（共催）から出版される絵本部門には全国より104点、子ども絵本部門には66点、タブロー部門には226点の応募があった。</p> <p style="text-align: right;">(70,295,567円)</p>
<p>童画館整備事業</p>	<p>1 童画館整備事業</p> <p>(1) 日本童画美術館トイレ洗面台自動水栓化改修工事 ・請負業者：杉村設備株式会社 ・契約金額：242,000円</p> <p>(2) 日本童画美術館パッケージエアコン更新工事（PAC-8） ・請負業者：杉村設備 株式会社 ・契約金額：9,284,000円</p> <p style="text-align: right;">(9,526,000円)</p>
<p>博物館管理運営事業</p>	<p>蚕糸博物館の維持管理に必要な光熱水費や動態展示業務を含む、各種委託料等を予算計上し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、適切な管理及び運営を行った。</p> <p>総入館者数 15,805人（1日平均56人）</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした業務 ・館内ガイド 期 日 土日祝日 午前10時30分、午後2時 場 所 ミュージアムエリア及び動態展示エリア ・フランス式繰糸機復元機の実演 期 日 毎月第2土曜日 午前11時、午後2時30分</p>

場 所 ミュージアムエリア

- 2 公共施設管理に関する新型コロナウイルス感染防止対応
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、県の「命と暮らしを救う集中対策期間」として対策を強化することに伴い、9月3日から9月12日まで（10日間）臨時休館とした。また、感染症対策の整備にあたっては、サーモグラフィーカメラを導入。導入経費の一部に文化庁の文化芸術振興費国庫補助金（補助率1/2）を充てた。
- 3 新型コロナウイルス感染症対応による拡充事業
新型コロナウイルス感染症の影響により来館者が減少する中、ミュージアムショップ内の出品企業の売上確保、博物館のPR及びブランド発信等を目的に諏訪信用金庫本店にて職員を対象にミュージアムショップで取り扱っている商品の販売及び岡谷商工会議所と連携し岡谷シルク推進事業等のPRを実施した。
 - ・会 場 諏訪信用金庫本店
 - ・期 日 11月5日（金）
 - ・売 上 60,610円（味噌、お菓子、シルク商品など）
- 4 新型コロナウイルス感染症対応事業
農林水産課との連携事業（オープンエアマーケット事業）
新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、販売機会や販路が縮小している農業者を応援するため、農林水産課が主催し、ブランド推進室が協力して岡谷蚕糸博物館—シルクファクトおかや一の芝生広場（マルベリー広場）を直売会場として開放し実施した。
 - 第1回
 - ・開催日 5月22日（土）
 - ・来場者 329名
 - ・参 考 博物館来館者数 123名
 - 第2回
 - ・開催日 6月26日（土）
 - ・来場者 244名
 - ・参 考 博物館来館者数 169名
 - 第3回
 - ・開催日 7月17日（土）
 - ・来場者 468名
 - ・参 考 博物館来館者数 248名
 - 第4回
 - ・開催日 8月28日（土）
 - ・中 止（大雨の影響）
 - 第5回
 - ・開催日 9月25日（土）
 - ・中 止（新型コロナウイルス感染症拡大の影響）
 - 第6回
 - ・開催日 10月23日（土）
 - ・来場者 341名
 - ・参 考 博物館来館者数 232名
 - 第7回
 - ・開催日 11月13日（土）
 - ・来場者 453名
 - ・参 考 博物館来館者数 197名
- 5 大雨の影響による臨時休館
8月15日～8月22日（8日間）

	<p>6 蚕の通年飼育 カイクふれあいルームでの蚕通年飼育</p> <p>7 わくわくふれあいシルクサマーセミナー ・期 日 8月1日(日) ・場 所 ミュージアムエリア、きぬのひろば ・来館者 155名</p> <p>8 商業観光課・岡谷市観光協会との連携 商業観光課、岡谷市観光協会と連携し修学旅行等の誘致に努めた結果、4月から12月中旬にかけ小中学校の学習旅行を中心に多くの団体予約を得た。また、シルクの歴史・文化の伝承や、動態展示、新しいシルク文化の発信など、岡谷市ならではの特徴を活かした活動の拠点施設としてワーケーション事業との連携を図った。</p> <p>9 ミュージアムショップの運営 ミュージアムショップにて、企画展関連商品、みやげ物、岡谷蚕糸博物館図録、紀要、まゆ人形キット等販売</p> <p>10 小中学校との連携による学習支援・講演会等 ・市内小中学校を中心に蚕学習による学習支援活動等実施 実施回数 19件(うち、出前講座13回、Zoom講座3回) ・8月、9月に学校等へ蚕を配布した。(約7,000頭) ・シルクおみやげ桑の木情報発信事業の実施 マップの公開 8件</p> <p>11 法人向け社員研修等 市内企業を中心に新人職員などを対象に社内の人材育成を目的とした研修会やセミナー、講演会などを実施した。 ・実施回数 3回(岡谷市、TPR、諏訪信用金庫)</p> <p>12 資料収集・整理 蚕糸関連資料の収集及び収蔵資料の整理</p> <p>13 体験工房運営 「まゆちゃん工房」にて、小学校団体を中心にまゆ人形作り体験型ワークショップ等を行った。</p> <p style="text-align: right;">(35,528,588円)</p>
企画展等開催事業	<p>1 企画展の開催</p> <p>(1) 玉繭、そして。繭を活かす知恵と技術 ・会 期 4月22日(木)～7月11日(日)(70日) ・来館者 3,674人(一日平均52人)</p> <p>(2) 岡工110周年記念展 製糸業と諏訪蚕糸野球 ・会 期 7月15日(木) ～11月14日(日)(87日) ・来館者 7,184人(一日平均82人) ・関連イベント 講演会 「野球に熱中した信州人 ～野球と蚕糸業～」 講 師 西山 克己氏(前長野県立歴史館資料課長) 開催日 10月2日(土) 会 場 岡谷蚕糸博物館 きぬのひろば 参加者 23名</p> <p>・ワークショップ 岡工生によるロボット製作体験 開催日 11月6日(土) 会 場 岡谷蚕糸博物館 きぬのひろば 参加者 小学生と保護者7組14名 令和3年度長野県地域発元気づくり支援金活用事業。</p>

(3) 信州の作家展 Part3 小岩井紬工房 伝統を繋ぐ・紡ぐ・織る

・会 期 11月18日(木)～2月13日(日)(70日)

・来館者 3,050人(一日平均43人)

・関連イベント

小岩井カリナさんによるギャラリートーク

開催日 11月27日(土)

会 場 岡谷蚕糸博物館展示室

参加者 17名

小岩井カリナさん指導による「カラフルミニマット機織体験」

第1回開催日 11月27日(土)

参加者 4名

第2回開催日 12月12日(日)

参加者 3名

第3回開催日 12月18日(土)

参加者 5名

小岩井良馬さんによるギャラリートーク

開催日 2月5日(土)

新型コロナウイルス感染症拡大により中止

小岩井良馬さんによる「紬のコサージュづくり」

開催日 2月5日(土)

新型コロナウイルス感染症拡大により中止

(4) かいこの神様 ムニョクな姿と切なる願い

・会 期 2月17日(木)～5月15日(日)

(年度末36日)

・来館者 1,144人(一日平均31人)※年度末数値

・関連イベント

講演会 「諏訪の蚕神」

講 師 小野川恵美子氏

開催日 3月13日(日)

新型コロナウイルス感染症拡大により中止

(1,952,830円)

第3 主要な統計、行政資料等

1 文化会館

(1) 施設別利用状況

区 分	使用可能日数 (A) (日)	使用日数 (B) (日)	使用率 (B) / (A) %
大ホール	241	102	42.3
小ホール	261	111	42.5
リハーサル室	285	130	45.6
第1練習室	286	213	74.5
第2練習室	286	214	74.8
第1会議室	283	133	47.0
第2会議室	284	64	22.5
合 計 (C)	1,926	967	50.2
令和2年度合計 (D)	1,645	618	37.6
合計比較 (C) - (D)	281	349	12.6

(2) 使用料収入

区 分	件 数 (件)	使用料収入 (円)
大ホール	191	2,418,960
大ホール附属設備等	135	5,789,705
小ホール	197	1,265,920
小ホール附属設備等	107	2,122,020
リハーサル室	172	265,640
リハーサル室附属設備等	4	3,300
第1練習室	294	108,640
第2練習室	400	295,405
第2練習室附属設備等	32	23,250
第1会議室	211	160,880
第2会議室	92	49,040
合 計 (A)	1,835	12,502,760
令和2年度合計 (B)	1,150	4,650,222
合計比較 (A) - (B)	685	7,852,538

(3) 利用件数過去5年の推移

年 度	件 数 (件)	使用料収入 (円)
平成29年度	1,860	19,041,220
平成30年度	1,936	15,142,447
令和元年度	2,024	14,242,187
令和2年度	1,150	4,650,222
令和3年度	1,835	12,502,760

2 童画館

(1) 入館者数

区 分	個 人	団 体	割 引	年間入館券	共通入館券	計
一 般	人 5,032	人 62	人 813	人 48	人 61	人 6,016
中高校生	112	0	19	0	0	131
小学生	492	34	54	0	5	585
小 計	5,636	96	886	48	66	6,732
1階はらっぱ等						10,859
招待等						3,363
合 計 (A)						20,954
令和2年度合計 (B)						15,419
合計比較 (A) - (B)						5,535

(2) 入館料

区 分	個 人	団 体	割 引	年間入館券	共通入館券	計
一 般	円 2,566,320	円 25,420	円 333,330	円 73,440	円 43,660	円 3,042,170
中高校生	34,720	0	3,990	0	0	38,710
小学生	78,720	3,740	5,940	0	1,650	90,050
小 計	2,679,760	29,160	343,260	73,440	45,310	3,170,930
合 計 (A)						3,170,930
令和2年度合計 (B)						2,060,310
合計比較 (A) - (B)						1,110,620

(3) 入館者数過去5年の推移

年度	区分	有料入館者			小計	1階はらっぱ等	招待・減免等	合計
		一般	中高生	小学生				
平成29年度		人 4,863	人 66	人 202	人 5,131	人 21,902	人 3,950	人 30,983
平成30年度		6,148	143	300	6,591	22,776	3,914	33,281
令和元年度		4,746	71	250	5,067	19,299	3,736	28,102
令和2年度		3,910	77	194	4,181	9,436	1,802	15,419
令和3年度		6,016	131	585	6,732	10,859	3,363	20,954

(4) 入館料過去5年の推移

年 度	入館料収入 (円)
平成29年度	2,474,250
平成30年度	3,130,000
令和元年度	2,447,210
令和2年度	2,060,310
令和3年度	3,170,930

3 蚕糸博物館

(1) 入館者数

区 分	個 人	団 体	年間入館券	共通入館券	計
一 般	人 2,531	人 2,397	人 28	人 165	人 5,121
中高校生	66	832	0	9	907
小学生	115	1,682	0	11	1,808
小 計	2,712	4,911	28	185	7,836
無料ゾーン 招待等					4,506
合 計 (A)					15,805
令和2年度合計 (B)					12,742
合計比較 (A) - (B)					3,063

(2) 入館料

区 分	個 人	団 体	年間入館券	共通入館券	計
一 般	円 1,290,810	円 982,770	円 34,160	円 133,320	円 2,441,060
中高校生	20,460	174,720	0	3,290	198,470
小学生	18,400	185,020	0	3,510	206,930
小 計	1,329,670	1,342,510	34,160	140,120	2,846,460
合 計 (A)					2,846,460
令和2年度合計 (B)					2,058,040
合計比較 (A) - (B)					788,420

(3) 入館者数・入館料過去5年の推移

年 度	入館者数	入館料収入
平成29年度	人 35,035	円 9,357,800
平成30年度	28,382	7,220,500
令和元年度	29,492	7,138,940
令和2年度	12,742	2,058,040
令和3年度	15,805	2,846,460

農 林 水 産 課

第1 概説

農林水産課では、農地の保全、農林水産業の振興、市有林の整備や分収造林事業、鳥獣保護等に関する業務を執行した。

農業振興では、農業の担い手育成・確保策として、認定新規就農者への農業次世代人材投資事業や「サポートファーム（栽培指導者付き市民農園）事業」を実施した。

地産地消の推進では、「農産物直売所活性化（野菜の日）事業」の実施や学校給食への地元農産物提供の促進を図るとともに、シルクスイートの特産品化に向けた普及活動を行った。新型コロナウイルス感染症の影響により、「岡谷農業フェスティバル」は中止となったが、「オープンエアマーケット（青空市場）事業」や「岡谷市収穫祭」は、感染防止対策を講じながら開催し、市内農業生産物の販売促進、農業振興を図った。

生産振興の推進では、農作物食害防止対策支援や園芸施設の省エネ対策支援等を行ったほか、農地保全対策として市民農園の利用促進を図った。

鳥獣被害対策では、被害の多い地域に防護柵の設置や捕獲等に対する支援を行ったほか、ニホンジカを捕獲する鳥獣被害対策実施隊を組織し、農地の保全と農林業被害の軽減に努めた。

水産振興では、諏訪湖の水産振興に向け、公魚卵放流事業及び外来魚の駆除対策事業を支援した。

農業基盤整備では、農道の維持管理、農業用水路の改修等のほか、防災重点農業用ため池の耐震性点検調査及びハザードマップ作成を実施した。

林業関係では、市有林の間伐や保育事業、森林経営管理に係わる諏訪地域6市町村共同研修を実施したほか、民有林の整備推進に努めた。

松くい虫防除対策では、引き続き早期発見に向けた監視に努めるとともに、枯損木や被害木を適切に処理することで拡大防止に努めた。

分収造林事業では、森林研究・整備機構と分収造林契約を結んでいる横川山において保育事業等を実施した。

このほか、令和3年8月大雨災害により被災した農地、農業用施設、林業施設の災害復旧工事を実施した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
市有林管理事業	<p>巡視や倒木処理等による維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松くい虫被害 東山パークライン 1本（伐倒・くん蒸処理） ・山林火災 発生日 令和3年4月25日（日）（同日鎮火） 場 所 東山パークライン 面 積 0.3ha <p style="text-align: right;">(1,079,071円)</p>
市有林整備事業	<p>健全な育成管理を図るための事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東山パークライン 搬出間伐 8.35ha 生物害防除（雨氷被害地） 1.18ha 下刈り（雨氷被害地） 0.88ha 作業道開設 1,138m <p style="text-align: right;">(5,335,757円)</p>
農業振興事業	<p>1 農業担い手の育成、確保</p> <p>(1) サポートファーム（栽培指導者付き市民農園）事業 農業に関心のある市民等を対象に農業の基礎を習得する機会を提供し、農業担い手育成、地産地消の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間 4月から10月まで（14回） ・時間 隔週木曜日午前9時から11時まで ・区画 16区画（16組） <p>(2) 関係補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性農業組織育成事業補助金 1件 46,000円 ・環境保全型農業直接支払交付金 1件 262,800円 ・農業次世代人材投資事業補助金 1件 1,500,000円 <p>2 地産地消の推進</p> <p>(1) 農産物直売所活性化(野菜の日)事業 健康推進策「もっと野菜を食べよう運動」と連携して「野菜の日」に合わせ直売所の活性化を図った。</p> <p>(2) 学校給食地元農産物利用推進事業 学校側と生産者とのコーディネートに努め、市内小中学校に地元農産物の提供を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者 個人21人、団体3団体 ・出荷期間 5月から3月まで ・出荷量 9,110.86kg <p>(3) 岡谷市農業振興連絡協議会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9月 4日（土）岡谷農業フェスティバル2021 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ・ 11月 6日（土）岡谷市収穫祭 ・ 1月29日（土）第21回岡谷市農業シンポジウム 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 <p>(4) オープンエアマーケット（青空市場）事業 岡谷蚕糸博物館マルベリー広場を活用し、定期的に開催することで、市内農業生産物の販売促進、地産地消の推進、農業振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5月22日（土）出展10団体 参加者329名 ・ 6月26日（土）出展10団体 参加者244名

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7月17日(土) 出展12団体 参加者468名 ・ 8月28日(土) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ・ 9月25日(土) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ・ 10月23日(土) 出展12団体 参加者341名 ・ 11月13日(土) 出展10団体 参加者453名 <p>(5) 岡谷市農業技術者連絡協議会事業 11月から2月までの毎月16日を「おかやシルクスweetの日」とし、シルクスweet販売、学校給食への販売、おかやシルクスweetフェア、新たなレシピの開発・研究、料理講習会を実施し普及活動を行った。</p> <p>3 生産振興の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業活性化事業補助金 2件 389,000円 ・ 農業協同組合指導費補助金 1件 1,440,000円 ・ 農業共済組合育成補助金 2件 2,500円 ・ 生産物直売所活性化事業補助金 3件 17,000円 ・ 農業振興事業補助金 23件 1,290,000円 <p>4 農地保全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民農園 市管理 16箇所 112区画 個人型 9箇所 79区画 計 25箇所 191区画 ・ 中山間地域等直接支払事業 湊栃久保集落交付金 996,990円 対象面積 65,453㎡ 参加農家数 21戸 ・ 鳥獣被害防止総合対策交付金 1件 3,564,000円 電気柵設置 新倉地区330m 樋沢地区290m サル防除対策委託 くくりわな 5基 ドックナビセット 5基 トランシーバー 2基 <p>5 米の生産数量目標及び経営所得安定対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営所得安定対策等推進事業費補助金 1件 441,000円 水田戦略作物該当者(大豆、麦、米粉) 3名 産地資金該当者(花き、野菜、果樹) 14名 <p style="text-align: right;">(12,534,308円)</p>
水産振興事業	<p>1 諏訪湖公魚卵放流事業補助金 1件 684,000円</p> <p>2 諏訪湖外来魚駆除対策事業補助金 1件 256,000円</p> <p style="text-align: right;">(940,000円)</p>
農地管理事業	<p>農業用水の安定確保のため、揚水ポンプの維持管理等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 用水施設維持管理業務委託 間下田用水、バイパス関連、小井川沖田用水 <p style="text-align: right;">(4,687,216円)</p>
農道水路維持管理事業	<p>1 農道水路維持修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東堀汐改修工事他 計8件 <p>2 維持補修原材料等</p> <p style="text-align: right;">(5,628,527円)</p>

農道水路整備事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 小井川沖田ポンプ更新工事及び設計等委託業務 2 小田野下汐(五兵衛汐)取水口改修工事(ゲート設置、東堀線下) 3 防災重点農業用ため池ハザードマップ作成業務委託 4 前年度繰越事業 <ul style="list-style-type: none"> ・防災重点農業用ため池耐震性点検調査委託業務(1箇所) <p style="text-align: right;">(21,692,600円)</p>
分収造林事業特別会計繰出金	<p>分収造林事業の造林等事業費に対する2%分を負担した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造林等 下刈り、生物害防除、改植、根踏、地拵え、植栽 <p style="text-align: right;">(307,302円)</p>
林務管理事業	<p>鳥獣による農林業被害軽減のため、岡谷猟友会への委託及び鳥獣被害対策実施隊を組織し、檻・罠等による捕獲を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(8,577,630円)</p>
林道等維持管理事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 林道修繕 <ul style="list-style-type: none"> ・林道常規寺線舗装修繕工事 1件 2 林道補修用材料等 <p style="text-align: right;">(3,443,417円)</p>
松くい虫防除対策事業	<p>松くい虫被害の早期発見のための監視及び被害木等の処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監視員4名による被害木周辺区域及び市内全域の巡視 4月～11月 ・マツノマダラカミキリ発見のための誘引器設置 8箇所(10基) ・被害状況等 被害木数 市内5本、塩尻市地籍市有林1本 枯損木等伐倒本数 40本 検体採取・鑑定依頼数 37本 <p style="text-align: right;">(2,151,597円)</p>
林道整備事業	<p>林道横河山線観音橋架替事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度繰越工事(翌年度事故繰越) 橋梁上部工 L=35m W=6.5m 監督員補助委託業務 <p style="text-align: right;">(27,500,000円)</p>
水源の森保全事業	<p>横川山水源かん養林土地借上地の健全な森林育成を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 水源の森保全事業 <ul style="list-style-type: none"> ・下刈 7.0ha 2 横川山水源かん養林管理事業 <ul style="list-style-type: none"> ・つる切り 20.0ha ・除伐 10.0ha 3 横川山水源かん養林土地借上げ <ul style="list-style-type: none"> ・横川山 3,771,400㎡ ・岡谷区 123,200㎡ ・四ヶ区 74,380㎡ <p style="text-align: right;">(8,744,000円)</p>
林業振興事業	<p>健全な森林づくり推進のため、民有林整備に対し補助を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 森林環境保全直接支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・搬出間伐 5件 55.62ha 2 市単森林造成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・除伐 6件 13.29ha <p style="text-align: right;">(3,367,000円)</p>
川岸地区山林火災復旧事業	<p>新倉山復旧協議会による事業に対し補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林造成事業補助金 下刈り事業 <p style="text-align: right;">(391,000円)</p>

<p>農地災害復旧事業（令和3年8月大雨災害）</p>	<p>8月の大雨により被災した農地の復旧工事等を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 復旧工事 <ul style="list-style-type: none"> ・農地 131箇所のうち87箇所実施 (補助事業9箇所、単独事業78箇所) 2 業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ・査定設計書作成業務（19箇所） ・発注用設計書作成業務（19箇所） 3 翌年度繰越事業 <ul style="list-style-type: none"> ・復旧工事 小洞沢ほか <p style="text-align: right;">(38,311,662円)</p>
<p>農業用施設災害復旧事業（令和3年8月大雨災害）</p>	<p>8月の大雨により被災した水路等の復旧工事等を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 復旧工事 <ul style="list-style-type: none"> ・農業用施設 67箇所のうち、65箇所実施 (補助事業1箇所、単独事業64箇所) 2 業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ・査定設計書作成業務（2箇所） ・発注用設計書作成業務（2箇所） 3 負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・砥川水系災害復旧事業岡谷市負担金 査定設計業務（大汐、下汐）、災害復旧工事（下汐） 4 翌年度繰越事業 <ul style="list-style-type: none"> ・復旧工事 横川本汐ほか ・負担金 砥川水系災害復旧事業岡谷市負担金（大汐） <p style="text-align: right;">(16,530,291円)</p>
<p>林業施設災害復旧事業（令和3年8月大雨災害）</p>	<p>8月の大雨により被災した林道等の復旧工事等を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 復旧工事 <ul style="list-style-type: none"> ・林業施設 147箇所のうち、79箇所実施 (補助事業0箇所、単独事業79箇所) 2 業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ・土石流等監視システム設置業務（小洞沢川） ・査定設計書作成業務（17箇所） ・詳細設計業務（横河山線1号） 3 翌年度繰越事業 <ul style="list-style-type: none"> ・復旧工事 清水水生久保線ほか ・業務委託 監督員補助業務 <p style="text-align: right;">(76,631,753円)</p>
<p>分収造林事業</p>	<p>横川山</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改植、生物害防除 4.25ha ・根踏、生物害防除 3.90ha、8.15ha ・地拵、植栽、生物害防除 6.27ha ・下刈り 8.15ha ・生物害防除 8.15ha <p style="text-align: right;">(16,275,989円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 有害鳥獣捕獲実績

(単位：頭)

年度	合計	ニホンジカ	イノシシ	ハクビシン	タヌキ	アナグマ	カラス	キツネ	カモシカ	ニホンザル
29	455	375	13	40	20	4	—	—	0	3
30	483	412	11	35	20	4	—	—	0	1
元	588	515	21	17	20	14	—	—	0	1
2	657	539	11	20	49	7	2	27	0	2
3	654	591	12	6	23	5	0	16	0	1

2 岡谷市分収造林事業特別会計

(1) 契約面積

団地名	内訳	契約面積	植栽面積	本年度改植	除地
		ha	ha	ha	ha
横川山		484.35	463.66	0	20.69
新倉山		56.41	56.41	0	0.00
大沢山		103.48	101.14	0	2.34
横川山市有林		13.05	13.05	0	0.00
合計		657.29	634.26	0	23.03

(2) 契約の内容

団地名	契約番号	契約面積 (ha)	契約年月日	契約期間	土地所有者
横川山	28号	426.45	S36.12.5	契約日から満160年間 (R103.12月)	横川山運営委員会
	601号	20.55	S45.11.14	〃 105年間 (R57.11月)	〃
	654号	37.35	S46.12.2	〃 135年間 (R88.12月)	〃
	小計	484.35			
横川山市有林	29号	13.05	S36.10.18	契約日から満70年間 (R13.10月)	岡谷市
大沢山	284号	97.86	S40.8.9	〃 満70年間 (R17.8月)	新倉林野組合 三沢区、岡谷区
	888号	5.62	S51.3.10	〃 55年間 (R13.3月)	新倉林野組合
	小計	103.48			
新倉山	1013号	56.41	S53.6.27	契約日から満120年間 (R80.6月)	新倉林野組合
合計		657.29			

建設水道部

都 市 計 画 課

第1 概説

都市計画課では、将来を見据えた都市計画業務や都市計画道路等の都市基盤整備のほか、市営住宅の管理、空き家対策、建築確認審査、耐震改修促進、建築工事の設計・監督等の業務を執行した。

- 1 都市計画基礎調査では、市街地面積、人口規模、土地利用、交通量などの現況について調査し、都市の現状や将来のまちの動向に係わるデータを把握した。
- 2 長野県及び諏訪湖周の二市一町で、「諏訪湖周自転車活用推進計画」に基づき、諏訪湖周サイクリングロードの整備工事を行い、一部区間（諏訪湖ハイツ前約250m区間）が開通した。
- 3 岡谷市、諏訪市、NEXCO 中日本、長野県で施工中の（仮称）諏訪湖スマートインターチェンジ整備事業は、岡谷市施工箇所の事業用地の買収・補償補填が完了し、整備工事に着手した。
- 4 国道20号下諏訪岡谷バイパス（第1工区）及び都市計画道路岡谷川岸線整備について、国、県とともに地元対応を行い、事業促進を図った。
- 5 市営住宅の適正管理とサービス向上を図るため、長野県住宅供給公社へ管理代行を行い、市営住宅の管理と長寿命化計画に基づく大規模修繕や解体工事を実施した。
- 6 市営住宅の管理効率化と有効活用を図るため、廃止予定の市営住宅入居者に対し、他の市営住宅等への移転を誘導する老朽団地住替事業を実施するとともに、子育て世帯が安心して快適に生活できるよう施設整備を行い、優先入居を行う子育て世帯支援事業を実施した。
- 7 空き家の適正管理、有効活用を図るため、専門機関と岡谷市空き家対策連絡会を運営し、所有者等からの相談に対応したほか、管理不全空き家に対する適正管理指導、老朽危険空き家の解体補助を実施するとともに、岡谷市空き家・特定住宅用地情報バンクの運営、バンク登録住宅を購入した移住者に対する補助を行った。
- 8 地震による建物被害の軽減を図るため、耐震改修促進計画（第Ⅲ期）を改訂するとともに、住宅の無料耐震診断、住宅の耐震改修工事への補助、多数の者が利用する特定既存耐震不適格建築物の耐震診断への補助等を行った。
- 9 建築基準法に基づく建築物等の建築確認及び完了検査等の審査業務を実施した。また、中央町駐車場屋上防水等工事、防災倉庫新築工事、テクノプラザおかや機能強化工事、長地小学校トイレ改修工事等、公共建築物の営繕工事の設計、監督を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
都市計画管理事務	<p>1 岡谷市都市計画基礎調査 ・岡谷市都市計画基礎調査委託業務 業務期間 令和3年6月11日(金)～ 令和4年3月10日(木) 4,708,000円</p> <p>2 3D都市モデル ・国交省サイト、岡谷市サイトでマップ公開 ・国交省サイトでオープンデータ公開</p> <p>3 諏訪湖総合開発 ・諏訪湖創生ビジョン推進会議 書面開催 5月27日(木) ほか1回 ・諏訪湖の日 10月1日(金) ・かわまちづくり意見交換会花岡区4月23日(金) ほか2回 (7,968,758円)</p>
街路管理事業	<p>1 都市サイン修繕・点検 ・車輛誘導サインの修繕 6か所 (498,828円)</p>
地域幹線道路整備促進事業	<p>1 国道20号下諏訪岡谷バイパス(1工区) (1) 地元(中屋区)工事説明会 ・期 日 6月11日(金) ・場 所 中屋区公民館 ・参加者 中屋区民ほか 31名 (2) トンネル工事安全祈願祭 ・期 日 11月24日(水) (3) (仮称)山田トンネル工事 L=485m ・11月より掘削開始、3月末時点で約100m掘削完了 (4) 道路改良工事 ・道路土工(掘削、土砂運搬) ・地盤改良工 11月より地盤改良工事に着手、3月末時点で約40m区間の施工完了</p> <p>2 都市計画道路岡谷川岸線整備 L=870m(川岸小学校～観音橋) W=14.0m (1) 事業認可 ・事業認可 9月2日(木) (2) 地元(新倉区)説明会 ・期 日 11月9日(火) ・場 所 川岸支所2階講堂 ・参加者 地権者、区民、新倉区役員 58名 ・内 容 事業経過、用地補償等説明 (3) 測量調査 ・用地幅杭設置及び現況確認 1月中旬～3月中旬 ・境界確認立会い 2月21日(月)～25日(金) 3月22日(火)～25日(金) ・物件調査 1月初旬～3月下旬 調査物件 18件</p> <p>3 (主)下諏訪辰野線整備駒沢区協議 ・道路が狭あい過去に死亡事故も発生し、道路拡幅整備を必要としていることから、長野県、地元駒沢区と事業実施に向けた協議、意見交換を実施</p>

	<p>4 県道下諏訪辰野線整備促進期成同盟会 (1) 事業促進要望 (長野県建設部) ・期 日 8月5日 (木)</p> <p>(2) 交通量調査 ・期 日 10月5日 (火) 12時間調査 ・場 所 4か所 (岡谷市3か所、辰野町1か所)</p> <p>5 新和田トンネル有料道路利用者負担軽減事業 ・販売実績 普通車 7, 320枚 (販売単価315円) 軽自動車 2, 810枚 (販売単価260円) (15,279,315円)</p>
スマートインターチェンジ整備事業	<p>1 関係機関との協議 ・長野県、諏訪市、中日本高速道路協議 随時 ・関係団体、機関等協議 随時 ・地区協議会幹事会 3月3日 (木) ・第3回地区協議会 3月書面開催</p> <p>2 地元対応 (1) 区 ・小坂区等協議 随時 ・小坂区対策委員会 4月13日 (火) ほか4回 ・小坂区安全協議会 1月5日 (水) ほか2回 ・(仮称)諏訪湖スマートIC起工式 5月18日 (火) ・トンネル名・橋梁名 命名表彰式 5月23日 (日) ・小坂区対策委員会視察研修 11月10日 (水)</p> <p>(2) 地権者 ・岡谷市施工箇所工事説明会 10月25日 (月) ・トンネル箇所等工事説明会 2月25日 (金) ・用地取得交渉 (NEXCO中日本権利者含む)</p> <p>3 工事・委託業務・補償・用地取得 ・NEXCO中日本事業用地の用地事務 ・補償算定・分筆登記業務 522,247円 ・公有財産購入 7名 2,234.69㎡ 6,044,744円 ・補償補填・賠償 3名 立木補償等 193,318円 ・工事請負費 1か所 770,000円 (7,595,215円)</p>
諏訪湖周サイクリングロード整備事業	<p>1 関係機関との協議 ・Japan Alpsサイクリングロード地域検討会議 5月12日 (水) ・諏訪湖周自転車活用推進協議会 5月24日 (月) ほか2回</p> <p>2 地元対応 ・小坂区説明会 (県事業) 6月18日 (金) ほか2回 ・花岡区等立会 (県事業計画) 11月5日 (金) ほか1回 ・他関係団体、他自治体等との協議 随時</p> <p>3 工事・委託業務・補償 ・サイクリングロード測量・設計委託業務 17,611,000円 ・サイクリングロード整備工事 3か所 93,797,000円 ・岡谷799号線道路改良工事 1か所 93,302,000円 ・物件移転補償 温泉スタンド 36,969,681円 (241,679,681円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 団地別管理戸数等

(令和4年3月31日現在)

団地名	建設年度		入居戸数 R3年度	管理戸数		
				R3年度	R2年度	増減
出の洞	S29	募集停止	3	4	4	0
橋 詰	S28	募集停止	3	6	6	0
高 尾	S30～	募集停止	4	20	22	▲2
中 村	S35～	募集停止	3	5	5	0
小 萩	S38	募集停止	1	4	4	0
富士見ヶ丘	S39～	募集停止	40	54	54	0
上ノ原	S41～	募集停止	47	102	102	0
加茂A	S45～		92	100	100	0
加茂B	S47～		57	61	61	0
学ヶ丘	S53		28	35	35	0
堂 前	S54		15	18	18	0
中村A	S56		17	24	24	0
高尾T	S57		16	24	24	0
小萩K	S58～		49	64	64	0
中村C	S61～		29	42	42	0
田中線	H15～		16	16	16	0
合 計			420	579	581	▲2

2 地域開発事業特別会計残財産表

(令和4年3月31日現在)

No	箇所名等	面 積		筆数 (筆)	備 考
		実 測 (㎡)	公 簿 (㎡)		
1	東中央通線関連公共事業用地	302.37	299.99	2	塚間町一丁目
2	小井川西町線関連公共事業代替地	44.34	45.00	1	田中町三丁目
3	東堀線関連公共事業代替地	33.68	33.68	1	長地柴宮一丁目
4	東町線関連公共事業用地	246.71	246.71	1	赤羽三丁目
5	湖岸線関連公共事業用地	157.64	170.00	2	湖畔四丁目
6	岡谷川岸線関連公共事業代替地	414.15	414.15	2	川岸東五丁目ほか
7	湖畔公園関連公共事業用地・代替地	2,435.39	2,259.36	6	長地権現町三丁目ほか
8	国道20号バイパス関連公共事業用地・代替地	449.16	480.00	2	長地出早一丁目ほか
9	駅南地区関連公共事業用地	673.51	673.51	5	天竜町一丁目
10	湊三丁目公共事業残地	38.43	38.00	1	湊三丁目
	合 計	4,795.38	4,660.40	23	

土 木 課

第1 概説

土木課では、道路、橋梁、水路、公園等の整備及び維持管理業務を執行した。

- 1 道水路等の整備事業では、各区からの要望や地域活性化と安全でよりよい生活環境の確保のための道路改良や溢水軽減対策工事等を行った。また、社会資本整備総合交付金を受け、道路後退整備事業及び通学路等の安全・安心な通行空間確保を図るため、市内各所において通学路や生活道路の交通安全対策工事を実施した。
- 2 河川改修事業では、大洞沢川の河床改修工事を実施した。
- 3 道水路維持補修事業では、主要幹線道路である11号線（今井通り線）等の舗装維持工事を実施した。また、道水路点検、河川点検、交通安全施設点検等を随時行うとともに、月2回の定期パトロールを実施して、舗装や側溝等の破損箇所の早期発見につとめ維持補修を行った。
- 4 冬期の道路管理では、4業者に委託して凍結防止剤散布を実施した。除排雪業務としては、除雪重機等所有の48業者と委託契約し、市が指定する除雪路線の部分除雪と雪捨場の整地作業等を実施した。
- 5 橋梁維持補修事業では、鉄道に跨る橋梁の定期点検を実施した。また、岡谷市橋梁長寿命化修繕計画（第二期）に基づき早期に補修が必要な橋梁の修繕工事を実施した。
- 6 河川維持事業では、護美沢川外4河川について、河川内に堆積している堆積土砂等の撤去工事を実施した。
- 7 道水路の管理業務では、境界査定、市道の認定と変更事務、道路台帳の補正等整備のほか、道水路管理に必要な事務を行った。また、道水路の占用許可及び自営工事承認に関する事務を行い、占用料の徴収事務等を実施した。
- 8 都市公園管理では19公園の清掃や剪定等の維持管理を実施したほか、公園施設の長寿命化と機能の再整備に向けた方向性を盛り込んだ、第2期岡谷市公園施設長寿命化計画を策定した。また、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を実施した。
- 9 緑化推進では街路樹の剪定、消毒等の樹木管理のほか、ふれあい花壇づくり事業を実施し、住民参加による緑化運動の推進啓発に努めた。
- 10 災害復旧事業では、8月の大雨災害で被災した道路、河川及び公園について、災害復旧工事を実施した。
- 11 県事業では、道路や河川の改修、砂防等の事業に係る協議、連絡調整を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
土木管理事務	<p>1 各種負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治水砂防協会会費 206,000 円 ・河川協会会費 318,000 円 ・長野県地区用地対策連絡協議会会費 3,000 円 ・急傾斜地崩壊防止事業地元負担金 19,719,413 円 <p style="text-align: right;">(93,337,556 円)</p>
路線管理事務	<ul style="list-style-type: none"> ・道路台帳補正業務 道路網図等修正一式 業務箇所 岡谷市内一円 3,630,000円 ・街区基準点復元測量業務 2,200,000円 ・道路等占用台帳管理システム導入 814,058円 <p style="text-align: right;">(11,863,759円)</p>
道路橋梁総務管理事務	<ul style="list-style-type: none"> ・道路橋梁照明等電気料 4,845,435円 <p style="text-align: right;">(35,923,550円)</p>
道水路維持補修事業	<p>1 請負工事 59件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2号線（山の手線）舗装維持工事 舗装工 L=270m A=1,760㎡ ・3号線（鳴沢通り線）舗装維持工事 舗装工 L=273m A=1,570㎡ ・8号線（若宮通り線）舗装維持工事 舗装工 L=275m A=1,040㎡ ・14号線（横道線）舗装維持工事 舗装工 L=175m A=881㎡ ・17号線（鶴峯天白線）舗装維持工事 舗装工 L=252m A=1,120㎡ ・22号線（横川東堀線）舗装維持工事 舗装工 L=485m A=3,160㎡ ・24号線（東山田西山田線）舗装維持工事 舗装工 L=282m A=1,490㎡ ・31号線（国道北線）舗装維持工事 舗装工 L=280m A=1,880㎡ ・103号線（西堀通り線）舗装維持工事 舗装工 L=168m A=446㎡ ・110号線（小野道線）舗装維持工事 舗装工 L=125m A=508㎡ ・113号線（長地山の手線）舗装維持工事 舗装工 L=140m A=609㎡ ・114号線（間下東街道線）舗装維持工事 舗装工 L=207m A=1,190㎡ ・川岸52号線舗装維持工事 舗装工 L=130m A=597㎡ ・その他小規模工事 46件 <p style="text-align: right;">187,986,678 円</p>

	<p>2 施設等修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路付属物、交通安全施設、凍結防止剤散布装置、ロータリー除雪自動車等 <p style="text-align: right;">4,794,722 円</p> <p>3 委託業務 24件</p> <ul style="list-style-type: none"> 岡谷駅歩道橋昇降機設備保守点検委託業務 油圧式昇降機2基の異常監視及び月例保守点検 その他小規模業務及び単価契約 23件 測量図作成、支障木等伐採、産業廃棄物処理、除雪車管理、側溝浚渫土砂等運搬 <p style="text-align: right;">3,303,304 円</p> <ul style="list-style-type: none"> 雪寒業務 除雪路線 87路線 延長86.34km 凍結防止剤散布業務 延べ137回 除雪業務 延べ22回 雪捨場整地等業務 延べ33回 <p style="text-align: right;">20,104,245 円</p> <p>4 賃貸借契約 5件</p> <ul style="list-style-type: none"> 公用車両賃貸借契約 賃貸借台数 3台 岡谷市LED道路照明灯賃貸借契約 道路照明灯 N=470灯 その他 1件 <p style="text-align: right;">7,409,676 円</p> <p>5 直営工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 舗装及び側溝等補修、道水路等清掃、草刈伐採、泥上げ、土のう配布、凍結防止剤散布及び配布、焼き砂配布等 <p>6 前年度繰越委託業務 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> 岡谷720号線外2路線路盤調査業務 その他小規模工事 1件 <p style="text-align: right;">759,000 円</p> <p>7 前年度繰越工事 4件</p> <ul style="list-style-type: none"> 4号線（間下道線）舗装維持工事 舗装工 L=210m A=1,030㎡ 9号線（中道町線）舗装維持工事 舗装工 L=554m A=3,940㎡ 11号線（今井通り線）舗装維持工事 舗装工 L=348m A=2,050㎡ 岡谷720号線舗装維持工事 舗装工 L=756m A=4,530㎡ <p style="text-align: right;">231,924,000 円 (484,596,726 円)</p>
道水路等整備事業	<p>1 請負工事 28件</p> <ul style="list-style-type: none"> 通学路交通安全対策工事 交通安全対策工 N=6箇所 通学路交通安全対策（その2）工事 交通安全対策工 N=7箇所 通学路交通安全対策（その3）工事 交通安全対策工 N=3箇所

- ・岡谷50号線改良工事
 - 側溝工(300型) L = 108 m
 - 舗装工 A = 605 m²
- ・岡谷605号線改良工事
 - 側溝工(300型) L = 88 m
- ・岡谷320号線改良工事
 - 甲蓋工(250型) L = 153 m
- ・岡谷218号線改良工事
 - 側溝工(300型) L = 116 m
- ・川岸336号線改良工事
 - 歩道整備工 L = 100 m
- ・湊77号線改良工事
 - 側溝工(300型) L = 21 m
 - 舗装工 A = 298 m²
- ・川岸106号線改良工事
 - 側溝工(300型) L = 44 m
- ・18号線(能登舟線)改良工事
 - 擁壁工 A = 19 m²
- ・岡谷738号線支線改良工事
 - 水路工 L = 23 m
- ・岡谷781号線支線改良工事
 - 舗装工 A = 124 m²
- ・湊107号線支線改良工事
 - 水路工(φ200) L = 76 m
- ・川岸163号線改良工事
 - 側溝工(300型) L = 18 m
 - 舗装工 A = 144 m²
- ・長地30号線改良工事
 - 大型フリューム工(1600×1200) L = 13 m
- ・長地195号線改良工事
 - 舗装工 A = 346 m²
- ・川岸170号線改良工事
 - 側溝工(300型) L = 32 m
 - 舗装工 A = 119 m²
- ・湊4号線改良工事
 - 側溝工(300型) L = 40 m
 - 舗装工 A = 145 m²
- ・川岸264号線改良工事
 - 側溝工(300型) L = 46 m
- ・湊109号線改良工事
 - 水路工(400型) L = 62 m
- ・岡谷671号線改良工事
 - 側溝工(300型) L = 280 m
 - 舗装工 A = 1520 m²
- ・12号線(小井川東町線)改良工事
 - 側溝工(300型) L = 78 m
 - 擁壁工 L = 15 m
- ・その他小規模工事 5件

138,211,700 円

	<p>2 道路後退舗装工事 10件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷523号線道路後退舗装工事 <ul style="list-style-type: none"> 舗装工 $A = 92\text{ m}^2$ 擁壁工 $L = 27\text{ m}$ ・岡谷32号線道路後退舗装工事 <ul style="list-style-type: none"> 舗装工 $A = 182\text{ m}^2$ ・長地262号線道路後退舗装工事 <ul style="list-style-type: none"> 舗装工 $A = 50\text{ m}^2$ ・長地161号線道路後退舗装工事 <ul style="list-style-type: none"> 舗装工 $A = 48\text{ m}^2$ ・長地238号線道路後退舗装工事 <ul style="list-style-type: none"> 舗装工 $A = 183\text{ m}^2$ ・長地274号線道路後退舗装工事 <ul style="list-style-type: none"> 舗装工 $A = 80\text{ m}^2$ ・その他小規模工事 4件 <p style="text-align: right;">16,016,000円</p> <p>3 委託業務 14件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長地35号線測量設計業務 ・生活道路交通安全対策調査設計業務 ・その他小規模業務 12件 <p style="text-align: right;">18,056,500円</p> <p>4 財産購入 22件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長地262号線道路後退整備事業に伴う用地代 ・岡谷620号線道路後退整備事業に伴う用地代 2件 ・その他 19件 <p style="text-align: right;">2,349,144円</p> <p>5 補償 19件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷50号線整備事業に伴う補償 ・長地161号線道路後退整備事業に伴う補償 4件 ・その他 14件 <p style="text-align: right;">5,538,687円 (212,772,297円)</p>
橋梁維持補修事業	<p>1 請負工事 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花上寺橋橋梁修繕工事 <ul style="list-style-type: none"> ひび割れ補修工 $A = 158\text{ m}^2$ ・その他小規模工事 1件 <p style="text-align: right;">13,123,000円</p> <p>2 委託業務 5件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央旧線岡谷・川岸間洩矢跨線人道橋外3橋点検作業 <ul style="list-style-type: none"> 橋梁点検 $N = 4$ 橋 ・中央自動車道と交差する岡谷市管理の花上寺橋補修工事の施行に関する協定 <ul style="list-style-type: none"> 花上寺橋修繕工 一式 ・その他 3件 <p style="text-align: right;">61,008,583円</p> <p>3 前年度繰越工事 4件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滝ノ沢第三橋橋梁修繕工事 <ul style="list-style-type: none"> ボックスカルバート工 $(2,000 \times 1,600)$ $L = 11.0\text{ m}$ ・旧道東堀橋橋梁修繕工事 <ul style="list-style-type: none"> ボックスカルバート工 $(1,600 \times 1,200)$ $L = 6.8\text{ m}$

	<ul style="list-style-type: none"> ・鳴沢橋橋梁修繕工事 ボックスカルバート工 (1, 200×1, 200) L = 2.4 m ・中村役場橋橋梁修繕工事 ボックスカルバート工 (4, 000×2, 100) L = 9.0 m <p style="text-align: right;">53,394,000 円</p> <p>4 前年度繰越補償 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中村役場橋橋梁修繕工事に伴う電気通信設備の移転工事補償料 ・その他 1件 <p style="text-align: right;">1,098,941円 (128,624,524円)</p>
河川改修事業	<p>1 請負工事 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大洞沢川改修工事 底張工 A = 195 m² <p style="text-align: right;">9,680,000円 (9,680,000円)</p>
河川維持事業	<p>1 請負工事 5件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・護美沢川浚渫工事 堆積土砂撤去工 L = 345 m V = 262 m³ ・太川浚渫工事 堆積土砂撤去工 L = 635 m V = 251 m³ ・大洞沢川浚渫工事 堆積土砂撤去工 L = 52 m V = 93 m³ ・栃久保川浚渫工事 堆積土砂撤去工 L = 128 m V = 36 m³ ・その他小規模工事 1件 <p style="text-align: right;">10,296,000 円 (10,296,000 円)</p>
都市公園管理総務事業	<p>1 指定管理者による公園管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥居平やまびこ公園、岡谷湖畔公園 <p style="text-align: right;">87,707,000 円</p> <p>2 直営による公園管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蚕糸公園外15公園 <p style="text-align: right;">22,924,242 円</p> <p>3 観光地等魅力向上森林景観整備業務（塩嶺御野立公園）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立木伐採 N = 14本、除伐 A = 400 m² <p style="text-align: right;">924,000円</p> <p>4 湖畔若宮地区地区計画関連用地取得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画における公園・広場用地 182.60 m² <p style="text-align: right;">9,699,632円</p> <p>5 公園施設管理に関する対応</p> <p>以下のとおり新型コロナウイルス感染症の予防対策に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥居平やまびこ公園 開園日4月18日（日）オープンイベントほか6事業を中止。（木工教室・自然ふれあい体験会、草木染教室、プリンス&スカイラインミュージアム春季、秋季イベント） 9月3日（木）から9月12日（日）まで長野県が発出する「命と暮らしを救う集中対策期間」に伴い自主事業（売

	<p>店・プリンス&スカイラインミュージアム・レストラン・どんぐりポップ・おもしろ自転車)を休止。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷湖畔公園 マレットゴルフ場へ手指消毒液を設置。 ・公園トイレ 手洗い啓発掲示と固形石鹼を設置。 <p>(119,859,989円)</p>
都市公園維持補修事業	<p>1 公園維持補修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蚕糸公園外15公園 <p>3,374,147円</p> <p>2 請負工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥居平やまびこ公園サマーボスレーリフト整備工事 索受装置整備一式 <p>499,840円 (3,873,987円)</p>
都市公園整備事業	<p>1 前年度繰越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高架下公園撤去工事 長野自動車道大規模改修工事の実施に伴い支障となる噴水、テニスコート、トイレ、樹木等の公園施設を撤去。 <p>25,894,000円 (25,894,000円)</p>
緑化推進事業	<p>1 街路樹等管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丸山橋線沿線、市道31号線(国道北線)の剪定ほか消毒、中浦通り線周辺街路樹の樹種転換に伴う伐採及び剪定等 ・中道町線、下諏訪辰野線、東堀線ほか8路線植樹帯の除草、低木の剪定等 <p>5,630,276円</p> <p>2 ふれあい花壇づくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プランター貸与、花苗助成 認定団体数 38団体 <p>471,900円 (6,102,176円)</p>
道路橋梁災害復旧事業(令和3年8月大雨災害)	<p>1 請負工事 58件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川岸303号線災害復旧工事 舗装工A=203m² ・川岸226号線災害復旧工事 U型側溝(300型)L=25m ・108号線(鮎沢花岡線)災害復旧工事 舗装工A=400m² ・川岸179号線災害復旧工事 法面復旧工 A=19m² ・川岸293号線災害復旧工事 擁壁工(石積工)A=14m² ・29号線(沢入道線)災害復旧工事 堆積土砂撤去工 V=40m³ ・29号線(沢入道線)災害復旧(その2)工事 不陸整正工 A=4,800m² ・29号線(沢入道線)災害復旧(その3)工事 不陸整正工 A=1,800m² ・川岸29号線災害復旧(その2)工事 舗装復旧工 A=210m²

- ・川岸149号線災害復旧工事
舗装工 $A = 46 \text{ m}^2$
- ・岡谷306号線災害復旧工事
カゴ枠工 $L = 14 \text{ m}$
- ・岡谷306号線災害復旧（その2）工事
補強土壁工 $L = 15 \text{ m}$
- ・岡谷625号線災害復旧（その2）工事
カゴ枠工 $L = 32 \text{ m}$
- ・岡谷625号線災害復旧（その3）工事
舗装工 $A = 170 \text{ m}^2$
- ・湊35号線外1路線災害復旧工事
舗装工 $A = 77 \text{ m}^2$ 側溝工（300型） $L = 4 \text{ m}$
- ・川岸294号線外1路線災害復旧工事
路盤工 $A = 740 \text{ m}^2$ 、側溝浚渫工 $L = 30 \text{ m}$
水切り設置工 $N = 1 \text{ 基}$
- ・120号線（矢垂峠線）外4路線災害復旧工事
不陸整正工 $A = 400 \text{ m}^2$
- ・川岸156号線外2路線災害復旧工事
堆積土砂撤去工 $V = 50 \text{ m}^3$
- ・121号線（追鶴線）災害復旧工事
不陸整正工 $A = 500 \text{ m}^2$
- ・湊41号線外2路線災害復旧工事
堆積土砂撤去工 $V = 40 \text{ m}^3$
- ・川岸260号線災害復旧工事
U型側溝（300型） $L = 36 \text{ m}$
- ・川岸324号線支線災害復旧工事
U型側溝（450型） $L = 50 \text{ m}$
- ・川岸303号線支線災害復旧工事
カゴ枠工 $L = 10 \text{ m}$
- ・岡谷442号線外2路線災害復旧工事
堆積土砂撤去工 $V = 15 \text{ m}^3$
- ・川岸282号線災害復旧工事
舗装工 $A = 42 \text{ m}^2$ 石積補強コンクリート工 $L = 14 \text{ m}$
- ・川岸281号線災害復旧工事
堆積土砂撤去 $V = 50 \text{ m}^3$
- ・川岸281号線災害復旧（その2）工事
堆積土砂撤去 $V = 35 \text{ m}^3$
- ・川岸281号線災害復旧（その3）工事
排水管設置工 $\phi 100$ $L = 28 \text{ m}$
- ・17号線（鶴峯天白線）外2路線災害復旧工事
ボックスカルバート工（300型） $L = 8.0 \text{ m}$
- ・岡谷77号線外2路線災害復旧工事
堆積土砂撤去 $V = 25 \text{ m}^3$
- ・川岸274号線外1路線災害復旧工事
堆積土砂撤去 $V = 120 \text{ m}^3$
- ・川岸スポーツ広場災害土砂仮置場準備工事
敷鉄板設置撤去工 $N = 31 \text{ 枚}$
- ・川岸スポーツ広場災害土砂搬出工事
災害発生土運搬処分工 $V = 1,170 \text{ m}^3$
- ・川岸スポーツ広場災害土砂仮置場復旧工事
グラウンド整備工 $A = 5,000 \text{ m}^2$

	<ul style="list-style-type: none"> ・川岸 281 号線支線災害復旧工事 堆積土砂撤去工 $V = 5 \text{ m}^3$ ・その他小規模工事 23 件 <p style="text-align: right;">90,972,200 円</p> <p>2 委託業務 2 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川岸 274 号線災害復旧測量設計業務 ・108 号線（鮎沢花岡線）外 1 路線災害復旧測量設計業務 <p style="text-align: right;">9,889,000 円 (105,818,606 円)</p>
河川災害復旧事業(令和3年8月大雨災害)	<p>1 請負工事 33 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小洞沢川災害復旧工事 堆積土砂撤去工 $V = 4 \text{ m}^3$、道路清掃工 $L = 45 \text{ m}$ ・小洞沢川災害復旧（その2）工事 砂防堰堤土砂撤去工 1 式 ・小洞沢川災害復旧（その3）工事 底張工 $L = 50 \text{ m}$ $A = 50 \text{ m}^2$ ・中村沢川災害復旧工事 堆積土砂撤去 $V = 30 \text{ m}^3$ ・若宮沢川災害復旧工事 堆積土砂撤去 $V = 10 \text{ m}^3$、カゴ枠設置工 $A = 10 \text{ m}^2$ ・ヨキトギ沢川災害復旧工事 堆積土砂撤去工 $V = 25 \text{ m}^3$ 大型土嚢積工 $N = 9$ 基 ・ヨキトギ沢川災害復旧（その2）工事 カゴ枠工 $L = 39 \text{ m}$ ・ウノキ沢川災害復旧工事 堆積土砂撤去工 $V = 90 \text{ m}^3$ ・栃久保川災害復旧工事 堆積土砂撤去工 $V = 2 \text{ m}^3$ ・よもぎ沢川災害復旧（その2）工事 水路工（450型）$L = 40 \text{ m}$ ・須門挟間川災害復旧工事 河道掘削工 $V = 150 \text{ m}^3$ ・須門挟川災害復旧（その2）工事 河道整備工 $L = 75 \text{ m}$ ・芦の沢川災害復旧工事 堆積土砂撤去工 $L = 45 \text{ m}$ ・一の樋汐災害復旧工事 堆積土砂撤去工 $V = 60 \text{ m}^3$ ・境沢川災害復旧工事 底張工 $A = 10 \text{ m}^2$ ・西阿原田汐災害復旧工事 河川土砂浚渫 $V = 3 \text{ m}^3$ 防草シート敷設工 $A = 7 \text{ m}^2$ ・小口汐災害復旧工事 河川土砂浚渫 $V = 91 \text{ m}^3$ ・志平川災害復旧工事 堆積土砂撤去工 $V = 100 \text{ m}^3$ ・本沢川災害復旧工事 護岸嵩上げ工 $L = 12.6 \text{ m}$ ・桧山沢災害復旧工事 堆積土砂撤去工 $V = 58 \text{ m}^3$ ・その他小規模工事 13 件 <p style="text-align: right;">46,119,700 円</p>

	<p>2 委託業務 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・追鶴川災害復旧測量設計業務 ・一の沢川測量設計業務 <p style="text-align: right;">9,757,000円 (56,643,476円)</p>
公園施設災害復旧事業(令和3年8月大雨災害)	<p>1 請負工事 3件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥居平やまびこ公園災害応急工事 大型土のう設置工24袋 フェンスバリケード設置工26台 <p style="text-align: right;">859,540円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥居平やまびこ公園災害復旧工事 花壇復旧 A=290㎡ 板柵土留 L=49m <p style="text-align: right;">25,146,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥居平やまびこ公園排水対策工事 側溝工(300型) L=74m 暗渠工(Φ300) L=19m <p style="text-align: right;">4,884,000円</p> <p>2 委託業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥居平やまびこ公園災害復旧測量設計業務 <p style="text-align: right;">5,830,000円 (37,218,314円)</p>
県執行事業	<p>1 河川事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塚間川 (河道拡幅工事) <p>2 砂防事業</p> <p>通常分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栃久保川 (堰堤工事) ・竹の沢川 (調査・測量・設計・工事) ・蟹沢 (調査・測量・設計) <p>災害分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中大久保沢 (調査・測量・設計・工事) ・大久保沢 (調査・測量・設計・工事) <p>3 急傾斜地崩壊対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山手町 (測量・設計・工事) <p>4 維持補修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷下諏訪線 (舗装補修工事) ・岡谷茅野線 (街路樹整備) ・釜口橋 (橋梁補修工事)

第3 主要な統計、行政資料等

1 道路延長等の状況

	令和3年度	令和2年度	増減
総延長(m)	394,602.3	393,713.8	888.5
実延長(m)	382,813.6	382,305.1	508.5
舗装整備率(%)	84.5	84.5	0
道路敷面積(㎡)	1,905,218	1,900,974	4244.0
橋梁総個所数(箇所)	197	198	△1
路線数(本)	1,707	1,705	2

2 有料公園施設の利用状況

施設名	利用者数等			使用料収入 令和3年度
	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増減 (A)－(B)	
鳥居平やまびこ公園	10,827人	8,067人	2,760人	4,252,925円
サマーボブスレー	7,224人	4,752人	2,472人	3,515,740円
サイクリング	3,291人	2,776人	515人	559,900円
テニスコート	199人	126人	73人	74,335円
望遠鏡	12人	331人	△319人	1,200円
ロッカー	50人	34人	16人	2,500円
スポーツ広場	51件	48件	3件	99,250円
塩嶺閣	2件	2件	0件	330円
鶴峯会館	0件	0件	0件	0円

水 道 課

会 計 課

第1 概説

会計課では、現金及び有価証券並びに物品に関する事務や決算の調製などの会計管理事務を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
会計管理事務	1 現金及び有価証券の出納、保管 (1) 収入、支出関係書類の審査、確認事務 (2) 諸帳簿への記録、管理 (3) 職員に対する会計事務の指導、研修会の開催 (4) 各課手持現金の確認、検査(随時) 2 物品の出納及び保管 (1) 不用物品の売却(車両1台ほか) (2) 共通消耗品の払出(150件) 3 決算の調製 (1) 決算数値の確認 (2) 決算関係資料のとりまとめ (3) 決算書及び決算附属書類の作成、市長への提出(7月) (7,542,548円)
災害救助対応 (令和3年8月 大雨災害)	令和3年8月に発生した大雨災害の避難者に対して食料品の調達及び各避難所への運搬調整を行った。 (451,072円)

第3 主要な統計、行政資料等

1 支払状況

区 分	支払件数	支払方法	件 数	比 率
一般会計	47,721件	窓口払	401件	0.8%
		口座振込	47,320件	99.2%
特別会計	5,298件	窓口払	30件	0.6%
		口座振込	5,268件	99.4%
合 計	53,019件	窓口払	431件	0.8%
		口座振込	52,588件	99.2%

2 会計別資金運用状況(定期預金)

会計名	運用回数	運用延金額	運用利子額
	回	円	円
霊園事業特別会計	2	80,000,000	7,069
温泉事業特別会計	1	5,000,000	575
湊財産区一般会計	2	16,000,000	1,413
水道事業会計	7	1,601,000,000	275,231
下水道事業会計	5	1,300,000,000	210,144
病院事業会計	1	1,000,000	20
歳入歳出外現金	1	10,000,000	200
合 計	19	3,013,000,000	494,652

教 育 委 員 会

教 育 部

教 育 総 務 課

第1 概説

教育総務課では、岡谷市教育大綱の教育理念の下、学校における子どもたちの基礎的学力を保障し、個性の伸長や社会性の育成をはじめとした、調和ある心身の成長を保障するため、学校教育を中心として各種事業を推進した。

教育委員会全般に関する事項では、令和4年3月31日をもって任期満了となった岩本博行教育長が令和4年4月1日付で再任されたほか、令和4年3月10日をもって任期満了となった、小平陽子委員が令和4年3月11日付で再任された。

令和3年8月大雨災害では、避難指示の発令を受け、岡谷東部中学校を除く市内3中学校及び湊、川岸公民館に避難所を開設し、避難所運営にあたったほか、被害のあった川岸駅周辺地域の児童生徒の安全を確保するため、登校時の支援を行った。

新型コロナウイルス感染症への対応では、学校行事の見直しや工夫等により学びを保障したほか、感染防止対策を講じながら学校運営を行った。

その他の主要事業のうち、チーム岡谷による学力向上推進事業では、課に配属された主任指導主事及び学力向上アドバイザーが中心となり、各校の巡回訪問や指導等を行い、学力向上を図る取り組みを推進した。

教員の働き方改革に関しては、教員が子どもたちと向き合う時間を確保できるよう、部活動指導員やスクール・サポート・スタッフの配置等を行った。

施設整備では、「岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン」のハード整備版に基づく岡谷東部中学校管理教室棟の長寿命化大規模改修工事が竣工したほか、長地小学校トイレ洋式化改修工事を実施した。また、市内学童クラブにおいて、緊急時の迅速な情報伝達に向け、国庫補助を活用して情報機器を整備し、ICT化を推進した。

子ども総合相談センターでは、様々な悩みを抱える児童生徒に対してチームによる総合的な相談支援を行ったほか、フレンドリー教室や中学校の中間教室を活用して、長期欠席傾向にある子どもたちに対する自立支援や学習支援に努めた。

また、障がいのある子ども一人ひとりに応じた特別支援教育の充実を図ったほか、悩みを打ち明けることの大切さを学ぶSOSの出し方に関する授業等を実施した。

このほか、幼保小接続期を円滑につなぐ独自のカリキュラムとして、学校、保育園等の関係者の協力により「おかや絹結プログラム」を作成した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
教育委員会運営事務	<p>教育委員会会議の運営及び総合教育会議に関わる事項について、協議・調整を行った。</p> <p>1 教育委員会会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定例教育委員会 12回開催（9月は書面により決議） ・ 教育委員協議会 8回開催 <p>2 総合教育会議</p> <p>教育行政等に関わる事項について、協議・調整を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催期日：令和4年1月17日 ・ 構成員：市長、教育委員会 計7人 <p style="text-align: right;">(4,703,118円)</p>
事務局総務事務	<p>事務局全般に亘る事務及び人事に関わる業務等を執行したほか、教員の働き方改革推進に向けた事業等を実施した。</p> <p>1 地域に開かれた学校づくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校評議員 11小中学校 65人 委嘱 <p>2 教員働き方改革推進事業 1,789,467円</p> <p>「岡谷市学校における働き方改革推進のための基本方針」に基づき、多忙な教員が本来の授業づくりや児童生徒の指導に専念できる環境を整えるため、教員の働き方改革を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校への留守番電話、出退勤システムの運用 全11校 ・ 中学校への部活動指導員の配置 8名 ・ 長期休業中の完全閉庁日の設定 <p style="text-align: right;">(5,336,649円)</p>
教育施策事業	<p>教育施策の推進に関わる各種事業を実施した。</p> <p>1 チーム岡谷による学力向上推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課配置の主任指導主事及び学力向上アドバイザーを中心に、各校を訪問し、教員の授業改善に向けた指導や助言を行った。 ・ 巡回指導等 83回 ・ 学力向上を図るため外部講師による教員研修等を実施した。 ・ 2年ぶりとなる「全国学力・学習状況調査」が5月に実施され、分析を通じて、授業改善策を検討し、各校へ指導助言を行った。 <p>2 生徒指導支援</p> <p>問題行動等に的確に対応し、児童生徒の健全な育成を図るため、小中高等学校、地域・家庭間の連携を図り、生徒指導推進委員会を開催した。年4回開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒指導の推進と小中、高校間等の情報交換 ・ 長期休業中の生徒指導、あいさつ運動の推進 <p>3 教職員研修の充実</p> <p>教職員の資質向上を図るため、校長会と共催して研修会等を実施したほか、学校訪問を通じて学校経営に関する助言等を行った。</p> <p>感染症対策の一環として、会場を分散し、Web会議システムを用いたリモート会議により対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5月 新任学校教職員研修会は小学校11校に分散 ・ 7月 教職員研修会（悉皆研修）は4中学校に分散 <p>4 平和体験研修事業</p> <p>感染症対策として、広島市への生徒派遣は中止とし、阿智村の満蒙開拓平和記念館から平和の尊さを学ぶ資料を借用し、各中学校において平和学習を実施した。 55,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平和資料の巡回 8月23日（月）～9月17日（金） <p style="text-align: right;">(1,308,056円)</p>

<p>児童生徒の安全対策事業</p>	<p>1 学校安全対策の推進</p> <p>(1) 学校での安全確保の取り組み 災害や不審者等の緊急時に対応するため、各校において危機管理マニュアルを点検・見直したほか、学校施設・設備の安全点検や児童生徒による避難訓練等を実施した。</p> <p>(2) 地域との連携 各校が通学路の危険箇所を点検し、「子どもを守る地域安全指導マップ」を作成したほか、警察の「安心の家」との連携、地域ボランティアによる登下校時の見守り、パトロール活動等の取り組みを進めた。</p> <p>(3) 通学路の交通安全対策 第3次「岡谷市通学路交通安全プログラム」の最終年として、計画期間中に安全対策を予定した市道の通学路45箇所及び新たに追加した4箇所のうち、令和3年度は17箇所の安全対策を実施した。(土木課による対応) <実施箇所数> 長地小5箇所、川岸小、岡谷田中小各3箇所、 神明小、上の原小各2箇所、小井川小、湊小各1箇所</p> <p>(4) 第4次通学路交通安全対策プログラムの策定 令和4年度から3年間の安全対策を進めるため、道路管理者、学校、PTA、警察署等関係機関の協力により、通学路の合同点検を実施し、安全対策の総合的な検討、調整を行い、「第4次通学路安全対策プログラム」及び実施計画を策定した。 安全対策会議 3回、通学路合同点検 1回</p> <p>2 ふれあいたいむの推進 登下校時の子どもたちの安全を確保するため、市民が散歩やジョギング、清掃などを行いながら子どもたちを見守る活動を啓発する「ふれあいたいむ推進旬間」を実施した。 ・推進旬間 春季： 5月19日(水)～5月28日(金) 秋季： 10月20日(水)～10月29日(金)</p>
<p>子ども総合相談センター事業</p>	<p>児童生徒に関わるいじめ対策や不登校対策、就学支援など、小中学校期の子どもと家庭を中心に総合的な相談支援を行った。</p> <p>1 子ども総合相談センターの運営</p> <p>(1) 相談業務等 ・子育て・子育てに関する総合的な相談・支援を行った。 ・センター長、子ども教育支援相談員等、計10名体制 ・相談実件数551件 相談延べ回数1,837回 ・庁内、関係機関とのケース会議175回</p> <p>(2) フレンドリー教室・中学校中間教室の運営 ・通室児童生徒数 フレンドリー教室3人、中間教室25人 ・親のまなざしの会(不登校を考える親の会)(年7回開催)</p> <p>(3) カウンセリング等の充実 ・県費のスクールカウンセラー3人(市費で兼務委嘱)及び臨床心理士1人を「専門カウンセラー」として配置した。 ・教育相談室で専門カウンセラーによる教育相談を実施した。(相談員1名、月2回実施、相談延べ件数93件) ・心の教室相談員を4中学校に各1名配置し、生徒の悩み相談等に対応したほか、校区内の小学校に出向き、児童や保護者の相談支援を行った。 ・県費スクールソーシャルワーカー1人に市費兼務を発令し、継続的な長期欠席の事例や学校だけでは対応困難な事例への支援等を図った。</p>

- 2 特別支援教育推進事業
- (1) 特別支援学級支援
- ・専門カウンセラーによる専門性の高い発達検査の実施と、保護者や関係者への説明及び助言を行った。
 - ・特別支援教育支援員33名を小中学校へ配置した。
- (2) 就学支援委員会
- ・特別な支援を必要とする園児、児童生徒の適正な就学を進めるため、岡谷市就学支援委員会を開催した。
年6回開催 判断延べ件数69件
 - ・通級による指導が必要な児童生徒について、小委員会を開催し丁寧な審議した。年4回 判断延べ件数26件
- (3) 特別支援教育コーディネーター等連絡会（年5回開催）
- 3 子ども教育支援チーム会議
- 行政担当者や校長会と連携して、「長期欠席」、「いじめ・人権」の2部会に分かれて協議を行った。（全体会の開催 計3回）
「岡谷市いじめ問題対策連絡協議会」との合同会議を2回開催し、地域の関係団体、保護者代表、有識者も参画して実施した。
- 4 いじめ防止対策の推進
- (1) いじめ防止対策推進委員会
- ・いじめの防止等の対策の向上に努めた。（年4回開催）
 - ・小中学生による「いじめ根絶子ども会議」の開催
7月20日 参加児童生徒数44人
- (2) 岡谷市いじめ問題対策連絡協議会
- 条例に基づく協議会として、年2回開催し、関係機関や団体相互の調整、協議等を行った。任期1年、年2回開催
- (3) 岡谷市いじめ問題対策調査委員会
- 重大事案の発生等に備え、条例に基づく「岡谷市いじめ問題対策調査委員会」を開催し、いじめの状況把握等を行った。
任期2年、年1回 開催
- 5 子どもの自立支援委員会
- すべての小・中学校でソーシャルスキルトレーニング（SST）に取り組み、人間関係力や自己肯定感の高揚に努めるとともに、長期欠席児童生徒への対策の充実を図るため、子どもの自立支援委員会を開催した。年2回開催
- ・SSTの実施、研修会の開催
 - ・Q-U、アセスの実施
 - ・長期欠席児童生徒への対応事例研究
- 6 聞いて！気づいて！わたしのサイン事業
- 岡谷市自殺対策計画に基づき、小学4年生、中学生1年生を対象に「SOSの出し方に関する教育」として、悩みを打ち明けることの大切さを学ぶ授業を実施したほか、学校職員を対象とする研修会を実施した。
- 7 幼保小接続期連携
- 入学時の環境変化に適応できない小1プロブレムの解消、改善を図るため、保育園と学校関係者による委員会を設け、幼保小接続期におけるアプローチ&スタートカリキュラム「おかや絹結プログラム」を作成した。

(54,651,165円)

<p>活力ある学校づくり推進事業</p>	<p>魅力と活力ある学校づくりの推進に向け、各種事業を実施した。</p> <p>1 岡谷市スタンダードカリキュラムの推進 地域資源を活用した岡谷ならではの学習スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」の実践を通して、岡谷の「ひと・もの・こと・こころ」に学び郷土を愛する心を育み、ふるさと回帰の教育を推進した。</p> <p style="text-align: right;">1,164,856円</p> <p>2 小学生夏休みわくわくサマースクール 夏休み中の学習支援活動として、教員による補習の時間、市主催による「おかやキッズラボ」事業及び小学5年生対象の「岡谷子ども未来塾」の取り組みを一体化した「おかや小学生夏休みわくわくサマースクール」を実施した。</p> <p style="text-align: right;">68,801円</p> <p>3 魅力ある学校づくり交付金 魅力と活力ある学校づくりを推進するため、小中学校がそれぞれの特色を活かして取り組む総合的な学習の時間の活動に対し、学級数に応じて交付金を交付した。</p> <p style="text-align: right;">2,827,200円 (4,060,857円)</p>
<p>教員住宅管理事業</p>	<p>間下教員住宅の維持管理、教職員等への貸付を行った。</p> <p>1 管理戸数 2棟38戸 2 入居者数 19名（単身用16名、世帯用3名）入居率50% 3 施設修繕等19件 4 大雨災害への支援 令和3年8月の大雨により、川岸地区で発生した災害の被災者に対して、緊急避難先として間下教員住宅の貸付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害支援貸付 1戸 ・貸付期間 令和3年8月20日（金）～11月9日（火） <p style="text-align: right;">(3,714,748円)</p>
<p>学校管理運営事業</p>	<p>小中学校の運営に必要な学校配当予算の令達、執行管理及び給食調理員等市費職員の配置、施設維持に必要な経費等を執行した。</p> <p>1 小学校の主な修繕工事（50万円以上）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長地小学校給食室内ガス管修繕工事 799,700円 ・川岸小学校ブランコ改修工事 799,700円 <p>2 中学校の主な修繕工事（50万円以上）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷東部中学校校庭内ネットフェンス改修工事 770,000円 ・岡谷北部中学校体育館南側屋根・壁漏水補修工事 511,500円 <p>3 小中学校感染症対策支援事業（学校配当予算の追加） コロナ禍における学習の保障及び感染症対策のために必要な物品等を購入するため、国の補助金を活用して学校配当予算を追加し、支援を行った。</p> <p style="text-align: right;">11,377,299円</p> <p>4 岡谷市学校施設の点検ガイドラインの策定 児童生徒が安全に学校生活を送ることのできる学校環境を維持していくため、学校施設の点検に関するガイドラインを策定した。</p> <p>5 岡谷市熱中症対応ガイドラインの策定 国による熱中症警戒アラートの全国運用等を受け、熱中症への対応を的確かつ円滑に推進するため、ガイドラインを策定した。</p> <p style="text-align: right;">（小学校 137,193,059円） （中学校 76,609,515円）</p>

学校教育推進事業

小中学校において学習指導要領に基づくカリキュラムを実践し、学校図書館の運営、英語教育や情報教育の充実等、学校教育を推進するため、各種事業を実施した。

1 学校図書館活用推進事業

学校及び家庭における児童生徒の読書活動の充実を図り、「豊かな心」と「自ら学ぶ力」の育成を図るため、読書・学習・情報センターとして機能する学校図書館づくりを市立岡谷図書館と連携をとりながら推進した。

(1) 学校図書館司書の配置

全11校に学校図書館司書を配置し、司書教諭等をサポートするとともに、図書館の環境整備、蔵書の充実を行った。

(2) 学校図書館教育推進委員会

各校の図書館や読書活動等に関する情報交換・研究を行い、読書指導等の充実を図った。委員会 2回開催

2 外国語授業支援事業

小学校の外国語活動及び国際理解教育、中学校の英語教科指導の補助のため、ALT（外国語指導助手）を配置した。新学習指導要領に伴う外国語授業の充実や小学校での教科化等に対応するため、ALTを5名体制とし、外国語授業への支援体制の強化を図った。

小学校 17,287,200円

中学校 9,878,400円

3 保健体育科指導事業

地域伝統のスポーツ文化であるスケートを授業に取り入れ、児童の健康増進、体力向上に努めた。小学校では、体育科の授業の一環で屋内屋外リンクを利用してスケートを実施した。

【利用者】屋外リンク 865人 屋外リンク 1,007人
合計数 1,872人

2,678,925円

中学校では、スケート部による合同部活動を実施する予定だったが、令和3年度は4中学校でスケート部員が1名だったため、中止となった。

4 情報教育推進事業

(1) GIGAスクールサポート業務

児童生徒のGIGA端末の利活用が滞りなく行われるようにGIGAスクールサポーターを配置し支援体制を整えた。

小学校 1,856,400円

中学校 1,060,800円

(2) 情報教育の推進

教職員等に対して、情報教育指導員による情報機器の操作支援、教職員向け研修、授業サポート等を行い、情報教育を推進した。

(3) 情報教育委員会（年2回）

各校の担当教員で構成する情報教育委員会を中心に、児童生徒及び教職員の情報活用能力を高めるための研修等を実施した。

また、情報モラル教育について、実践発表やセキュリティ・モラル対策についての講習会等で充実を図った。

(小学校 133,870,673円)

(中学校 90,873,076円)

健康管理事業	<p>児童生徒および教職員の健康の保持増進を図るため、小中学校に学校医を配置した。</p> <p style="text-align: right;">(小学校 15,679,863円) (中学校 9,821,099円)</p>
学校給食事業	<p>児童生徒が安全で安心な給食の提供を行うため、給食室の設備改修、備品購入等に必要な経費等を執行した。</p> <p>1 小学校の主な購入備品（10万円以上）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小井川小学校 冷凍冷蔵庫1台 498,300円 ・湊小学校 ガスコンベクションオーブン1台 748,000円 ・上の原小学校 フードカッター1台 157,300円 <p>2 中学校の主な購入備品（10万円以上）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷西部中学校 冷凍冷蔵庫1台 451,000円 <p style="text-align: right;">(小学校 6,343,709円) (中学校 3,245,760円)</p>
小中学校整備事業	<p>児童生徒が安全で快適に学べる学校づくりに向け、小中学校の施設整備を推進した。</p> <p>1 小学校の主な施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長地小学校トイレ洋式化改修工事 12,430,000円 工事前 洋式22カ所、和式43カ所 工事後 洋式51カ所、和式14カ所 ・小井川小学校バックネット建替工事 2,145,000円 <p>2 中学校の主な施設整備</p> <p>岡谷東部中学校管理教室棟の長寿命化大規模改修工事及びエレベーター増築工事を行った。(729,664,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理教室棟長寿命化大規模改修工事 <ul style="list-style-type: none"> 監理委託業務 10,625,000円 建築工事 431,800,000円 電気設備工事 141,433,000円 機械設備工事 105,919,000円 ・エレベーター増築工事 <ul style="list-style-type: none"> 監理委託業務 792,000円 エレベーター増築工事 37,180,000円 <p>・令和4年度に係る工事の国補助金の前倒し採択に伴い、岡谷南部中学校トイレ洋式化改修工事に関わる補正予算を行い、令和4年度に全額（11,000千円）を繰り越した。</p> <p style="text-align: right;">(小学校 14,575,000円) (中学校 729,664,000円)</p>
就学援助費	<p>要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対し必要な就学援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。</p> <p>また、特別支援学級に入級する児童生徒の保護者に対し、就学等に要する経費に対する奨励費を支給し経済的負担の軽減を図った。</p> <p>【就学援助費】</p> <p>小学校：17,401,050円 中学校：18,031,471円 計：35,432,521円</p> <p>【特別支援教育就学奨励費】</p> <p>小学校：2,706,665円 中学校：2,924,254円 計：5,630,919円</p> <p style="text-align: right;">(小学校 20,107,715円) (中学校 20,955,725円)</p>

<p>放課後子どもの居場所づくり事業</p>	<p>市内全7小学校において、放課後時間に学校施設を活用して、子どもたちの安全・安心な居場所を提供した。運営に協力いただく地域住民の知識や教養を伝える交流活動等を通じて、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、県感染警戒レベル4以上の期間は開催を中止した。</p> <table border="1" data-bbox="427 409 1345 824"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">実施回数</th> <th colspan="3">延べ参加児童数</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とちっ子ひろば（川岸小）</td> <td>11</td> <td>547</td> <td>467</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>神明っ子はばたきラボ（神明小）</td> <td>8</td> <td>532</td> <td>642</td> <td>△110</td> </tr> <tr> <td>おいかわっこ（小井川小）</td> <td>5</td> <td>317</td> <td>214</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>あやめ基地（岡谷田中小）</td> <td>8</td> <td>1,092</td> <td>1,030</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>あそぼう日（湊小）</td> <td>9</td> <td>269</td> <td>314</td> <td>△45</td> </tr> <tr> <td>おさっちあ（長地小）</td> <td>7</td> <td>1,357</td> <td>1,129</td> <td>228</td> </tr> <tr> <td>うえのはらっぱ（上の原小）</td> <td>9</td> <td>542</td> <td>422</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>57</td> <td>4,656</td> <td>4,218</td> <td>438</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(3,736,842円)</p>	名称	実施回数	延べ参加児童数			令和3年度	令和2年度	増減	とちっ子ひろば（川岸小）	11	547	467	80	神明っ子はばたきラボ（神明小）	8	532	642	△110	おいかわっこ（小井川小）	5	317	214	103	あやめ基地（岡谷田中小）	8	1,092	1,030	62	あそぼう日（湊小）	9	269	314	△45	おさっちあ（長地小）	7	1,357	1,129	228	うえのはらっぱ（上の原小）	9	542	422	120	合計	57	4,656	4,218	438
名称	実施回数			延べ参加児童数																																													
		令和3年度	令和2年度	増減																																													
とちっ子ひろば（川岸小）	11	547	467	80																																													
神明っ子はばたきラボ（神明小）	8	532	642	△110																																													
おいかわっこ（小井川小）	5	317	214	103																																													
あやめ基地（岡谷田中小）	8	1,092	1,030	62																																													
あそぼう日（湊小）	9	269	314	△45																																													
おさっちあ（長地小）	7	1,357	1,129	228																																													
うえのはらっぱ（上の原小）	9	542	422	120																																													
合計	57	4,656	4,218	438																																													
<p>学童クラブ管理運営事業</p>	<p>保護者の就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後時間等の適切な遊びと生活の場として、学童クラブを開設した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、クラブ室の消毒や換気等の基本的な感染症対策を徹底しながら安全な運営に努めた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 開設校 小学校7校13クラブ (岡谷田中小の障害児学童ひかりクラブを含む) 開設日：学校登校日、学校休業日、 土曜日は岡谷田中小に集約して開設 ボランティア参画 <ul style="list-style-type: none"> ・長期休業中の読み聞かせボランティアについては、感染症対策として中止とした。 中学生による職場体験「学童WORKWORK体験事業」 <ul style="list-style-type: none"> ・期間 7月28日（水）～8月6日（金） ・受入 31人（延べ時間151.5時間） 学童クラブ情報機器整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・業務のICT化を推進するため、全13学童クラブにパソコン等の情報機器を整備した。 <p style="text-align: right;">5,698,000円</p> 令和3年8月大雨による学童クラブ臨時開設 <p>8月の大雨に伴う小学校の臨時休校により、臨時開設した学童クラブの使用料は、災害への支援策として減免措置を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月19日（木）川岸小、湊小、上の原小 ・8月20日（金）川岸小 <p style="text-align: right;">影響額 57,000円</p> 感染症対策に係る学童クラブ使用者への支援策 <p>令和3年1月、県内にまん延防止措置が適用されたことを受け、感染防止のために学童クラブの利用を取りやめた保護者に対する支援策として減免措置を講じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象期間 1月27日（木）～3月16日（水） ・対象者 939人（延べ人数） <p style="text-align: right;">影響額 771,973円 (63,027,934円)</p> 																																																

<p>岡谷子ども未来塾事業</p>	<p>市内4中学校において、中学2年生を対象に苦手科目の解消や学習の習慣付けができるよう、教員OB等が講師となり、英語・数学の学習支援ソフトによる学習や自主学習への学習支援を行った。</p> <table border="1" data-bbox="432 259 1345 573"> <thead> <tr> <th rowspan="3">学校名</th> <th colspan="2">実施回数</th> <th colspan="4">延べ参加生徒数</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">英語</th> <th rowspan="2">数学</th> <th colspan="2">英語</th> <th colspan="2">数学</th> </tr> <tr> <th>3年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岡谷西部中</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>37</td> <td>12</td> <td>32</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>岡谷北部中</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>28</td> <td>10</td> <td>35</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>岡谷南部中</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>53</td> <td>45</td> <td>49</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>岡谷東部中</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>69</td> <td>29</td> <td>63</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>31</td> <td>30</td> <td>187</td> <td>96</td> <td>179</td> <td>96</td> </tr> </tbody> </table> <p>(内、英数合同：19回)</p> <p>小学生夏休みわくわくサマースクールの中で、小学5年生を対象に「岡谷子ども未来塾5年生版」を実施し、延べ220名に対し、算数に関わる学習支援を行った。 (各校2回実施、川岸小のみ感染症対策により実施は見送り) (607,844円)</p>	学校名	実施回数		延べ参加生徒数				英語	数学	英語		数学		3年度	2年度	3年度	2年度	岡谷西部中	9	8	37	12	32	14	岡谷北部中	7	8	28	10	35	14	岡谷南部中	7	7	53	45	49	28	岡谷東部中	8	7	69	29	63	40	合計	31	30	187	96	179	96
学校名	実施回数		延べ参加生徒数																																																		
	英語		数学	英語		数学																																															
		3年度		2年度	3年度	2年度																																															
岡谷西部中	9	8	37	12	32	14																																															
岡谷北部中	7	8	28	10	35	14																																															
岡谷南部中	7	7	53	45	49	28																																															
岡谷東部中	8	7	69	29	63	40																																															
合計	31	30	187	96	179	96																																															
<p>岡谷市育英基金奨学金事業</p>	<p>高校、大学等への進学者に対し、選考委員会による選考の上、岡谷市育英基金による奨学金貸付者を決定し、対象者への貸付及び償還事務等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度貸付者 33人 (うち新規貸付者 9人) (新規貸付者内訳 大学 5人、専門学校 3人、高校 1人) ・当年度貸付額 26,868,000円 ・償還免除額 1,530,900円 																																																				
<p>令和3年8月の大雨による災害対応</p>	<p>8月13日からの大雨による避難指示発令を受け、市内3中学校及び公民館に避難所を開設し、避難者支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月14日に東部中を除く3中学校、3公民館に避難所を開設 ・段階的に規模縮小し、9月30日に最後の川岸公民館を閉鎖 																																																				
<p>新型コロナウイルス感染症対策</p>	<ol style="list-style-type: none"> 夏休み中に予定した「平和体験研修」による広島市への中学2年生の派遣については、感染症対策として中止した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のほか、学校における授業以外の業務を補助的に行うスクール・サポート・スタッフについて、県による配置のない学校に対し、市独自に配置し、教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる環境を整えた。 市費配置校 湊小学校1名、岡谷西部中学校1名 1,408,548円 感染症対策・教職員の資質向上のための研修・子どもたちの学習保障に対する取組について、国の補助金を活用して学校配当予算を追加した。 800千円：湊小・上の原小・岡谷西部中・岡谷南部中 1,200千円：川岸小・神明小・小井川小・岡谷田中小・岡谷北部中・岡谷東部中 1,600千円：長地小 11,377,299円 市内4中学校の修学旅行の日程順延や県内への行き先変更に伴うキャンセル料について、保護者負担を軽減するため、公費負担を行った。 1,076,239円 令和4年度分の国補助金の前倒し採択に伴い、令和4年度において小中学校が購入する感染症対策のための物品等に要する経費の補正予算を行い、令和4年度へ全額(13,500千円)を繰越した。 																																																				

第3 主要な統計、行政資料等

1 小学校児童数及び学級数

(令和3年5月1日現在)

区 分	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援		合 計	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
川岸小	2	人 50	2	人 60	2	人 56	2	人 41	2	人 60	2	人 44	3	人 16	15	人 327
神明小	2	48	2	45	2	58	2	56	2	47	3	81	3	17	16	352
小井川小	2	40	2	55	2	46	2	52	2	45	2	37	3	15	15	290
岡谷田中小	2	56	2	56	2	63	2	52	2	63	2	56	3	17	15	363
湊小	1	18	1	18	1	6	1	14	1	17	1	23	1	5	7	101
長地小	3	77	3	73	3	80	3	77	3	90	3	94	4	25	22	516
上の原小	1	22	1	32	1	31	1	31	1	31	2	43	2	10	9	200
合 計	13	311	13	339	13	340	13	323	13	353	15	378	19	105	99	2,149

2 中学校生徒数及び学級数

(令和3年5月1日現在)

区 分	1年		2年		3年		特別支援		合 計	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
西部中	2	人 55	2	人 52	3	人 71	4	人 19	11	人 197
北部中	3	103	3	95	4	119	4	24	14	341
南部中	2	67	3	79	3	85	2	7	10	238
東部中	5	163	5	152	5	157	5	31	20	503
合 計	12	388	13	378	15	432	15	81	55	1,279

3 要保護及び準要保護児童生徒就学援助費等の支給状況

	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計
学用品費 (A)	317	198	515	270	178	448	247	183	430	241	178	419	230	173	403
新入学用品費 (1学年)	37	61	98	9	3	12	15	6	21	16	6	22	13	2	15
新入学用品費 (来入児)	16	-	16	15	-	15	11	-	11	19	-	19	23	-	23
新入学用品費 (新中1)	-	60	60	-	57	57	-	50	50	-	53	53	-	46	46
学校給食費	316	193	509	270	176	446	247	179	426	240	171	411	230	164	394
校外活動費 (宿泊を伴わないもの)										31	6	37	69	95	164
校外活動費 (宿泊を伴うもの)										0	0	0	18	0	18
医療費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
修学旅行費	59	73	132	54	51	105	49	57	106	49	46	95	46	62	108
特別支援教育就学 奨励費 (人)	88	28	116	84	38	122	85	49	134	79	52	131	97	60	157
通級指導交通費 (人)	22	-	22	19	-	19	17	-	17	18	-	18	17	-	17
計 (人)	855	613	1,468	721	503	1,224	671	524	1,195	693	512	1,205	743	603	1,346
5月1日現在 児童生徒数 (人)	2,609	1,308	3,917	2,490	1,223	3,713	2,351	1,287	3,638	2,278	1,278	3,556	2,149	1,279	3,428
受給率 (%) (A) / (B)	12.15%	15.14%	13.15%	10.84%	14.55%	12.07%	10.51%	14.22%	11.82%	10.58%	13.93%	11.78%	10.70%	13.53%	11.76%
歳出決算額 (千円)	27,742	22,855	50,597	24,389	17,860	42,249	20,230	22,893	43,123	21,424	21,423	42,847	20,108	20,956	41,064
歳入決算額 (千円)		2,065			2,297			2,729			2,729		2,729		2,737

4 学童クラブ登録児童生徒数

(令和4年3月31日現在)

(1) 学校登校日

単位：人

区 分	児童生徒数			指導員	補助 指導員	備 考
	R3	R2	増減			
川岸小第1学童クラブ	41	51	△10	1	1	教室使用
川岸小第2学童クラブ	23	27	△4	1	2	
神明小第1学童クラブ	40	34	6	1	2	独立施設
神明小第2学童クラブ	32	35	△3	1	2	教室使用
小井川小第1学童クラブ	25	28	△3	1	1	独立施設
小井川小第2学童クラブ	33	33	0	1	2	教室使用
岡谷田中小第1学童クラブ	31	34	△3	1	2	独立施設
岡谷田中小第2学童クラブ	33	33	0	1	2	
湊小学童クラブ	17	19	△2	1	1	独立併用施設
長地小第1学童クラブ	38	40	△2	1	3	独立施設
長地小第2学童クラブ	39	38	1	1	3	
上の原小学童クラブ	35	34	1	1	3	教室使用
障がい児学童ひかりクラブ	4	5	△1	1	1	独立施設
合 計	391	411	△20	13	25	

(2) 学校休業日

単位：人

区 分	児童生徒数			指導員	補助 指導員	備 考
	R3	R2	増減			
川岸小第1学童クラブ	59	66	△7	1	1	教室使用
川岸小第2学童クラブ	55	53	2	1	2	
神明小第1学童クラブ	47	52	△5	1	2	独立施設
神明小第2学童クラブ	46	45	1	1	2	教室使用
小井川小第1学童クラブ	30	35	△5	1	1	独立施設
小井川小第2学童クラブ	40	45	△5	1	2	教室使用
岡谷田中小第1学童クラブ	46	50	△4	1	2	独立施設
岡谷田中小第2学童クラブ	58	66	△8	1	2	
湊小学童クラブ	31	34	△3	1	1	独立併用施設
長地小第1学童クラブ	70	77	△7	1	3	独立施設
長地小第2学童クラブ	68	72	△4	1	3	
上の原小学童クラブ	51	62	△11	1	3	教室使用
障がい児学童ひかりクラブ	8	9	△1	1	1	独立施設
合 計	609	666	△57	13	25	

(3) 土曜日

単位：人

区 分	児童生徒数			指導員	補助 指導員	備 考
	R3	R2	増減			
土曜学童クラブ (岡谷田中小で拠点実施)	52	61	△9	1	1	

生涯學習課

第1 概説

生涯学習課では、岡谷市学びの紡ぎ応援プラン（第6次岡谷市生涯学習推進計画）に基づき、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと、こころ』の資源を活用しながら、生涯学習活動センター、公民館（湊、川岸、長地）、美術考古館、図書館において生涯学習の推進を図るとともに、青少年健全育成及び文化財保護に関する諸事業を実施した。

成人式開催事業では、新型コロナウイルス感染症の影響により昨年度から延期していた令和3年成人式を中止し、代替事業を無観客で行い、その模様をライブ配信したほか、令和4年成人式については、感染防止対策を講じた上で実施した。

生涯学習活動センター及び3公民館では、これからの「人生100年時代」に向け「豊かな人生を紡ぐ岡谷学講座」をはじめとする各種講座を実施した。

美術考古館では、山田孝太郎展や小平陽子展など多くの企画やイベントを開催したほか、図書館では、第3次子ども読書活動推進計画に基づき各種イベントや事業等を開催するとともに、利用者の求める図書資料、視聴覚資料を整え、その貸出及び資料提供を行った。

文化財保護事業では、旧林家住宅応急修繕工事にあたり、公益財団法人東日本鉄道文化財団の「地方文化事業支援」の採択を受け、事業を実施する旧林家住宅応急修繕事業実行委員会に対し、負担金を交付した。また、旧山一林組製糸事務所100周年記念事業では「建物が語る製糸の歴史」パネル展をレイクウォークで開催した。遺跡緊急発掘事業では、遺跡内での個人住宅建設等小規模開発事業に伴う試掘及び発掘調査を行い、埋蔵文化財の記録保存を実施した。

新型コロナウイルス感染症への対応としては、県内・諏訪地域の感染状況により施設の閉鎖や利用を縮小するなど、各種感染拡大防止対策を行ったうえで各施設の適正な運営に努めた。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
社会教育振興事業	1 社会教育委員の会議 社会教育関連事業について、視察や研修などの研究活動をするなかで協議、検討また意見集約を行い、教育委員会へ提言を行った。 (1) 教育委員会からの諮問 無 (2) 教育委員会へ提案書の提出 「集う・学ぶ・紡ぐ～ポストコロナ時代を見据えたカルチャーセンターを目指して～」

	<p>(3) 会議等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体会議 6回(内1回書面開催) ・類似施設の視察(すわっちゃオ) <p>(4) 研究活動</p> <p>長野県社会教育研究大会、諏訪・上伊那地区社会教育委員連絡協議会合同研修会等への参加</p> <p>2 郷土学習館活動支援</p> <p>郷土の先人に学び、地域から生涯学習活動を発信している特定非営利活動法人郷土学習館運営委員会の活動について助成・支援を行った。</p> <p>郷土学習館活動支援事業補助金 1,600,000円 (1,913,442円)</p>						
成人式開催事業	<p>1 令和4年成人式</p> <p>新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を講じた上で開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 1月9日(日) 午後2時 ・会 場 岡谷市文化会館(カノラホール) ・対象者 平成13年4月2日から平成14年4月1日までの出生者で市内に在住する者及び市内に親等が在住する者 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象人数</th> <th>参加人数</th> <th>参加率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>541人</td> <td>354人</td> <td>65.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 新型コロナウイルス感染症対応</p> <p>5月2日(日)に延期していた「令和3年成人式」は、新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大し収束がみられないことから中止し、代替事業「ふるさと岡谷発 おめでとう 新成人の皆さんへ」をカノラホールにおいて無観客で開催し、その模様をライブ配信した。 (2,374,767円)</p>	対象人数	参加人数	参加率	541人	354人	65.4%
対象人数	参加人数	参加率					
541人	354人	65.4%					
生涯学習推進事業	<p>1 「成長樹(期)子育て実践ポイント」活用事業</p> <p>おかや子育て憲章具現化の取り組みとして、子育てのポイントを年齢期毎にまとめたパンフレット「成長樹(期)子育て実践ポイント」を、母子手帳交付時や子ども課「こんにちは赤ちゃん事業」の訪問時等に配布した。</p> <p>2 岡谷市職員出前講座(市民と歩むまちづくり講座)開催事業</p> <p>市民の生涯学習活動を推進するため、職員が地域へ講師として出向き、行政の仕組みや各課の業務内容等について説明した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メニュー 8部門、95講座 ・派遣件数 30件 ・参加延人数 1,160人 <p>3 学びのおかやサポート事業</p> <p>地域の教育力を学校教育、社会教育、社会体育の場で活用するため、ボランティア保険への加入費用を公費負担し、広くボランティア活動への参画を進めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加入者数 169人 <p>(146,808円)</p>						
人権教育推進事業	<p>「岡谷市人権に関する基本方針」に基づき、市民一人ひとりがかけがえのない存在として尊重される社会の実現に向けて、各種人権教育講座を実施した。</p> <p>1 いちい学級</p> <p>2回(4館合同、湊公民館)</p> <p>2 輝く子育て支援学級</p> <p>3回(湊、川岸、長地公民館)</p> <p>3 家庭教育学級における人権講座</p> <p>1回(神明小学校)</p>						

	<p>4 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 家庭教育学級 4回 (長地保育園、つるみね保育園、夏明保育園、上の原小学校) (56,792円)</p>
公民館総務事務	<p>公民館の総務的経費である運営協議会負担金</p> <p>1 長野県公民館運営協議会負担金 人口47,753人(令和2年10月1日) 人口約47,800人×1.5円 71,700円</p> <p>2 諏訪地方公民館連絡協議会負担金 人口47,753人(令和2年10月1日) 人口約47,800人×0.5+均等割5,000円 28,900円 (100,600円)</p>
湊公民館管理事業	<p>乳幼児から高齢者までの多くの人が集う、地域の学びの拠点である湊公民館の適正な維持、管理を行った。</p> <p>1 湊公民館宿日直委託業務 264,624円</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対応 ・利用時間制限(20時まで) 8月23日(月)～9月 2日(木) 1月27日(木)～3月 6日(日) ・臨時休館 9月 3日(金)～9月12日(日) ・感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 42,197円</p> <p>3 令和3年8月大雨災害対応 ・避難所開設 8月14日(土)～8月20日(金) (1,318,487円)</p>
湊公民館運営事業	<p>生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。</p> <p>1 輝く子育て支援学級(全12回) 5月26日(水)～11月24日(水) 11回 参加延人数 70人</p> <p>2 いちい学級(全12回) 5月21日(金)～11月19日(金) 11回 参加延人数 205人</p> <p>3 生活講座 ・「諏訪湖周辺の美術館を巡ろう～アートリング～」 6月15日(火)～7月30日(金) 4回 参加延人数 39人 ・「Zoom初級講座 ～Zoomでリモート会議をしたり遠くの家族と話そう～」 9月27日(月)～10月11日(月) 3回 参加延人数 27人</p> <p>4 花岡・小坂公民館共催講座 ・口腔ケア講演会 ①高齢者向け 9月30日(木) 参加人数 16人 ②保護者向け 10月10日(日) 参加人数 21人 ・みなと史跡巡り花岡編 7月10日(土) 参加人数 17人 (ほか各区役員参加) *「湊むら歩きマップ」を1,000部作成し、地区内各戸配布</p> <p>5 読書活動推進事業 登録者数 529人 貸出数 1,698冊</p> <p>6 学習団体育成支援 ・湊公民館学習グループ 15グループ</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・岡谷市3公民館芸能祭チャンネル（湊地区文化祭代替事業） 放映期間 11月16日（火）～12月15日（水） 湊公民館参加 3団体 ・湊公民館ロビー作品展（湊地区文化祭代替事業） 10月25日（月）～ 2月28日（月） 参加 8団体・3個人 <p>7 湊コミュニティスクール連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館講座体験授業 「陶芸やきもの講座～ハロウィンランタン作り～」 11月29日（月）湊小学校4学年 15人 担当教諭 1名 作品展（ロビー作品展で展示） <p>8 新型コロナウイルス感染症対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業 輝く子育て支援学級 9月 8日（水） いちい学級 9月10日（金） みなと史跡巡り小坂編 9月11日（土） 生活講座 2講座 子ども学級（山っ湖学級） <p style="text-align: right;">(3,352,292円)</p>
川岸公民館管理事業	<p>乳幼児から高齢者までの多くの人が集う、地域の学びの拠点である川岸公民館の適正な維持、管理を行った。</p> <p>1 川岸公民館宿日直委託業務 460,743円</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対応 ・利用時間制限（20時まで） 1月27日（木）～3月 6日（日） ・感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 43,790円</p> <p>3 令和3年8月大雨災害対応 ・避難所開設 8月14日（土）～9月30日（木） (2,673,593円)</p>
川岸公民館運営事業	<p>生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。</p> <p>1 輝く子育て支援学級（全12回） 5月27日（木）～11月25日（木） 11回 参加延人数 104人</p> <p>2 子ども学級 夏休み子どもチャレンジ教室 8月1日（日） 参加人数 22人</p> <p>3 いちい学級（全12回） 6月 2日（水）～12月15日（水） 10回 参加延人数 186人</p> <p>4 読書活動推進事業 登録者数 753人 貸出冊数 3,151冊</p> <p>5 学習団体育成支援 ・川岸公民館学習グループ 17グループ ・岡谷市3公民館芸能祭チャンネル（文化祭芸能祭代替事業） 放映期間 11月16日（火）～12月15日（水） 川岸公民館参加 3団体</p> <p>・川岸公民館ロビー作品展（文化祭作品展代替事業） 10月14日（木）～11月10日（水） 参加 2団体</p> <p>6 新型コロナウイルス感染症対応 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業 生活講座 1講座</p>

	<p>7 8月大雨災害による避難所開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所開設のため中止した事業 輝く子育て支援学級 9月16日(木) いちい学級 9月8日(水)・22日(水) <p style="text-align: right;">(3,415,065円)</p>
長地公民館管理事業	<p>乳幼児から高齢者までの多くの人が集う、地域の学びの拠点である長地公民館の適正な維持、管理を行った。</p> <p>1 長地公民館宿日直委託業務 819,056円</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用時間制限(20時まで) 8月23日(月)～9月2日(木) 1月27日(木)～3月6日(日) ・臨時休館 9月3日(金)～9月12日(日) ・感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 27,049円 <p>3 令和3年8月大雨災害対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所開設 8月14日(土)～8月20日(金) <p style="text-align: right;">(2,121,766円)</p>
長地公民館運営事業	<p>生涯学習を通じて幅広い知識を得られるよう、市民のニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図った。</p> <p>1 輝く子育て支援学級(全12回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月1日(火)～11月30日(火) 12回 参加延人数 99人 <p>2 いちい学級(全12回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月21日(金)～12月10日(金) 12回 参加延人数 266人 <p>3 生活講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「短歌講座 ～調べを楽しむ～」 9月15日(水)～9月29日(水) 3回 参加延人数 21人 ・「新しい片づけのカタチ」 11月6日(土)～11月20日(土) 3回 参加延人数 70人 <p>4 読書活動推進事業</p> <p>登録者数 782人 貸出数 5,227冊</p> <p>5 学習団体育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長地公民館学習グループ 32グループ ・岡谷市3公民館芸能祭チャンネル(文化祭芸能祭代替事業) 放映期間 11月16日(火)～12月15日(水) 参加 3団体 ・長地公民館ロビー作品展(文化祭作品展代替事業) 10月24日(日)～3月22日(火) 参加 14団体 <p>6 新型コロナウイルス感染症対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業 生活講座2講座、子ども学級 <p style="text-align: right;">(3,354,124円)</p>
美術考古館管理事業	<p>1 美術考古館の管理・運営及び収蔵作品等の適切な管理を行った。</p> <p>2 美術考古館の「絵はがき」、「一筆箋」、「クリアファイル」などの資料販売を行い、「土偶バッチ」、「ストラップ」などの委託販売も行った。</p> <p>3 美術考古館の市民ギャラリーや交流ひろば等の貸出を行った。</p> <p>4 武井直也の作品他、美術作品の寄贈を計42点受けた。</p> <p>5 11月3日(水)文化の日に無料公開し86人の入館者があった。</p>

	<p>6 新型コロナウイルス感染症対応 ・臨時休館 9月 3日(金)～9月12日(日)</p> <p>7 令和3年8月大雨災害対応 ・臨時休館 8月15日(日)～8月22日(日) (6,094,717円)</p>																																																													
美術考古館整備事業	<p>美術考古館空調設備改修工事 1階・2階展示スペースの空調設備改修と1階洗面台の自動水栓化を文化庁等の補助金を利用し改修した。 ・請負業者 岡谷酸素株式会社 ・請負金額 9,790,000円 ・工期 令和3年9月15日(水)～令和4年1月11日(火) (9,790,000円)</p>																																																													
美術考古館学習事業	<p>来館者等を対象としたワークショップなどのイベントを開催し、ものづくりの体験や芸術・文化等に触れる学習会を開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>イベント名</th> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「ペーパーキリングで春のフォトフレームをつくろう」</td> <td>4月24日(土)</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>「かぶとに色をぬろう」</td> <td>5月 1日(土)</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>「万華鏡をつくろう」</td> <td>5月16日(日)</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>「銅板レリーフをつくろう」</td> <td>6月 5日(土)</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>館長のワークショップ 「土と炭で『縄文』を描いてみよう」</td> <td>6月19日(土) 26日(土) 7月 3日(土)</td> <td>8人 10人 10人</td> </tr> <tr> <td>「ライトスクラッチうちわをつくろう」</td> <td>7月24日(土)</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>ともそだちプラネット図工教室 「万華鏡をつくろう」</td> <td>8月 5日(木)</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>館長のワークショップ 「自然素材のネームプレートづくり」</td> <td>8月 7日(土)</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>「ミニオカリナに絵づけをしよう」</td> <td>9月18日(土)</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>「スクラッチ画でハロウィンランタンをつくろう」</td> <td>10月 9日(土)</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">館長のワークショップ 「鉛筆デッサン」石膏胸像を描く</td> <td>10月30日(土)</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>11月13日(土)</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>19日(金)</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>20日(土)</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>26日(金)</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>12月 3日(金)</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>こどものくに 「クリスマスワークショップ」</td> <td>11月15日(月)</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>「クリスマスオーナメントをつくろう」</td> <td>11月20日(土)</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>壁掛け「クリスマスツリー」をつくろう</td> <td>12月11日(土)</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>「招き猫に色をぬろう」</td> <td>1月15日(土)</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>ともそだちプラネット図工教室 「黒曜石レジンをつくろう」</td> <td>3月29日(火)</td> <td>16人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(68,929円)</p>	イベント名	開催日	参加人数	「ペーパーキリングで春のフォトフレームをつくろう」	4月24日(土)	13人	「かぶとに色をぬろう」	5月 1日(土)	7人	「万華鏡をつくろう」	5月16日(日)	10人	「銅板レリーフをつくろう」	6月 5日(土)	5人	館長のワークショップ 「土と炭で『縄文』を描いてみよう」	6月19日(土) 26日(土) 7月 3日(土)	8人 10人 10人	「ライトスクラッチうちわをつくろう」	7月24日(土)	9人	ともそだちプラネット図工教室 「万華鏡をつくろう」	8月 5日(木)	15人	館長のワークショップ 「自然素材のネームプレートづくり」	8月 7日(土)	14人	「ミニオカリナに絵づけをしよう」	9月18日(土)	8人	「スクラッチ画でハロウィンランタンをつくろう」	10月 9日(土)	5人	館長のワークショップ 「鉛筆デッサン」石膏胸像を描く	10月30日(土)	11人	11月13日(土)	10人	19日(金)	12人	20日(土)	10人	26日(金)	8人	12月 3日(金)	12人	こどものくに 「クリスマスワークショップ」	11月15日(月)	10人	「クリスマスオーナメントをつくろう」	11月20日(土)	7人	壁掛け「クリスマスツリー」をつくろう	12月11日(土)	11人	「招き猫に色をぬろう」	1月15日(土)	8人	ともそだちプラネット図工教室 「黒曜石レジンをつくろう」	3月29日(火)	16人
イベント名	開催日	参加人数																																																												
「ペーパーキリングで春のフォトフレームをつくろう」	4月24日(土)	13人																																																												
「かぶとに色をぬろう」	5月 1日(土)	7人																																																												
「万華鏡をつくろう」	5月16日(日)	10人																																																												
「銅板レリーフをつくろう」	6月 5日(土)	5人																																																												
館長のワークショップ 「土と炭で『縄文』を描いてみよう」	6月19日(土) 26日(土) 7月 3日(土)	8人 10人 10人																																																												
「ライトスクラッチうちわをつくろう」	7月24日(土)	9人																																																												
ともそだちプラネット図工教室 「万華鏡をつくろう」	8月 5日(木)	15人																																																												
館長のワークショップ 「自然素材のネームプレートづくり」	8月 7日(土)	14人																																																												
「ミニオカリナに絵づけをしよう」	9月18日(土)	8人																																																												
「スクラッチ画でハロウィンランタンをつくろう」	10月 9日(土)	5人																																																												
館長のワークショップ 「鉛筆デッサン」石膏胸像を描く	10月30日(土)	11人																																																												
	11月13日(土)	10人																																																												
	19日(金)	12人																																																												
	20日(土)	10人																																																												
	26日(金)	8人																																																												
12月 3日(金)	12人																																																													
こどものくに 「クリスマスワークショップ」	11月15日(月)	10人																																																												
「クリスマスオーナメントをつくろう」	11月20日(土)	7人																																																												
壁掛け「クリスマスツリー」をつくろう	12月11日(土)	11人																																																												
「招き猫に色をぬろう」	1月15日(土)	8人																																																												
ともそだちプラネット図工教室 「黒曜石レジンをつくろう」	3月29日(火)	16人																																																												
美術考古館展示事業	<p>1 収蔵作品展の開催 ・「人々の肖像」 4月23日(金)～7月 4日(日) ・「高橋靖夫回顧展」11月18日(木)～1月10日(月・祝)</p>																																																													

	<ul style="list-style-type: none"> ・「堀内唯生新収蔵作品展」 3月17日(木) ～ 5月22日(日) 2 交流ひろば・企画展示室展示 <ul style="list-style-type: none"> ・「花の絵画展」 4月22日(木) ～ 7月4日(日) ・「小林秀徳展」 11月18日(木) ～ 11月22日(月) ・「艸展」 1月13日(木) ～ 1月18日(火) 3 考古常設展示 <ul style="list-style-type: none"> ・市内遺跡から出土の縄文～平安時代までの土器石器類の展示 4 アーティスト育成展 <ul style="list-style-type: none"> ・渡邊忠「EMPTY No. 18 記憶の型枠」 2月25日(金) ～ 3月21日(月・祝) 5 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業 <ul style="list-style-type: none"> ・渡邊忠アーティストトーク・ワークショップ <p style="text-align: right;">(257,298円)</p>
美術考古館企画展等開催事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 美術特別企画展 <ul style="list-style-type: none"> ・「山田孝太郎FANTASTIC WORKS」 7月15日(木) ～ 9月20日(月・祝) ・「翠川昭久と11人の彫刻家」 9月27日(月) ～ 11月14日(日) ・「小平陽子展～絵本 諏訪の龍神さまと縄文の癒し～」 1月14日(金) ～ 3月13日(日) 2 考古特別企画展等 <ul style="list-style-type: none"> ・「諏訪国1300年」 4月15日(木) ～ 9月2日(木) ・「土器の比較から見る弥生文化ー縄文から弥生へー」 9月4日(土) ～ 11月7日(日) ・「上向B遺跡速報展」 11月11日(木) ～ 展示中 3 岡谷市内小学校児童版画展 <ul style="list-style-type: none"> ・第28回岡谷市内小学校児童版画展 小学校巡回展 11月～1月 ・第29回岡谷市内小学校児童版画展 1月23日(日) ～ 2月20日(日) 4 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業 <ul style="list-style-type: none"> ・トークショー、朗読会、講演会、ワークショップ、コンサート ・第29回岡谷市内小学校児童版画展表彰式 <p style="text-align: right;">(1,071,796円)</p>
生涯学習館車両管理事務	<p>共用車両の管理費の節減に取り組むとともに、各種法定点検、職員による日常点検を実施し、適正な車両管理と運行に努めた。 リース期間満了となった車両を更新した。</p> <p style="text-align: right;">(402,134円)</p>
生涯学習館管理事業	<p>乳幼児から高齢者までが集い、学ぶための施設である生涯学習館の維持、管理を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生涯学習館の施設運営管理業務(窓口業務等)について民間委託を実施した。 11,187,000円 2 新型コロナウイルス感染症対応 <ul style="list-style-type: none"> ・利用時間制限(20時まで) 8月23日(月)～9月2日(木) 1月27日(木)～3月6日(日) ・臨時休館 9月3日(金)～9月12日(日) ・感染拡大防止のため各室備品等の消毒を実施 ・感染対策用消耗品購入 113,740円 3 令和3年8月大雨災害対応 <ul style="list-style-type: none"> ・臨時休館 8月15日(日)～8月22日(日) <p style="text-align: right;">(17,810,128円)</p>

生涯学習館運営 事業	1	子育て応援講座（親子講座のみ） ・6月25日（金）・7月14日（水）・8月27日（金） ・9月17日（金） 4回 参加延人数 51人
	2	保育園・幼稚園家庭教育学級 ・保育園、幼稚園毎に学級を設け、保護者を対象に実施 瑞穂幼稚園ほか2園（私立） 3回 参加延人数 90人
	3	小学校家庭教育学級 ・小学校毎に学級を設け、保護者を対象に実施 長地小学校ほか5校 6回 参加延人数 667人
	4	キッズクラブ（子ども学級）～岡谷の自然たんけん隊～ 7月10日（土）～1月22日（土） 6回 参加延人数 99人
	5	世代間交流講座 ・初心者でも楽しめる！けん玉講座 7月31日（土） 参加人数 23人
	6	季節の教養講座 ・新しい趣味に挑戦！！カリグラフィー講座 5月13日（木）～5月27日（木） 3回 参加延人数 25人
		・自由詩を書いてみよう～自分の心を見つめ 言葉を選ぶ～ 6月 1日（火）～6月29日（火） 3回 参加延人数 24人
		・嗚呼…美しき枕の草子講座 7月 5日（月）～7月19日（月） 3回 参加延人数 36人
		・～誰かに話したくなる～教えて！星空講座 12月 2日（木）～12月16日（木） 3回 参加延人数 55人
	7	若者向け講座 ・「自分の魅力を引き出すカラー講座」 10月 6日（水）・13日（水）2回 参加延人数 17人
	8	生涯学習大学 ・「スポーツ現場から見た最新スポーツ栄養学」 松本大学 健康栄養学科 専任講師 長谷川 尋之 氏 12月12日（日） 参加人数 30人
	9	親子講座（IT講座） ・「親子でプログラミング」 12月19日（日） 参加人数 20人
	10	豊かな人生を紡ぐ“岡谷学”講座 ・「じっくり学習！岡谷学に挑戦しよう！ぱーと3」 9月24日（金）～12月10日（金） 9回 参加延人数 238人
	11	いちい学級 6月 3日（木）～11月25日（木） 12回 参加延人数 300人
	12	共催講座（生涯学習館で活動中のグループ等との共催） ・「点描曼荼羅アート」（曼荼羅アートの会） 4月 7日（水）～ 5月19日（水） 3回 参加延人数 30人
	・「やさしい水彩画講座」（スケッチの会） 11月12日（金）～12月10日（金） 3回 参加延人数 31人	
13	ロビー展事業 7団体参加 各5～30日間展示	

	<p>14 文化祭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品展 10月30日(土)・31日(日) 来館者延人数 257人 ・岡谷展 11月11日(木)～14日(日) 来館者延人数 760人 ・伝統音楽芸能祭 11月6日(土) 来館者延人数 192人 ・朗吟祭 11月20日(土) 来館者延人数 59人 <p>15 学習グループの育成および活性化 101グループ 1,258人</p> <p>16 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キッズクラブ(8回中2回中止) ・共催講座 2講座 ・地域共催事業 4講座 ・ボランティア講座 ・文化祭2演目(音楽祭、舞踊祭) ・季節の教養講座 4講座 ・生涯学習大学 1講座 <p>17 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う代替事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホリデイスクエア事業を動画配信へ変更し実施 ウクレレサークル・レファ 放送期間 10月1日(金)～10月15日(金) 歌い人ごんべ 放送期間 1月16日(日)～1月31日(月) ・文化祭演劇祭をシルキーチャンネルにて放送 放送期間 12月16日(木)～1月15日(土) <p style="text-align: right;">(1,205,773円)</p>
<p>青少年活動育成支援事業</p>	<p>1 岡谷市子ども会育成連絡協議会事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内20地区子ども会育成会組織への支援 ・「子どもの手による子ども会」をめざした活動の実施 ・令和4年3月「子ども会だより」発行(全戸配布) <p>◎岡谷市リーダーズ倶楽部事業 中学1年生から高校3年生の有志で組織するボランティアグループ(登録人数42人)。</p> <p>2 全国子ども会安全共済会負担金 「地区子ども会育成会活動」及び「放課後子どもの居場所づくり事業」に参加する市内小中学校に通う児童生徒と子ども会育成会役員等の安全を担保するため、全国子ども会安全共済会への加入費用を公費負担した。 加入者数4,422人</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症対応として中止した事業等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年問題協議会 ・岡谷市子ども会育成連絡協議会事業のうち主なもの 地域リーダー育成研修会 夏休み夜間パトロール 応急手当講習会 県外研修(静岡県焼津市でのリーダーズ倶楽部研修) ・輝けおかやっ子GOGOチャレンジ事業 わんぱくアドベンチャー 第57回岡谷市少年スポーツ大会 通学合宿(エンジョイ&GOスクール) <p style="text-align: right;">(867,976円)</p>
<p>環境浄化・青少年非行防止活動事業</p>	<p>1 愛護パトロール 少年愛護センターでは、青少年の非行防止を図り、心身ともにたくましく健やかな青少年の育成を目標に、愛護パトロールにより愛護指導を計画的に実施した。</p> <p>〔活動状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日数 76日 ・従事委員数 延べ 216人

2 視聴覚資料購入

- ・DVD 147, 510円
 - ・CD 60, 466円
- (10,020,078円)

読書普及活動事業

第3次岡谷市子ども読書活動推進計画に基づいた事業や生涯を通じて読書に親しむ機会を創出し実施した。また、新型コロナウイルス感染症対応のため、例年実施している行事を一部中止した。

1 岡谷市子ども読書活動推進会議

- ・第1回 10月14日(木) 委員委嘱、推進会議の任務及び具体的な活動内容について、実施施策の進捗状況とコロナ禍における各委員の周りの様子及び読書活動における「withコロナ」に必要と感じている「物」や「環境」について

- ・第2回 3月25日(金)「第3次岡谷市子ども読書活動推進計画令和2年度PDCA」をメールなどで各委員へ送付し、委員からのコメントを収集

2 学校図書館との連携

(1) 市立図書館返却ポストの設置及び物流システム

市立図書館で借りた本を自分の通う学校の図書館へ返却できるように、学校図書館指導員や業務員の業務内で行える体制を学校と協力し整えた。また、教職員が求める図書資料等の相談、検索、資料貸出等のレファレンス機能(リクエスト)も備え事業の充実を図った。

- ・市内11小中学校図書館返却ポスト設置数 11個
- ・利用状況

① 小学校 944 (返却数:650、リクエスト:294)

小学校	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原
返却	34	33	33	234	36	16	264
リクエスト	6	14	40	112	36	22	64
計	40	47	73	346	72	38	328

② 中学校 455 (返却数:290、リクエスト:165)

学校	岡谷西部	岡谷北部	岡谷南部	岡谷東部
返却	120	60	11	99
リクエスト	120	6	3	36
計	240	66	14	135

(2) 学級文庫「おかやとしょかんアネックス」の設置

子どもたちが本を身近に感じられる環境を整備するため、市内1・2年全学級および希望する学校(学級)に、絵本や様々な分野の本を各30冊設置した。※エプロンシアター(童話などのエプロン人形)を併せて本の交換時に1セット貸出。

- ・配架学級数 31

※令和4年3月1日(火)から上の原小学校3～6年全学級へ拡充

- ・貸出冊数 3,720冊

小学校	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原
アネックス	600	720	480	360	420	720	420

3 おはなしの森シリーズ

- ・大雨災害により8月のちいさなおはなしの森を中止にした。

行 事	開催日	参加人数
おはなしの森 ちいさなおはなしの森 日曜日のちいさなおはなしの森	毎週土曜日 毎月第3火曜日 6月27日(日) 11月28日(日)	390人
夏休み特集おはなしの森 ・絵本の読み聞かせ	8月 4日(水)	11人
こわ〜いおはなしの森 ・絵本の読み聞かせ、紙芝居、ブラックパネルシアター	8月 7日(土)	13人
第33回としょかん子ども読書まつり ・のびのび、たのしき、本とふれあう「こども図書館」	10月31日(日)	489人
クリスマス特集おはなしの森 ・大型絵本の読み聞かせ、ブラックパネルシアター、人形劇	12月25日(土)	39人

4 「うち読でエコ読」事業

- ・広報への掲載、うち読本コーナーの設置

5 ファーストブックプレゼント事業(9～10か月児健診時配布)
配布数 263冊

6 ファーストチョイスブック(セカンドブック)事業

- ・新型コロナウイルス感染症予防のため、3歳児健診時に引換券を配布し、図書館にてオリジナルキャラクター付図書カードをプレゼントした。 引換券配布人数295人、実施者数122人

7 としょかん子ども読書まつり

- ・関係7団体と協力し、10月31日(日)に開催
参加延人数 489人

8 職員派遣等による普及活動

- ・乳幼児学級、乳幼児サークル、9～10か月児健診での読み聞かせ等
実施回数 2回 参加者数 38人

9 ぬいぐるみのおとまり会 11月20日(土)、21日(日)
参加人数 36人

10 まちかど図書館事業

- ・市内公共施設に設置(ロマネット、諏訪湖ハイツ、生涯学習活動センター、勤労青少年ホーム、市役所ロビー、市民総合体育館、美術考古館、岡谷市民病院前バス停)

11 図書リサイクル事業(読書サークル協議会との協働事業)

- ・実施日 9月26日(日)
- ・来館者 延べ233人 リサイクル図書数 2,204冊

12 本の福袋 1月4日(火)～27日(木) 162冊

13 図書館DE講座

(兼テーマブックスコーナー※特設コーナー設置期間)

- ・禁煙週間 5月29日(土)～6月24日(木)
- ・食育月間 5月29日(土)～6月24日(木)
- ・男女共同参画週間 5月29日(土)～6月24日(木)
- ・岡谷市防災の日 6月24日(木)～7月29日(木)
- ・東京オリンピック・パラリンピックホストタウン応援
6月24日(木)～8月31日(火)
- ・東京オリンピック競技会
6月24日(木)～8月31日(火)

	<ul style="list-style-type: none"> ・東京パラリンピック競技会 6月24日(木)～8月31日(火) ・道路ふれあい月間 7月31日(土)～8月31日(火) ・健康増進月間・食生活改善普及運動 9月1日(土)～9月29日(水) ・自殺予防週間 9月11日(土)～9月29日(水) ・世界アルツハイマー月間 9月11日(土)～9月29日(水) ・里親月間・里親の日 9月25日(土)～10月28日(木) ・児童虐待防止推進月間 10月30日(土)～11月27日(土) ・自殺対策強化月間 2月26日(土)～3月24日(木) <p>14 はつらつ来(らい)ぶらり事業 高齢者の方々に本への関心をもっていただくため、いきいきライフコーナー(大活字本・年金等シニア向けの書棚)を設置した。</p> <p>15 「岡谷図書館公式ツイッター」の運営 SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用し、新コーナーの紹介やイベントの案内、その他あらゆる情報等を掲載し、幅広い層へ市立図書館の認知度向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ツイート数 174ツイート ・閲覧回数 124,733回 <p>16 読み聞かせ活動用機材の貸出 コロナ禍における読書活動を支援するため、携帯型パーティションとハンズフリータイプの拡声器を読書活動団体や学校等に貸し出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パーティション貸出件数及び台数 8件 延べ28台 ・拡声器貸出件数及び台数 10件 延べ41台 <p>17 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さなおはなしの森(4・5月、1月～3月、春だよスペシャル) ・夏・冬の子ども工作教室 ・としょかんキッズ <p style="text-align: right;">(377,562円)</p>
図書館情報ネットワークシステム管理事業	<p>諏訪地域公共図書館情報ネットワークシステムの維持管理を行った。</p> <p style="text-align: right;">(4,525,631円)</p>
指定文化財管理事業	<p>1 市管理の指定史跡梨久保遺跡、姥ヶ懐古墳、唐櫃石古墳、スクモ塚古墳、広畑遺跡の草刈、アメシロ駆除等の管理を行った。</p> <p>2 市指定文化財保護事業では今井区へ補助金交付要綱に基づき文化財の保護に要する経費について補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今井区十五社くぐり舞屋修繕工事 1,871,000円 <p style="text-align: right;">(1,962,416円)</p>
旧林家住宅管理事業	<p>1 施設の維持管理、公開を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧林家住宅応急修繕事業実行委員会負担金を交付した。 1,690,219円 <p>2 施設を活用した行事を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷工業高校茶道部による茶会 10月2日(土) 40人 ・小原流岡谷の会による伝統文化いけ花親子教室発表会 10月23日(土)・24日(日) 延べ96人 ・文化の日に無料公開 11月3日(水・祝) 40人 ・雛人形の展示 4月1日(木)～4月22日(木)

	<p>3 新型コロナウイルス感染症対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時休館 9月 3日(金)～9月12日(日) 1月17日(月)～3月31日(木) ・4月29日(木・祝)のシルクフェア中止により無料公開を中止にした。 <p>4 令和3年8月大雨災害対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時休館 8月15日(日)～8月22日(日) (5,066,148円)
旧渡辺家住宅管理事業	<p>1 施設の維持管理、公開を行った。</p> <p>2 施設を活用した行事を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化の日に無料公開 11月3日(水・祝) 5人 <p>3 新型コロナウイルス感染症対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時休館 9月 3日(金)～9月12日(日) 1月17日(月)～3月31日(木) ・5月5日(水)の無料開放を中止した。 <p>4 令和3年8月大雨災害対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時休館 8月15日(日)～8月22日(日) (747,872円)
旧山一林組製糸事務所管理事業	<p>1 施設の維持管理を行った。</p> <p>2 旧山一林組製糸事務所100周年記念事業を実施した。</p> <p>委託業者 中央印刷株式会社</p> <p>履行期間 4月6日(火)～4月20日(火)</p> <p>委託金額 365,750円</p> <p>3 建物1・2階を岡谷絹工房として施設の活用を図った。 (3,062,062円)</p>
有形文化財保護・保全事業	<p>1 7月1日(木)岡谷市文化財保護審議会を開催した。</p> <p>2 生涯学習課分室・公用車両の管理を行った。 (8,829,562円)</p>
遺跡緊急発掘事業	<p>1 個人住宅等小規模開発・公共事業に伴う試掘調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査件数 6件 310㎡ <p>(2,566,598円)</p>
塩嶺野外活動センター管理事業	<p>市内唯一の宿泊可能な生涯学習施設として、緑豊かな自然の中での野外活動を通して、利用者の豊かな情操と心身の健全育成を図るため、適切な管理運営を行った。</p> <p>開設期間 5月1日(土)～10月31日(日)</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理面等からセンターハウスでの宿泊利用受け入れについて、開設期間を通して原則休止した。 ・キャンプ場での宿泊利用受け入れについて、感染警戒レベルに応じて、一日の利用可能組数(人数)について制限した。 ・マレットゴルフ場利用者数 551人 <p>2 令和3年8月大雨災害対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時休館 8月15日(日)～8月22日(日) (5,313,376円)

第3 主要な統計、行政資料等（令和4年3月31日現在）

1 生涯学習館・公民館利用状況

区 分	利用件数	うち有料	利用人員	使用料	
生涯学習館	3,844	1,924	35,086	3,241,035	
湊 公民館	362	4	3,651	111,545	
川岸公民館	486	51	3,817	233,580	
長地公民館	1,355	494	14,098	987,148	
合計	令和3年度(A)	6,047	2,473	56,652	4,573,308
	令和2年度(B)	6,021	2,517	56,713	4,859,890
	増 減(A)-(B)	26	△44	△61	△286,582

2 図書館

(1) 総蔵書冊数等（総蔵書冊数 234,081冊）

分類別蔵書冊数、受入及び除籍冊数

() 内の数字は寄贈数

分 類	蔵 書 冊 数		令和3年度受入冊数		除籍冊数
	冊	構成比	冊	構成比	
0 総 記	4,935	2.8	106 (8)	2.6	24
1 哲 学	5,761	3.3	98 (9)	2.4	205
2 歴 史	14,597	8.3	295 (11)	7.1	114
3 社会科学	20,723	11.8	479 (31)	11.6	61
4 自然科学	7,423	4.2	259 (19)	6.3	251
5 技 術	7,295	4.2	236 (15)	5.7	257
6 産 業	4,523	2.6	92 (6)	2.2	14
7 芸 術	11,874	6.8	350 (16)	8.5	244
8 言 語	1,820	1.0	49 (2)	1.2	1
9 文 学	43,608	24.9	679 (77)	16.4	204
外 国 語	32	0.0	3 (3)	0.1	0
大 活 字	691	0.4	0 (0)	0.0	0
コ ミ ッ ク	2,823	1.6	47 (22)	1.1	83
児 童	49,354	28.1	1,438 (86)	34.8	512
小 計	175,459	100.0	4,131 (305)	100.0	1,970
団体貸出用	4,068		1		166
公民館図書室	20,681		426		999
紙 芝 居	1,269		6		0
保育園・幼稚園 親子文庫	32,604		768		0
合計	令和3年度(A)	234,081	5,332 (305)		3,135
	令和2年度(B)	231,884	5,371 (335)		6,139
	増 減(A)-(B)	2,197	△39 (△30)		△3,004

再掲	区 分	蔵 書 冊 数	令和3年度受入冊数	除籍冊数
	郷 土	16,994	240(158)	10
	点 字	631	0	0
	洋 書	1,705	3	0
	公民館図書室			
	湊 公民館	6,925	140	315
	川岸 "	5,732	141	511
	長地 "	8,024	145	173

(2) 館外貸出利用状況 (登録者数 34,060人(内児童数 1,749人))

区 分	貸 出 冊 数	利用者別貸出冊数			
		内児童図書	中学生以上	児 童	
本 館 計	179,071	72,499	146,793	32,278	
個人貸出※	159,426	66,473	127,148	32,278	
団体貸出※	5,082	3,005	5,082		
相互貸借※	14,563	3,021	14,563		
湊 公民館	1,698	1,689	813	885	
川岸公民館	3,151	3,079	1,599	1,552	
長地公民館	5,227	5,112	1,477	3,750	
保育園幼稚園 親子文庫	19,791	19,791	3,409	16,382	
合計	令和3年度(A)	208,938	102,170	154,091	54,847
	令和2年度(B)	207,232	109,457	134,292	62,940
	増 減(A)-(B)	1,706	△7,287	19,799	△8,093

※個人貸出の内、視聴覚資料利用数 5,026点

(内訳 ビデオ:37点、カセット:68点 CD:1,139点、DVD:3,782点)

※団体貸出:学級文庫、市内施設等への貸出

※相互貸借:諏訪5市町村や県内外図書館への貸出

(3) 入館者数 43,121人 (開館日 271日) (単位:人)

1日平均入館者数	令和3年度(A)	159.1
	令和2年度(B)	144.2
	増 減(A)-(B)	14.9

3 美術考古館

(1) 収蔵資料数

ア 美術関係資料

(単位:点)

彫刻	種類	点数	種類	点数	種類	点数
	石膏	75	デッサン	16	書	40
セメント	1	日本画	20	版画	86	
大理石	7	油彩画	348	複製画	12	
ブロンズ	92	水彩画	58	造形資料	1	
木彫	3	水墨画	4	刀剣	8	
テラコッタ	2	中国画	1	その他	2	
彫塑用粘土	1	工芸	13			
合 計						790

イ 考古関係資料

(単位: 点)

種 類	縄文時代	弥生時代	古墳時代以降	計
土器	1,706	759	2,543	5,008
土製品	1,136	95	579	1,810
石器	16,043	465	33	16,541
金属器	0	9	853	862
レプリカ	2	0	0	2
その他	八幡一郎資料			1,024
計	18,887	1,328	4,008	25,247

ウ 民俗関係資料

種 類	点 数
民俗関係資料	1,748 点

(2) 美術考古館入館状況 (開館日数 274 日)

	個人		団体		年間券 (販売)	共通券 (販売)	減 免 割 引 入 館 者	無 料 入 館 者	入 館 者 合 計	入 館 料 合 計
	高 校 生 以 上	小 学 生	高 校 生 以 上	小 学 生						
令和3年度 (A)	1,652 人	64 人	24 人	70 人	391 (15)	281 (180)	983 人	3,970 人	7,435 人	972,310 円
令和2年度 (B)	959	18	40	0	376 (11)	132 (77)	501	4,625	6,651	527,230
増減 (A)-(B)	693	46	△16	70	15 (4)	149 (103)	482	△655	784	445,080

(3) 美術考古館利用状況

	市民ギャラリー			交流ひろば			多目的スペース			使用 料合計
	有料	減免	使用料	有料	減免	使用料	有料	減免	使用料	
令和3年度 (A)	日 11	日 0	円 68,520	日 22	日 9	円 50,340	日 4	日 0	円 2,880	円 121,740
令和2年度 (B)	35	0	170,000	21	26	45,990	2	0	1,395	217,385
増減 (A)-(B)	△24	0	△101,480	1	△17	4,350	2	0	1,485	△95,645

4 旧渡辺家住宅 公開日数 120日 (11月4日(木)～3月19日(土)休館)

年度	入 館 者 数 (人)							合計
	個人	団体	減 免 入 館 者	小中 高校生 無料	共通入館券			
					共通 入館券購 入者	他館での 購入者		
令和3年度(A)	43	20	58	22	3	13	159	
令和2年度(B)	16	7	56	31	0	11	121	
増 減(A)-(B)	27	13	2	△9	3	2	38	

(円)

年度	入館料	会場使用料			入館料・ 使用料合計
	合計	部分使用	全館使用	合計	
令和3年度(A)	19,240	0	0	0	19,240
令和2年度(B)	6,390	0	0	0	6,390
増 減(A)-(B)	12,850	0	0	0	12,850

5 旧林家住宅 公開日数 189日

(11月4日(木)～3月31日(木)の平日は休館)

年度	入館者数(人)						合計
	個人	団体	減免入館者	小中高校生無料	共通入館券		
					共通入館券購入者	他館での購入者	
令和3年度(A)	269	116	217	306	59	139	1,106
令和2年度(B)	209	117	194	64	66	75	725
増減(A)-(B)	60	△1	23	242	△7	64	381

(円)

年度	入館料	会場使用料			入館料・使用料合計
	合計	部分使用	全館使用	合計	
令和3年度(A)	202,960	6,300	0	6,300	209,260
令和2年度(B)	213,240	0	0	0	213,240
増減(A)-(B)	△10,280	6,300	0	6,300	△3,980

6 塩嶺野外活動センター利用状況

(1) センターハウス(宿泊)

市内			市外			減免	人数計	使用料合計
無料	有料	使用料	有料		使用料			
高校生以下	一般		高校生以下	一般				
3人	0人	0円	0人	0人	0円	3人	6人	0円

(2) センターハウス(日帰り)

市内			市外			減免	人数計	使用料合計
無料	有料	使用料	有料		使用料			
高校生以下	一般		高校生以下	一般				
71人	0人	0円	0人	0人	0円	34人	105人	0円

(3) キャンプ場(日帰り)

使用料/人数	単位					利用人数	使用料
	1～10人	11～20人	21～30人	31～40人	41人～		
有料	組 15	組 1	組 3	組 1	組 1	217人	17,680円
無料	0	0	0	0	0	0	0

(4) キャンプ場(宿泊)

テント数				利用人数		
有料		減免	使用料	有料	減免	計
貸出	持込					
張	張	張	円	人	人	人
1	94	0	74,100	142	0	142

(5) センターハウス及びキャンプ場の利用人数等合計

年度/人数・使用料	利用人数	センターハウス等使用料
令和3年度(A)	470人	91,780円
令和2年度(B)	502	54,600
増減(A)-(B)	△32	37,180

ス ポ ー ツ 振 興 課

第1 概説

スポーツ振興課では、令和2年3月に策定した第2次岡谷市スポーツ推進計画「はつらつ岡谷スポーツプラン」の主な取り組みである「市民ひとり1スポーツの実現」、「競技力の向上」、「子どものスポーツ機会の充実」、「スポーツ環境の整備・充実」の4つを柱に、すべての市民が「する」「みる」「ささえる」といった様々な形で積極的にスポーツに参画できるよう、公益財団法人岡谷市スポーツ協会をはじめとする関係スポーツ団体等と連携を図り、各種事業を実施した。

2021年に延期された東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みとして、ソウルオリンピック競歩日本代表の酒井浩文さんを講師に招き、同大会やスポーツへの関心を高めるきっかけとするため「ホストタウンプログラム アスリートフェスティバル in おかや」を開催した。

高齢者運動促進事業では、65歳以上のシニア世代を対象に年4回「元氣いきいき岡谷シニアスポーツデー」を開催し、新たに「体力測定」を組み入れ、自身の体力、運動能力を把握することで、シニア世代の運動促進につなげた。

その一方で、長引く新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、市民をはじめ利用者等の健康と安全を守るため、8月中旬から約1ヶ月間、さらには長野県に適用されたまん延防止等重点措置により、1月末から3月初旬の間、スポーツ施設の開放を時間短縮又は閉鎖とした。また、市主催のスポーツ大会やイベント、教室についても、延期又は中止としたほか、その他の大会等も主催者に慎重な対応をお願いするなど、感染拡大防止に努めた。

その他、2028年に長野県で開催される第82回国民スポーツ大会のトライアスロン競技について、諏訪湖周2市1町（岡谷市、諏訪市、下諏訪町）による共同開催が内定した。

スポーツ施設の整備においては、岡谷市民水泳プールの長寿命化に向けた大規模改修工事に伴う実施設計業務を行ったほか、8月大雨災害により陥没した、岡谷市やまびこ国際スケートセンター法面の復旧工事を実施した。

さらに、新型コロナウイルス感染症防止対策として、岡谷市民総合体育館、岡谷市民水泳プール及び岡谷市やまびこ国際スケートセンターの自動水栓改修工事を実施した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
スポーツ推進委員事業	<p>スポーツ推進委員（13人）によるニュースポーツの普及や市民のスポーツ推進のための行事や事業への協力に努めた。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となったものがあった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪地方ヘルスバレーボール大会 6月（中止） ・体力、運動能力調査 9月（中止） ・長野県スポーツ推進委員研究協議会 10月（中止） ・ファミリースポーツプログラム 6、7、10月（2月中止） ・親子で氷上運動会 11月 ・市民ボッチャ体験会 12月 ・市民ボッチャ交流大会 2月（中止） ・シルキーチャンネル sport time! おかや! 撮影2回 12月 (804,981円)
陸上競技場管理事業	<p>市営陸上競技場の利用者が安全で快適に利用できるよう施設の適正な管理に努めた。</p> <p>なお、岡谷東部中学校管理教室棟長寿命化大規模改修事業に伴い、工事期間中は市営陸上競技場の使用を休止とした。</p>
やまびこ国際スケートセンター管理事業	<p>岡谷市やまびこ国際スケートセンターの管理を株式会社やまびこスケートの森に指定管理者として業務委託を行った。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として施設を閉鎖したことに伴い、指定管理料の精算を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷凍機エンジン修繕工事 4,173,400円 ・指定管理委託業務 77,603,504円 ・自動水栓改修工事 528,000円 <p>(86,686,446円)</p>
学校体育施設開放管理事業	<p>学校体育施設の利用者が安全で快適に利用できるよう適正な管理運営を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校体育館、校庭等 (555,478円)
スポーツ施設管理事業	<p>市営岡谷球場、岡谷市民湖畔広場、岡谷市民川岸スポーツ広場、岡谷市民総合体育館、岡谷市営庭球場、岡谷市民水泳プールの管理をシンコースポーツ株式会社に指定管理者として業務委託を行った。</p> <p>市民総合体育館柔道場、剣道場を新型コロナウイルスワクチン接種会場として開放した。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として施設を閉鎖したことに伴い、指定管理料の精算を行った。</p> <p>やまびこアイスアリーナについては、利用者が安全で快適に利用できるよう施設の適正な管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民総合体育館漏水修繕工事 583,000円 ・市民水泳プール大規模改修工事実施設計業務 7,370,000円 ・スポーツ施設指定管理委託業務 112,028,598円 ・スポーツ施設自動水栓改修工事 2,112,000円 ・アイスアリーナ床面改修工事 2,178,000円 <p>(124,572,205円)</p>
スポーツ振興事業	<p>岡谷市教育委員会主催大会、各種スポーツ教室を公益財団法人岡谷市スポーツ協会に委託し開催した。</p> <p>子どもから一般まで多様なスポーツ機会の充実を図るとともに、スケート及びバレーボールの推進に向けた普及や競技力向上のため、各種教室や大会を実施した。</p>

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定した大会、教室等を中止または定員、回数、時期を変更して実施した。

1	スポーツ大会（主催大会等）	59大会	1,575,018円
	・各区対抗体育大会	11大会（全大会中止）	
	・市民スポーツ普及大会	37大会（うち26大会中止）	
		参加者1,771人	
	・競技力向上大会	9大会（うち4大会中止）	
		参加者1,162人	
	・長野県エースドッジボール協会主催大会	2大会（全大会中止）	
2	おかやファミリースポーツプログラム		451,660円
	・体験型スポーツイベント	4回（うち1回中止）	
3	スポーツ教室（主催教室）		2,085,146円
	・少年スポーツ教室	10種目11教室（うち2教室中止）	
	・女性スポーツ教室	2種目2教室	
	・一般スポーツ教室	1種目1教室	
	・市民全般スポーツ教室	3種目3教室（うち1教室中止）	
	・託児付きスポーツ教室	1種目1教室	
4	おかや小学生体育塾		816,000円
	前期10回（うち1回中止）、後期10回	各2クラス	
5	ジュニアアスリートのためのパフォーマンスアップ教室		192,900円
	15回（うち6回中止）		
6	かがやけおかやキッズ体カアッププログラム事業		1,328,000円
	・小学1、2年生	26クラス各6回（うち1校1回中止）	
	・指導者講習会	7小学校合同で1回実施	
7	スポーツ&健康 高齢者運動促進事業		
	・元気いきいき岡谷シニアスポーツデー	4回 参加者76人	
8	スケート振興事業		2,247,400円
	・多種目スケート教室	3種目3教室	
	・おかやスピードスケートトータルサポートクラブ		
	初心者～上級者コース	30回（うち5回中止）	
	アスリートコース	50回（うち6回中止）	
	・親子で氷上運動会	1回	
	・ファミリースケートデー	1回 入場者87人	
9	バレーボールのまちづくり事業		277,945円
	・第20回岡谷カップ・フレンドシップバレーボール大会		
	ソフトバレーボールの部	中止	
	ママさんの部	中止	
	高校生男子の部	中止	
	高校生女子の部	中止	
	中学生の部	中止	
	小学生の部	参加者20チーム 238人	
	・中学生男子バレーボール教室	参加者37人	
	・中学生女子バレーボール教室	参加者41人	
	・小中学生バレーボール教室	参加者87人	
			(12,290,608円)

スポーツ施設災害復旧事業
（令和3年8月大雨災害）

8月大雨災害により、岡谷市やまびこ国際スケートセンター法面が陥没したことにより、復旧工事を行った。
・やまびこ国際スケートセンター法面陥没復旧工事 792,000円
(792,000円)

第3 主要な統計、行政資料等

1 市営岡谷球場利用状況

	専用使用					照明施設							
	有料		減免		使用料	有料			減免			使用料	
	全面	半面	全面	半面		野球	ソフト全面	ソフト半面	野球	ソフト全面	ソフト半面		
3年度(A)	293.0	9.0	224.0	9.0	374,850	110.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	267,540
2年度(B)	237.0	8.0	190.0	8.0	303,660	93.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	239,940
増減(A)-(B)	56.0	1.0	34.0	1.0	71,190	17.0	△6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27,600

	放送施設		用具		施設使用料合計	行政財産使用料	使用料合計	利用者合計
	件数	使用料	件数	使用料				
3年度(A)	24	50,400	1	110	692,900	97,920	790,820	6,370
2年度(B)	2	4,200	0	0	547,800	17,380	565,180	5,688
増減(A)-(B)	22	46,200	1	110	145,100	80,540	225,640	682

2 岡谷市営庭球場利用状況

	開場日数	専用使用			個人使用			使用料
		有料	減免	使用料	小中学生	一般	市内小中(無料)	
3年度(A)	297	2,212.5	1,268.5	1,725,750	554	2,817	1,332	680,680
2年度(B)	278	1,322.5	808.5	1,031,550	303	3,079	1,350	710,710
増減(A)-(B)	19	890.0	460.0	694,200	251	△262	△18	△30,030

	通年使用			回数券			照明施設				
	小中学生	一般	使用料	小中学生	一般	使用料	有料		減免		使用料
							300Lx	500Lx	300Lx	500Lx	
3年度(A)	4	162	1,799,600	7	110	249,700	947.0	160.0	84.0	0.0	651,660
2年度(B)	12	151	1,713,800	1	96	212,300	931.0	209.0	48.0	0.0	673,740
増減(A)-(B)	△8	11	85,800	6	14	37,400	16.0	△49.0	36.0	0.0	△22,080

	用具		施設使用料合計	行政財産使用料	使用料合計	利用者合計
	件数	使用料				
3年度(A)	9	990	5,108,380	21,175	5,129,555	33,568
2年度(B)	1	110	4,342,210	20,570	4,362,780	27,256
増減(A)-(B)	8	880	766,170	605	766,775	6,312

3 岡谷市民湖畔広場利用状況

	専用使用				用具		施設使用料合計	利用者合計
	有料		減免		使用料	件数		
	全面	半面	全面	半面				
3年度(A)	85.0	179.0	152.0	58.0	146,580	0	146,580	6,260
2年度(B)	68.0	118.5	97.0	137.5	106,890	0	106,890	4,394
増減(A)-(B)	17.0	60.5	55.0	△79.5	39,690	0	39,690	1,866

4 岡谷市民川岸スポーツ広場利用状況

	専用使用					照明施設			
	有料		減免		使用料	有料			使用料
	全面	半面	全面	半面		ソフト全面	ソフト半面	サッカー	
3年度(A)	50.5	45.0	53.5	31.0	68,620	12.0	16.0	0.0	37,000
2年度(B)	82.5	81.5	46.5	65.5	115,855	39.5	17.0	4.0	82,285
増減(A)-(B)	△ 32.0	△ 36.5	7.0	△ 34.5	△ 47,235	△ 27.5	△ 1.0	△ 4.0	△ 45,285

	用具		施設使用料合計	行政財産使用料	使用料合計	利用者合計
	件数	使用料				
3年度(A)	0	0	105,620	0	105,620	1,239
2年度(B)	2	220	198,360	0	198,360	2,715
増減(A)-(B)	△ 2	△ 220	△ 92,740	0	△ 92,740	△ 1,476

5 岡谷市やまびこ国際スケートセンター利用状況

(1) 使用料収入状況

	1回券				回数券			
	一般	高校生	中学生以下	使用料	一般	高校生	中学生以下	使用料
3年度(A)	710	84	490	1,042,640	48	7	49	350,508
2年度(B)	824	86	688	1,251,480	39	13	71	417,200
増減(A)-(B)	△ 114	△ 2	△ 198	△ 208,840	9	△ 6	△ 22	△ 66,692

	シーズン券				入場券			
	一般	高校生	中学生以下	使用料	シーズン券	回数券	1回券	使用料
3年度(A)	6	19	61	647,610	28	46	466	268,351
2年度(B)	11	21	62	1,022,625	28	73	589	363,880
増減(A)-(B)	△ 5	△ 2	△ 1	△ 375,015	0	△ 27	△ 123	△ 95,529

	専用使用	貸靴	ロッカー等	施設使用料合計	行政財産使用料	使用料合計
3年度(A)	374,080	1,293,200	13,300	3,989,689	1,109,240	5,098,929
2年度(B)	454,240	1,771,790	10,000	5,291,215	987,159	6,278,374
増減(A)-(B)	△ 80,160	△ 478,590	3,300	△ 1,301,526	122,081	△ 1,179,445

(2) 利用者数等状況

	開場日数	一般	高校生	中学生以下	学校授業		入場者	大会等	利用者合計	うち無料(小中学生)
					市内	市外				
3年度(A)	64	1,698	526	2,989	1,696	0	1,620	2,653	11,182	885
2年度(B)	83	2,640	854	5,015	3,238	159	2,626	3,506	18,038	1,397
増減(A)-(B)	△ 19	△ 942	△ 328	△ 2,026	△ 1,542	△ 159	△ 1,006	△ 853	△ 6,856	△ 512

6 岡谷市学校体育施設利用状況

(1) 使用料収入状況

	体育館			校庭			施設使用料合計		
	小学校	中学校	合計	小学校	中学校	合計	小学校	中学校	合計
3年度(A)	405,585	1,106,160	1,511,745	73,670	0	73,670	479,255	1,106,160	1,585,415
2年度(B)	340,085	829,950	1,170,035	109,230	0	109,230	449,315	829,950	1,279,265
増減(A)-(B)	65,500	276,210	341,710	△ 35,560	0	△ 35,560	29,940	276,210	306,150

(2) 利用時間等状況

・体育館

	専用使用				照明施設				利用者合計
	有料	減免	合計	使用料	有料	減免	合計	使用料	
小学校	457.0	3,971.0	4,428.0	199,540	1,548.5	2,872.5	4,421.0	206,045	22,961
中学校	2,370.0	1,012.0	3,382.0	673,480	2,809.5	572.5	3,382.0	432,680	24,199
3年度(A)	2,827.0	4,983.0	7,810.0	873,020	4,358.0	3,445.0	7,803.0	638,725	47,160
2年度(B)	2,207.0	5,254.0	7,461.0	666,560	3,623.0	3,838.0	7,461.0	503,475	43,202
増減(A)-(B)	620.0	△ 271.0	349.0	206,460	735.0	△ 393.0	342.0	135,250	3,958

・校庭

	専用使用				照明施設				利用者合計
	有料	減免	合計	使用料	有料	減免	合計	使用料	
小学校	14.0	3,831.0	3,845.0	6,160	110.0	98.0	208.0	67,510	16,276
中学校	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0	0
3年度(A)	14.0	3,831.0	3,845.0	6,160	110.0	98.0	208.0	67,510	16,276
2年度(B)	19.5	4,221.5	4,241.0	8,580	183.0	167.0	350.0	100,650	19,740
増減(A)-(B)	△ 5.5	△ 390.5	△ 396.0	△ 2,420	△ 73.0	△ 69.0	△ 142.0	△ 33,140	△ 3,464

7 岡谷市民総合体育館利用状況

(1) 使用料収入状況

	開館日数	専用使用			個人使用				使用料
		有料	減免	使用料	有料		無料		
					小中学生	一般	市内小中	その他	
3年度(A)	274	9,935.0	2,003.0	5,013,135	521	7,786	1,408	1,470	1,770,230
2年度(B)	282	10,274.5	1,695.5	5,445,045	644	9,837	1,717	2,064	2,234,980
増減(A)-(B)	△ 8	△ 339.5	307.5	△ 431,910	△ 123	△ 2,051	△ 309	△ 594	△ 464,750

	回数券			照明施設			設備		用具	
	小中学生	一般	使用料	有料	減免	使用料	件数	使用料	件数	使用料
3年度(A)	1	397	874,500	5,628.0	612.0	1,440,540	773.0	495,270	842	92,620
2年度(B)	0	380	836,000	6,480.0	582.0	1,681,480	1,148.5	482,995	783	86,130
増減(A)-(B)	1	17	38,500	△ 852.0	30.0	△ 240,940	△ 376	12,275	59	6,490

	施設使用料合計	行政財産使用料	使用料合計
3年度(A)	9,686,295	367,065	10,053,360
2年度(B)	10,766,630	370,260	11,136,890
増減(A)-(B)	△ 1,080,335	△ 3,195	△ 1,083,530

(2) 利用者数等状況

	専用使用		個人使用				回数券使用			利用者 合計
	件数	人数	小中学生	一般	無料	合計	小中学生	一般	合計	
3年度(A)	4,659	87,429	521	7,786	2,878	11,185	3	4,145	4,148	102,762
2年度(B)	4,749	80,546	644	9,835	3,781	14,260	7	4,033	4,040	98,846
増減 (A)-(B)	△ 90	6,883	△ 123	△ 2,049	△ 903	△ 3,075	△ 4	112	108	3,916

8 岡谷市民水泳プール利用状況

	開場 日数	コース専用使用			個人使用				回数券			
		有料	減免	使用料	小中 学生	一般	市内 小中 (無料)	その他 無料 減免	使用料	小中 学生	一般	使用料
3年度(A)	258	2,232.0	313.0	4,687,200	787	2,278	1,546	278	1,283,150	9	242	1,161,700
2年度(B)	256	2,203.0	220.0	4,626,300	574	2,054	717	319	1,120,360	5	216	1,028,700
増減 (A)-(B)	2	29.0	93.0	60,900	213	224	829	△ 41	162,790	4	26	133,000

	施設使用料合計	行政財産使用料	使用料合計	利用者合計
3年度(A)	7,132,050	63,470	7,195,520	33,383
2年度(B)	6,775,360	143,760	6,919,120	31,933
増減 (A)-(B)	356,690	△ 80,290	276,400	1,450

9 スポーツ教室等

(1) スポーツ教室

○少年スポーツ教室

教室名	日程	会場	回数	3年度 延人数(A)	2年度 延人数(B)	増減 (A)-(B)
多種目スポーツ教室	4～6月	市民総合体育館	5	86	0	86
バスケットボール	5～8月	岡谷田中小学校体育館	7	35	0	35
バレーボール	5～9月	岡谷田中小学校体育館	5	63	0	63
テニス	5～7月	市営庭球場	8	99	0	99
フットサル	1月	市民総合体育館	1	11	120	△ 109
水泳(1回目)	5月	市民水泳プール	0	0	0	—
水泳(2回目)	6月	市民水泳プール	0	0	0	—
剣道	5～7月	市民総合体育館剣道場	8	39	0	39
バドミントン	9～11月	市民総合体育館	8	199	147	52
ソフトテニス	7～8月	市営庭球場	8	202	75	127
新体操	11～12月	市民総合体育館	5	40	60	△ 20
合計			55	774	402	372

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、バスケットボール教室8回のうち1回、フットサル教室8回のうち7回、水泳教室の全14回を中止とした。

○女性スポーツ教室

教室名	日程	会場	回数	3年度 延人数(A)	2年度 延人数(B)	増減 (A)-(B)
ヨガ	9～11月	市民総合体育館	8	37	68	△ 31
キックボクシングエクササイズ	11～12月	市民総合体育館	8	102	96	6
合計			16	139	164	△ 25

○一般スポーツ教室

教室名	日程	会場	回数	3年度 延人数(A)	2年度 延人数(B)	増減 (A)-(B)
ゴルフ	5～7月	みどり湖ゴルフセンター	10	190	0	190

○市民全般スポーツ教室

教室名	日程	会場	回数	3年度 延人数(A)	2年度 延人数(B)	増減 (A)-(B)
柔道	6月	市民総合体育館柔道場	0	0	0	—
卓球	9～11月	市民総合体育館	8	148	86	62
ソフトバレーボール	12～1月	市民総合体育館	6	123	155	△ 32
合計			14	271	241	30

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、柔道教室の全8回、ソフトバレーボール教室8回のうち2回を中止とした。

○託児付きスポーツ教室

教室名	日程	会場	回数	3年度 延人数(A)	2年度 延人数(B)	増減 (A)-(B)
ママスポ広場ピラティス	1月	市民総合体育館	1	8	20	△ 12

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8回のうち7回を中止とした。

(2) おかや小学生体育塾

対 象 者	日 程	会 場	回数	3年度 延人数(A)	2年度 延人数(B)	増 減 (A)-(B)
前期(1～3年生)2クラス	8～9月	湊小学校ほか	18	278	123	155
後期(1～6年生)2クラス	10～12月	湊小学校ほか	20	365	275	90
合 計			38	643	398	245

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前期教室10回2クラスの各1回を中止とした。

(受講者：前期 クラス①18人、クラス②17人、後期 クラス①20人、クラス②24人)

(3) ジュニアアスリートのためのパフォーマンスアップ教室

対 象 者	日 程	会 場	回数	3年度 延人数(A)	2年度 延人数(B)	増 減 (A)-(B)
小学生コース(4～6年生)	11～1月	岡谷田中小学校ほか	9	84	197	△ 113
中学生コース	—	—	—	—	19	△ 19
合 計			9	84	216	△ 132

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、15回のうち6回を中止とした。

(受講者数：11人)

(4) おかやファミリースポーツプログラム

教 室 名	日 程	会 場	回数	3年度 延人数(A)	2年度 延人数(B)	増 減 (A)-(B)
親子でバスケット体験(小学生)	6月20日	市民総合体育館	1	41	0	41
親子でナイター野球体験(小学生)	7月31日	市営岡谷球場	1	42	48	△ 6
親子でサッカー体験(年長～小学生)	10月 3日	湖畔広場	1	39	32	7
親子で卓球体験(小学生)	2月13日	市民総合体育館	0	0	41	△ 41
合 計			3	122	121	1

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、親子で卓球体験を中止とした。

(5) スケート教室

○多種目スケート教室

教 室 名	日 程	会 場	回数	3年度 延人数(A)	2年度 延人数(B)	増 減 (A)-(B)
初心者スケート(小中学生)	10～11月	やまびこアイスアリーナ	4	91	84	7
アイスホッケー(小中学生)	12月	やまびこアイスアリーナ	2	18	51	△ 33
カーリング(市民全般)	12月	やまびこアイスアリーナ	1	14	39	△ 25
合 計			7	123	174	△ 51

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、カーリング教室3回のうち2回を中止とした。

○おかやスピードスケートトータルサポートクラブ

対 象 者	日 程	会 場	回数	3年度 延人数(A)	2年度 延人数(B)	増 減 (A)-(B)
初心者～上級者コース(小学生)	7～1月	やまびこ国際スケートセンターほか	25	480	732	△ 252
アスリートコース(小中学生)	6～1月	やまびこ国際スケートセンターほか	44	312	431	△ 119
合 計			69	792	1,163	△ 371

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、初心者～上級者コース30回のうち5回、アスリートコース50回のうち6回を中止とした。

(受講者数：初心者～上級者26人、アスリート13人)

○親子で氷上運動会

対 象 者	日 程	会 場	回数	3年度 延人数(A)	2年度 延人数(B)	増 減 (A)-(B)
年少～小学3年生	11月3日	やまびこアイスアリーナ	1	71	82	△ 11

選 挙 管 理 委 員 会

第1 概説

選挙管理委員会では、参議院長野県選出議員補欠選挙及び第49回衆議院議員総選挙・第25回最高裁判所裁判官国民審査の執行のほか、選挙人名簿の調製、明るい選挙推進協議会と協力した選挙啓発事業を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
選挙管理委員会 運営事務	<ol style="list-style-type: none"> 1 選挙管理委員会定例会 月1回開催 2 永久選挙人名簿の調製 6、9、12、3月各月の1日を基準日として選挙人名簿の定時登録を行った。 3 在外選挙人名簿の調製 海外在住の有権者の名簿管理を行った。 4 検察審査員候補者予定者の選定 松本検察審査会から本市割当人員27人の通知を受け、所定の方法、手続きにより該当者を抽出し報告した。 5 裁判員候補者予定者の選定 長野地方裁判所松本支部から本市割当人員65人の通知を受け、所定の方法、手続きにより該当者を抽出し報告した。 (2,680,009円)
明るい選挙推進 事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 明るい選挙推進協議会 6月に総会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から中止とした。 2 令和3年度明るい選挙啓発ポスター作品募集・選考 5月6日(木)から8月26日(木)の募集期間中に、小・中学校の児童、生徒から84点の応募があり、市の審査において14点の入選作品を決定し、表彰と記念品授与を行った。また、全応募作品をレイクウォーク岡谷に展示した。 県の地方審査(第1次審査)では、小学校の部で1点、中学校の部で7点が入選し、うち小学校の部1点、中学校の部2点が県審査(第2次審査)で入選した。 3 選挙啓発カードの発送 令和3年度中に有権者となる18歳に対し、投票手順を示した選挙啓発カードを発送した。 発送数 415通 4 出前講座の実施 つくば開成学園高等学校において、政治や選挙に関心を持つことの大切さを学ぶ主権者教育を実施した。 参加者数 10人 5 投票箱・記載台の貸し出し 児童会・生徒会役員選挙に際し、投票箱・記載台を貸し出した。 貸出学校数 小学校3校、中学校3校、高等学校1校 6 選挙時啓発 4月25日執行の参議院長野県選出議員補欠選挙の際、市内大型商業施設において街頭啓発を行った。

	<p>場所：西友岡谷南店、西友岡谷北店、オギノ岡谷店、レイクウォーク岡谷、フォレストモール岡谷</p> <p>※10月31日執行の第49回衆議院議員総選挙・第25回最高裁判所裁判官国民審査では、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、選挙時の街頭啓発は中止とした。</p> <p>(93,984円)</p>
衆議院議員総選挙最高裁判所裁判官国民審査執行事務	<p>10月31日に第49回衆議院議員総選挙・第25回最高裁判所裁判官国民審査を執行した。</p> <p>公示日 10月19日 執行日 10月31日</p> <p>[衆議院小選挙区投票結果]</p> <p>当日の有権者数 男19,783人 女21,125人 計40,908人</p> <p>投票者数 男11,820人 女12,341人 計24,161人</p> <p>投票率 男 59.75% 女 58.42% 計 59.06%</p> <p>候補者得票数(得票順)</p> <p>後藤しげゆき 自由民主党 14,481票(県4区86,962票 当選) (後藤茂之)</p> <p>ながせ由希子 日本共産党 9,082票(県4区51,922票) (長瀬由希子)</p> <p>[衆議院比例代表投票結果]</p> <p>当日の有権者数 男19,783人 女21,125人 計40,908人</p> <p>投票者数 男11,817人 女12,338人 計24,155人</p> <p>投票率 男 59.73% 女 58.40% 計 59.05%</p> <p>党派別得票数(全国得票順)</p> <p>自由民主党 8,493,000票(北陸信越1,468,380,000票 当選6)</p> <p>立憲民主党 5,215,572票(北陸信越 773,076,099票 当選3)</p> <p>日本維新の会 2,028,000票(北陸信越 361,476,000票 当選1)</p> <p>公明党 2,400,000票(北陸信越 322,535,000票 当選1)</p> <p>日本共産党 2,763,000票(北陸信越 225,551,000票)</p> <p>国民民主党 925,427票(北陸信越 133,599,732票)</p> <p>れいわ新選組 805,000票(北陸信越 111,281,000票)</p> <p>社会民主党 450,000票(北陸信越 71,185,000票)</p> <p>NHKと裁判してる党弁護士法72条違反で 307,000票(北陸信越 43,529,000票)</p> <p>[最高裁判所裁判官国民審査結果]</p> <p>当日の有権者数 男19,773人 女21,104人 計40,877人</p> <p>投票者数 男11,672人 女12,196人 計23,868人</p> <p>投票率 男 59.03% 女 57.79% 計 58.39%</p> <p>(16,556,236円)</p>
参議院議員選挙執行事務	<p>4月25日に参議院長野県選出議員補欠選挙を執行した。</p> <p>告示日 4月8日 執行日 4月25日</p> <p>[投票結果]</p> <p>当日の有権者数 男19,960人 女21,289人 計41,249人</p> <p>投票者数 男 9,321人 女 9,771人 計19,092人</p> <p>投票率 男 46.70% 女 45.90% 計 46.28%</p> <p>候補者得票数(得票順)</p> <p>羽田次郎 立憲民主党 10,141票(県415,781票 当選)</p> <p>小松ゆたか 自由民主党 8,219票(県325,826票) (小松裕)</p> <p>神谷幸太郎 NHK受信料を支払わない方法を教える党 508票(県17,559票)</p> <p>(14,116,462円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

1 永久選挙人名簿登録人員

区分	6月1日	9月1日	12月1日	3月1日
男	19,962 人	19,844 人	19,798 人	19,755 人
女	21,248	21,151	21,113	21,080
計	41,210	40,995	40,911	40,835

2 在外選挙人名簿登録人員(令和4年3月1日現在)

区 分	人 員
男	10 人
女	21
計	31

3 選挙管理委員会委員及び補充員

選任区分	氏名	選任年月日	任期
委員長	中島 弘雄	令和2年2月8日	令和6年2月7日
同職務代理者	小口 啓子		
委員	山田 一彦		
委員	小口 喜視		
補充員	松下 正樹		
補充員	濱 道夫		
補充員	高林あつ子		
補充員	小坂 勝樹		

監 查 委 員

第1 概説

関係法令等に基づき、定例監査、行政監査、財政援助団体等に対する監査、例月出納検査、決算審査及び財政健全化判断比率等審査を実施した。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
監査事務	<p>1 監査</p> <p>(1) 定例監査 財務に関する事務の執行と経営に係る事業の管理について実施した。 ・一般会計（学校、保育園含む。）、特別会計、基金、企業会計 10日間</p> <p>(2) 行政監査 テーマを「債権管理事務について」とし、定例監査と同時に実施した。</p> <p>(3) 財政援助団体等に関する監査 岡谷市観光協会を対象に実施した。 1日間</p> <p>(4) 工事監査 今井上向配水池築造工事を対象に実施した。 1日間</p> <p>2 例月出納検査 会計管理者（企業出納員）の行う現金（歳入歳出外現金及び基金に属する現金を含む。）の出納事務について、毎月例日を定め検査を実施した。 月1回</p> <p>3 決算審査 市長から提出された決算書及び関係書類の審査を実施した。 ・一般会計、特別会計、基金 7日間 ・企業会計 1日間</p> <p>4 財政健全化判断比率等審査 市長から提出された実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率及び資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類について、決算審査と同時に実施した。 (4,306,731円)</p>

* 監査結果等については、公告するとともに岡谷市ホームページに掲載した。

第3 主要な統計、行政資料等

監査委員

選任区分	氏名	選任年月日	任期
識見監査委員 (代表監査委員)	小口 明彦	平成29年 6月 1日 (平成25年 6月 1日)	令和 3年 5月31日 (2期)
〃	山岸 徹	令和 3年 6月 1日	令和 7年 5月31日 (1期目)
識見監査委員	宮坂 正志	令和元年 6月 1日	令和 5年 5月31日 (1期目)
議会選出監査委員	中島 保明	令和元年 5月21日	令和 3年 5月17日
〃	藤森 博文	令和 3年 5月18日	議員の任期

公 平 委 員 会

第1 概説

公平委員会では、職員団体登録事項変更届に関する審査を行った。また、人事行政の運営等の状況に係る公平委員会報告事項について、報告を行った。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容
公平委員会事務	1 公平委員会開催 3回 2 職員団体登録事項変更 当委員会に登録のある団体は、岡谷市職員労働組合、岡谷市公立学校教職員組合の2組合である。 ・5月6日に岡谷市公立学校教職員組合から登録事項変更届が提出され、5月19日の委員会において受理した。 ・6月1日に岡谷市職員労働組合から役員変更届が提出され、6月9日の委員会において受理した。 <p style="text-align: right;">(161,142円)</p>

第3 主要な統計、行政資料等

公平委員会委員

選任区分	氏名	選任年月日	任期
委員長	林 和子	令和 3年4月1日	令和7年3月31日 (2期目)
同職務代理者	三枝 正幸	平成30年4月1日	令和4年3月31日 (1期)
委員	宮坂 大吾	令和 2年4月1日	令和6年3月31日 (1期目)

農 業 委 員 会

第1 概説

農業委員会では、農地法（以下「法」という。）に基づく権利の許可関係事務のほか、農業者の農地利用の調整、農業振興に関する調査、研究等を行った。

農地等の利用の最適化の推進については、農地の利用状況調査及び意向調査により農地の状況を把握し、貸したい農地と耕作希望者をマッチングする貸し借り相談会を開催するとともに、貸出し農地希望者には、農地バンクへの登録を勧め、農地の有効利用及び遊休農地の発生防止、解消を図った。

また、専門部会のうち、農産物振興対策部会では、防護ネットの設置や周囲に刺激の強いにおいの作物を植えるなど、獣害対策を施したシルクスイートの試験栽培を行い、収穫方法の研究や今後の方向性について検討した。農業組織育成部会では、担い手組織の強化等農業組織を支援するとともに、農業団体と交流を行うなど農業組織等との連携に努めた。

第2 実績総括

主要な事務事業	内 容	
農業委員会事務	1 法各条処理	
	（1）農地権利移転関係（法第3条）	15件
	（2）権利移転のない転用関係（法第4条）	4件
	（3）権利移転の伴う転用関係（法第5条）	85件
	（4）貸付地の解約関係（法第18条）	11件
	（5）農地転用許可後の計画変更	7件
	（6）許可取り消し関係	0件
	（7）許可不要事案	0件
	2 調停・あっせん・啓発・答申等	
	（1）農業に関する啓発	1回
	（2）農業委員会委員研修	7回
	（3）農業者年金関係説明会	1回
	（4）農業団体との懇談会	1回
	（5）農地相談事業	30件
	3 諸証明	
	（1）法に基づく証明	2件
	（2）その他の証明	28件
	4 会議関係・その他	
	（1）農業委員会等開催状況	
	ア 農地調整、農業振興関係総会	12回
	イ 地区別現地調査	12回
	（2）その他の会議	
	ア 農産物振興対策部会	10回
	イ 農業組織育成部会	2回
		(7,378,432円)

第3 主要な統計、行政資料等

1 農地権利移転関係（法第3条）状況

権利別		区分		受理	処理	許可			取り 消し
		件	件			件	田 ㎡	畑 ㎡	
所有権 移 転	自作地	有償	12	12	12	884.00	2,595.00	3,479.00	0
		無償	3	3	3	0.00	1,446.00	1,446.00	0
	貸付地		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
	小 計		15	15	15	884.00	4,041.00	4,925.00	0
賃借権	設定		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
	移転		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
	小 計		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
使 用 賃借権	設定		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
	移転		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
	小 計		0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
合 計			15	15	15	884.00	4,041.00	4,925.00	0

2 農地転用関係（法第4条及び第5条）状況

目的別		区分		受理	処理	許可			取り 消し
		件	件			件	田 ㎡	畑 ㎡	
地方公共団体		0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
宅地造成		0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
その他		0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
地方公共団体以外		89	89	89	89	15,083.91	38,157.61	53,241.52	0
宅地造成		18	18	18	18	916.00	12,297.00	13,213.00	0
住宅		30	30	30	30	1,532.89	6,617.00	8,149.89	0
工員・社員社宅		0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
その他の住宅		1	1	1	1	828.00	0.00	828.00	0
工場・その他		17	17	17	17	3,839.02	9,099.61	12,938.63	0
その他の建物		3	3	3	3	0.00	751.00	751.00	0
道水路		0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
その他の施設		20	20	20	20	7,968.00	9,393.00	17,361.00	0
植林		0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
合 計			89	89	89	15,083.91	38,157.61	53,241.52	0

3 貸付地の解約関係（法第18条）状況

目的別		区分		受理	処理	許可			取り 消し
		件	件			件	田 ㎡	畑 ㎡	
許可	耕作目的	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
	転用目的	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0
通知	耕作目的	6	6	6	6	4,979.00	0.00	4,979.00	0
	転用目的	5	5	5	5	1,550.00	2,415.00	3,965.00	0
合 計			11	11	11	6,529.00	2,415.00	8,944.00	0

4 農地転用許可後の計画変更

許可別	区分	受理	処理	許 可			
				田	畑	計	
		件	件	件	m ²	m ²	m ²
法第4条		0	0	0	0.00	0.00	0.00
法第5条		7	7	7	1,118.00	5,388.00	6,506.00
合 計		7	7	7	1,118.00	5,388.00	6,506.00

5 許可不要事案（法施行規則第29条第1号の届出）処理状況

目的別	区分	受 理	処 理			
			田	畑	計	
		件	件	m ²	m ²	m ²
農業用施設		0	0	0.00	0.00	0.00

6 農地転用状況（法第4条、第5条関係分のみ）

年度別	区分	件 数	面 積		
			田	畑	計
		件	m ²	m ²	m ²
平成24年度		82	17,486.23	16,226.92	33,713.15
平成25年度		56	16,006.62	11,503.85	27,510.47
平成26年度		80	9,513.56	22,269.57	31,783.13
平成27年度		62	10,060.37	16,814.87	26,875.24
平成28年度		64	7,797.06	22,300.23	30,097.29
平成29年度		68	7,459.00	22,616.09	30,075.09
平成30年度		59	9,252.66	20,058.97	29,311.63
令和元年度		59	17,232.25	22,726.47	39,958.72
令和2年度		80	15,716.41	29,370.53	45,086.94
令和3年度		89	15,083.91	38,157.61	53,241.52

7 農業委員会の構成

（令和4年3月31日現在）

選 出 区 分	定数	現在数	備 考
農業委員	8 人	8 人	うち女性2名
農地利用最適化推進委員	3	3	
計	11	11	

（注） 第25期農業委員会 会長 宮澤淑 会長代理 井上昌輝

